

第2回宇陀市総合計画審議会 議事次第

日時：令和3年8月31日（火）

午前10時～

場所：市役所4階大会議室

【次第】

- 1 開会
- 2 市民アンケート等の結果について【資料1】
- 3 2020年度施策に対する検証結果について【資料2、資料3】
- 4 今後の策定について
 - ・市長マニフェストの反映について【資料4】
 - ・SDGsの取組みについて【資料5】
- 5 ワークショップについて【資料6】
- 6 その他

【配布資料】

- ・資料1 各種アンケート調査の結果
- ・資料2 目指すまちの姿別目標値に対する状況
- ・資料3 2020年度評価検証結果
- ・資料4 市長マニフェスト
- ・資料5 SDGsと自治体の取組み
- ・資料6 ワークショップの概要

1. アンケート調査の実施について

■ 各種アンケートの目的

- ・中期基本計画の策定にあたり、前期基本計画の取組みに対する市民および行政職員からの評価を把握するためにアンケート調査を実施した。
- ・また、これまでの取組みに対する評価以外にも、市民のニーズを幅広く把握するため、アンケート調査は市民アンケート調査以外に、「子育て世代」「中学生」「高校生」「若者世代」「転入者」「転出者」「宇陀市内の事業所」を対象としたアンケート調査を実施した。

■ 各種アンケートの回収結果

	予定数	配布数	回答数	回答率
合計	6,630	6,122	2,731	44.6
市民アンケート	3,000	2,814	1,064	37.8
子育て世代	560	413	113	27.4
中学生	600	606	561	92.6
高校生	160	160	158	98.8
若年層	500	495	138	27.9
転入者	500	467	109	23.3
転出者	500	380	71	18.7
事業所	400	377	137	36.3
職員	410	410	380	92.7

(令和3年8月20日時点)

■ アンケート結果における評価方法について

- ・アンケートで設定した5段階評価の結果を下記の過程で数値化した。

<数値化の過程>

① 5段階評価の選択肢毎に点数を設定

選択肢	満足度	満足	やや満足	どちらともいえない(どちらでもない)	やや不満	不満
	充実度	充実している	まあ充実している			あまり充実していない
重要度	重要である	やや重要である		あまり重要ではない	重要ではない	
設定した点数	2点	1点	0点	-1点	-2点	

② 施策毎に合計点を算出の上、回答者数で除算して、平均を算出

⇒満足度(職員アンケートでは充実度)、重要度として位置付け

③ 満足度(充実度)と重要度を縦軸・横軸で整理して、散布図化

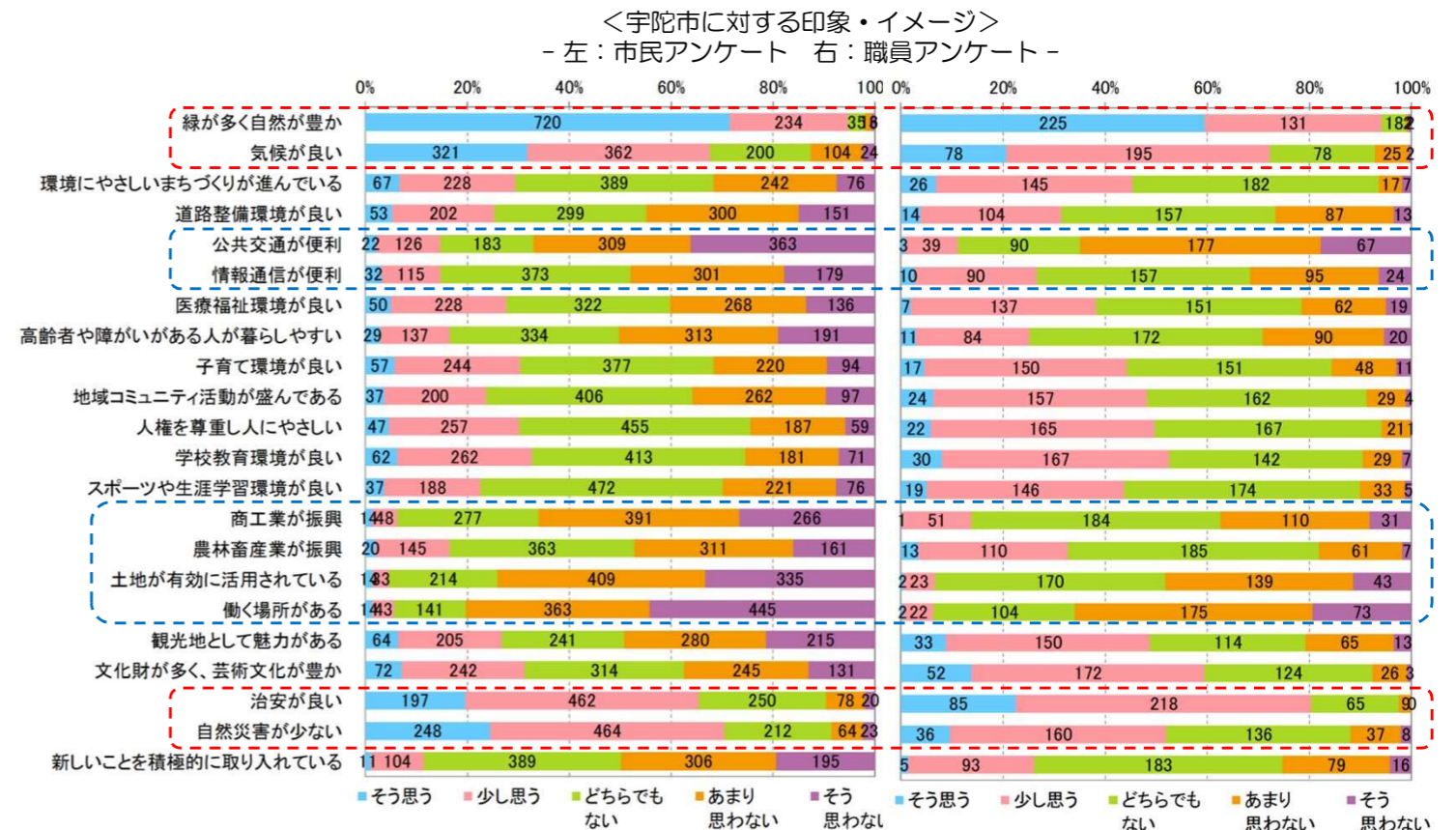
2. アンケートの調査の結果について

■ 宇陀市に対する印象・イメージ(宇陀市の良さ)について

- ・宇陀市の住みやすさについては、いずれのアンケートの結果でも「住みやすい」「まあまあ住みやすい」という肯定的な意見が約60%であった。
- ・一方で、宇陀市での子育てのしやすさについては、住みやすさよりも肯定的な回答が減少し、子育て世代アンケートで約35%、職員アンケートでは約45%であった。



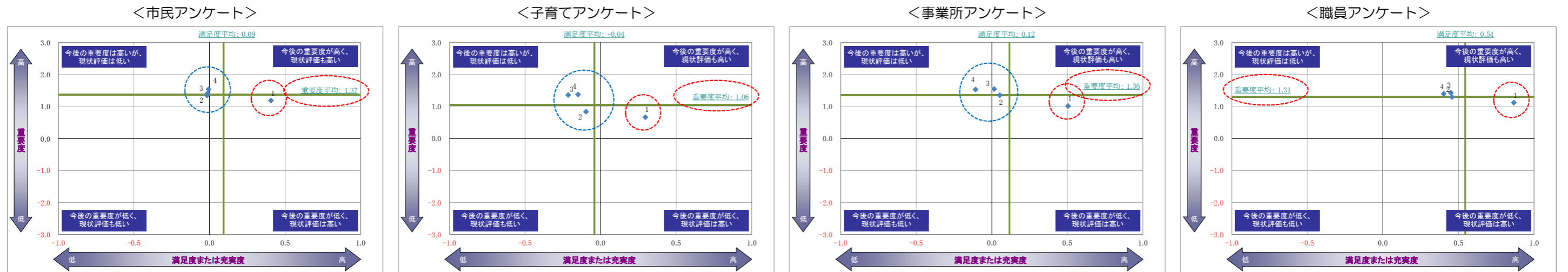
- ・宇陀市に対する印象・イメージでは「緑が多く自然が豊か」「気候が良い」「治安が良い」「自然災害が少ない」で「そう思う」「少し思う」という肯定的な意見が多い。
- ・一方で、「公共交通が便利」「情報通信が便利」「商工業が振興」「農林畜産業が振興」「土地が有効に活用されている」「働く場所がある」においては、「あまり思わない」「そう思わない」という否定的な意見が多くなる傾向にある。
- ・上記の傾向は、市民アンケート以外の各アンケートでも同様であった。
- ・市民アンケートと職員アンケートを比較すると、「文化財が多く、芸術文化が豊か」「観光地として魅力がある」の項目をはじめとし、「子育て環境が良い」「地域コミュニティ活動が盛んである」「人権を尊重し人にやさしい」「学校教育環境が良い」「スポーツや生涯学習環境が良い」において評価に差がみられる(特に、「少し思う」の割合に差がみられる)。



■ 前期基本計画における施策の方向性に対する満足度と重要度について

【 1. 健幸なまち 】

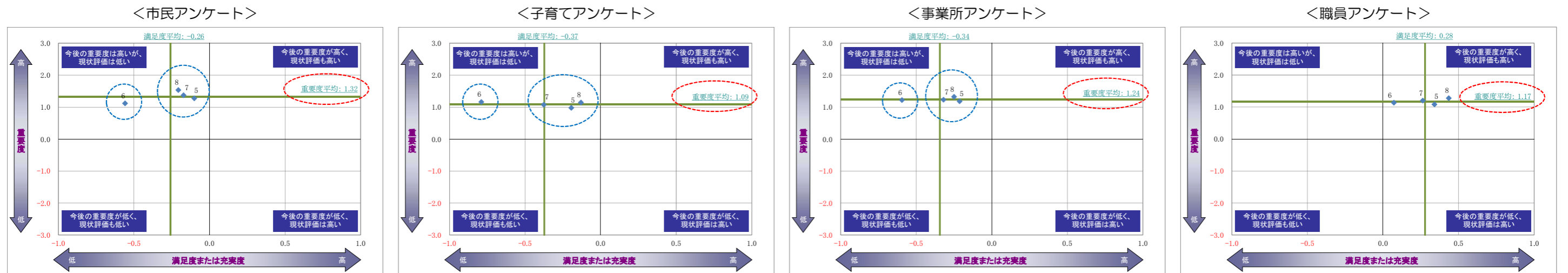
- 重要度は他の目指すまちの姿のものと比較して高くなっている。
- 満足度では、「1：「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現」がいずれのアンケートでも高い。その他は、市民・子育て・事業者アンケートで満足度が中央値（0点）付近に集中している。



(施策の方向性) 1：「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現 2：みんなの幸せを支える福祉環境づくり 3：結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 4：地域医療体制の充実

【 2. 暮らしやすいまち 】

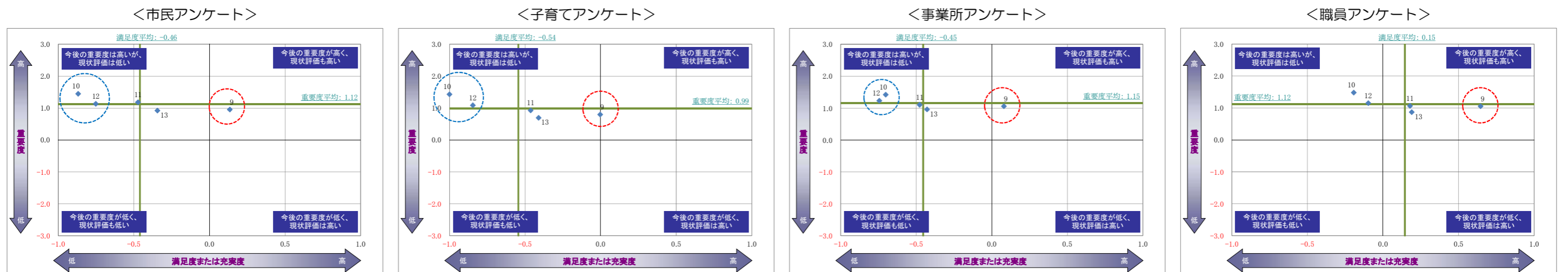
- 重要度は他の目指すまちの姿のものと比較して高めとなっている。
- 満足度では、市民・子育て・事業者アンケートでいずれも中央値～マイナス値となっており、特に「6：移住・定住の促進強化」の満足度が低い。



(施策の方向性) 5：みんなが住み良いまちづくりの実現 6：移住・定住の促進強化 7：公共インフラの持続可能な整備・維持・活用 8：災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

【 3. 活力のあるまち 】

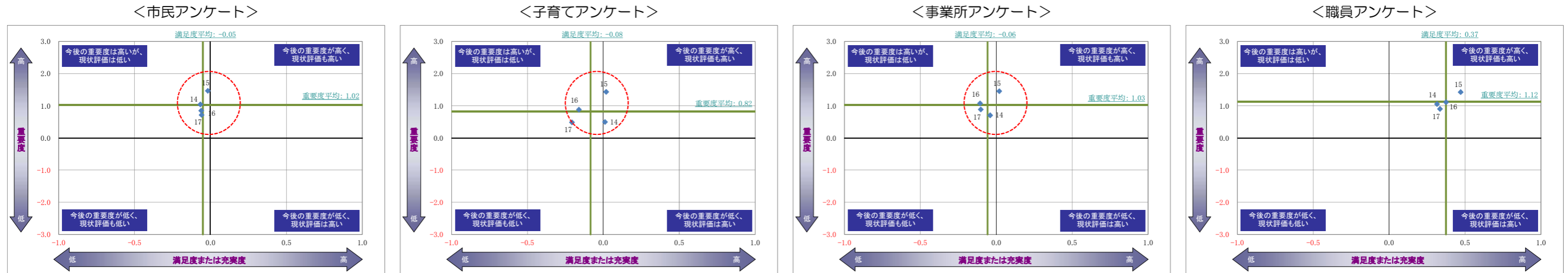
- 重要度は全てのアンケートで概ね近い値となっており、「9：地域資源の保全及び産業と連携した活用」はいずれのアンケートでも満足度がやや高い。
- その他は、市民・子育て・事業者アンケートで満足度がいずれもマイナス値となっており、特に「10：地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成」「12：商工業の再生・活性化」の満足度が低い。



(施策の方向性) 9：地域資源の保全及び産業と連携した活用 10：地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成 11：基幹産業である農林業の再生・活性化 12：商工業の再生・活性化 13：観光戦略の推進

【 4. 生涯輝くまち 】

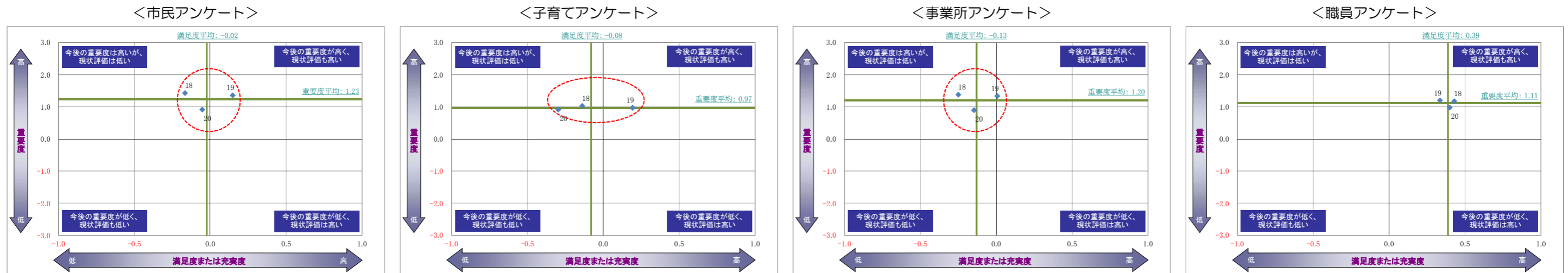
- ・重要度は全てのアンケートで概ね近い値となっている。
- ・満足度では、市民・子育て・事業者アンケートで中央値付近に集中している。



(施策の方向性) 14：人権を大切にする共生のまちづくりの実現 15：子どもたちの教育環境の充実 16：多様な学びの場の整備・充実 17：スポーツ・芸術・文化の振興

【 5. 自然豊かなまち 】

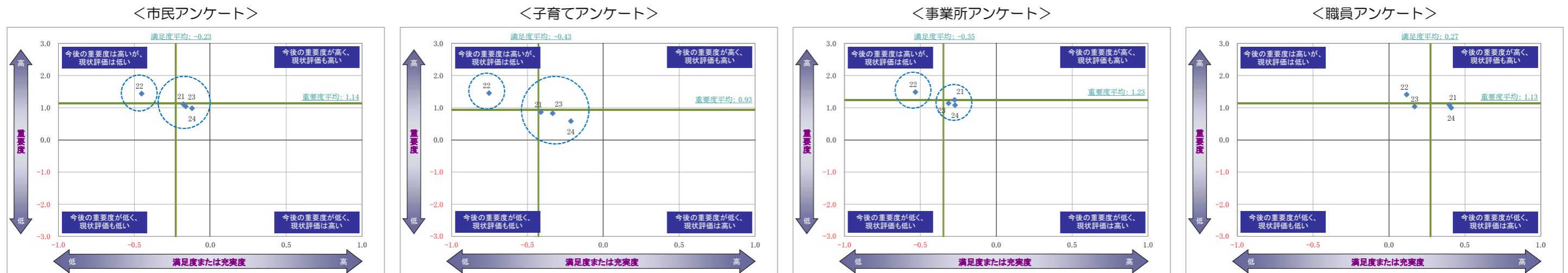
- ・重要度は全てのアンケートで概ね近い値となっている。
- ・満足度では、市民・子育て・事業者アンケートで中央値付近に集中しており、「19：生活環境の整備・充実」の満足度がやや高くなっている。



(施策の方向性) 18：豊かな自然環境の保全・活用 19：生活環境の整備・充実 20：公園・緑地の整備・活用

【 6. 地域力を発揮するまち 】

- ・重要度は全てのアンケートで概ね近い値となっている。
- ・満足度では、市民・子育て・事業者アンケートでは満足度がいずれも中央値～マイナス値となっており、特に「22：移住・定住の促進強化」の満足度が低い。

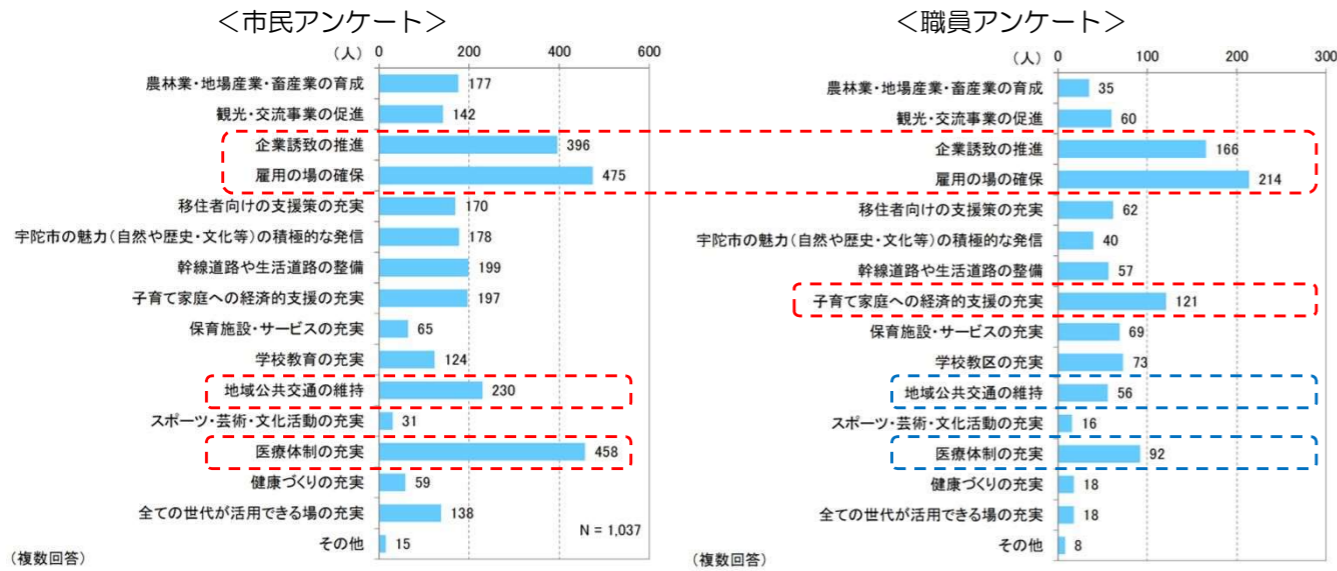


(施策の方向性) 21：市民と行政の協働のまちづくり 22：健全な行政運営の推進 23：広域行政の推進 24：地域力の再生・強化

■ 今後のまちづくりに向けた取組みについて

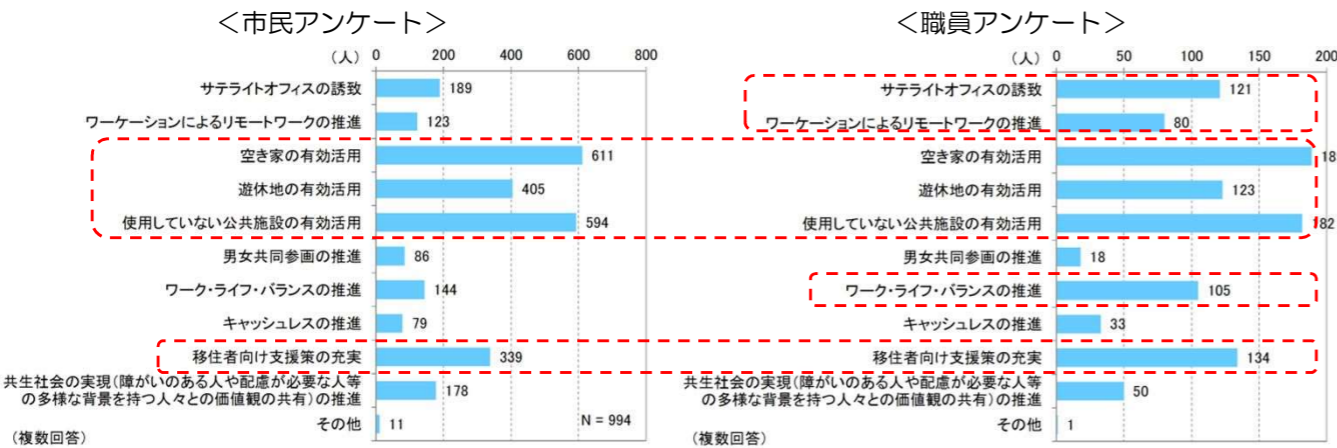
【人口減少・地域活性化対策】

- ・市民アンケートでは、「企業誘致の推進」「雇用の場の確保」「医療体制の充実」が上位の回答となった。また、「地域公共交通の維持」が次いで回答が多かった。
- ・職員アンケートでは、「企業誘致の推進」「雇用の場の確保」「子育て家庭への経済的支援の充実」が上位の回答となっており、「医療体制の充実」「地域公共交通の維持」の回答が市民アンケートと比較して少ない傾向にある。



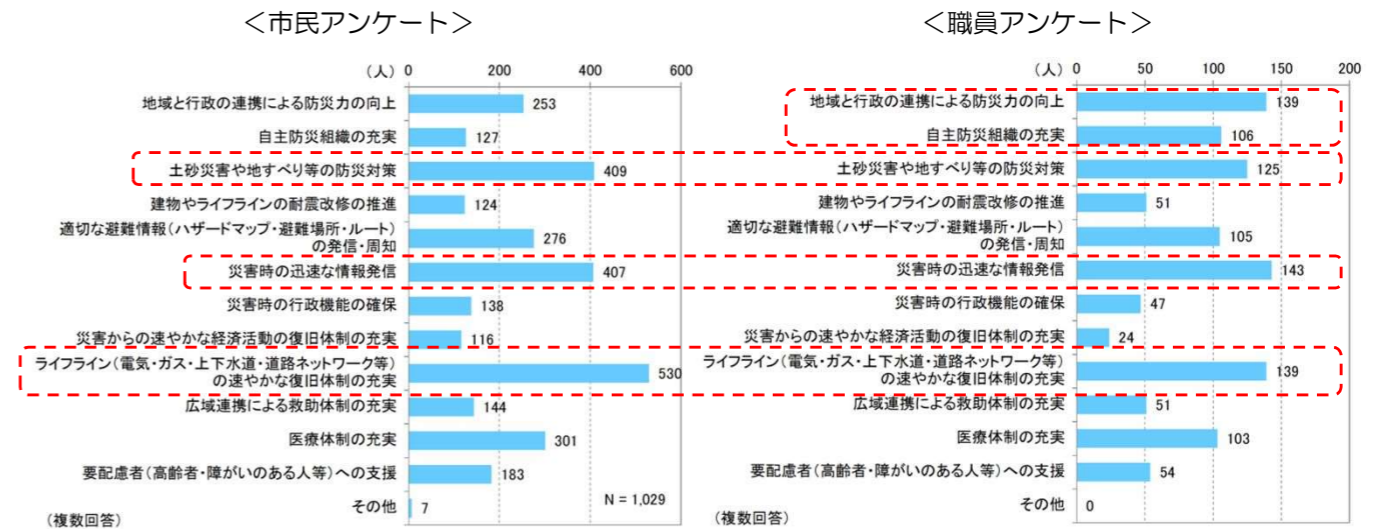
【ライフスタイルの多様化への対応】

- ・市民アンケートでは、「空き家の有効活用」「遊休地の有効活用」「使用していない公共施設の有効活用」「移住者向け支援策の充実」が上位の回答となった。
- ・職員アンケートでも、「空き家の有効活用」「遊休地の有効活用」「使用していない公共施設の有効活用」「移住者向け支援策の充実」が上位となっており、その他に「サテライトオフィスの誘致」「ワーク・ライフ・バランスの推進」「ワーケーションによるリモートワークの推進」の回答が市民アンケートと比較して多い傾向にある。



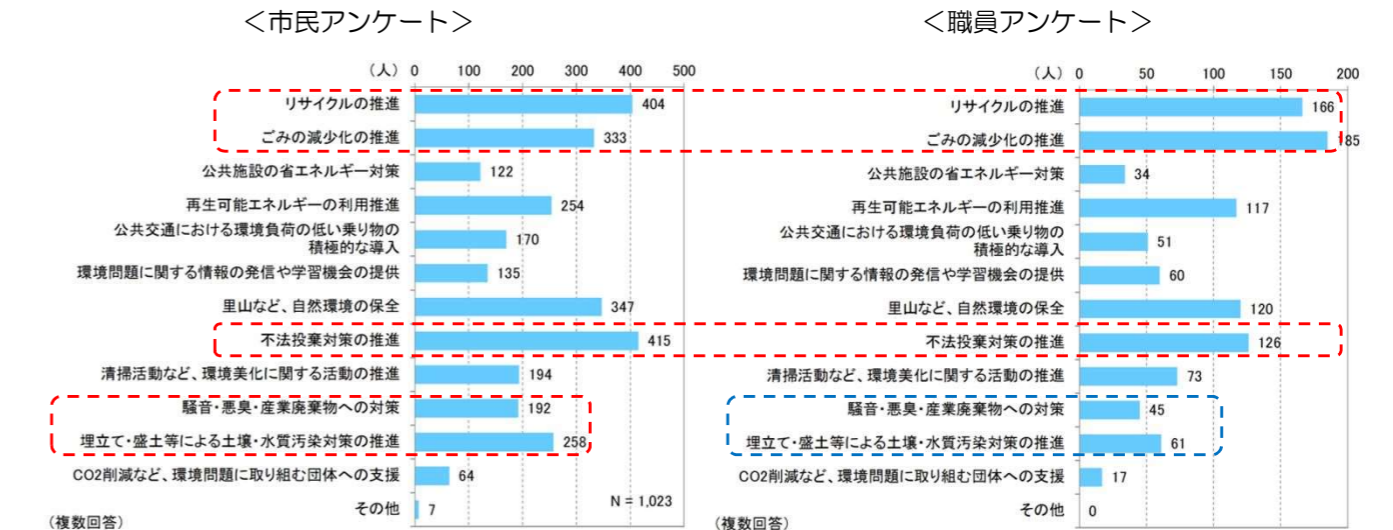
【自然災害への対応】

- ・市民アンケートでは、「土砂災害や地すべり等の防災対策」「災害時の迅速な情報発信」「ライフラインの速やかな復旧体制の充実」が上位の回答となった。
- ・職員アンケートでは、「土砂災害や地すべり等の防災対策」「災害時の迅速な情報発信」「ライフラインの速やかな復旧体制の充実」が上位の回答となっており、その他に、「地域と行政の連携による防災力の向上」「自主防災組織の充実」の回答が市民アンケートと比較して多い傾向にある。



【自然環境問題への対応】

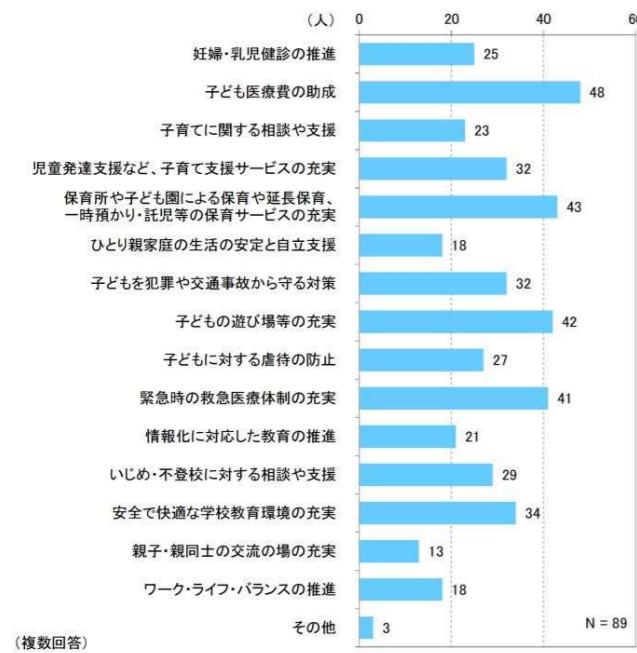
- ・市民アンケートでは、「リサイクルの推進」「ごみの減少化の推進」「不法投棄対策の推進」が上位の回答となった。
- ・職員アンケートでは、「リサイクルの推進」「ごみの減少化の推進」「不法投棄対策の推進」が上位の回答となっており、「騒音・悪臭・産業廃棄物への対策」「埋立て・盛土等による土壌・水質汚染対策の推進」の回答が市民アンケートと比較して少ない傾向にある。



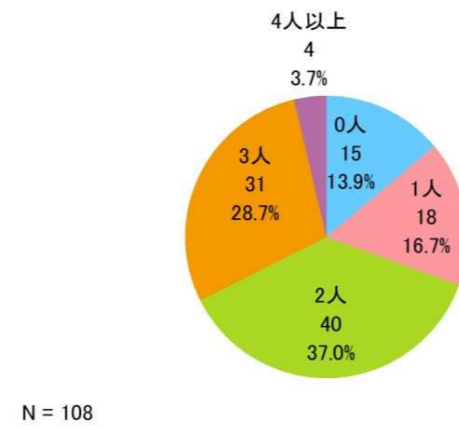
【子育て支援の取組み】

- 子育て世代アンケートにおいて、今後、子育て支援に期待することや重要だと思うことでは、「子ども医療費の助成」「保育所や子ども園による保育や延長保育、一時預かり・託児等の保育サービスの充実」「子どもの遊び場等の充実」「緊急時の救急医療体制の充実」が上位の回答となった。
- また、将来的に欲しい子どもの人数は、「2人」が最も多く、次いで「3人」が多くなっている。

＜重要だと思う子育ての取組み＞



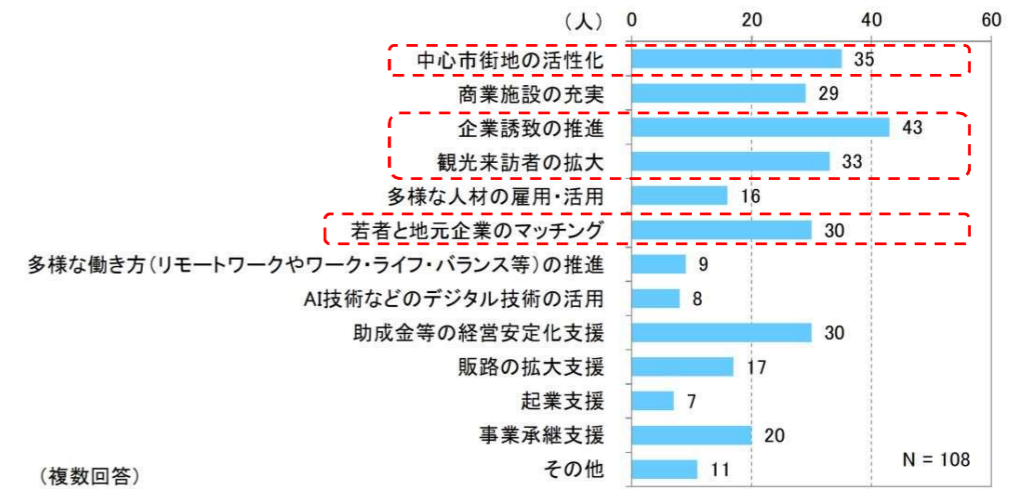
＜将来的に欲しいと思う子どもの人数＞



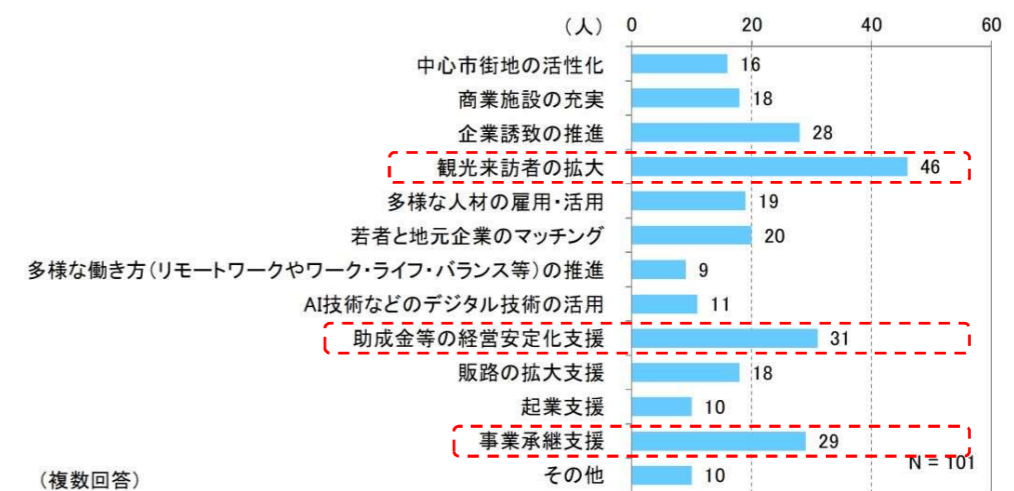
【事業継続のための取組み】

- 事業所アンケートにおいて、今後、事業継続や地域活性化のために重要だと思うことについては、「中心市街地の活性化」「企業誘致の推進」「観光来訪者の拡大」「若者と地元企業のマッチング」が上位の回答となった。
- アフターコロナ時を見据えて必要だと思う取組みについては、「観光来訪者の拡大」「助成金等の経営安定化支援」「事業継承支援」が上位の回答となった。

＜今、必要な取組み＞



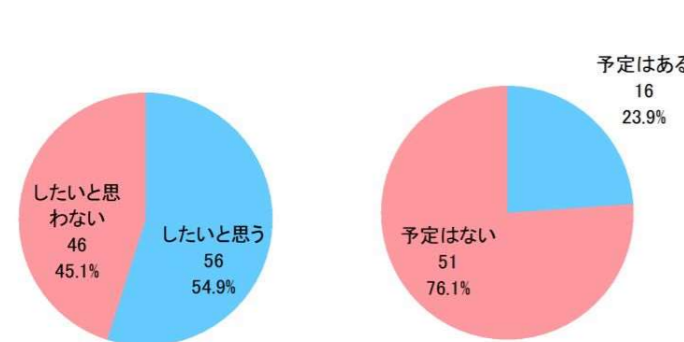
＜アフターコロナ時に必要だと思う取組み＞



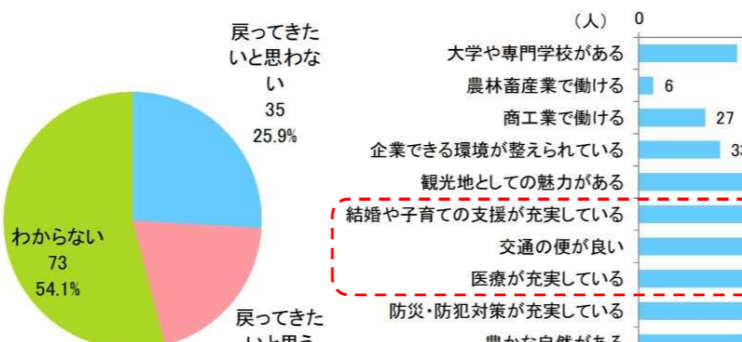
【定住促進のための取組み】

- 転入者アンケートでは、将来的に「宇陀市に定住したい」と回答した割合は約55%となった。一方で、転出者アンケートでは、今後宇陀市に戻る予定があるかについて約76%が「予定はない」と回答した。
- 若者世代・高校生アンケートでは、就学・就業で宇陀市を離れた後、将来的に宇陀市に戻ってきたいかの問題に対して、「戻ってきたいと思わない」の割合が高い。
- また、戻ってくるためにどのようなまちであればと良いかについては、「結婚や子育て支援が充実している」「交通の便が良い」「医療が充実している」「魅力的な店や商店街がある」「観光地としての魅力がある」の回答が多かった。

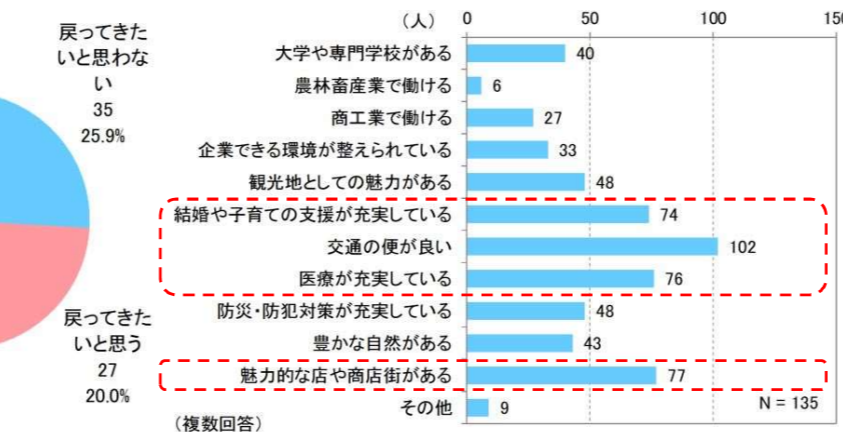
＜転入者の定住意向＞



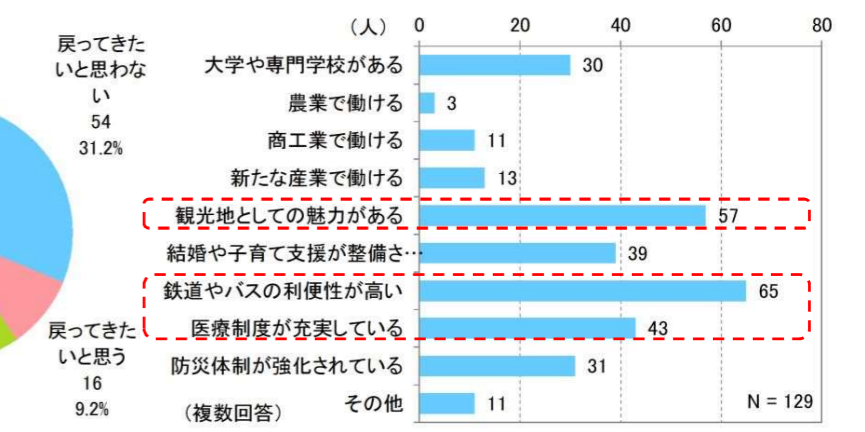
＜転出者の将来的な宇陀市での居住意向＞



＜若者世代の将来的な居住意向と望むまちの姿＞



＜高校生の将来的な居住意向と望むまちの姿＞

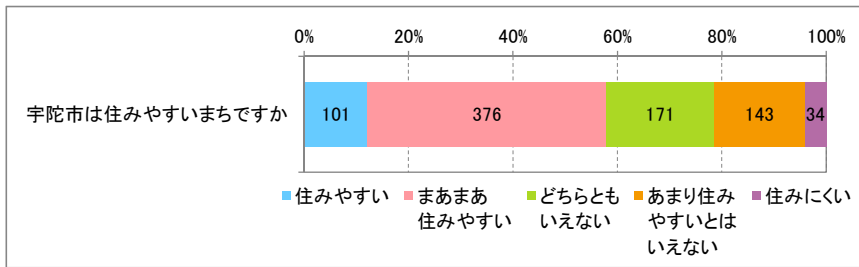


市民アンケート

質問1 宇陀市での生活についておたずねします。

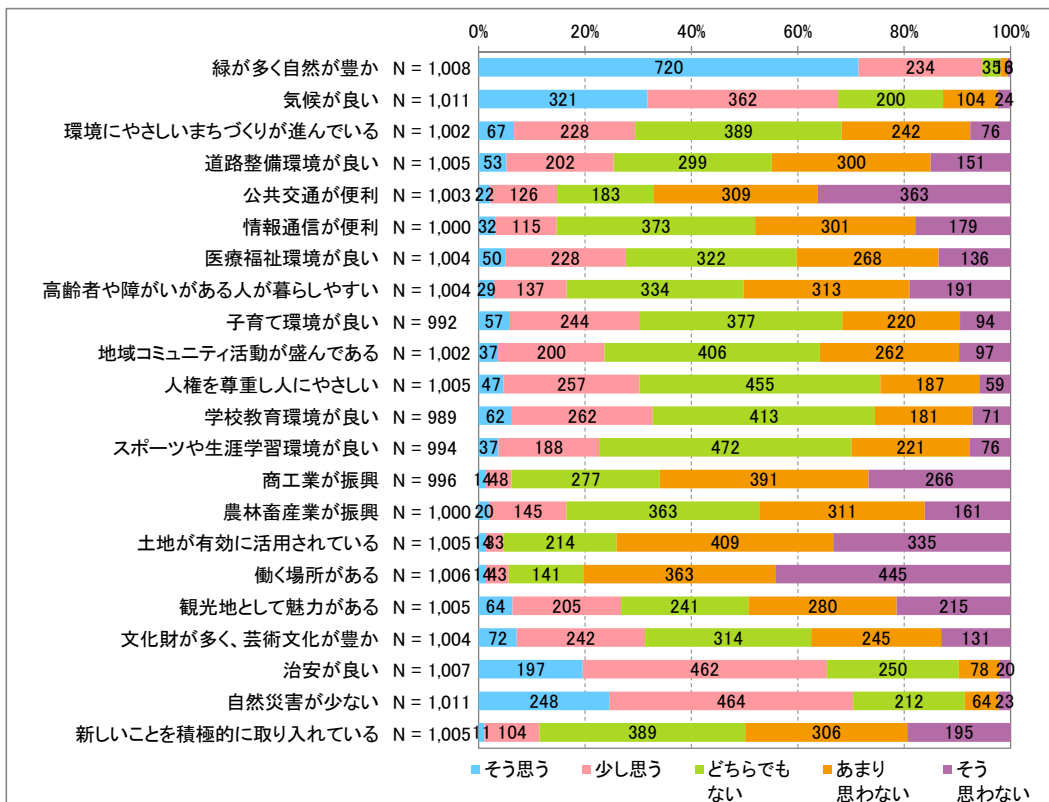
1-1 あなたにとって宇陀市は住みやすいまちですか。 【〇は1つ】

	住みやすい	まあまあ 住みやすい	どちらとも いえない	あまり住み やすいとは いえない	住みにくい	計
宇陀市は住みやすいまちですか	101	376	171	143	34	825



1-2 あなたは宇陀市についてどのような印象・イメージをお持ちですか。最も近いものを選んで〇をつけてください。 【それぞれ〇は1つ】

	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり 思わない	そう 思わない	計
緑が多く自然が豊か	720	234	35	13	6	1008
気候が良い	321	362	200	104	24	1011
環境にやさしいまちづくりが進んでいる	67	228	389	242	76	1002
道路整備環境が良い	53	202	299	300	151	1005
公共交通が便利	22	126	183	309	363	1003
情報通信が便利	32	115	373	301	179	1000
医療福祉環境が良い	50	228	322	268	136	1004
高齢者や障がいがある人が暮らしやすい	29	137	334	313	191	1004
子育て環境が良い	57	244	377	220	94	992
地域コミュニティ活動が盛んである	37	200	406	262	97	1002
人権を尊重し人にやさしい	47	257	455	187	59	1005
学校教育環境が良い	62	262	413	181	71	989
スポーツや生涯学習環境が良い	37	188	472	221	76	994
商工業が振興	14	48	277	391	266	996
農林畜産業が振興	20	145	363	311	161	1000
土地が有効に活用されている	14	33	214	409	335	1005
働く場所がある	14	43	141	363	445	1006
観光地として魅力がある	64	205	241	280	215	1005
文化財が多く、芸術文化が豊か	72	242	314	245	131	1004
治安が良い	197	462	250	78	20	1007
自然災害が少ない	248	464	212	64	23	1011
新しいことを積極的に取り入れている	11	104	389	306	195	1005



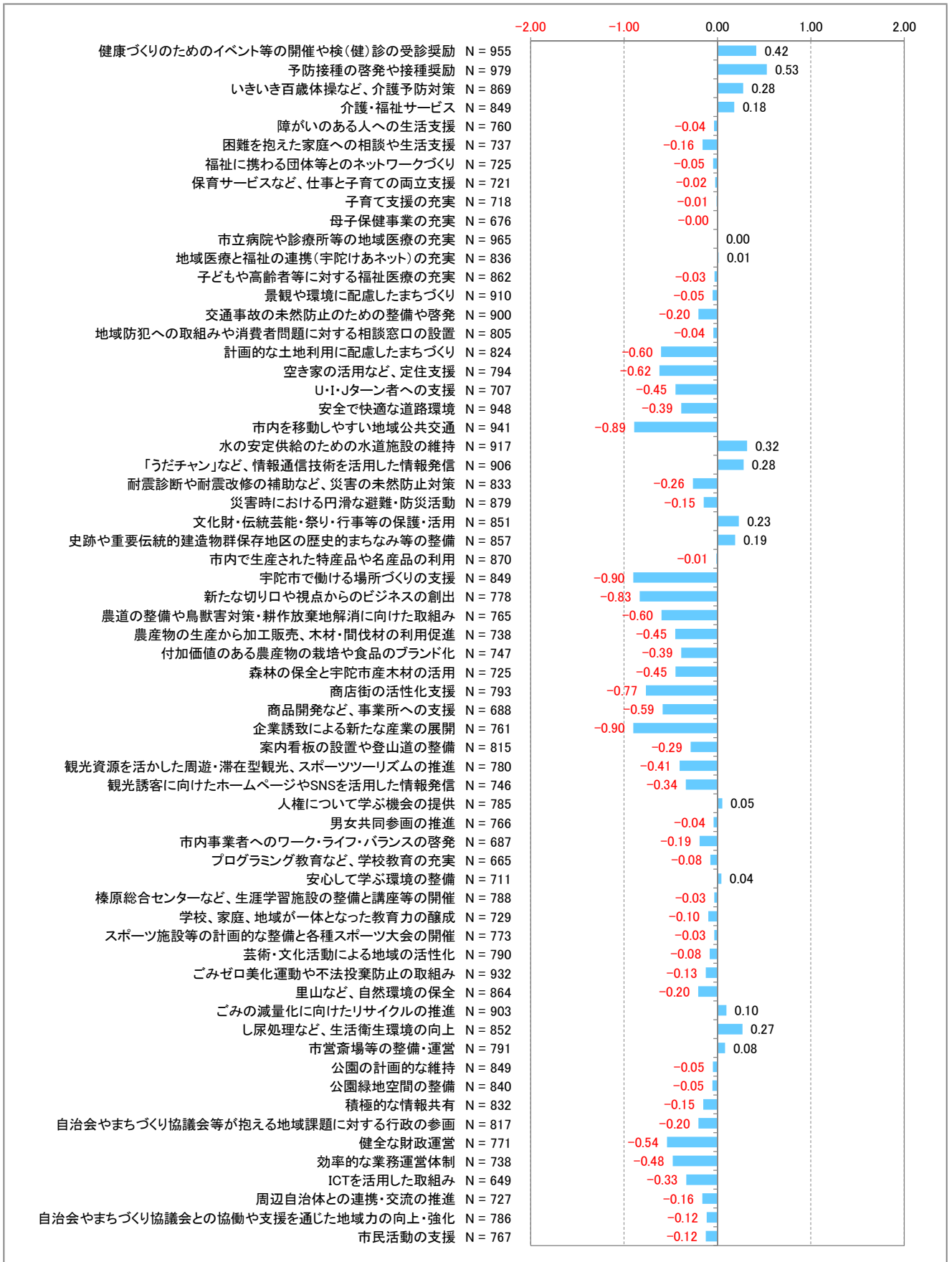
質問2 第2次宇陀市総合計画の前期基本計画の取組みに対する満足度・重要度についておたずねします。

2-1 宇陀市では、24の施策の方向性の下に、64の施策を位置づけて、取り組んできました。

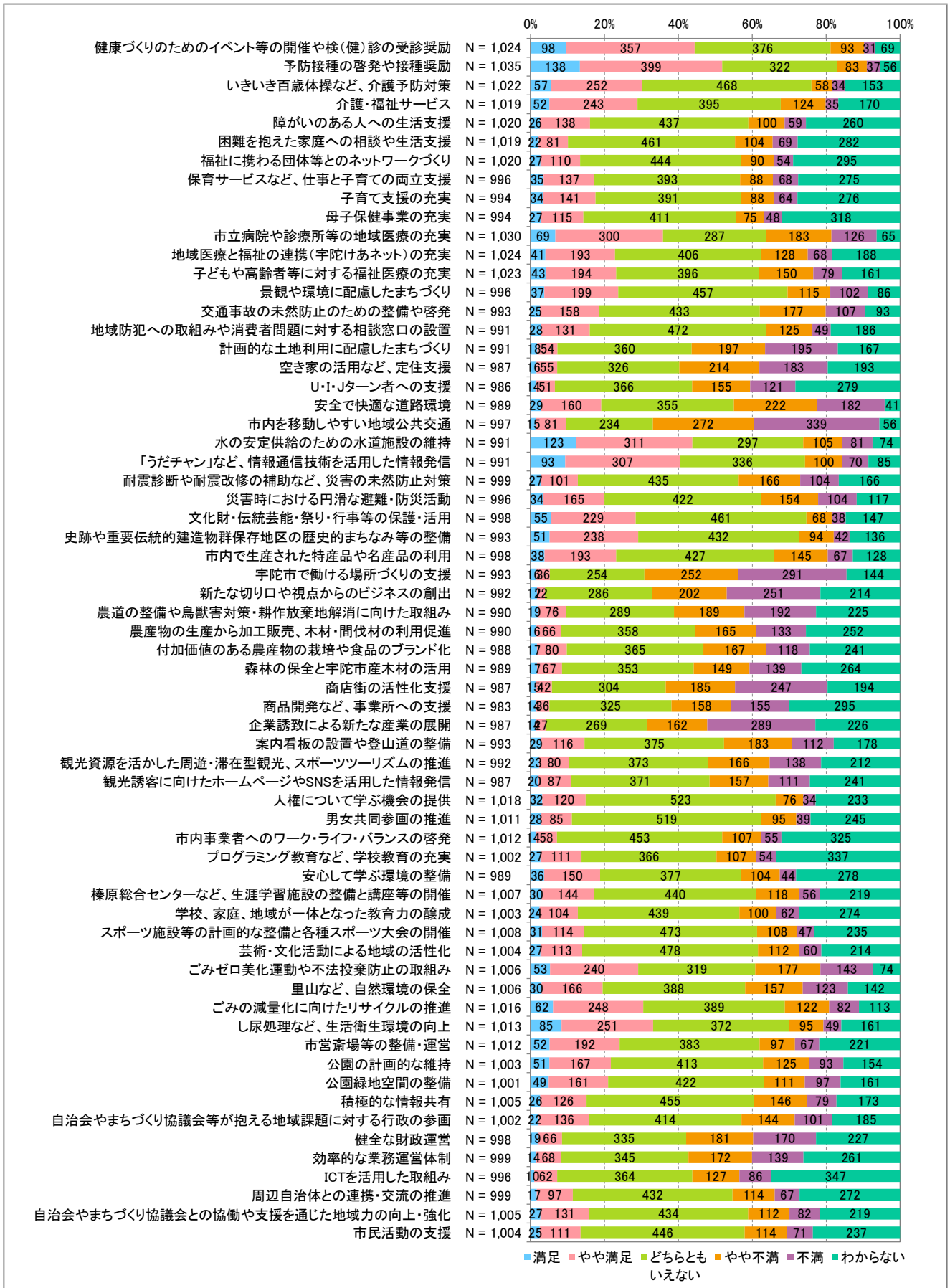
それらの取組みに対するあなたの満足度とあなたが考える今後のまちづくりにおける重要度を教えてください。

【それぞれ〇は1つ】

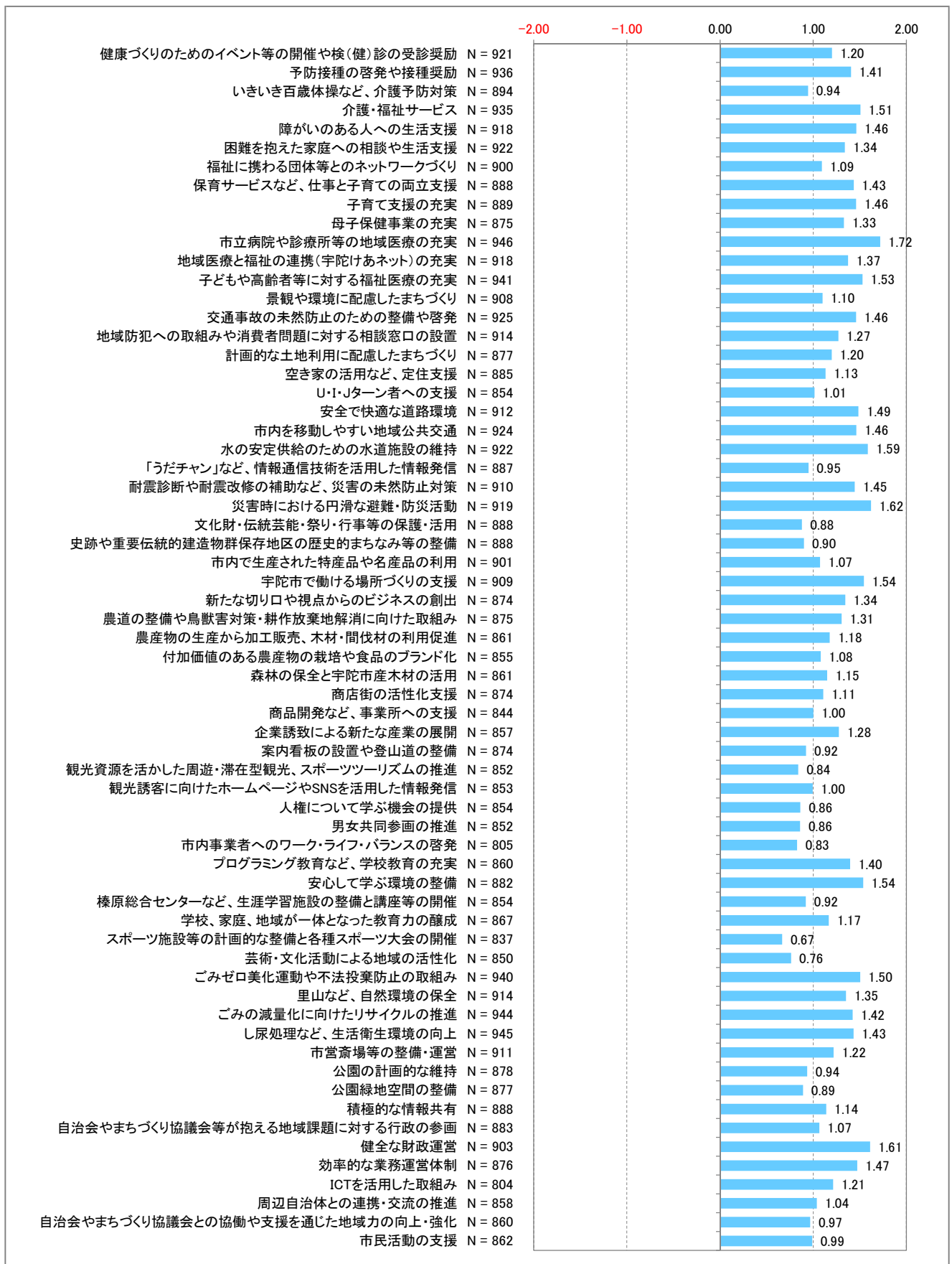
満足度	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	98	357	376	93	31	69	1024
2 予防接種の啓発や接種奨励	138	399	322	83	37	56	1035
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	57	252	468	58	34	153	1022
4 介護・福祉サービス	52	243	395	124	35	170	1019
5 障がいのある人への生活支援	26	138	437	100	59	260	1020
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	22	81	461	104	69	282	1019
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	27	110	444	90	54	295	1020
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	35	137	393	88	68	275	996
9 子育て支援の充実	34	141	391	88	64	276	994
10 母子保健事業の充実	27	115	411	75	48	318	994
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	69	300	287	183	126	65	1030
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	41	193	406	128	68	188	1024
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	43	194	396	150	79	161	1023
14 景観や環境に配慮したまちづくり	37	199	457	115	102	86	996
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	25	158	433	177	107	93	993
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	28	131	472	125	49	186	991
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	18	54	360	197	195	167	991
18 空き家の活用など、定住支援	16	55	326	214	183	193	987
19 U・I・Jターン者への支援	14	51	366	155	121	279	986
20 安全で快適な道路環境	29	160	355	222	182	41	989
21 市内を移動しやすい地域公共交通	15	81	234	272	339	56	997
22 水の安定供給のための水道施設の維持	123	311	297	105	81	74	991
23 「うだちゃん」など、情報通信技術を活用した情報発信	93	307	336	100	70	85	991
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	27	101	435	166	104	166	999
25 災害時における円滑な避難・防災活動	34	165	422	154	104	117	996
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	55	229	461	68	38	147	998
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	51	238	432	94	42	136	993
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	38	193	427	145	67	128	998
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	16	36	254	252	291	144	993
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	17	22	286	202	251	214	992
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	19	76	289	189	192	225	990
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	16	66	358	165	133	252	990
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	17	80	365	167	118	241	988
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	17	67	353	149	139	264	989
35 商店街の活性化支援	15	42	304	185	247	194	987
36 商品開発など、事業所への支援	14	36	325	158	155	295	983
37 企業誘致による新たな産業の展開	14	27	269	162	289	226	987
38 案内看板の設置や登山道の整備	29	116	375	183	112	178	993
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	23	80	373	166	138	212	992
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	20	87	371	157	111	241	987
41 人権について学ぶ機会の提供	32	120	523	76	34	233	1018
42 男女共同参画の推進	28	85	519	95	39	245	1011
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	14	58	453	107	55	325	1012
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	27	111	366	107	54	337	1002
45 安心して学ぶ環境の整備	36	150	377	104	44	278	989
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	30	144	440	118	56	219	1007
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	24	104	439	100	62	274	1003
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	31	114	473	108	47	235	1008
49 芸術・文化活動による地域の活性化	27	113	478	112	60	214	1004
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	53	240	319	177	143	74	1006
51 里山など、自然環境の保全	30	166	388	157	123	142	1006
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	62	248	389	122	82	113	1016
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	85	251	372	95	49	161	1013
54 市営斎場等の整備・運営	52	192	383	97	67	221	1012
55 公園の計画的な維持	51	167	413	125	93	154	1003
56 公園緑地空間の整備	49	161	422	111	97	161	1001
57 積極的な情報共有	26	126	455	146	79	173	1005
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	22	136	414	144	101	185	1002
59 健全な財政運営	19	66	335	181	170	227	998
60 効率的な業務運営体制	14	68	345	172	139	261	999
61 ICTを活用した取組み	10	62	364	127	86	347	996
62 周辺自治体との連携・交流の推進	17	97	432	114	67	272	999
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	27	131	434	112	82	219	1005
64 市民活動の支援	25	111	446	114	71	237	1004



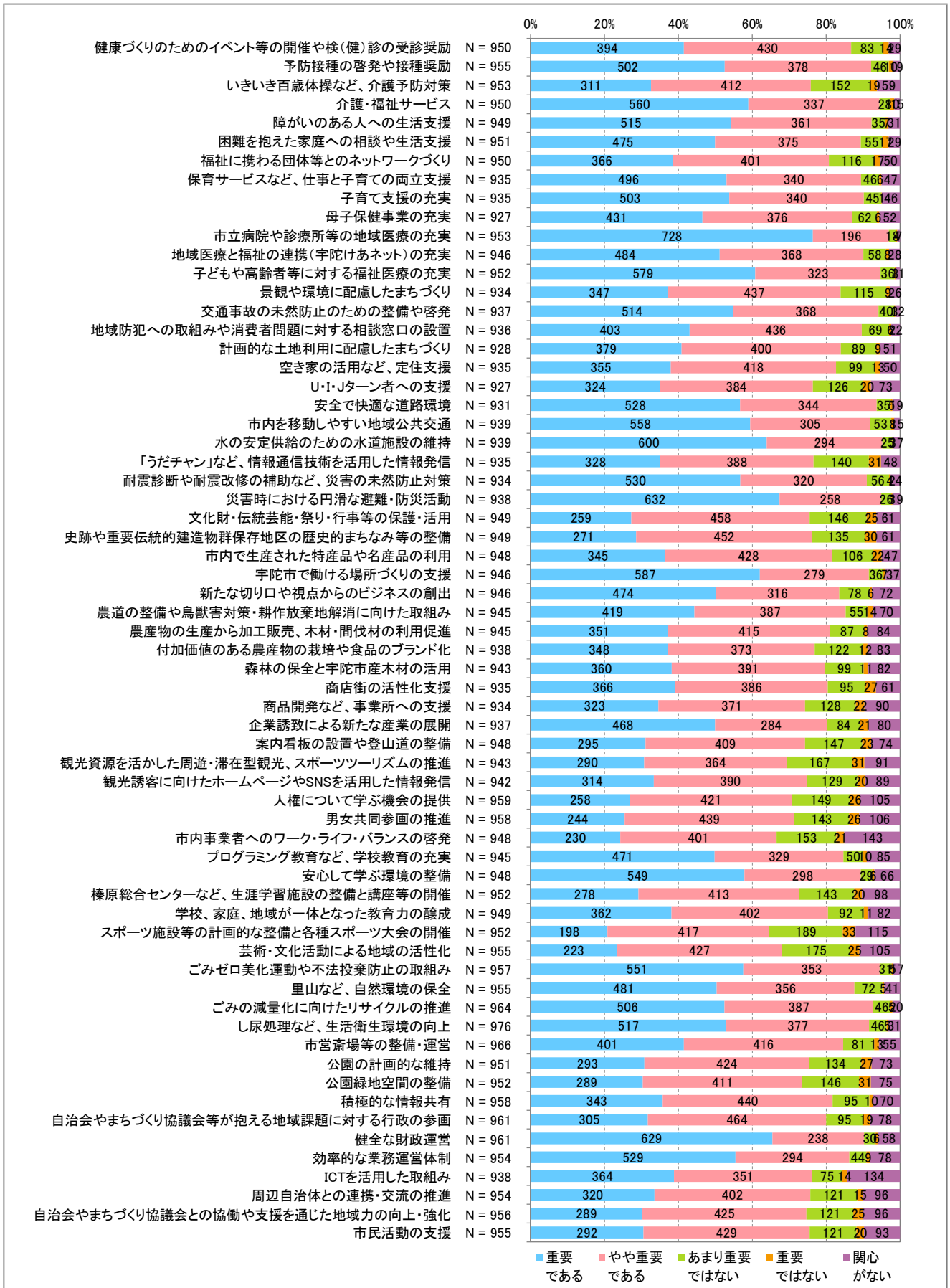
※ 「わからない」を除く。



重要度	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	関心が無い	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	394	430	83	14	29	950
2 予防接種の啓発や接種奨励	502	378	46	10	19	955
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	311	412	152	19	59	953
4 介護・福祉サービス	560	337	28	10	15	950
5 障がいのある人への生活支援	515	361	35	7	31	949
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	475	375	55	17	29	951
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	366	401	116	17	50	950
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	496	340	46	6	47	935
9 子育て支援の充実	503	340	45	1	46	935
10 母子保健事業の充実	431	376	62	6	52	927
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	728	196	18	4	7	953
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	484	368	58	8	28	946
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	579	323	36	3	11	952
14 景観や環境に配慮したまちづくり	347	437	115	9	26	934
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	514	368	40	3	12	937
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	403	436	69	6	22	936
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	379	400	89	9	51	928
18 空き家の活用など、定住支援	355	418	99	13	50	935
19 U・I・Jターン者への支援	324	384	126	20	73	927
20 安全で快適な道路環境	528	344	35	5	19	931
21 市内を移動しやすい地域公共交通	558	305	53	8	15	939
22 水の安定供給のための水道施設の維持	600	294	25	3	17	939
23 「うだチャン」など、情報通信技術を活用した情報発信	328	388	140	31	48	935
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	530	320	56	4	24	934
25 災害時における円滑な避難・防災活動	632	258	26	3	19	938
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	259	458	146	25	61	949
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	271	452	135	30	61	949
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	345	428	106	22	47	948
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	587	279	36	7	37	946
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	474	316	78	6	72	946
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	419	387	55	14	70	945
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	351	415	87	8	84	945
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	348	373	122	12	83	938
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	360	391	99	11	82	943
35 商店街の活性化支援	366	386	95	27	61	935
36 商品開発など、事業所への支援	323	371	128	22	90	934
37 企業誘致による新たな産業の展開	468	284	84	21	80	937
38 案内看板の設置や登山道の整備	295	409	147	23	74	948
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	290	364	167	31	91	943
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	314	390	129	20	89	942
41 人権について学ぶ機会の提供	258	421	149	26	105	959
42 男女共同参画の推進	244	439	143	26	106	958
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	230	401	153	21	143	948
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	471	329	50	10	85	945
45 安心して学ぶ環境の整備	549	298	29	6	66	948
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	278	413	143	20	98	952
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	362	402	92	11	82	949
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	198	417	189	33	115	952
49 芸術・文化活動による地域の活性化	223	427	175	25	105	955
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	551	353	31	5	17	957
51 里山など、自然環境の保全	481	356	72	5	41	955
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	506	387	46	5	20	964
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	517	377	46	5	31	976
54 市営斎場等の整備・運営	401	416	81	13	55	966
55 公園の計画的な維持	293	424	134	27	73	951
56 公園緑地空間の整備	289	411	146	31	75	952
57 積極的な情報共有	343	440	95	10	70	958
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	305	464	95	19	78	961
59 健全な財政運営	629	238	30	6	58	961
60 効率的な業務運営体制	529	294	44	9	78	954
61 ICTを活用した取組み	364	351	75	14	134	938
62 周辺自治体との連携・交流の推進	320	402	121	15	96	954
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	289	425	121	25	96	956
64 市民活動の支援	292	429	121	20	93	955



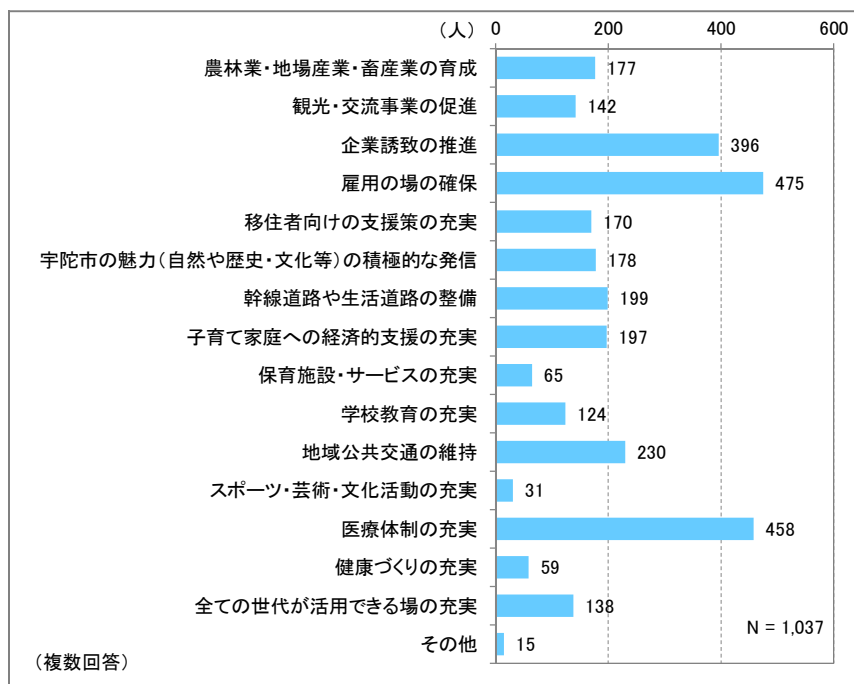
※ 「関心がない」を除く。



質問3 これからの宇陀市にとって必要な取組みについておたずねします。

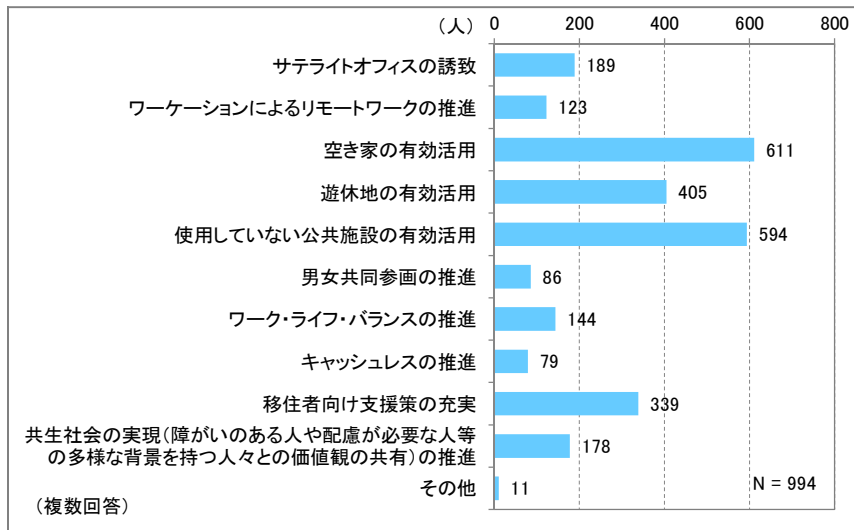
3-1 人口減少・地域活性化対策として、どのようなことを行えばよいと思いますか。 【〇は3つまで】

	計
農林業・地場産業・畜産業の育成	177
観光・交流事業の促進	142
企業誘致の推進	396
雇用の場の確保	475
移住者向けの支援策の充実	170
宇陀市の魅力(自然や歴史・文化等)の積極的な発信	178
幹線道路や生活道路の整備	199
子育て家庭への経済的支援の充実	197
保育施設・サービスの充実	65
学校教育の充実	124
地域公共交通の維持	230
スポーツ・芸術・文化活動の充実	31
医療体制の充実	458
健康づくりの充実	59
全ての世代が活用できる場の充実	138
その他	15
計	1037

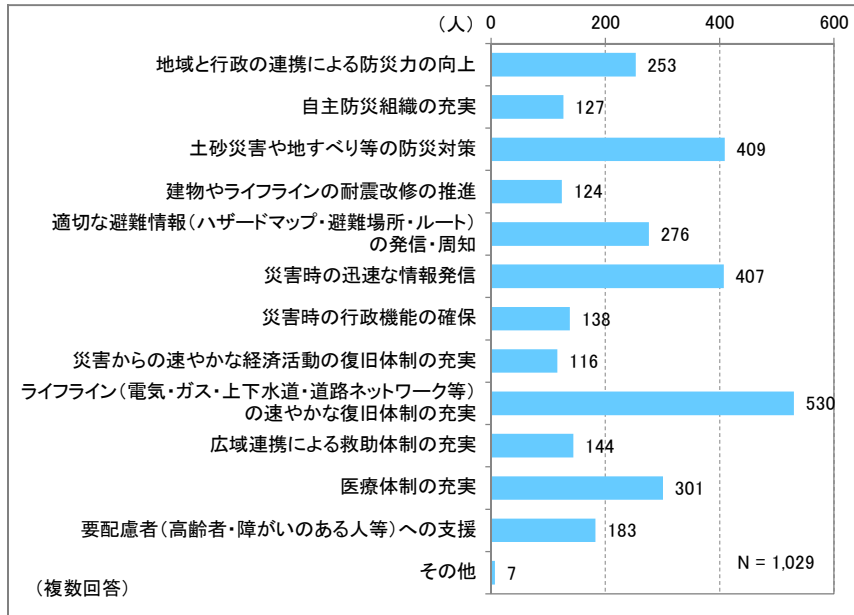


3-2 ライフスタイルの多様化(都市部から地方での暮らし、テレワークによる働き方等)に対応した取組みとして重要と思われるものを教えてください。
【〇は3つまで】

	計
サテライトオフィスの誘致	189
ワーケーションによるリモートワークの推進	123
空き家の有効活用	611
遊休地の有効活用	405
使用していない公共施設の有効活用	594
男女共同参画の推進	86
ワーク・ライフ・バランスの推進	144
キャッシュレスの推進	79
移住者向け支援策の充実	339
共生社会の実現(障がいのある人や配慮が必要な人等の多様な背景を持つ人々との価値観の共有)の推進	178
その他	11
計	994

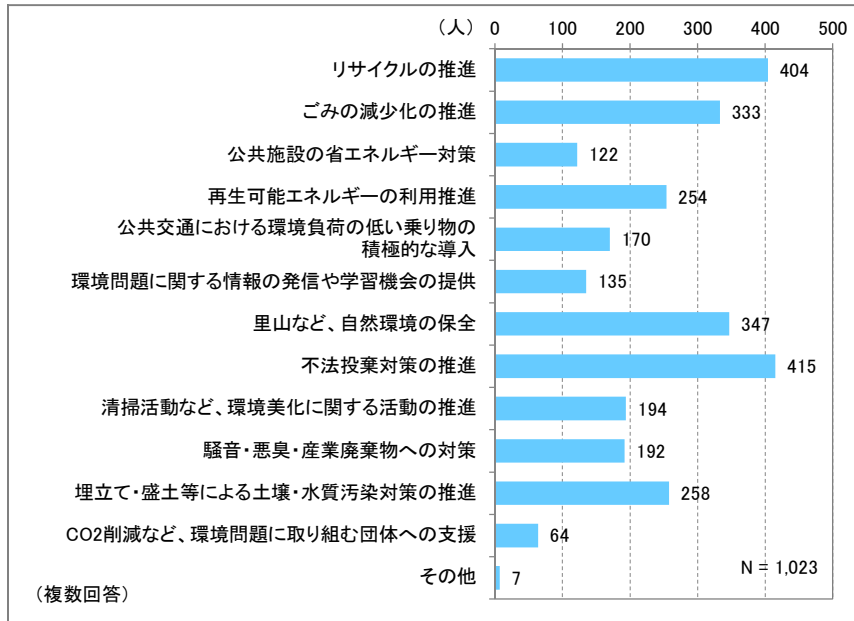


	計
地域と行政の連携による防災力の向上	253
自主防災組織の充実	127
土砂災害や地すべり等の防災対策	409
建物やライフラインの耐震改修の推進	124
適切な避難情報(ハザードマップ・避難場所・ルート)の発信・周知	276
災害時の迅速な情報発信	407
災害時の行政機能の確保	138
災害からの速やかな経済活動の復旧体制の充実	116
ライフライン(電気・ガス・上下水道・道路ネットワーク等)の速やかな復旧体制の充実	530
広域連携による救助体制の充実	144
医療体制の充実	301
要配慮者(高齢者・障がいのある人等)への支援	183
その他	7
計	1029



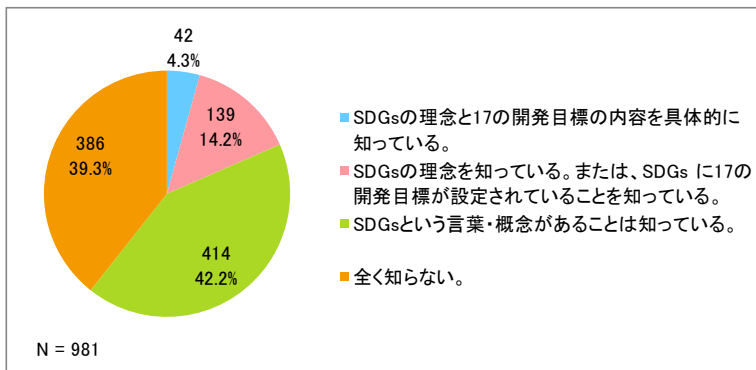
3-4 自然環境問題に対応した取組みとして重要と思われるものを教えてください。【〇は3つまで】

	計
リサイクルの推進	404
ごみの減少化の推進	333
公共施設の省エネルギー対策	122
再生可能エネルギーの利用推進	254
公共交通における環境負荷の低い乗り物の積極的な導入	170
環境問題に関する情報の発信や学習機会の提供	135
里山など、自然環境の保全	347
不法投棄対策の推進	415
清掃活動など、環境美化に関する活動の推進	194
騒音・悪臭・産業廃棄物への対策	192
埋立て・盛土等による土壌・水質汚染対策の推進	258
CO2削減など、環境問題に取り組む団体への支援	64
その他	7
計	1023

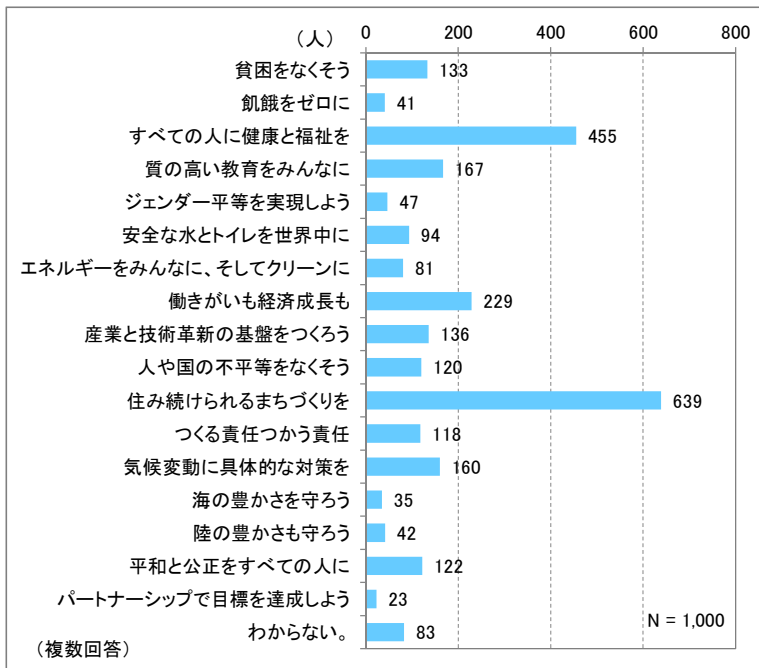


3-5 平成27年に国際サミットで国際社会の共通目標として、SDGs(持続可能な開発目標)が採択されました。持続可能なまちづくりや地域活性化のため、SDGsの考えを取り入れる必要があります。あなたはSDGsについてのどの程度、知っていますか。あてはまるものを教えてください。【〇は1つ】

	計
SDGsの理念と17の開発目標の内容を具体的に知っている。	42
SDGsの理念を知っている。または、SDGsに17の開発目標が設定されていることを知っている。	139
SDGsという言葉・概念があることは知っている。	414
全く知らない。	386
計	981



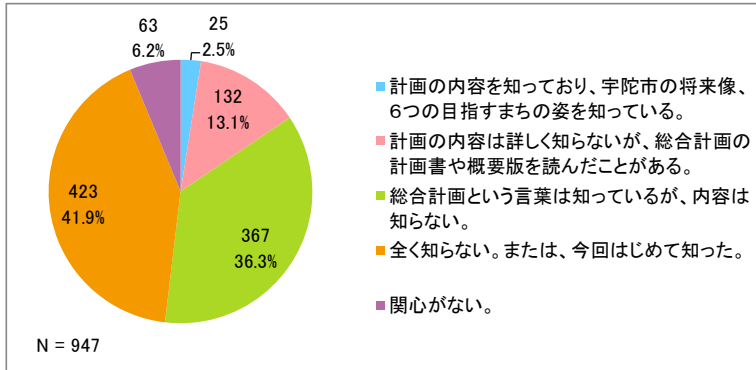
	計
貧困をなくそう	133
飢餓をゼロに	41
すべての人に健康と福祉を	455
質の高い教育をみんなに	167
ジェンダー平等を実現しよう	47
安全な水とトイレを世界中に	94
エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	81
働きがいも経済成長も	229
産業と技術革新の基盤をつくろう	136
人や国の不平等をなくそう	120
住み続けられるまちづくりを	639
つくる責任つかう責任	118
気候変動に具体的な対策を	160
海の豊かさを守ろう	35
陸の豊かさを守ろう	42
平和と公正をすべての人に	122
パートナーシップで目標を達成しよう	23
わからない。	83
計	1000



質問4 第2次宇陀市総合計画についておたずねします。

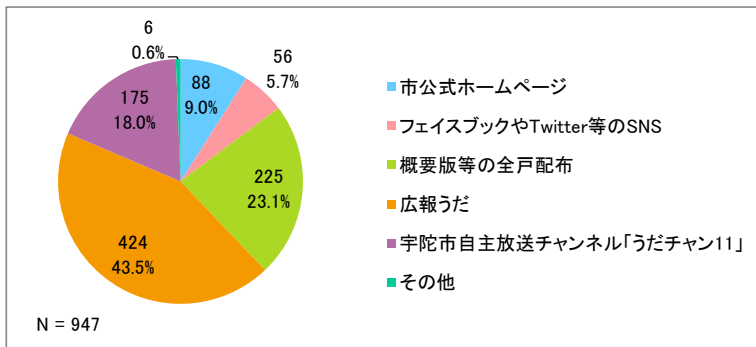
4-1 あなたは宇陀市第2次総合計画についてどの程度、知っていますか。 【〇は1つ】

	計	割合
計画の内容を知っており、宇陀市の将来像、6つの目指すまちの姿を知っている。	25	2.6%
計画の内容は詳しく知らないが、総合計画の計画書や概要版を読んだことがある。	132	13.9%
総合計画という言葉は知っているが、内容は知らない。	367	38.8%
全く知らない。または、今回はじめて知った。	423	44.7%
関心がない。	63	6.7%
	947	106.7%

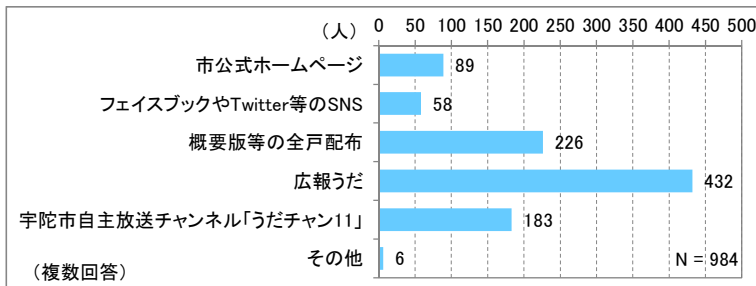


4-2 今後、宇陀市が策定する計画や取り組みの内容を知る際に、どのような媒体を用いれば、市民の皆さまに知っていただけたと思いますか。 【〇は1つ】

	計	割合
市公式ホームページ	88	9.0%
フェイスブックやTwitter等のSNS	56	5.7%
概要版等の全戸配布	225	23.1%
広報うだ	424	43.5%
宇陀市自主放送チャンネル「うだチャン11」	175	18.0%
その他	6	0.6%
	974	100.0%



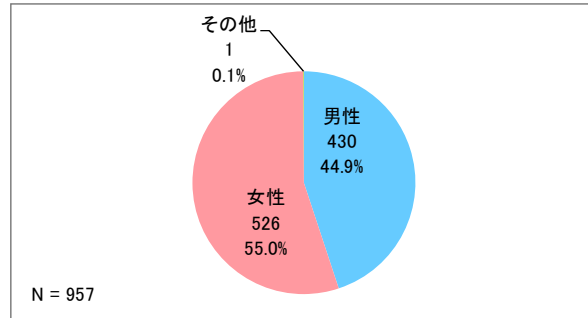
	計
市公式ホームページ	89
フェイスブックやTwitter等のSNS	58
概要版等の全戸配布	226
広報うだ	432
宇陀市自主放送チャンネル「うだチャン11」	183
その他	6
	984



質問5 あなたご自身のことについておたずねします。

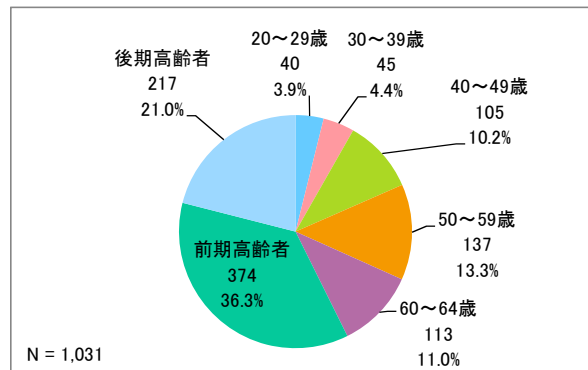
5-1 あなたの性別を教えてください。【直接記入】

	回答数	割合
男性	430	44.9%
女性	526	55.0%
その他	1	0.1%
計	957	99.9%



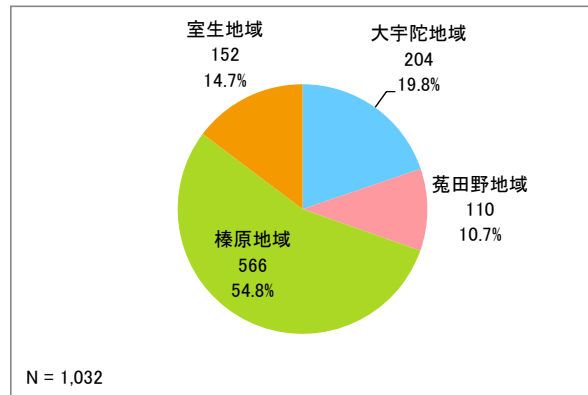
5-2 あなたの年齢を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
20～29歳	40	3.9%
30～39歳	45	4.4%
40～49歳	105	10.2%
50～59歳	137	13.3%
60～64歳	113	11.0%
前期高齢者	374	36.3%
後期高齢者	217	21.0%
計	1031	100.0%



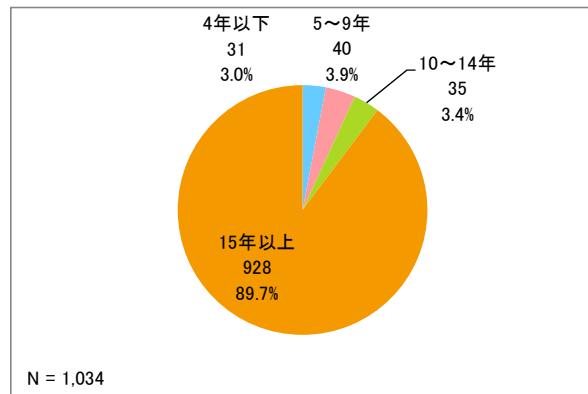
5-3 あなたのお住まいの地域を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
大宇陀地域	204	19.8%
菟田野地域	110	10.7%
榛原地域	566	54.9%
室生地域	152	14.7%
計	1032	100.1%



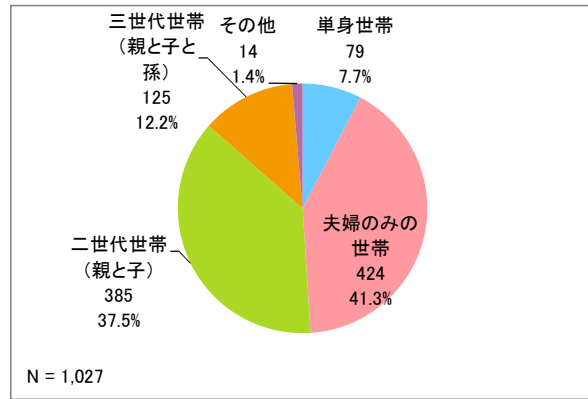
5-4 あなたは宇陀市に住んで何年になりますか。【〇は1つ】

	回答数	割合
4年以下	31	3.0%
5～9年	40	3.9%
10～14年	35	3.4%
15年以上	928	89.7%
計	1034	100.0%



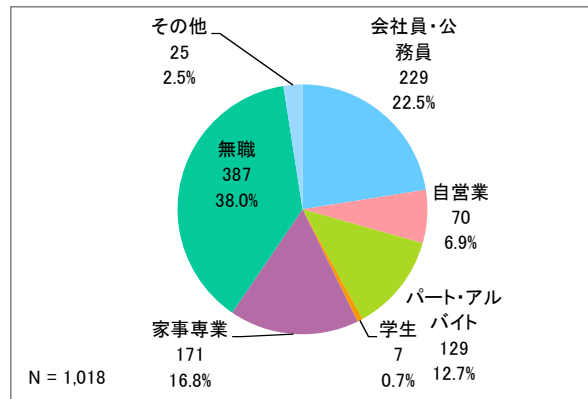
5-5 あなたの世帯構成を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
単身世帯	79	7.7%
夫婦のみの世帯	424	41.3%
二世代会世帯(親と子)	385	37.5%
三世代会世帯(親と子と孫)	125	12.2%
その他	14	1.4%
計	1027	100.0%



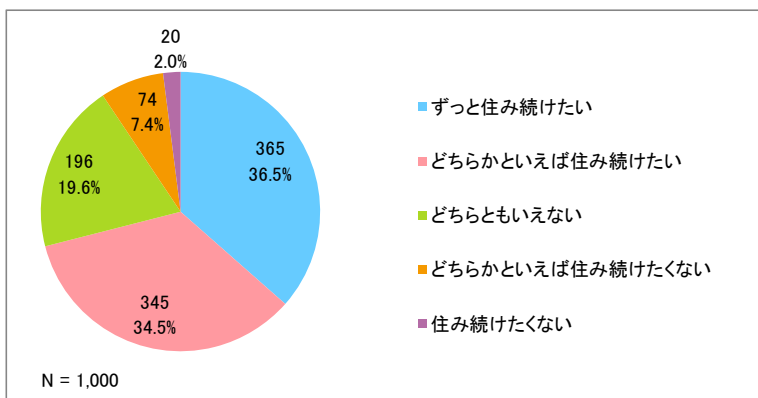
5-6 あなたの職業を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
会社員・公務員	229	22.5%
自営業	70	6.9%
パート・アルバイト	129	12.7%
学生	7	0.7%
家事専業	171	16.8%
無職	387	38.0%
その他	25	2.5%
計	1018	100.0%



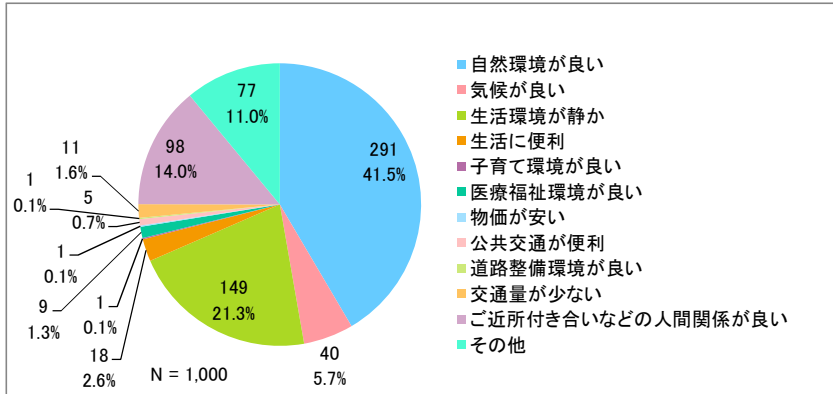
5-7 あなたは今後も宇陀市に住み続けたいですか。【〇は1つ】

	回答数	割合
ずっと住み続けたい	365	36.5%
どちらかといえば住み続けたい	345	34.5%
どちらともいえない	196	19.6%
どちらかといえば住み続けたくない	74	7.4%
住み続けたくない	20	2.0%
計	1000	100.0%

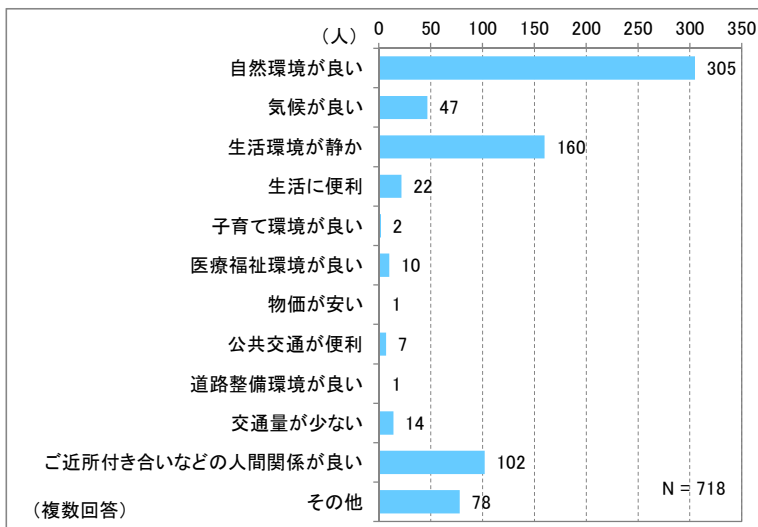


5-8 宇陀市に住み続けたいと思う理由を教えてください。 【〇は1つ】

	回答数	割合
自然環境が良い	291	41.5%
気候が良い	40	5.7%
生活環境が静か	149	21.3%
生活に便利	18	2.6%
子育て環境が良い	1	0.1%
医療福祉環境が良い	9	1.3%
物価が安い	1	0.1%
公共交通が便利	5	0.7%
道路整備環境が良い	1	0.1%
交通量が少ない	11	1.6%
ご近所付き合いなどの人間関係が良い	98	14.0%
その他	77	11.0%
計	701	100.0%



	回答数
自然環境が良い	305
気候が良い	47
生活環境が静か	160
生活に便利	22
子育て環境が良い	2
医療福祉環境が良い	10
物価が安い	1
公共交通が便利	7
道路整備環境が良い	1
交通量が少ない	14
ご近所付き合いなどの人間関係が良い	102
その他	78
計	718



質問3-1 人口減少・地域活性化対策として、どのようなことを行えばよいと思いますか。

その他意見	回答数
住み続けられる仕事の場と県や国、世界の機関の誘致	1
山間部の田や畑の荒廃ぶり、施政者は車でなく足で実施調査をしてほしい!!	1
まちづくり協議会や自治会組織の廃止	1
公共交通機関を利用することすら困難な高齢者や身障者の住みやすい環境づくり	1
ベッドタウンになっているように思います	1
今住んでいる住民を大切にす！！生活・交通・地域づくり。	1
村社会の発想をやめること。	1
安心のできる福祉環境の整備	1
障害者施策の充実	1
3つ以上選ばせてほしい	1
箱物作りをやめてゼロ借金を目指し、webの開放を実施する	1
商業施設の充実(スーパーがオザワしかないのが不満)	1
公共料金が高すぎる	1
特になし	1

質問3-2 ライフスタイルの多様化に対応した取組みとして重要と思われるものを教えてください。

その他意見	回答数
荒廃地対策	1
スーパー等の食料品店	1
ライフライン、上下水道の充実、生活用水	1
1.2言葉が分かりません	1
地域の閉鎖的な慣行を除き、他人をあたたかく迎えるように	1
インターネット回線の自由化	1
もう昔みたいに都会からの移住はないでしょ	1
通信環境の充実(電波状況が悪い)	1
空き家の無償貸与とリフォーム費用の公的負担	1
過疎対策の向上が必要、若者に魅力がない	1
特になし	1

質問3-3 自然災害の発生に備えて重要と思われるものを教えてください。

その他意見	回答数
使用していない公共施設を避難所に改造	1
ペットと一緒に避難できる所	1
ペットと一緒に入れる避難所の確保	1
地震の備え	1
トイレ	1
今住んでいる住民への災害支援を！！	1
各自治会内で「ふれあい活動」を形式でなく実践すべき	1

質問3-4 自然環境問題に対応した取組みとして重要と思われるものを教えてください。

その他意見	回答数
野焼きの取り締まり	1
市で引き取ってもらえないゴミがあるため不法投棄が増えると思う。	1
まだ自宅ごみや草を燃やしてる人がいる。	1
医療の体制、宇陀市立病院の対応が悪い	1
どれもこれもかけ声だけで終わりそう。全く具体的でない。時間の無駄です。	1
必要だと思うが、もっと先に手掛けならないことが多い	1

質問4-2 今後、宇陀市が策定する計画や取組みの内容を知る際に、どのような媒体を用いれば、市民の皆さまに知っていただけたと思いますか。

その他意見	回答数
市の未来像に関心がない人はどんなメディアを活用しても関心度が低い。いかに問題意識を持たせるかがポイント！！	1
対面の話し合い	1
1～4では見る人は限られてくる	1
家が比較的集中しているところであれば目立つ情報案内看板設置の上、張り紙。山間部では広報うだのような配布物	1

質問5-5 あなたの世帯構成を教えてください。

その他	回答数
実情は主として単身	1
父は介護老人保健施設 兄弟二人(弟障害者)	1
父は介護老人保健施設 兄弟二人	1
親&子	1
4世代 親と子、孫と曾孫	1
姉妹	1
娘が私の母の所に介護に行っている	1
四世代世帯	1
兄弟、姉妹関係	1
夫婦、子供一人	1
夫婦と子供	1

質問5-6 あなたの職業を教えてください。

その他	回答数
農業	6
農林業	2
工員	2
団体職員	1
役員	1
ボランティアや地域活動	1
障害者のサポート(シーズにて)	1
年金生活者	1
農業(儲けにならぬ)→無転?	1
神職	1
会社役員	1

質問5-8 宇陀市に住み続けたいと思う理由を教えてください。

その他意見	回答数
あまり他所に住んだことがなく、他所で住みたいとも思わないから。	1
生誕の地だから	1
何も良いことはありません。先祖代々住んでいるからです。あきませんか！！ブンブン	1
今さら他へ転居できない。気持ち的にも。	1
長く住んでいるから離れたくない	1
転居する理由がない	1
持ち家があるから	1
高齢になってから他の地に移りたくない	1
以前から住んでいるから	1
交通機関等は整っていないが自分が山が好きのため。	1
特にない	1
自分の家があるから。	1
他の地域よりは、夏場まだ気温が低いから。	1
自分が生まれ育った家だし、愛着もあり守っていきたいと思うからです	1
他にないから	1
同一趣味の仲間が多い	1
ずっと住んできたから	1
生まれ育った地域	1
何世代も続く先祖の土地であり、子孫にも続いてもらいたい	1
住みなれているから	1
現状の継続以外に生活の選択がない	1
家を守っていかなあかん…	1
高齢のため	1
年齢的にも他所へ移る意欲が喪失	1
質問5-7で④であるが、行く場所がない	1
長年住んでいるから	1
実家だから	1
生まれ育った場所が宇陀市	1
生まれ育った町だから	2
今さら生活環境の変化には対応できない	1
この町に生まれ現在も住み続けている	1
諸条件により住み続ける以外の選択肢がない為	1
家族が同市にあるため	1
信じる宗教の環境が良好である	1
住まざるをえない	1
職場が近い	1
生まれてからずっと宇陀市から出ていないので	1
先祖代々から住んでいるので離れられない。	1
宇陀市から出る理由がない	1
市内に職場がある為	1
長年住んでいるため。なじんだ土地のため	1
生まれ育ったところである	1
家を引き継いでいるので移転できない	1
自然災害が少なく、犯罪も少なく静かに生活できる	1
実家があるので	1
年齢的に、家を転売してほかの地域に移住できない。仕方なく住んでいる。行政や平均よりかなり多い市職員には何も期待していない。	1
嫁としてこの地に来てただ住んでいるだけなので、住むしかない	1
今さらどこにも行けないから(生まれでずっといる場所だから)	1

その他意見	回答数
1～11の多数に当てはまり、宇陀市が好きだから	1
先祖から引き継いでいるところなど	1
高齢ですのでここがついこの住み家です。	1

質問6-1 将来のまちづくりについてご意見がございましたら、お書きください。

意見	回答数
・交通機関が不十分であり、老人としては住みにくい。 ・緑が多く(山や田)、管理が大変である(高齢化のため)。	1
私は宇陀市が好きです。生まれ育ったところですから。山があり、田があり、川があり、桜が咲き、蛍が光り、蝉が鳴き、鶯が鳴く。盆踊り、秋祭り。この自然が大好きです。でも子供のころに比べ、不便になったように感じます。バスの便が減りました。働きに出るには時間がかかりすぎます。子供たちは都会に出ていきました。車の運転が出来なくなった時、どうやって暮らしていくのだろうと、とても不安になります。自然を生かしながらも便利な街にはできないのでしょうか。歳を重ねた人間には、不便すぎます。	1
金剛市長様のリーダーシップに期待しています。	1
1.美榛苑の再生を、あるいはまったく新しい施設の検討を。・美榛苑は、今は風呂利用客だけが使用していると思うが、運用効率が悪いのではないか。(風呂だけではないかもしれないが、美榛苑の情報が入ってこない。)・以前のように宿泊・宴会ができるように再生してもらいたい。ただし、以前何度か宴会で使用したが、刺身のマグロが黒色に変色していた。もっと新鮮な食材を出す魅力ある施設に生まれ変わってほしい。・あるいは、以前計画段階で潰れてしまったが、全く新しい宿泊施設を検討してもよい。2.有線放送の音質の改善を。有線放送は消防団員等への連絡に使用されていて、私たちが聞き取れなくてもよいというようなことを聞いたが、放送を流す以上は、私たちが不安を覚えずに済むよう、誰もが聞き取れる音質で流して欲しい。3.自治会加入者が減少しているが、行政として手立ては考えていないのか。	1
歳を取ってきて一番の不安は、車の運転が出来なくなってからの生活です。買い物に行けない(バスの本数が少ない)。電車に乗るために駅に出るには、人に頼らなければならない。もっと交通の便利な所に住めば、病院にも一人で行ける。今の住居では、それらが不安です。・空気や自然が豊かなのを活かして、もっと老人ホームを誘致すべきだと思います。・他府県から観光客を誘っても、宿泊施設がない。宇陀市にも大きな宿泊施設が必要です(ビジネス、観光OKの)。未来への投資を何にすべきか、考えて欲しいです。・農業を支える若者の育成。近代的な農業の仕方をすれば、若者がきつと住めると思います。JAと協力して、宇陀の農業を進めてほしいです。空き農地が増えています。市独自で米や野菜作りの企業を立ち上げて、農業・農家を育ててください。空いている田畑の提供は、きつとあるはずですが。・伊勢街道を歩きたい人は、たくさんいます。定期的に歩く活動をすれば、観光客が増えると思います。榛原～曾爾～御杖と、歩くコースは出来ています。解説者と野菜のお土産店があればよいと思います。宇陀市として、伊勢街道資料館の新設もできれば、基地となると思います。・自然が多いですが、林業や農業を学べるところがありません。子供たちに、学べる機会を増やすための施設があればいいと思います。	1
定住者を増やすために空室の活用(Wi-fi環境を整える)・他に学ぶ(市、農協、農家、大学などの連携で科学的に農業改革を)・ネットの活用とITの活用(1軒の農家をネットでつなぎ、100人の企業なり200人の企業として連携・焦点をネットでつなぎ、大きな店と同じ力をつける＝ネットで店をつなぐ)	1
まちづくりと言えばまず頭に浮かぶのはきれいな町、観光…売りもの。でも、それを支えているのは山間部の生産者たちです。少子高齢化によって耕作地の変化はご存じですか？田も畑もジャングル化して猪、鹿、野鳥などの住みかとなり、数少なくなった農産物を荒らしています。車の中からでは絶対に見えない、山間部の実態を、すみずみまで把握したうえで長期計画を立てていただきたい！！観光のように人の懐(財布)をあてにする施策より、物を生産する町になってほしい。宇陀の土は良い土!!よそに負けない味の良い農産物が評判です。どうぞ、地道に味の良い農産物を次世代も作り続けられるよう長期計画を立てていただきたいと願います。豊かな林材の加工や肥沃な土地利用者への支援によって若い人の好農家も集まるのではないかなと思います。	1

意見	回答数
<p>農村部であっても農業ができない人が増えた。町が活性化して商売をする家が少なくなり、日常生活が不便になった。ビルが建って人口が多くなっても、どこかへ仕事に行く人が増えた。リサイクル業者が増えても本当のリサイクルになっていない。プラスチックごみを減らそうとしてもすべての生活に必要な食品にはポリプロピレンやビニール、ナイロン、プラスチックが使われており、生産をストップすることはできない。やはりプラスチックは必要だけれどそれを分別にしてリサイクルになるような働きかけをみんながしていかなければプラスチックゴミはなくなる。海に大量のゴミが流れて来ている。炭素化社会になって石炭エネルギーがなくなり、電気の需要が多くなった。世界的に風力発電、太陽光発電が多くなっている。福島で起きた原発事故で原発エネルギーが怖いとか廃止とか言っているが、熱量は原発が良くて、電気の生産量も高くコストも安い原子力発電の原料はフランスから輸入しています。初めて日本の港に着いたとき、人々は反対して船を入れようとはしなかった。放射能の恐ろしさはソビエトでも起きました。現代では中国の黄砂が悩みとなっているし、最近は何の国でもテレビで世界の情勢が分かるようになり、ますます世界は近くなった。ワクチン開発も時間とお金がかかるといいます。何でもお金が必要な時代です。住みよい町づくりと言いますが、いつまで経っても住みよいとは言えないのではないのでしょうか。人間同士の大きな絆の中におりますので、何が不足しても人間は病気になったりします。最近では気候変動によりいろんなことが起きています。世界的に流行するコロナを一刻も早くなくしてほしい。原因を調べてほしい。細菌学者が毎日調べているのでしょうか。アフリカで亡くなった野口博士は黄熱病で亡くなりましたが、蚊が原因でした。</p>	1
<p>企業等がどんどん市外に出ていっているように感じる。それらがなぜ出ていくのかを把握できているのか？10年先どころか5年先の将来の姿が見えない市である。給食センターなんて作る必要があるのかな？過去のビジョンにあるからと、今の財務状態を無視した施策だと感じる。市のHPを見ても何も公表されておらず悲しい。他の市ではいろいろな施策がHPで公表されており、そういった点で宇陀市の将来像が全然見えてこない。奈良県からも財政悪化を言われているが、HPには市長のコメントもない。長く住んではいるがとても不安である。まちづくりも大切ではあるが、まずは財政の立て直しが重要であると思います。</p>	1
<p>ハイテクで便利で暮らしやすいのでAIの多い時代になってほしいです。エアコンの代を安くしてほしい。自転車に代わる新しい乗り物がほしい。(免許の要らない乗り物)がいいです。</p>	1
<p>榛原駅の周辺が何も無い。駅まで出るのにバスが通ってないので大変。本屋さんやCD,DVDレンタル店がなくなり、桜井市まで行かないとないので大変です。障がい者に対する支援、理解がまだまだ十分ではない。働くところが少ない。</p>	1
<p>①主要道路の歩道の状態及び草木のチェック体制の強化(散歩で通行の妨げになる)②空き家の周辺の草木のチェック体制の徹底(持ち主との連絡強化)よろしくお願いします。</p>	1
<p>環境は良いが、公共交通の便が悪く、車必須なので老後のことが心配。運転ができなくなったら都市部に移り住むことも考えなければならぬと思っているが、路線バスの便数が増えたり、ミニバス(路線以外を走る乗り合いバス)などがあれば動きやすいと思う。幼稚園や学校などは人数が少なくアットホームな感じなのは良いと思うが、都市部と比較すると教育水準が低めな印象がある。交通や教育のレベルが上がれば都会からの若い世代のファミリー層が増えるのかもしれないと思った。</p>	1
<p>人口減少を食い止めるような知恵を出しあって安心安全に住んでいる人々が笑顔で暮らせる町にしてください。仕事をしない議員はやめさせる。14名も必要ない。</p>	1
<p>以前は少なかったのですが、最近山道や国道にゴミの不法投棄が目立っております。小さなものは拾っておりますが、大きなものは何ともできず困ってしまいます。きれいな道になるよう願っております。</p>	1
<p>若い人が他の市町村や県外に出てしまうことにより、地域の高齢化が進み、高齢者の死亡や施設への入所によって空き家が増えている。老朽化や雑草などで倒壊しそうなどところもある。滋賀借り上げて移住者に格安で貸し出すなど空き家の活用を進めてほしい。高齢化により畑や田んぼの休耕地も増えてきているので、活用できるような政策も考えてほしい。</p>	1
<p>交通機関が不便。医療体制の充実、福祉医療の充実</p>	1
<p>企業誘致による活性化は目指すべきと思うが、現実としては厳しい。観光を中心とした町づくりにもっと力を注ぐべき。そうすることによって財政の健全化が見込まれると思う。</p>	1

意見	回答数
夢があまりない。人が立ち寄ってみようか、住んでみようかという気持ちが湧き出てくる町に、一歩でも近づけてほしい。期待しています。	1
過疎の原因である働く場所を作ること。それには企業(学校含む)誘致が第一である。それが実現できたら人口増加、宇陀市の活性化は間違いない。	1
アンケートに頼る町づくりより市が積極的に指導力をもって町の発展を考えるべきです。アンケートは全体意見は反映されない。特にこれほど多くの項目に答えるのは難しいと思うし、市の職員の無駄な経費になると思う。市として積極的な指針を示す方がいい。	1
車のない高齢者など、車を手放した後のフォローをしっかりとしてほしい。車がないとスーパーにも行けない人が多い。・障害者福祉をもっとしっかりとください。高齢者には優しいが、障害の人にはどうでしょうか?・コロナにかかったら、宇陀市はどんな支援をしてくれますか?コロナのため家から出られなくなった場合、買い物支援などして下さるのでしょうか?・隠し事のないまちづくりにしてほしい。一人の人に責任を押しつけて自殺に追い込む、辞任に追い込むなど、宇陀市職員の中でやりやすいよう異動させるなど見てて、聞いてて納得できないことが多々ありますが…宇陀市職員の住みやすい町づくりでなく、宇陀市民が住みやすい町づくりをお願いします。	1
例えば、村度のはびこる大宇陀の町は不満に満ちている。例えば、新築された宇陀松山会館の駐車場は公共財にもかかわらず久保医院がお客さま駐車場として無断で使っている。宇陀松山まちづくり協議会が会長の都司享太郎氏が久保医院への村度されていると勘ぐられても仕方ないでしょう。このような件を是正してください。	1
①働き場の拡張②不法投棄対策、道路脇のゴミの回収③教育環境充実	1
自然災害が少ないことをもっとPRすべき	1
あまり気分の良いアンケートではありません。先のことにもふれてなく、腹が立ってきました。それにSDGsとはどこかで公報されてますか!説明がないため分かりません。イライラしますね。住民は皆大学上がりではありませんよ。日々の生活にいっぱいいっぱいですからネ	1
書きたいこと、ききたいこと、たくさんありますが、意見を話しても書いても仕方がない。今本当に困っていても結局みんな人ごと、誰も助けてくれませんよ。生活支援、福祉高齢者本当にお金がないとすべてダメですね。これが本当ですよ。	1
・教育の充実。次代を担う子供達の教育保証、私学の無償化・少子化対策。第2子までは夫婦の責務、第3子以降は教育、医療全て無償(私学含む)の実現・大宇陀土木を解体したが、使用していない公共施設は耐震化し、有事の避難所、常時は地域のコミュニティの場所として使用できるよう改築改造・教員の質の向上。真面目だけでは務まらない。社会的に全くダメな教員ばかり。・Uターンや新規定住者を増やすため、まちづくり協議会や自治会などの面倒な付き合いをなくす施策が必要。田舎のつき合いは廃止。神社の管理はすべて国へ。自分の家の改築もできないのに、神社は20年に一度大きな寄付をさせて改築するのは不合理。・高額納税者であるサラリーマンの通勤対策。税金を払っていない農業施策のうんざり。甘やかしすぎ。自分の仕事は自分で…農家だけが補助金ばかり。・森林税を払っているのだから県においてシイ・タブ・カシなどの臓器の植林を推進させることが有害鳥獣対策に一番効果がある。まだまだいっぱいあるけど、終わります。	1
少子化で将来が不安。子供たちの住みやすい町にする考え方を取り組んでほしい。子どもたちが他県に行かなくても充分楽しめる町づくりに取り組んでほしい。	1
車がないと生活するのが難しい市だと思います。運転ができない人にとっても住みやすい市になればいいなと思います。商業施設も少ないので、スーパーや病院などを増やしてほしいです。自然豊かなところはいいなと思っていますが、将来年を取って坂道が多いのでずっと暮らしていけるのか少し心配です。取り組みをいろいろされているのだと思いますが、子どももいないと情報が入ってこないのも不安に思っています。宇陀市に来てそんなに長くはないですが、素敵な市になることを願っています。	1
アニマルパークは大阪の方からも大変人気です。人を呼び込める大型施設(例)ネスタリゾートのような魅力ある施設で働く場を増やすなど、宇陀市を活気ある市にしてほしい。アウトドア施設や※画期的な注目の集まる何かを強みにし、若者に向けた町づくりに組み込んでほしい。過疎化防止のためにも自然の中で楽しむことのできる快適な環境づくりに取り組めば、移住者も増えると思います。	1
若い人が地元に残って働き、生活してほしいです。そういう場所が多くあればいいと思います。高齢者が増えるばかり。もっと活力のある若い人が増えていく宇陀市になってほしいです。特に、若い家庭への金銭的な補助などに力を入れてほしいです。	1

意見	回答数
田舎の人の道やいろいろな所ばかり整備し過ぎ。もっと他のところに目を向けてほしい	1
他県より越してきて9年になります。他県在住時、1年の任期でしたが市民モニターとして活動しました。年4回、異業種の方、市の職員と会議をし、市をより良くするため活動しました。宇陀市にもこういう制度はあるのかもしれませんが、市の主だった施設への見学等、一市民として大変勉強になりました。ぜひ、こういった活動の場を設けてくださいますようお願いいたします。	1
保養センター榛原美榛苑の将来のあり方について県下でも有名になっていた名湯温泉風呂の維持と活用をぼつぼつ考えてもらいたい。今後どうするのか。・榛原近鉄駅前の整備について。ミスタードーナツ跡の空き地。車と人の混雑、事故につながる時もあり、落ち着かない。もっと花と緑を！！宇陀市には本屋さんがない。駅前の空き地に本屋の誘致を考えてほしい。	1
若者が利用しやすいはずのビデオショップ・本屋がない。桜井市や名張に行かなければならず不便。電車賃を使って行くのはどうかと思う。食事するところもない。(一軒家に3通のアンケート用紙はいらない。1通で済む事。こういうアンケートに税金を使うのはどうかと思う！)	1
市民の全てが買物難民、医療難民にならない町づくりを。デマンド交通などはできないでしょうか？	1
建設的な意見の出しようもなく、こんなアンケートやるだけ無駄。税金の無駄遣い。	1
①税収が増えるような方策、史跡等を利用した観光収入、企業の誘致、宇陀産品の対外への告知、若い人が定着できる町づくり(働き場所)②市内移動に便利な公共交通③道路の補修、整備	1
大きな施設を作ってほしい。中途半端なものはいらない	1
一人暮らしや少ない人数での同居ができる物件があったらうれしいです。	1
宇陀市の再生には大胆な方策が必要と考える。現在の「町づくり協議会」を中心とした地域の交流による相互依存やボランティア活用による目先の活性化が必要だと思うが、中長期的な展望が見えない。(宇陀市の発展にはつながらない)宇陀市の課題は人口増加、企業誘致であり、それに伴う税収増を目指す必要がある。企業誘致、学校や医療施設など公共施設の誘致は以前から取り組んでいるが実現しない。これは今後も難しいと考える。なぜかという、宇陀市は交通網が不備で不便、また宇陀市も県も税収が少なく新たな事業にかけられる財源がないからである。この不便な地を活かす方法として、宇陀市が県・国とタイアップし下記のような少し大きな取り組みにチャレンジしてみてはどうか、案 宇陀市の利点は標高が高いので、地震、津波による都市崩壊で政治経済の中核がマヒするリスクを回避するための(緊急時の)予備施設、機能を当地に誘致する。・日本の政治、経済の中心は東京、大阪の中心部であり、その近辺を含め標高が低い地ばかりである。今後予想される「南海トラフ地震」が発生するとこれらの地は水没し政治、経済の司令塔がなくなる。・昨年からのコロナ禍でリモートワークやウェブ会議などが定着した今、地形的にリスクのある大都市から少し離れた安全な場所に緊急時の対応ができる機能を設けることが重要だと考える。・宇陀市は地理的に有意な地であり少しの道路網整備と医療施設やヘリポート増設等を行うことにより近畿圏で最も安全な地となりうる。緊急事態時のリスク回避ができる。以上の点を踏まえ、県や国と上場企業などを巻き込み宇陀市だけでなく日本の将来を担う展望を描き税金を使ってほしいものだ。	1
・宇陀市に適した企業誘致の推進・市独自の企業を行い利益をさまざまな所へ還元。(慎重の上にも慎重が必要)・医学部への奨学金制度の実施(将来市立病院で勤務することが条件)・以前は下水道の点検があったように思うが予算の関係で廃止になったのか点検は必要であると思う。	1
市民が安心して暮らせる宇陀市をお願いします	1
働く職場充実することが市の発展につながると思う	1
・自治会員の減少化についての対応が急・天満台行きのバス、いつまでも狭い○田川を通るのはなぜか。・榛原駅バス停、屋根が高く、強雨時ぬれる。・メンテができない公園は不必要。市全体が自然公園ですよ)	1
気になることがあります。下井足の近鉄電車の踏切の所が危なくてしょうがない。いつか電車と車の衝突が起きかねない。早く何とかしてほしい。	1
・公共交通が不便・今は、車に乗れているので不便はあまり感じないが、今後、車に乗れなくなったときにすごく不便なところだと思う。	1

意見	回答数
農林業の振興に力を入れるべき。	1
公共交通の1日の回数が少なく不便。車がないと生活が困難。	1
自然環境は良いが、高齢になれば医療、交通などもっと便利なところに住むべき	1
企業誘致による雇用・税収の向上等、重要だと思います。	1
企業の積極誘致 アウトレットなど老若男女が来られる場所を作ってほしい	1
宇陀市にずっと住み続けたいと思いますが若い人の働く場所がない大阪へ行ってしまふ。山、畑が多く高齢者でも暑い中草刈りをしなければならない いつまで続けられるか？コロナでコミュニケーションが少なくなり支えあうということが難しくなっている。自分さえよければという傾向が強くなっている。公園は幼い子や若者が中心。高齢者は家にいることが多い。あと3年―5年後が心配。なんとか楽しく共生できることはないのかと思う。高齢者の人権意識が低いとも思う。一生懸命激動の時代を生き抜き余生は・・・草刈り？山・田・畑を守る？動物から野菜を守る。弱々と生きそして死んでいく？思いつくまま書いてしまいました。65歳以上のぐちです。	1
住民が生涯健康で生き生きした生活を送れるような街づくりの推進が重要だと思います。	1
周辺の家は空家が目立つようになり、田畑もあれているところが多くなってきている。今後、人口が増える見込みもなく、荒れた土地を近所の人や親せきのが整理して草刈りしてくれているが、それもいつまで続けられるかわからない。若い人が住めない土地は荒れていく一方なので若い世代が住みやすい、若い世代でなくても、どこからか移住してくれる方が増えればいいのだが、なかなか難しい。将来自分の畑も荒らす心配をしている。	1
私は結婚してこの地に住み続けておりますが野山は荒れ放題でどうすることも出来ず土地改良工事した土地ですら放棄したような状態でどうすることも出来ず悲しくなります。元気な時は夢もあり土地を守り続けてきましたがもう無理です。せめて、工事済の田の〇作を願っております。荒れた土地への不法投棄が案じられます。土地改良工事の際我が家は反対しましたが、他の人たちも出来ないとのことで仕方なしに応じて進めてもらい多額の工事費を支払い後には荒地になるとは思わず残念です。宇陀市にはそんな場所が多く見られるようですが、これは農林課なり市が考えてくださらないとどうすることも出来ません。私は死んでも死に切れません。今のところまだ何とか見え聞こえし教えられる頭でおりますが先が案じられます。	1
冬季の寒さで高齢となると非常にづらい理由もありますが生活苦で光熱費に負担がかかり、この先のことを考えれば安心できないので、毎日生きる大変さが多くなります。	1
・スーパーなど生活に必要なお店が少ない・子供服・肌着など子供用品が買えるお店がない。・本屋がない。	1
子育て支援をもっと力入れてほしい。子育て世帯が少ない町は、当たり前ですが高齢化がどんどん進んで将来の街づくりどころじゃないと思います。夫婦共働きが増えていく中で、子供を預ける場所がないとき(ない日)もある。その時一番困るので何とかしてほしい。榛原(宇陀市)をPRするのに他の市から来てもらうにはとりあえず今ある施設等もっと力を入れてPRしていったらいいと思う。PRすべき場所はたくさんあるのにもったいないです。山の中で災害が多いイメージもあるけど実は、大きな災害はないですよ？すごく自然に囲まれていい町だと感じるのに何かもったいない。	1
「賢人の市職員の皆様日頃ご苦勞様です」重複しますが希望を右記のとおりです。 ①人口増加を望むため工場誘致ルート、アトテラス、ツムラ、ササオカ、(研究所、工場)等②林業の活用による人口増期待。③ドローンの活用による全国ネットに配信「ユーチューブ」によるファン獲得(城下町、宿場町活用等)	1
お年寄りに住みやすい環境づくり(交通・医療等)高齢になると車の免許も廃し、体が自由に動かなくなってくると他人の手を借りて住まなければなりません。家族に迷惑をかけなくても！	1
宇陀市に限りませんが、緑豊かな地域ですが、本当の意味での自然は少ない。ほとんどないに等しいと思う。1, 未整備の人工林が多すぎる 2, 未計画な造成工事、太陽光パネルの設置が目につく 3, 道路際へのゴミ捨てが目立つetc. 自然回帰の時代。”本当の自然がある宇陀市”を売りにまちづくりに取り組んでほしい。	1
質問1のアンケート内容を改善していけば、良い町づくりにつながっていくものと思います。	1

意見	回答数
少子化過疎化を防ぐことは市単独では困難です。あれもこれもと浅く幅広くの施策ではなく、明石の泉房雄市長のように、若者に特化施策を目玉としなければならない。(あの市長は「火つけてこい」で辞職、市民からの要請で再出馬対抗馬に10倍もの差をつけ、1か月後の統一選では無投票で当選)これぐらいの熱意を市長に求めます。前高見市長はこれの逆だったと思います。先年、実施された住民投票では7割強で新施策になると考えていましたが古い施設を使用するとの考えが半数以上いました。また、私どもの山、田、畑はマイナス財産だと考えていますが、いまだに土地は財産だと考えているバカ老人昔からの風習を重んじる老人が多い現状では若者はいつかないでしょう。宇陀市となって10年余、7000人以上人口が減っています。今は何をやっても無駄。黙って静かに消えていきましょう。あと10年後、人口が底をついたら新しい宇陀市が誕生するでしょう。	1
介護者や障害者のいる世帯の税金減額	1
収入が少ない世帯の税金減額(介護のいる人や障害者のいる家庭)	1
若い人たちが住みたい！と思うまちづくりが必要だと思います。公衆建物のトイレが暗く、あまり清潔でない。他県(いろいろと旅行をして)でトイレが清潔で明るくきれいなところには人が多い。インスタでも上がっていてそれで集客になりロコミで広がってかなりの収益になり、町全体がきれいになっている。	1
子供が成長して就職して結婚となると皆実家を離れ都会に住む。子供が生まれ、成長すると生活のパターンができて自家に戻りたくても戻れない。田舎の自家は親は高齢でやがて死んでしまう。自家の立派な家でも荒れ次第将来はお化け屋敷みたいになり、そんな家ばかりで田や畑は草であれ放題。そんな家が多く古民家を買う人もあるがなかなかなじめなくて孤立してしまい、そんな状態を見ているとこれから村で住んでいても子供がやがて大きくなっても、村の状態を見ていると子供が成人しても村に住まずのを躊躇せざるを得ないで子供のことを考えると村に定住せよとは言われず出してしまう、という悪循環してしまう。これをなんとかならないものか？市営の葬儀場が欲しい。私たちはやがて必ず死が来る。最近家は家でする家はほとんどなく、私の住んでいる地域は名張のメモリアルを利用して四百萬安くても貳百萬は掛かる。あとの粗供養も地元で買わず名張方面に使われている。これは宇陀市に入れば税金も入るし市営でしていただきたい。民間の業者に遠慮はいらないのではないのでしょうか。	1
将来に何も申すことはありません。20年住んでますが何もよくなってないし、期待してません。いずれ、もっといい住処を見つけるつもりです。	1
・いつもコロナ禍の中、市民に気づかいたいただきありがとうございます。・イベント、祭、中止の中で何か市民一体となった取り組み、事業、コロナが終息したらやりたいですね。・これからも市、私たち全員で取り組みましょう。※役所は自分たちに何か考えてください何かやってください「資金は準備します。。」的なことはやめてもらえたら少しでも一緒にやりましょう！その思いが通じれば私たちも動きます。・「一緒になって宇陀市を盛り上げましょう」	1
私は、72年間宇陀市に住んでおり、その間会社勤め、結婚、と人生の大半をこの地で過ごしていますが、その間、さまざまな変化があり環境も激変しておりますが、以下の項目の不備が増加していると思われます。①道路整備環境が悪く、地面等、ひび割れが多い。標識のペンキの剥がれ。②空家が増加。有効活用の遅れが目立つ。③商業施設が少ない。買い物は桜井方面か三重名張方面に行くしかない。④商店街の活性化が全くできていない。(一部の店舗を除いて全くの無人である)⑤公共の建物(林業関係等)が空いたまま放置されている。⑥私の住んでいる地域の自治活動が約40年間以前の旧態のまま。高齢化に対応していない。(道路の美化等。植栽活動の無意味な行事等)⑥住みやすい。有効な、資金の活用を願いたい。	1

意見	回答数
<p>宇陀市内で生まれ育ち現在も住み続けています。お友達から「よっぽどいいところやね」と。年金生活に入り、じっくりわが町を見つめいろいろ思う今日この頃です。自宅近くを起点に何コースか決めウオーキングしていますが、本当に自然に恵まれた環境で、体が活性化するのを感じます。しかしこんなことでいいのかなと思う点をあげます。①団地内の道路は傷みが激しく地割れしたり道路標示の「止まれ」etc.も消えています。車の往来は多くなって、子、老人が危ない道路です。②猫が庭にふんをしたり、犬と散歩する人がふんの処理をしなかったりとマナーの悪さも思います。下水道へたばこのポイ捨てする人も見ました。③空家が多くなり(高齢化のせいでしょうか?)草生え放題であったり…「いいたか」の町の道路は草なしごみなしで素晴らしい!!と思ったことがありました。④地域住民の人が草刈は良くしてくれていますが、空き缶やプラetc.の不法投棄が散乱。歩いていても、がっかりしました。宇陀市で生涯を終える、娘の近くで住む…いろいろ考えます。税金を老人の年金から多くとるのは、きついです。これからのまちづくりの意見になればいいのですが。対策よろしくお願ひします。</p>	1
<p>仕事、商店(大型)、クリスマスとか(イルミネーション)、休みの時ふらっと行ってくつろげるところが欲しい。大人も子供もホッとできる場所を作ってほしい。</p>	1
<p>第一には、少子高齢化による人口減による過疎化の脱却。若者や子供人口の増大と定住性ある魅力づくり。住み続けられる魅力の創出と雇用環境の充実。豊かな住空間の充実とPR(自然環境の豊かさ文化施設の充実)市民向け(定住の魅力)来訪者向け(特に若者向けの対策)訪問→交流→定住 住み続けたい魅力づくり・住宅、子育て支援策・教育と就労環境の充実行きたくない魅力づくりと発信。・宇陀市の魅力のデータベース化 若者受けするフレーズを考案(例)COCODOCO(ココドコ)UDA(宇陀) B(映え)スポット 龍王ヶ淵、島見山からの雲海、かぎろひの丘etc. I(いにしえ)スポット 松山、中将姫と青蓮寺、阿騎野の薬狩etc. K(巨樹)スポット 高井の千本杉、佛隆寺の松、宝生寺天神杉etc. C(カルチャー)スポット 宝生寺、宇太水分神社、八咫鳥神社etc. N(ノスタルジー)スポット 映画の撮影場所(榛原駅周辺、水分神社、三本松駅、百地三太夫と瀧口etc. これら様々なスポットの分類を行い、データベース化して発信、宇陀の魅力をアピールする。(宇陀の魅力の再確認) A歩く1Dayコース 2Dayコース B自転車 1Dayコース 2Dayコース C車 1Dayコース 2Dayコース を設定し集客を図るスポットコースを作る。</p>	1
<p>人口減少に歯止めが全国的に止まらない状況なので、宇陀市も若い人が住みやすい環境にもっていき、通勤、通学するのにバス、電車がかなり、本数が減っているため、不便さが日々わかる毎日なので、何とか、行政がやらないと宇陀市の将来はないと思います。</p>	1
<p>高原の町として、自然環境をもっと生かす施策を取り魅力ある町づくりをしてほしい。1、宇陀川沿い散歩道の整備 雑草、ごみの清掃 階段等が設置されており散歩にも適している。建設当初の意図を生かしてほしい。ただし、安全設備の配慮が必要。2、宇陀川沿い、または平坦な空き地を使い、ひまわり、コスモス等を一面に植えたお花畑を作り、SNS等で宣伝をし人流を呼び込む。3、島見山公園の整備 つつじは「きれい」がもう少し人手を入れて植栽自体を整えてほしい。展望台までの山道(階段)が損傷している箇所があるので補修が必要。頂上には桜の木が植えられているが、もっと植えてほしい。警察署付近から頂上までの道沿いに桜を植える。4、平成榛原子供のもり公園うだアニマルパーク等の存在をもっと宣伝すること。</p>	1
<p>今は車を運転できるので生活に支障を感じていませんが、体が不自由になったとき、今の状態を維持できるかとても不安です。病院もバスもないところなので。</p>	1
<p>宇陀市に住んでいるのでこれからも住み続けたいと思いますが、もっと魅力のある町にしてほしい。これと言って特徴がない。いなかは、交通の便が悪いので、お年寄りの方たちは大変不便な思いをしている。高齢化しているにもかかわらず、対策がされていない。もっと宇陀市の広く、何も言わないいなかの方のことにも目を向けてほしい。</p>	1
<p>高齢者が多くなって、今後ますますそうなると思うのに、免許返納とか進んでいるが、交通手段、又、買い物手段など、考える必要がともあると思います。</p>	1
<p>ホットバスで名張へ出るのではなく!三本町(近鉄)へ出るバスを○地域から出してください。</p>	1
<p>このアンケートが無駄にならないよう、結果報告が必要である。</p>	1

意見	回答数
<p>少子高齢化に働く企業も少なく、この市ではぐくまれた若者も流出、宇陀市の将来を案じます。残された高齢者は日々の生活に不便を感じ、年を重ねるごとに例えばスーパーマーケットに行くにも車→自転車→徒歩と遠くなるばかり。重伝建地域は空家も多いために来る観光客のために税金をかけて整備も必要でしょうが、ここに住む近い将来買い物難民になりそうな高齢者のために空家の住居の一つを利用して、街に溶け込むような(京など古都のコンビニ参考)コンビニが歩いて行ければ日常のちょっとしたものが自転車や徒歩で遠くまで行かなくても助かる。過去何回かまちづくりのアンケートがあり意見を書いても何の反応もなく実行もされず諦めています。重伝建の町中を流れる前川も観光の一つと言われているがそこにモラルのない人がごみ収集が週2回来るにもかかわらず前川に捨て、川下の私は半世紀を超え、川のごみを引き上げる。捨てる人がなくなるまで、みっともなくても町中に看板立ててほしいと…。前川の石積みも崩れたり修復が必要。空家の多くの管理について！手入れされず、伸び放題の草や木、格好の外来動物(アライグマ、ハクビシン…)の住処になっています。重伝建の地域でも、所有者に固定資産税の納付書を送るときに管理責任(手入れができないのなら木を伐採)を促す一筆を添えて。総合計画により賑わいのある、住み続けたいと思う宇陀市に希望を託します。</p>	1
<p>古い考えや慣習に固執した高齢議員が多すぎる。もっと若返りを！宇陀松山地区の対外的な宣伝やパンフレットの充実。他県で人気のパンフレットの把握を役所サイドができてなく、本庁にいただきに行ってもない。観光客向けの公共交通機関の充実や駐車場の確保。他県の市町村の二番煎じ的なことをやるのではなく宇陀市独自の発想を！地元の材木や間伐材を使って、松山城を再建するくらいの街づくりの構想と実行。お役人は現在のようなコロナ禍で生活が立ち行かない人々をよそ眼に高額な報酬を得て、現実味を感じていないように思える。年間の行事報告をしたいだけの企画立案が多いように感じる。もっと切迫感と緊張を持ってほしい。また、数年で持ち場が変わる役所の特質を変え、一定の人間に責任を持たせて取り組む覚悟がないとこのアンケートの意味もなく、全国的な通り一遍的なことで終わる気がする。このアンケート自体が年間の行事報告で終わることがないことを願いたい！</p>	1
<p>若い人が住みやすいようにしてほしい。新しいことを取り入れたり、若い人が働きやすい、住みやすいようにしなければ、活性化はしないと思う。</p>	1
<p>お年寄りにやさしく！！主に交通面。車がないと買い物、病院も行けない。市のバスは通らないといけなない地域を走っていない。いつもバ空きスはもったいない。デマンドタクシー使用も予約が必要。急な時に病院へ行くことも出来ない。考えるべき。自治会に入っていない家は、広報誌が来ないので市の情報が全くわからない。昼仕事に行っていると宇陀ちゃんも見れない。自治会に入っていないとごみ(粗大、瓶、缶、ペットボトルetc.)出す場所がない。出せないの困っている(自治会に入ってた時の場所に出すと怒られる。)電池、管球もどこに出せばよいかわからない。・働きやすい場所を作ってほしい。・道路をきれいにしてほしい。・収入の少ない人の税金を考えてほしい。いくら働いても税金納入すると残金が少ないので生活できない。</p>	1
<p>宇陀地域には、楽しく遊べるようなアミューズメント施設がありません。私が小学生の頃は結構よかったです。椋原にあった三洋堂書店もなくなってしまったので本を見るにしても桜井まで行ったりしてます。なので本屋さんや奈良市にあるようなアミューズメント施設や(ラウンドワンとか)橿原市にある新ノ口の解放倉庫のような大人から子供まで楽しく遊べる、楽しめるような施設を作ってほしいです。あと今は少子高齢化でなかなか難しいかもしれませんが、三重県のナガシマスパーランドのような遊園地なども宇陀市関係なく、あまりないですね。別に奈良に作れとかではありませんがそういうところに行くのにももう少しわかりやすく、特急は何駅に停まるなど試みてはいかがでしょうか？奈良県にもあやめ池遊園地、ドリームランドなどあったのに、なくなりましたからね。ちょっと寂しいです。ワクチンを打つのに、ただでさえコロナが広がる一方なのに、ワクチン接種会場も一つにしてみたいですね。一つにせず、そのままやっていたら、もっと早くもっとよりよい街になるかと思うのですが…。説明が下手で申し訳ありませんが私の思っていることは以上です。</p>	1
<p>宇陀市で商売をしている人(←宇陀市に最も関心がある人)、特に個人を中心にとどのような市にしたいか、またその政策を聞く、実行する。現在人口は3万人以下であるが5万人人口を目指すにはどのような政策が必要であるか。何事をするにも財政である。財政健全化をするにはどうしたらよいか。</p>	1

意見	回答数
私の住んでいる地域はお年寄りも多く、あと30～50年もすれば過疎化が進み、村、自体なくなってしまうと思います。第二次宇陀市総合計画というものを全く知らなかったの、この言葉を知る、いい機会になりました。わからないことが多かったなと思いました。(項目の中でP7などは特に)	1
田舎はなんもないけど(例えばデパート、お店とか)なんでもあるという感覚です。(畑、野菜、きれいな空、山の景色)それがいいです。前には、図書館も、プールも体育館もなかったが今はある。町に行っても、近くにそれがそろっているところはなかなか無いです。いいところだと思う。一人一人がしっかり生活していければ、全体としてよくなると思う。十分かけていませんがありがとうございました。	1
少子高齢化が進み、私たちの子育ての時と違い「にぎわい」がなくなってきているように思います。長年住み続けた街でこれからも暮らしていきたいと思います。しかし、交通機関の不便さと、買い物へ行くにも近くにコンビニすらない車の運転ができなくなった今、この先不安です。医療機関も病院は新しくなったが、先生の質がどうかと思います。隣近所の交流はありますが、「いざ」というときに頼めないのが現状です。1、高齢者が住みやすい町 買い物が便利(移動マーケット)、交通が便利、地域との交流の場をもっと多く作ってほしい(集合所などで集まり、おしゃべり等ができる) 2、次の世代を育ててこそ町は活性化する、若い人にもっと住みやすい町づくり。働くところ、子育てしやすい環境 3、伝統文化を受け継いでほしい ☆コロナが収束しないとできないことがたくさんあります。	1
勝手に空家を作ることをやめてほしい！！そして空家をそのままにして木、花などをそのままにしないでほしい。勝手に空家に住むこともやめてほしい。勝手に空き地を自分のものにして文句を言わないでほしい。道路のごみ、草木をきれいにしてほしい。もっと人の事を考え話を聞くべきだと思う。子供達がこれから大人になるため宇陀市に住み続けるには、大切なことだと思う！！お願いです！！もっと子供達のために動いてください！！子ども達は宝です！！	1
少子高齢化に歯止めが利かない以上日本に未来はない。親中派の政治家も増えてきて50年以内に中国に日本は飲み込まれるだろう。当方そう遠くない未来には人口の多い市に引っ越す予定だが宇陀市だけでなくこのまま人口減少が進めば必然と過疎化は進むであろう。町づくりに関してはもう手遅れであり、人々を一つの都市に集中的に住ませるほかはない。	1
アンケートの項目が多すぎる。	1
①交通の便が悪い②水道代が高い	1
子育て年齢から離れていますので学校教育や子育てへの支援などはほとんどわかりません。すべての情報が伝わる方法を考えなければいけないのではないかと思います。(今回のアンケートを答える中で)	1
榛原駅前に町の駅があればと思います。ハイカーの人がちょっと休む場所がなく困っておられます。土産物を買うところもありません。地元住民にしても同じことです。地元の産物をお土産にと思ってもすぐ手に入りません。あれだけ空き地があるのですから利用すべきだと思います。	1
アンケート内容が抽象的過ぎて何かに悪用されそうです。市長は有能な方らしいですが、議員さんがバカなので宇陀市はだめなのです。あなたもよくご存じでしょ？	1
不法投棄があまりにも多い、外部の人だけでなく、地元の方が捨てておられるように思う。ごみを捨てることの罪の意識があまりにも薄く大変びっくりすることばかり。ごみを拾いながら歩いていますが、ほとんどすべての方に奇異な目で見られます。プラスチックのごみでも山に捨てれば消えるように思っておられるように思います。	1
paypayを宇陀市で使うと25%ポイントが戻ってくるキャンペーンをまたやってほしいです。	1
特になし！！	1
自然豊かな山里を壊さないでほしい！よろしく！住民のための行政をお願いします！	1
地元で働く場所が少ないこともあって若夫婦は都会へ出ています。自然環境が良いだけでは、生活できません。個人の経済状態も整ってこそ、故郷へかえることができます。	1
書店がなくなり不便です。	1
古い習慣と村社会的発想の住人ばかりなので将来的なまちづくりなどありえない。	1

意見	回答数
特にありません。	1
駅前に行けば・・・ほとんどの用事が終わりゆっくりと食事ができるおしゃれなレストランetc・・・観光にもっと力を入れてほしい。どこか行きたいと思ってもバスの便がない。定年した人たちが楽しく、元気で暮らせる見本的な健康都市を・・・	1
高齢社会において、病院の充実が大切。病院が充実すれば、定住も考えられるが病院はすべて大阪に出ている有様。医師団のレベルUPもお願いしたい。●●医師が出ていかれたのにショック。病院食の向上もご一考願いたい。	1
①人口減少、住みたい町、働く場所の確保・・・等、人口増、住みたい町の将来の姿不明です ②アンケートで1つの答えが出ている様な気がします ③奈良県(宇陀市)で企業の立地、企業の発展を考えた場合、川・港の利用、物流等が狭い為に(道路幅)コストが高くなり大きくなるとは思えません ④生活基盤が集中してませんので、働くために通勤時間が多くかかり生活する為に県外へ出勤、地元の生活が少なくなり男女の繋がりが少なくなり、他県の仲間と交流を。他の地域へ住み生活をしますので人口も減少します ⑤数のおごりか、先の市長の責任追及、美榛原管理方法、移転、土地購入、農業大学等・・・市政運営が市長の姿勢にあるが事のように問題視、結果として自分事の政策がまた実現するのですか ⑥最近奈良県で宇陀市の財政問題(このままだと財政債権団体の転落と思われる発言が有)あれだけ問題をさわいた後、最近は何にしませんかどうなったのですか ⑦今後の事ですが宇陀市には独自の施設が多くありますが、その維持管理は大変だと思います ⑧政策を実現するには費用も職員も必要になります(頑張ってください) ⑨住むにはいい所だと思います(年寄りです) ⑩安くて良い作物(美味しい作物)地産ができると思います	1
公園の草刈りはきっちり毎年2回行なわれますが、大木(檜の木)の剪定は何年も行われず、秋からの落葉の処理が大変です(古墳公園)	1
複合施設を作って欲しい。企業誘致に力を入れて欲しい。高齢者も勿論だが若い人たちが住みたいと思うような街づくりをして欲しい。保育園や学校の充実、若い人の働く場所を増やす。観光の充実。	1
榛原駅周辺の整備	1
榛原駅周辺の道路や町並みを整えて欲しいです	1
だんだん宇陀市はさびれていく一方です。他の町は段々よくなっていっています。道路はもちろん市役所・市立病院付近は草だらけ。サンクの2階本屋さん誰も客は遠のいていくばかり。市長さんどう思っていますか？	1
コミュニティ代金が高くて外出が不便	1
まちづくりと一口に書いていますが、宇陀市でも市街地と過疎(山間部)では対応策が全然違うと思います。高齢化の進んだ(65歳以上80%)のような地区で何かに取り組む事は難しく、耕作放棄地や空き家が増えるのみです。	1
質問3-3で、地域と行政の連携による防災力の向上とありますが、行政が考える防災力とは何ですか？	1
企業誘致に積極的に行動してください	1
①このアンケートはどれぐらいの方に、どんな年齢層にされているのでしょうか ②このアンケート結果はいつ頃どのような形で公表されるのでしょうか ③このアンケート調査表は2部入っていましたが、どういう意図があるのでしょうか。支障がなければ回答をお願いします(松本守正 633-0253 榛原萩原2008-8)	1
①もっと多くの飲食する所 ②お仕事できる町にして欲しい ③市役所の対応が悪い(親切な人もいるけれど) ④コネで入らず職員をやめて欲しい ⑤物価が高い ⑥保険料が高い ⑦標識、学校に行く所の街灯など、児童大人に優しい町づくりを ⑧私は下井の市営に住まわせて頂いてますが奈良交通のバスが遠い、水分神社の所で降りられるようにして欲しい ⑨介護タクシーの金額が高い ⑩私の住んでいる所の木を伐採して欲しい。なぜかという土砂災害になった時に危ない。その木は私の家に置いておいて欲しい。乾燥させてテーブルを作るので ⑪病院の医療事務の対応が悪い、えらそうです。	1

意見	回答数
まず榛原駅周辺が何十年も変化がない活気がない。駐車場ばかりが増えて市民の通過点でしかない。昼間歩いて人がいないのにビックリ！近鉄高田駅周辺のように商業施設とマンション(住居)が一体化するように斬新なアイデアが考えられないか。榛原は歴史ある町、大宇陀など歴史ある町が点在しているが市として一体化していない。活力が感じられる町づくり他府県や市外からも足を運んでもらえる魅力ある宇陀市にして欲しい。	1
交通が不便	1
コミュニティバスが各地域にできればなあ。自分が年老いて運転が出来なくなったときに利用したい。	1
各地域に設置されているスピーカーを活用した情報の発信。防災情報の迅速な対応。公共交通機関の復活、充実した移動手段をお願いします。	1
交通量が少なく生活するには不便	1
農業をやっていますが害獣対策をして欲しい。田舎は荒れます、どうかして下さい。村には若い人がいません。私をあてにされ田んぼの面積が増えています。美味しい米を作りますが辞める農家が増えすぎです。地域の景観も悪化しています。宜しくお願いします。	1
道路の整備を広範囲見てほしい。商店がないので不便。	1
これ以上自然環境をつぶすような企業誘致はして欲しくない	1
高齢者一人でも住める環境があればいい	1
私達の子供世代の人口流出が止まらず老人ばかりの地域が増えてきました。企業誘致等、仕事・子育て、生活が出来る地域づくりに取り組んでいただき、近い将来消滅してしまうであろう危機から抜け出せる力のある町をつくって頂きたいです。	1
昔のように親子孫が助け合って暮らせる安心安全な町づくりをして頂きたいです	1
通学、通勤、通院の為の公共交通機関が悪い。生活がしにくい、買い物など。	1
宇陀市の人口が年々減少しております。市役所並びに議会は危機感を持っていたきたい。宇陀市が発展するには人口の流失を止め、流入を図り、訂正な人口を確保することが喫緊の課題と考えます。それには【働く場を確保する】①企業誘致を積極的にする「対策」●用地を確保する…具体的な場所があるのか又は検討されているのか ●市役所内に独立した担当部署を設置…現在設置されているのか ●中和幹線、現在桜井市黒崎が起点となっておりますが宇陀市を起点とするよう働きをする…今までに県に対して交渉を持ったことがあるのか ●国道369号線の見直し…名阪国道針インターへのアクセス ②地場産業育成…農林業。薬草の現状 ③観光産業の育成…美榛苑の再構築。温泉・文化財・自然・・・(要望としてもう少し早くアンケート調査を送付して欲しいです)	1
今は何の不満もありませんが、将来一人きりになったら…考えます	1
宇陀市には古事記にも載っているほど歴史や文化があり住宅地も増えてはいるものの、まだ山や田んぼなどの豊かな自然が残っているのが魅力だと思います。今ある自然や文化を大切に守っていくことで、将来の宇陀市もきっと人々が心の安らぎを感じてここに住み続けられるのではないかと…と思います。	1
総政策課様。この企画は素晴らしいと思いますが、このアンケートは余りにもイメージ過ぎると思います。担当3人の名前が記されていますが、どなたもこのアンケート内容をチェックされなかったのでしょうか。	1
介護タクシー代で割安でもっと自由に乗ったり降りたり出来るタクシーより、マイクロバスでもいいし安く乗って行けるようにと思います。交通の便があればと思います。ある一部ではあると聞いていますが、便が良くなれば年をとっても安心して車を手放せると思う。	1
夫婦のどちらかが亡くなったら、子供たちの近くに引っ越すと思う	1
免許返納したら宇陀市の中でも榛原以外(バスの本数が少ない)どこへも行けなくなり、近鉄の駅に行くにもバス停が駅へ行くのとあまり変わらず。公共交通が便利になれば良いのですが。生活の質が変わってしまうので不安ばかりです。	1
①企業誘致、雇用の場の確保をしないとますます人口が減ります ②異動があれば異動します。宇陀市から働く範囲がどうしても限られてしまう。	1
①農林業の復興 ②過疎地等、交通網の充実 ③高い国保税の引き下げ	1
公園や歩道などの整備が十分でないため、危険が多く感じます。公園に関しては、昔からの古いものが多く安全性などに欠けるように思います。	1

意見	回答数
今は若いけど年を重ねたら車なしでは生きていけないことが不安。できることなら都会へ行きたい	1
私は他県から宇陀市に住んで40年弱になります。交通の不便さを感じています。交通→バスの金額を少し安くしていただければ利用できると思います。	1
1. 近鉄榛原駅前の商店街の整備・下水道の不備が気になる・店の建物がバラバラで不衛生に思われる・幹線道路の拡張1. 市民病院の充実・診療待ち時間が長い。特に整形外科と会計・駐車場の整備1. 美榛苑を整備、設置場所の変更・清潔感がない・大型車の出入りができないため客の入りが少ない1. 図書館の整備(他府県を参考に)	1
高齢になってからの移動手段が少ない。コミュニティバスもあるが、頻度も少なく便利が悪い。緑も多く、自然あふれる場所を生かした事業、アニマルパークなどがあると動物などの関係した事業を行えばよいのでは？(都会では行えないことなど)。いつも思うのは、ペットと一緒に活動や宿泊できる施設が少ないので、そういうものを宇陀市に作ればよいと思う。	1
若い人、子どもが年々減り、超過疎化に向かっている。宇陀市の活性化のため、本気で考えて取り組んでほしい。	1
数日後にもう一度このアンケートに答えても、同じ場所に○を書く自信がありません。	1
古くからの住民と新しい住民との融和が進んでいない。長年、市と市議会の対立がある。これは有名だ。知られている。何が問題か。市の政策は直接市民の意見を聞いてから建てる必要がある。	1
難しい質問が沢山あり大変悩みました。別の側からみると、まったく反対の答えになることもありました。今さかんに言われているSDGsという難しい言葉ですが、理解できない人も多いのではないのでしょうか。コロナと経済活動がうまくいかないように、SDGsも聞こえはいいですが、これもやっぱり経済活動とは相反すると思われる。自然をうまく開発する持続可能といってもしよせん人間のやること、経済を優先するようになると思います。私のつたない感想ですが、一人一人が自分の生活を見直すことしか方法はないように思います。どうか私たちの上に立たれておられる市の職員の方々、私たち市民に率先してエコ人生を示してください。お願いいたします。	1
宇陀市の反映を願います。そのためには人口減少を止めなければなりません。・定住者を増やす。それには地元で働きやすい環境を作るため企業の誘致や商工業の支援が必要です。・市の活性化のため大学の誘致、スポーツクラブを作り、その活動を進める。・コロナ報道で、日本には公立病院が少ないとのこと、宇陀市立病院の拡充をお願いします。	1
私はこの町で生まれ、育ち、高校生の時よりほかの町、ほかの県で過ごし、50年前Uだ一んしてきました。長い間他国で生活してきて、今故郷に戻ってきてこの町が他とは大きく違うところをひしひしと感じ、故郷の良さと違和感を感じています。子供の目で感じたことはすべて正しいとは思いませんが、ひと言でいえば60年前と感じたことと同じように思い、大して変わっていないのでは？というのが正直な話です。近くを見たところ、空き家になり子供の姿が全く見られなくなったのだけは違いはありますが、それ以外は同じです。自治会活動をしなくても昔のようにはいかず、少人数では力にもなりません。もちろん、全国の町でも同じ過疎化、都市集中で地方都市は同じ問題を抱えていると思いますが、お互いに外を見ていいヒントを見つけるべきです。また、Uターン、Uターン者の意見を聞き、外から宇陀市を見ることだと思います。昔は均一な住民だったと思います。しかし、今は高齢者が多く、多様な方がいる町だと思い、一つの政策が見いだせないと思います。その中で総合計画を設定して住民サービスの一つの方向性を示すことは非常に素晴らしいと思います。時に応じたことを期待しています。	1
特に宇陀市に不満はないが、経済的な理由から家から出ることができないため自分が落ち着いて暮らせる町であってほしいと願います。	1
幹線道路をもっと充実させてほしい。若者が住み続けたいと思えるよう、遊びや娯楽の場所を作ってほしい。	1
・自然環境を損なう工事が多い・不必要な公共事業(農道など)が多い・必要な生活道路の整備が悪い・医療提供体制ができていない(最新の救急医療が受けられない)・2019年、宇陀市の財政に対し警報が発令されているが、何の対応策も示されていない・人口減少社会に適応できていない	1
若い優秀な人材を積極的に採用し、賢く少子高齢化の対策(賢く縮む)を練る	1
コンパクトシティを目指して人口減少を止める	1

意見	回答数
税金・保険・水道代・ガス代などが他市より高く、高齢者がますます増え続ける宇陀市が収入源、支出増で、どのようにして収入を増やしていくことができるのか。たくさん税金を使い、何度も選挙などし、無駄遣いのないように市民のためになる使い方をお願いします。	1
行政、議会！！特に議会がとがうそと癒着と縁故に絡まって、またいろいろが行き届いているらしい。M建設、Hリゆう建など(奈良県議会もちよっとおかしい)こんな時代遅れの町とは、県とは40年前に来たときは知らなかった。大失敗…。しかし、脱出の経済状況が整わず仕方なしに住んでます。すべてを総入れ替えでもしオープンでスマートで近代的な”まとも”な市になるならここで長生きしたいとも思うかも。まあ無理でしょうね。何にも期待していません。勝手にやっとなれです。まともな行政担当諸氏には申し訳ないが、そういうことです。	1
高齢化が進み、外出する時の足の確保が困難になってきているので、ぜひとも地域循環バス等を走らせてほしい。(主要立ち回り先をこまめに止まってくれるような)	1
1年ほど大阪に住んで、また灰原に戻ってきました。朝、自然の音(虫の声とか鳥の声とか)で目が覚めること、暑い夏でも夜はしっかり涼しくなること、これらが心身の健康にすごく重要だし、豊かな環境であることが実感されました。この環境を、基盤をしっかりと守っていきながら、より宇陀市が発展していくことを願っております。アンケートに参加させていただきありがとうございました。	1
旧大宇陀町の五貫山の有効利用について、いろいろな難題があると思うが、このまま放置するのではなく何か良い活用方法があるのではないか？(桜などの植林しての観光地、運動公園、工業団地等)	1
子供たちが大宇陀に帰ってきたいと思えるようにせめて交通の便を良くしてほしい。これほど住みよい地で暮らせないのはもったいないです。線路誘致、企業誘致が願望です。	1
防災を専門とする学校の設立	1
・豊かな自然を保全しつつ、ゆりかごから墓場まで一生を暮らせる町づくり。・何かに特化した町を形成する。例:五條市のゴルフ場跡地に自衛隊駐屯地の誘致、例:将来起こりうるかもしれない災害に向けて、防災のあらゆる面におけるエキスパートを要請するための防災大学の設立	1
市民と姿勢が連携していければよい。市民の声が届く市政をしていただきたい。役所というところと一歩引いてしまうところがあり、誰でもが気軽に行ける、声が届く行政であってほしい。少子化が進んでいるのは理解できるが、子育て支援がマンネリ化していないでしょうか。他市が取り組んでいるパパ、ママに具体的に子育ての仕方、夫婦のきずな等が築いていける支援の予算化をお願いしたい。	1
大宇陀は昔の町並みを取り戻そうと改築に対して補助金を出したり、空き家に飲食店(カフェ等)を入れたりしているが、灰原は駅前の好立地の古いビルがリフォームもされず放置されている。補助金を増やして飲食店を駅前に誘致して市外、県外から人が来るような町づくりが必要であると考えます。	1
・お店を充実させてほしい。本屋(三洋堂が閉店してしまって本屋が片道30分かかる)、夕食を家族で食べられる飲食店(トマト&オニオンしかない)・小学校でのパソコンの授業の充実。10年ほど前に、パソコンはあるが使える状態のパソコンが2台しかないと言っていた。学校への予算が少なく、整備できないとのことだった。現状については情報が無いが、生徒一人一人にiPadを渡す学校もある。教育格差が出ないようにしてほしい。また、義務教育が充実していたら子育て世代が移住してくれて町が活気づくと思う。・宇陀ちゃんの「ホットニュース」。行事等があったから放送されるのが1か月後。もう少し早く包装できませんか？せめて初旬の行事を下旬に放送するくらいで…市長退任の放送はとても早かったですよね。・公共交通。バス停から遠く、バスの運行も少ない地域に住む人のために格安で予約制の車の運行をしてほしい(今、そのようなことをしているのであれば広く通知してほしい)現在、榛原駅から発車する準急が、1時間に1本になっているが、元の1時間3本になるよう近鉄に要請してほしい	1

意見	回答数
<p>・宇陀市の自然の美しさを都会の人たちに知ってもらえるようにテレビ等で宣伝して、若い人たちに行ってみたい、住んでみたいと思ってもらえるよう、素晴らしい自然、歴史遺産をお知らせしていただきたい。・高原野菜の販売、参加型(家族)で作業して収穫する楽しみを都会の家族に、夏休み等休日を利用して宇陀市へ遊びに来てもらえるようにするなど、面白い、行ってみたいと思うような行事を、各季節ごとに企画してほしい。・室生寺の歴史散策、大宇陀古城跡、榛原やたがらす神社等の、参加型、説明会募集等で宇陀市へ行ってみようと思える行事など</p>	1
<p>・宇陀市内に唯一通っている近鉄榛原駅、本来なら一番栄えているはずの駅付近の商店街の活性化の必要性・駅付近の道路状況の改善の必要性など、現時点のマイナス要因の改善を先行させる</p>	1
<p>将来性が見えない。市の職員が市外者で占められていることから分かるように、宇陀市に魅力がないからでは？ついでに、人口比からして職員が多くはないですか。職員のためだけに自分の税金が費やされているとすれば耐えられません。機会があれば転居したいです。</p>	1
<p>他の市町村に比べてHPが見にくい。情報が少ない、使いにくい。HPなどの情報発信の場の改善をしていただきたいです。</p>	1
<p>駅前に何も無いのが寂しい。本屋さんがほしい。若い人が少ないので、若い人が来てくれる町になってほしい。駅前にスーパーがほしいです。</p>	1
<p>保険料が高い</p>	1
<p>菟田野にある高齢者住宅のような一戸建に、単身者も入居できるようにしてほしいです(50歳以上でも)。住むところ、家賃が安いなどあれば、宇陀市に住み続けたいです。</p>	1
<p>利権にまみれた土建業性の箱物作りには飽き飽きしている。猿程度の能力や知力しかない市職員や議員には何も期待していない。何とか税金を払わずして生活できないかと日々考えている。無駄金は払わないようにしたい。</p>	1
<p>公共交通が不便なので改善を希望する。若い人たちが暮らしたくなるような町の整備が必要である。歩道が狭いところが多いので、整備が必要なところを確認し早急に対応した方がよい</p>	1
<p>①宇陀市の第一印象を決める駅前エリアをもっと魅力的に開発してほしい②市の税収入を増やし、若者を呼び込むために企業誘致、学校法人誘致を是非実現していただきたい③高齢人口が多いことをプラスに変えてはいかがでしょうか。シニア世代の能力、体力を活かしていただき、町の活性化に参加してもらうべきです。④環境について・空き家が目立ち、町の衰退を感じさせてしまいます。市で管理すべきです。例えば、借り上げし、改装し、貸し出すこと。古い空き家は周りに大変な迷惑です。倒れたらどうするか？庭が荒れ、病虫害が発生したらどうするか？野生害獣の住処になったらどうするか？・道路脇の草刈りについて。道路脇の草だけ刈り、土をとっていないのですぐにまた草が生えてくるし、側溝の水の流れを塞ぐので大雨の時道路脇が川状態になります。道路に大きくはみ出した木を切らないと信号は見えにくいです。もっと利用者目線で丁寧に仕事してほしい。・耕作放棄地について。耕作放棄地の草が目立って景観を悪くしています。持ち主にしっかり管理してもらってほしい。または、花を植えてもらうなど、町を明るく清潔に、美しくしてほしい。・宇陀川の川を一年前さされましたが、やり残しがあるのは何故でしょうか。・芳野川沿いの桜の木にツルが絡まりひどい状態です。手入れが必要です。</p>	1
<p>一番大切なことは、少子化の解決だと思います。子育てのしやすい環境づくりが必要だと思う。人材が少なくなれば何もできない市になる。市の勢いが増すよう、たくさんの方が住む宇陀市にしてほしいです。</p>	1
<p>公共交通機関(バス)が充実しておらず、車のない生活が送れない…高齢になった場合住み続けられるか不安</p>	1
<p>同じ宇陀市に住んでいても、榛原、大宇陀地域は何かと手を加えているが、室生地域に対しては何も手を加えていない！だから発展も何もしない。道路整備に対しても、村道に対してはほったらかし、福祉に対する行政も全く何もしていない。宇陀市の基本理念は理想論であって、現実は何も行われていない。そんな地域の人々は同じ宇陀市でも何もいいことないです。市議や市長が出ていない地域はマジ何もなし！老人ばかりが多くなり、一人暮らしの家庭も多くなってきているのに行政は一体何をしているのか。もっと相談になってくれて行動を起こしてくれる行政になるべきです。もっと住みやすい地にしてください。こんなアンケートをとる前に、その地域、その所に住んでいる人々を思いやることから始めるべきではないでしょうか。</p>	1

意見	回答数
何もかもが不便です。働く場所がない	1
1)公共工事発注について。入札制度の適正な運用、数社が同一価格で応札している業態に疑問を持つべし。改善して、税金を大切にしてほしい。2)歩道が少ない、階段勾配がキツイ(路面幅が狭い)雪が多い地方ですが、階段部分に屋根がなく危険3)現在防犯カメラはどのくらい設置されているか？通学路を重点的に設置するように希望します4)横断歩道での一旦停止や生活道路でのスピードが守られていない危険な田舎町です5)健康のために散歩する際、トイレ、ゴミ箱がなく、田舎町ある気には適していない所です。特に、公園のトイレが17時に締まるが、夏のこの時間にはやっと屋外へ出ることができる時間帯に入ります。運動具に座り込みされて利用できないときがよくあります。休憩はベンチの椅子をつかうように掲示してほしい。6)鉄棒周りが雨後に水がたまり使いにくい。時々土盛りしておられるようですが、コンクリートでかさ上げするようにしてください(榛原フレンドパーク)	1
少子高齢と過疎化が進んでいるため、少しでも人口増加につながる施策が必要です。	1
これまでの市政で、いろいろなお金の使い方、配分(団体やまち協など)で無駄遣いされていると感じる。何が一番大事なのかと思うに、医療、生活困窮者への支援(精神的にしんどい方やそのご家族、そして、障害のある方の就職、給与などが今のところ思うところ)。市政に私たちの税金で私たちのために使われているなど感じるところがわずかに感じる程度だ。成果の見られない取り組みに予算を割り当てているのを止め、もっと困窮者の方の生活支援にまわす国民健康保険料、介護保険料を安くして若者も現に保険料をおかげで恩恵を受けている者にも平等に保険料を安くしてほしい。かつてまち協にいて、年にいくらかの活動予算があつて、それを使い切らないと来年度も予算がおひてこないのだということを知った。それを使い切るため花火・灯ろう流し、活動報告の分厚いカラー刷りのピラ(各戸配布)など…。行事に人が集まるが助けにならない。むだな税金使いがほかにもあると思うがこれを見直して1. 保険料・税金を下げ、医療・介護に回す2. その分でウッピー券、ハッピー券を発行する(どの世代の人々にも平等にゆきわたる)人口がますます減り、税収もますます減る近い未来に早く構える市政づくりを求める	1
①水道代が高額すぎる。県内他市町村と比べて。②雇用の場が少なく、全年齢層の働く場が必要③奈良交通バス代高すぎて利用しなくなる④地域コミュニティバスの積極活用が必要。高齢者の免許返納者や買物難民に対応すべく早急な対策を願う	1
今、利用可能な交通機関は鉄道のみで、買い物、飲食すべてはマイカーで移動。免許返納の場合を考えると、毎日の買い物、病院、銀行などなど、不安でいっぱい。これからますます高齢社会になるので、安心して住める町にお願いします。	1
・高齢者等への医療費の減額対応及び市民税、住民税、県民税の優遇措置の対応を切に願う・市の財政悪化につながるような計画等については即時撤退を願う・基本的に税金は年々上昇する一方であるが、高齢者については大きな負担となる。税金(高齢者)が減額できていくような方策と対応及び計画を何卒必死に考えてほしい	1
若い人たちがいなくなり、日々あまり夢や楽しみを持つことのできない町になってきている気がします。まわりは年寄りばかりになり、活動もなくなり情報も入ってこないような町になってきた気がします。	1
ふれあいバス(ラクラクバス)の利用法・介護タクシーは高すぎるので、何かよい考えは？	1
交通の便が悪い。どこに行くにも車が必要、バス代が高い、利用できない。若い人がもっと住みよい町にしてほしい。住宅が少ない	1
全ての無駄をなくしてほしい。このアンケート用紙も2部配布されているのに同一世帯に2通届いた(大人は2人しかいない)無作為に配布するのではなく、考えて配布するともう少し多くの人意見が聞けるのではないかと思う	1
自然豊かなことと田舎とは違う。せつかくの自然多い特長を活かして内外にアピールしないと、あまりにも消極的すぎる。もっと自然を活かしつつもアーバンで都会的な空間づくり。若者が来なくなる街づくりをしてほしい。駅前の商店側は最悪、さびしい、イメージ悪すぎる。灰原の顔であると自覚がない。駅前商店側店主にやる気が見えないなら、市が新しいスポット(観光拠点となる)お土産横丁みたいなもの考えるべき。各個人に頼りすぎ。有効な税金の使い道を考えるべき。	1

意見	回答数
一番に思うことは空き家対策を積極的に進めてほしいです。	1
宇陀市が地域の町づくりに取り組まれたのは平成25年9月かと思います。町づくりと一概に言っても、国、県、市(町村)棟で行われ最も小さな規模は地域の町づくりであるかと思います。私は平成25年9月に宇陀市が指導された。西上ありさ氏の「自分たちのまちは自分たちの手で」と題した講演会が実施され、その後市内3地区で第1回が「教えて宇陀の話」第2階が「これからのまちのかたち まちづくり協議会を活用しよう」第3回が「ひとり、ひとりが主体的になる場の作り方」のワークショップを受講し、榛原地区の町づくり協議会発足時にお手伝いできるかと思っておりましたが、何かの団体の役員をしていなければ参加できず、やる気があっても全く声をかけていただければやる気も萎えてしまうものであります。現在、各地域でまちづくりに取り組んでおられますが、榛原地区の町づくりは便乗型の町づくりであり東榛原地区の町づくりを勉強すべきであるかと思っております。	1
冬が特に寒く、交通の便が悪い	1
宇陀市に住む若者が少なくなっている。結婚相手も探しにくい状態でなかなか結婚できない。宇陀市に結婚相談所のような部門を作ってほしいと思う。人口が増えるきっかけになればよいと思う。	1
1 病院が1軒しかないのもう少し病院が増えることを希望します。2 いつまでも運転ができないので、交通バスがなくならないで、運賃も安くなることを希望します。3 できることなら乗り合いタクシーなど運転してくれたら助かります。4 本屋さん1軒もありません。不便です。5 コンビニはすごく助かっています。6 衣類、本屋などが入るスーパーができたらいいなと思っています。7 スーパーに地域のお店が来店できたらと思います。8 重要伝統建造物群に指定されたため、自分の思い通りの家が建てられないので帰ってきません。	1
・何十年前に指定された市街化調整区域があるために、市の発展に大きな支障をきたしています。空気のいい宇陀市に精密機械の工場棟を誘致して市の発展を図るべきです。一度決めても不都合だと分かった時点で改めるべきで、日本はそれができないのが残念です。ハンセン氏病の問題、赤線の問題などヨーロッパでもおなじようなことをいってもすぐにダメだと気がついた時点で改めています。憲法も同じです。第二次世界大戦も原爆投下までに・・・と思いませんか。勇気を出して指定を外す努力をお願いします。	1
垣内で祭委員に選ばれると、夏の納涼祭では盆休みが3日削られ、秋の神輿では朝早くから夜まで駆り出され、と、仕事している身としてはかなり厳しい。時間短縮の検討してもらえないだろうか。	1
この総合計画にはとても素晴らしい理想が掲げられていると思います。しかし、宇陀タウンは長期の10年近くの間ますます高齢化が進み、老人の町と化していきでしょう。具体策の取り組みを急がなくてはこの立派な計画の実現は夢で終わるかもしれない。施策の方向性からより具現化するアクションが必要。私の考えは、早急に若者を大量にこの町に移住してもらうこと。なぜなら、若者や子供が少ない町には未来への発展性はないからです。即効性のある起爆剤的なグッドアイデア(施策を具現化)が必要でしょう。例えば、これからの世界は一緒にwithコロナとしての新しい生き方が提唱されていますが、宇陀タウンはこの考えをいち早く積極的に推し進めることで注目の町として世界にアピールをするというのはどうでしょう？その①企業に対し、都市での本社機能を宇陀タウンの山間部へ移転の提案(宇陀の構想や未来像も含めアプローチ)する。その③コロナ後の個人スポーツ。若者に人気のある個人プレイの設備や施設等を充実し、発信。例えばスケートボード(練習コース)ボルダリング(世界最大級)サイクリングロードの完備など。その④農業、農園経営志向の若者たちに、空き農地を活用してもらおう(指導や援助付き)その⑤民間のPCR検査所を数か所設置。1日〇〇〇人対応可(無料またはリーズナブル)★これからの施策。宇陀タウンと共通性のある海外の町と姉妹都市提携を結び、文化交流を図る。いろんな体験学習を通して、外国語学校、日本語学校が生まれ、就活や婚活にまで発展、結ばれしカップルには手厚い援助をするなど。そんな話題性のある状況をSNS等で世界に発信(コロナに負けるな国際タウン。新しいことが始まる宇陀タウン)そんな宇陀タウンの未来の姿をストーリー展開するアニメやショートドラマ等を作って発信(うだちゃんもドラマ制作に突入(どっこもこんなことやってない!))注目の町に若者が集まるだろう。おまけ!宇陀の商店街を活性化させたい。芝居小屋の活用。新人、お笑い下痴人の修業の場として提供。その周辺に関連ショップ、みやげもの、グッズ、写真スタジオ、録音、カラオケ、コスプレ店など。この地域はエンターテインメントエリアで、SNSで発信。	1

意見	回答数
<p>・商いを営んでいるところに支援し、持続可能であり続けることが少しでもやりやすくなれば雇用場所の確保にもつながってくるのでは？公園整備事業をされているのが時々目につくのですが、もっと違う形で有効活用(お金や労力等々)できるのではないかと思う。観光に向けた整備や、大規模でなくても宿泊施設建設等々。次世代を担う若い夫婦やセカンドライフを楽しむためなどに移住してきてもらうためには、今でもしてくれてと思います。それ以上の情報発信が求められると思う。魅力やシミやすさは十分にあると思うので、それに向けた住宅地などの造成工事も視野に入れてみる気は？(もちろん、それに伴って反対される方もおられるので、極力先住民の負担のかからない場所など)。宇陀市4区分合同で何か1つの行事ができればベストかなと思います。菟田野、榛原では秋に比較的大きなお祭りがあり、まち全体がひとつとなりその日1日を過ごします。大宇陀、室生にはそのようなことがないように思うので、宇陀市全域の運動会的な行事があれば、もっと協力し合い、結束を深め、よい町になると思います。他の都道府県やほかの町の方にうらやましがられる町づくりをしないと良くはなっていないと思います。あんな町いいなあ、あんなところに住んでみたいなあと思われる、明るく素敵な街になることをいつも思っております。また、何かの機会に協力させてもらえることがあれば協力させていただきます。ありがとうございました。</p>	1
<p>商店街などを作り、買い物などをしやすい場を作ってほしいです。また、子育てがしやすい町づくりをしていただきたいです。</p>	1
<p>・市立病院を市が経営していくことは難しいと思う。民間委託等、考えるべきでは？・美榛苑は必要か？・通学路で危ない箇所があるが対策されていない。イベントごとに予算を使うよりも、生活環境の整備、充実にお金を使ってほしい。・本屋がなくなって不便。企業誘致というのなら本屋を誘致してほしい</p>	1
<p>人口減少により、都会と比べるとある意味住みやすい町に自然となっていくかと思われます。そういった、マイナス面を逆手に取るような町づくりが必要になる時代が近づいている気がします。</p>	1
<p>コロナが終わったら楽しいイベントを考えてほしい。この市が楽しく暮らせるように。</p>	1
<p>合併後も急4か町村の横の連絡道と言うべきネットが未整備である。旧榛原は鉄道の駅もありもっとも栄えると思っていましたが、街並みには空き家が多く見受けられる。全国過疎化で人が減っている状況の中、田舎のところはなおさらだと思います。基盤整備と、人を集めるための住居の保証、まず手始めは点在する古い空き家など除却して、集合住宅など人が寄って来られる機会を、民間を活用して少しずつでも人を増やせるよう手段を講じてほしい。改革、改善はいつからでないか何も進まないと思います。</p>	1
<p>経費の削減…議員の人数または給料、賞与(市職員)が他と比べて高くないのか。水道料が高すぎる。検診は毎月ではなく2~3ヶ月に1回にするとか、それができない理由を逆に聞きたい。給料が減るから？せめて2か月に1回にしてもらいたい。強く要望します。美榛苑の税金投入は必要か。高齢者が増えて、病院、買物、コミュニティ等のアクセスに電気自動車で無料または年間パスポート(有料)等で各病院、スーパー等と連携してもらおうと助かります。持ち家を宇陀市で借り上げ(民間のリースバックのように)年金だけで生活が苦しいと思うので、毎月キャッシュバックで生活を支援し、二人(老夫婦)がいなくなったらリノベーションして若い世帯に貸す。空き家を活用してほしい。宇陀市の人口がこれ以上減らない工夫を。広報うだも2か月に1回で十分です。ちらっと見てすぐにゴミ入るので。粗大ごみの回数を念4回にしてほしい。リサイクルをもっと積極的に。生ごみ等を利用して電気等にできる設備とか。このアンケート、年齢や環境によって関わらないことも多いので、回答に困りました。正確なデータは難しいかと思えます。将来ここから離れないためにも、思い切った改革を是非臨みます。</p>	1
<p>市の財政が厳しい状況は理解しています。しかしながら、住みやすい環境でないで住みよいまちとして定住されないし、特に若年層の市外への流出は止まりません。雇用やライフラインの充実も必要と考えます。市としてのビジョンを示し、広く知られるようアピールをお願いします。今後の施策と行動力に期待しています。</p>	1
<p>本屋さんが1軒もないので非常に困っています。</p>	1
<p>・大型書店を最低でも1店誘致してほしい。(エコープの横の空き店舗は無理か?)三洋堂がなくなってから、榛原には本屋が全くない。このような状態で子供はもちろん人として文化的な生活が遅れるとはとうてい言えない。・公共交通を充実させてほしい(自家用車がなければ生活不可はおかしすぎる)特にタクシー:台数が少なすぎる、営業時間の拡大、態度が悪い。バス:路線の少なさ、本数が少なすぎる</p>	1

意見	回答数
<p>役所の人間が町のことを良くしたいと思って取り組むしか良くならない。民間人に意見を求めるようになるのは、もうやるのがないからですか？アンケートの経費もかかるわけですから、ちゃんと役に立ててください。仕事してますよアピールは要らないです。あと、住民課の人あまりよくわかっていない人もいますので、知識不足も問題かと。移住してきた人にどういう制度があるかも説明してくれない市役所って、本当に人口を減らしたくないなんて思っているように感じません。</p>	1
<p>今の宇陀市は、得している人と損ばかりしている人との差が激しい。今一度と調査することを望む。差別をなくすとはうたっていても、現状は、一棟で生活をし、家賃は何千円、夫婦で籍は入れなくて母子家庭を。もちろん夫婦は同居、夫婦で宇陀市で商売、家庭的には経済的には裕福、車は新車も購入、学費は免除、我々は切り詰めて生活しているこの世の中、余りにも不公平とは思いませんか。健康保険は年金生活者には大変です。どんな手を使い入居できたのか、おのずと分かります。商売も、納税はしていない。夏は冷房、冬は暖房。どれだけの収入があるのか我々の税で生活している人たち。あまりにも不平等差、悲しくなります。今一度調査して、みな満足できる宇陀市を願います。これは菟田野に住んでいる方です。これらの調査は民生委員の方の調査ですが、それも問題ですね。もっと公平な調査をお願いします。我々年金生活者のことをもう少し考えてください。</p>	1
<p>鎌田實氏の著書をいろいろ(例: 病院なんか嫌いだ(集英社新書)など)読んで、信州の諏訪中央病院のことも知り、宇陀市民病院も地域医療の中核として高度な総合病院に発展してもらえればと思う(宇陀市を健康と福祉の町として)交通の便もよく、大阪方面からや三重の伊賀や青山方面からも頼られるような。保健、予防、治療の医学とともにリハビリテーション医学の充実。そのための看護学校、リハビリ、PT、CTなどの専門学校などを設置すれば若い人も増える。病院へ見舞に来た人たちには「美榛苑」に寄ってもらって温泉を楽しんで(心を癒して)もらうなど。昔ハイキングで榛原駅、室生口大野駅をよく利用したが、ハイキング帰りには温泉で汗を流したいと思う人が多い。駅の近くの「美榛苑」「ぬくもりの郷」などの宣伝と、利用しやすい工夫を(ちょっと距離があり、疲れていたら行くのが…とったり、帰りの時間が…と気にしたり、などがなくなるような工夫)。市会議員で女性の数が極端に少ない。なんだか古くて遅れているイメージを持っている。まず人口減少で議員定数を減らす(19人→17人)、そしてクォータ(quota)割り当て制度の導入。例えば、男性、女性各40%とし、残り20%はどちらでも良いとするとか。130か国近くで何らかのクォータ制が導入されている。検討して導入してはどうか。女性の視点、発送は大事。大阪の知人で、“うだ”と言っても知る人はほとんどいない。知名度は低い。知られなければ遊びにも来てくれない。うちに充実した魅力ある町づくりをしておれば外に知られるようにはなるが、宣伝も必要。しかし、宣伝するに値する中身が大事。広報うだを見るとよくやっているとかが…です。</p>	1
<p>これから高齢者が増え続ける中、車の運転も危ぶまれます。病院通いなどどうしても車が必要となってきます。公共交通機関の充実を切にお願いいたします。</p>	1
<p>税金が無駄に使われすぎ。それに、市議会も責任をとろうとしない。これでは良くなるはずがない！！仕事ができない議員は税金返すべし。</p>	1
<p>住民投票で否決された無駄な施設を再度建てるようなことはやめてください。市役所の人たちの給料が高すぎるので、3割くらいカットされたらどうですか？</p>	1
<p>どこかに行こうと思っても、バスの台数も少なく、料金も高い。時間的にも少ないので、車のない人は買物一つするのも大変。車を運転できない方も気軽に乗れるものがあればいいかなと思います。</p>	1
<p>パワーが感じられない</p>	1
<p>企業誘致、雇用確保、観光振興、市の活性化の観点からも、前 高見市政の犯した世紀の失政からのすみやかな回復に努めていただきたい。1. 美榛苑(温泉)の建替えと大型宿泊施設の誘致、2. 高等研究教育機関(例: 大和大学農学部)の誘致、3. 駅前地区の開発整備、4. 近鉄ダイヤ衰退の回復(特急停車減、準急減便)の回復。金剛市長の頑張りを期待します。</p>	1
<p>市民目線で市民のために考えてほしい。早く赤字財政から脱却できるように、箱物にこだわらずコンパクトにやってほしい。</p>	1

意見	回答数
<p>・福祉タクシーの充実…車が運転できれば少々交通の便が不便でもどこへでも行けるが、高齢になって運転ができなくなったらとても不便。今のデマンドタクシーでは、ルートと時間が決まっている上、直に市民病院にも行けず利用しづらい。自分の行きたいところ(買物、病院、市外等)に、手続きが簡単で使えるタクシーを要望します。・若い世代の流出を阻止、他県からの移住促進…働くところを作るのはもちろんだが、職場が遠くても住み続けたいと思える魅力を作ることが必要。子供の医療費はタダ等や、この学校に通わせたいと思える学校作り、子供に手厚い支援をする等、子供、若い世代を大切にする・診療所で病気予防の指導…日頃通っている身近な診療所で病気の予防指導。例えば高血圧に対する食事について指導するなど、診察以外で講習会のようなものを開く</p>	1
<p>大きな企業や地場産業が宇陀市にたくさんあれば雇用の場の確保ができ、そうなれば若者が活気のある県外に行かずに良いと思う。まずは、働く場所がない。私はいつも思っている。</p>	1
<p>主だったスーパーがオークワしかなく、独占状態のため、サービスが劣悪である。食料品の購入は生活の基盤であるため、このような商業施設の充実が必要である。地域社会において、現代のレベルに応じた取り組みが必要である。宇陀市は高齢者が多いため、古くからの風習にとらわれることが多い。そのため、外から移住してきた人等を排除する傾向がある。宇陀市が発展するためには、共生に向けた意識改革を市全体で推進する必要がある。医療機関のレベルアップが必要である。宇陀市には市立病院や辻村病院等をはじめ医療機関の数だけは揃っているが、看護師やスタッフのレベルが低すぎる。以上、簡単にコメントしましたが、必要であればより詳細な提言等、市政にもご協力いたします。</p>	1
<p>福祉の充実希望。対応が遅くて何か月もつらい思いをしている家族がいるということをちゃんと考えてほしい。コロナ等で忙しいとは思いますが、それで不利益、負担が増えてさらに介護を必要とする人が増えてはなんの意味もない。</p>	1
<p>奈良交通バスの循環。例：榛原南口→天満台東→ひのき坂や警察を通り榛原北口まで。榛原北口→西峠や警察を通り、ひのき坂を通過して天満台東→榛原南口のように循環バスにすればAコープや警察署にも行きやすい。利用者も増えると思う。(図と文で回答)</p>	1
<p>官(市、県、国)による事業の実施：宇陀市は以前に比べて地域の活力は落ち、明らかに衰退の道をたどっているように見えます。人口は減り、商店は閉じられ、空き家、廃屋が増えています。市域の70%以上が山林で、平坦な土地が少ない状況で、民間の手で地域の活性化に寄与するような開発または事業所の設置が行われる可能性はないでしょう。今や、民ではなく官、すなわち市が主体となって、奈良県、国、周辺市町村及び森林組合等の協力を得ながら地域産業の育成・発展の核となる事業を行うほかありません。この地域にあった最適の事業は岡山県真庭市で行われている材木利用のバイオマス発電です。宇陀市においても行われることを望みます。真庭市で行われているバイオマス発電の概要及び私見～真庭バイオマス発電株式会社1)出資額：1億円2)株主：真庭市、真庭木材事業協同組合、岡山県森林組合連合会、真庭森林組合等3)発電出力：10,000kw(一般家庭薬22,000世帯分)4)燃料：間伐材、未利用材、製剤端材等148,000トン5)売上：約23億円(平成30年7月～令和元年6月)6)事業のメリット：林業・木材産業の拡大、雇用の創出、森林機能の回復、観光振興等【私見】1)本事業は、原料となる木材の調達、木材事業の振興とその利益の拡散する範囲が広範に及ぶほど公益性が高まると考えられる。奈良県の東南部地域の振興施策との調整を行い、宇陀市、曾爾村、御杖村及び東吉野村の広域的振興施策として行われることが望ましいと思います。2)市、奈良県及び森林組合等関係者による真庭市視察を行ってください。</p>	1

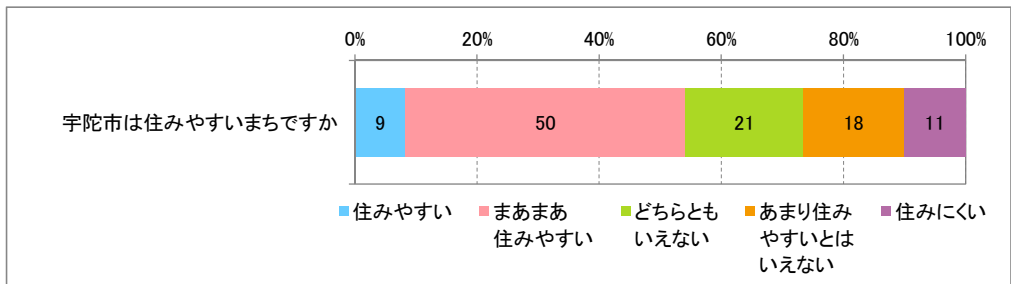
意見	回答数
<p>これからの「観光まちづくり」の柱のひとつに、若者を対象にした「万葉集関連のイベント」を立ち上げたら、と思います。本市にはかぎろひの丘、10数基の万葉歌碑があり、「かぎろひを観る会」も毎年開催されていて、市と万葉集を結びつける背景は十分整っていると思います。かぎろひの丘を訪れる人も多く、ガイドマップを手に歌碑巡りを楽しむ人も多いと聞きます。ただ、上記のような訪問者の中にどれだけの若者たちがいるでしょうか。どうも年配者が多いように思われます。万葉集に関わる本市の特性を生かし、若者に焦点を定めた取り組みの必要性が浮かび上がってきます。例えば、高校生を対象にしたイベント「万葉甲子園」です。ここでは、万葉集にちての知識や万葉歌への完成の豊かさが問われます。高校生を対象とするのは、この企画が単に市に益するためのものでなく、将来の万葉文化の担い手を育成するという大義のためでもあります。高校生を対象にした「〇〇甲子園」というイベントは、全国各地で開催されています。そこでは、漫画、調理、俳句等々、90種にも及ぶ若い力が競われています。管見によれば、その中に万葉集を取り上げているものはまだ見られません。観光と町づくりを融合させた「観光まちづくり」の柱の一つになりそうな気がします。</p>	1

子育て世代アンケート

◆宇陀市での生活についておたずねします。

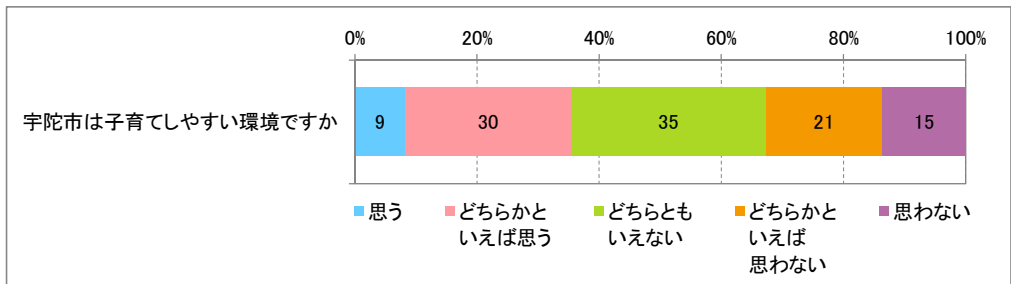
質問1 あなたにとって宇陀市は住みやすいまちですか。 【〇は1つ】

	住みやすい	まあまあ 住みやすい	どちらとも いえない	あまり住み やすいとは いえない	住みにくい	計
宇陀市は住みやすいまちですか	9	50	21	18	11	109



質問2 あなたにとって宇陀市は子育てしやすい環境だと思いますか。 【〇は1つ】

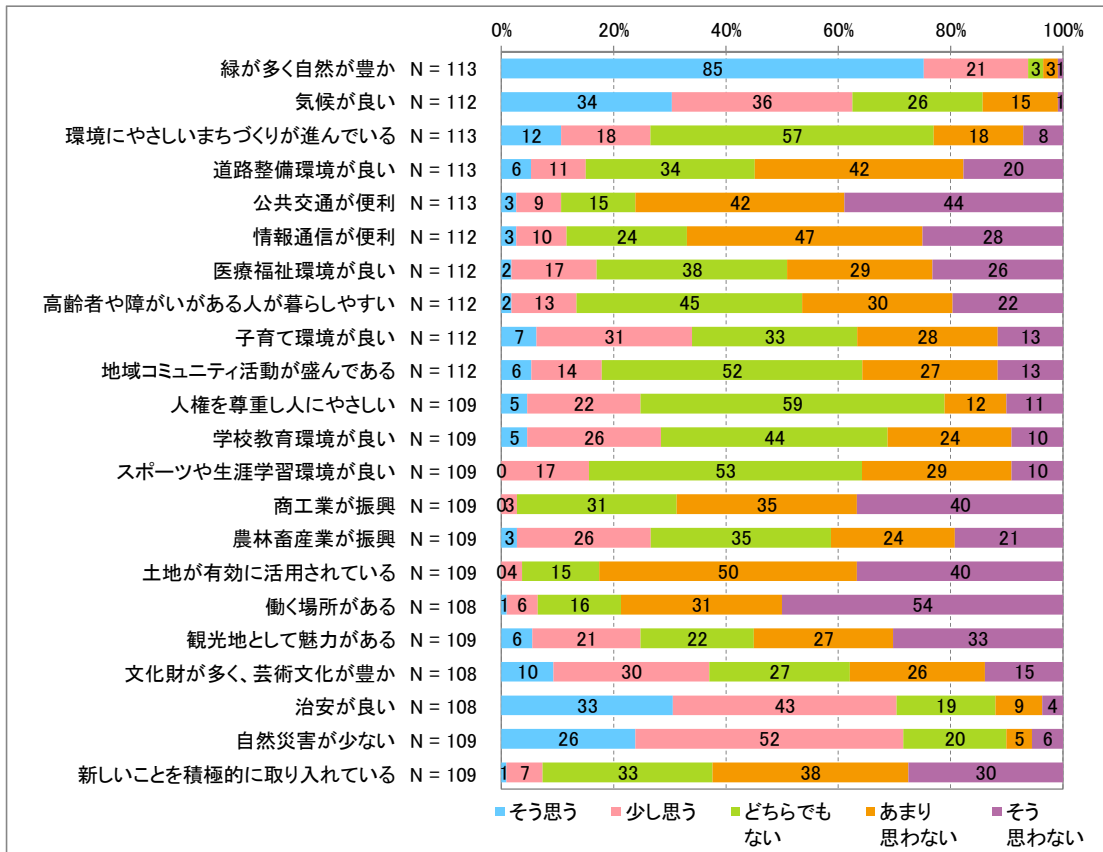
	思う	どちらか といえば思う	どちらとも いえない	どちらか といえば 思わない	思わない	計
宇陀市は子育てしやすい環境ですか	9	30	35	21	15	110



質問3 あなたは宇陀市についてどのような印象・イメージをお持ちですか。最も近いものを選んで○をつけてください。

【それぞれ○は1つ】

	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり 思わない	そう 思わない	計
緑が多く自然が豊か	85	21	3	3	1	113
気候が良い	34	36	26	15	1	112
環境にやさしいまちづくりが進んでいる	12	18	57	18	8	113
道路整備環境が良い	6	11	34	42	20	113
公共交通が便利	3	9	15	42	44	113
情報通信が便利	3	10	24	47	28	112
医療福祉環境が良い	2	17	38	29	26	112
高齢者や障がいがある人が暮らしやすい	2	13	45	30	22	112
子育て環境が良い	7	31	33	28	13	112
地域コミュニティ活動が盛んである	6	14	52	27	13	112
人権を尊重し人にやさしい	5	22	59	12	11	109
学校教育環境が良い	5	26	44	24	10	109
スポーツや生涯学習環境が良い	0	17	53	29	10	109
商工業が振興	0	3	31	35	40	109
農林畜産業が振興	3	26	35	24	21	109
土地が有効に活用されている	0	4	15	50	40	109
働く場所がある	1	6	16	31	54	108
観光地として魅力がある	6	21	22	27	33	109
文化財が多く、芸術文化が豊か	10	30	27	26	15	108
治安が良い	33	43	19	9	4	108
自然災害が少ない	26	52	20	5	6	109
新しいことを積極的に取り入れている	1	7	33	38	30	109



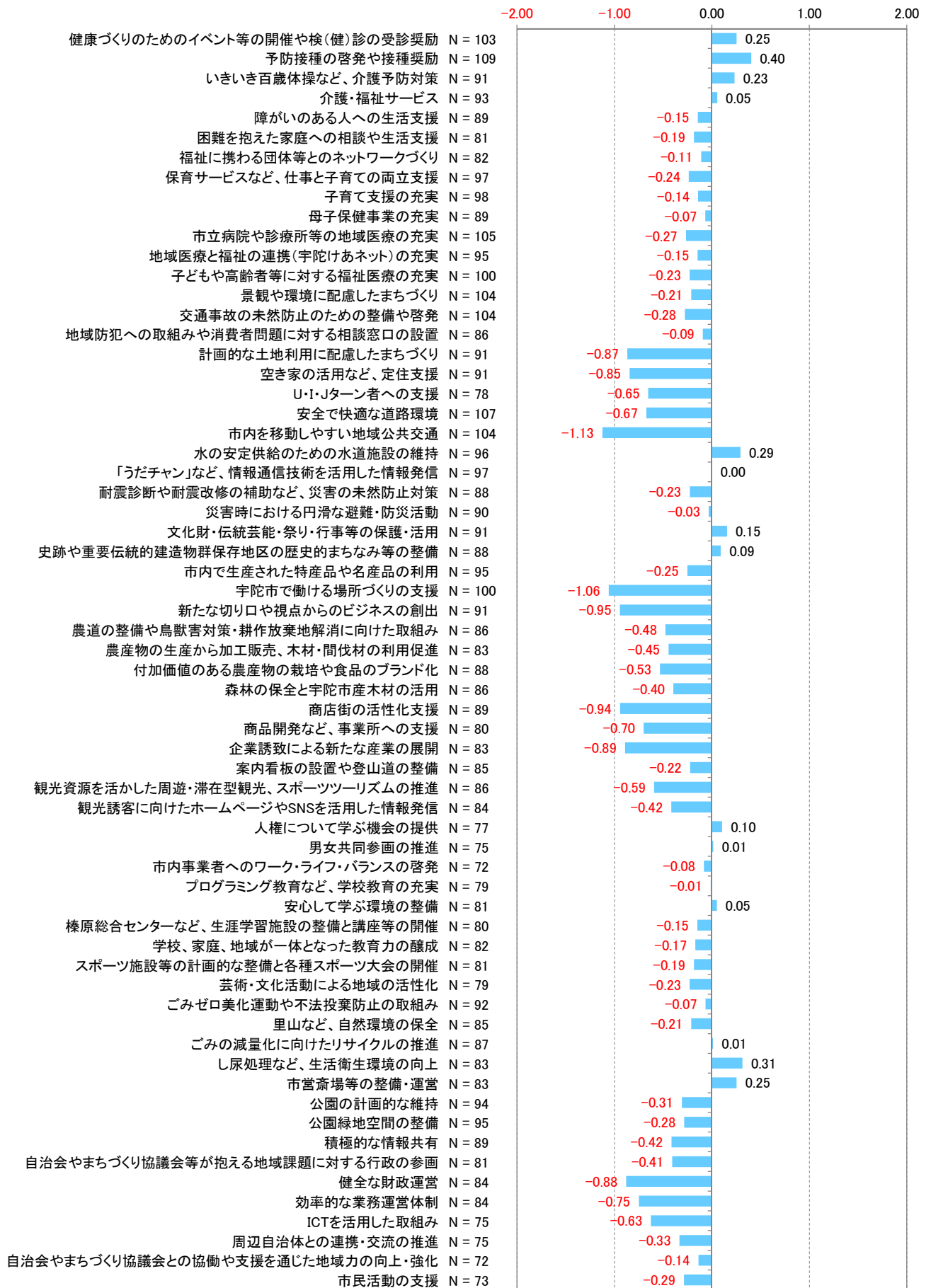
◆第2次宇陀市総合計画の前期基本計画の取組みに対する満足度・重要度についておたずねします。

質問4 宇陀市では、24の施策の方向性の下に、64の施策を位置づけて、取り組んできました。

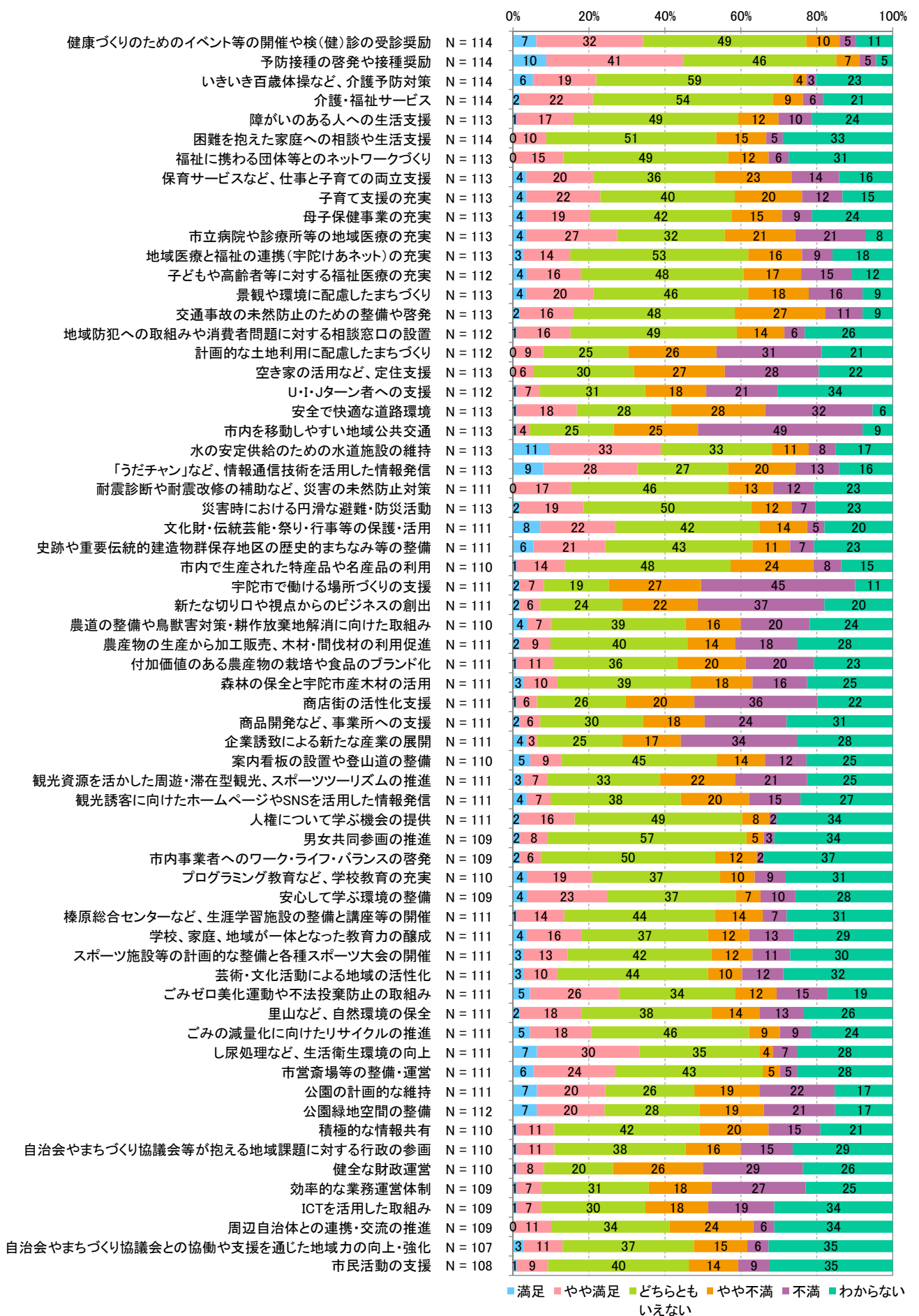
それらの取組みに対するあなたの満足度とあなたが考える今後のまちづくりにおける重要度を教えてください。

【それぞれ〇は1つ】

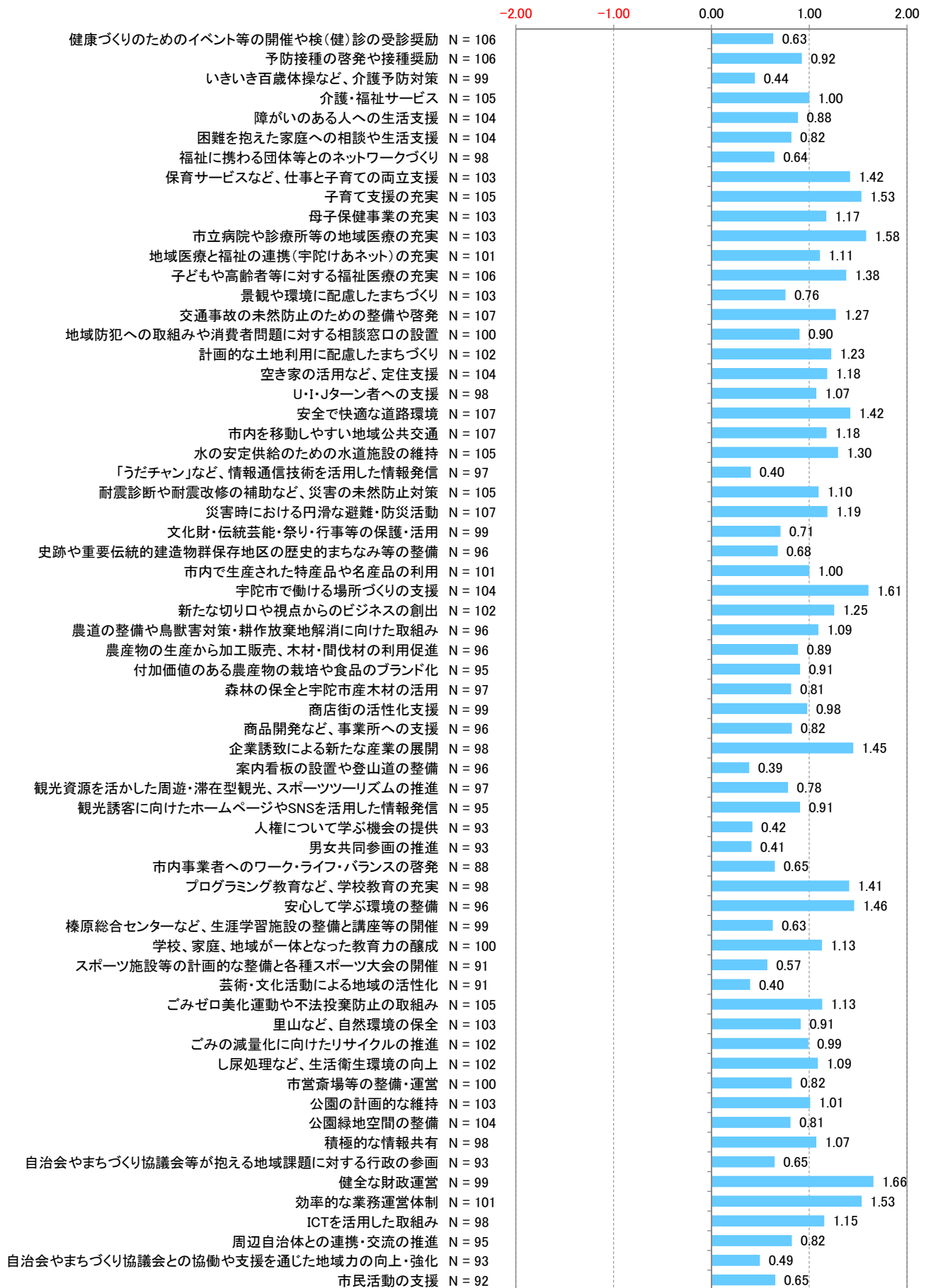
満足度	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	7	32	49	10	5	11	114
2 予防接種の啓発や接種奨励	10	41	46	7	5	5	114
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	6	19	59	4	3	23	114
4 介護・福祉サービス	2	22	54	9	6	21	114
5 障がいのある人への生活支援	1	17	49	12	10	24	113
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	0	10	51	15	5	33	114
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	0	15	49	12	6	31	113
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	4	20	36	23	14	16	113
9 子育て支援の充実	4	22	40	20	12	15	113
10 母子保健事業の充実	4	19	42	15	9	24	113
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	4	27	32	21	21	8	113
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	3	14	53	16	9	18	113
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	4	16	48	17	15	12	112
14 景観や環境に配慮したまちづくり	4	20	46	18	16	9	113
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	2	16	48	27	11	9	113
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	1	16	49	14	6	26	112
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	0	9	25	26	31	21	112
18 空き家の活用など、定住支援	0	6	30	27	28	22	113
19 U・I・Jターン者への支援	1	7	31	18	21	34	112
20 安全で快適な道路環境	1	18	28	28	32	6	113
21 市内を移動しやすい地域公共交通	1	4	25	25	49	9	113
22 水の安定供給のための水道施設の維持	11	33	33	11	8	17	113
23 「うだちゃん」など、情報通信技術を活用した情報発信	9	28	27	20	13	16	113
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	0	17	46	13	12	23	111
25 災害時における円滑な避難・防災活動	2	19	50	12	7	23	113
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	8	22	42	14	5	20	111
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	6	21	43	11	7	23	111
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	1	14	48	24	8	15	110
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	2	7	19	27	45	11	111
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	2	6	24	22	37	20	111
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	4	7	39	16	20	24	110
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	2	9	40	14	18	28	111
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	1	11	36	20	20	23	111
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	3	10	39	18	16	25	111
35 商店街の活性化支援	1	6	26	20	36	22	111
36 商品開発など、事業所への支援	2	6	30	18	24	31	111
37 企業誘致による新たな産業の展開	4	3	25	17	34	28	111
38 案内看板の設置や登山道の整備	5	9	45	14	12	25	110
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	3	7	33	22	21	25	111
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	4	7	38	20	15	27	111
41 人権について学ぶ機会の提供	2	16	49	8	2	34	111
42 男女共同参画の推進	2	8	57	5	3	34	109
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	2	6	50	12	2	37	109
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	4	19	37	10	9	31	110
45 安心して学ぶ環境の整備	4	23	37	7	10	28	109
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	1	14	44	14	7	31	111
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	4	16	37	12	13	29	111
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	3	13	42	12	11	30	111
49 芸術・文化活動による地域の活性化	3	10	44	10	12	32	111
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	5	26	34	12	15	19	111
51 里山など、自然環境の保全	2	18	38	14	13	26	111
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	5	18	46	9	9	24	111
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	7	30	35	4	7	28	111
54 市営斎場等の整備・運営	6	24	43	5	5	28	111
55 公園の計画的な維持	7	20	26	19	22	17	111
56 公園緑地空間の整備	7	20	28	19	21	17	112
57 積極的な情報共有	1	11	42	20	15	21	110
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	1	11	38	16	15	29	110
59 健全な財政運営	1	8	20	26	29	26	110
60 効率的な業務運営体制	1	7	31	18	27	25	109
61 ICTを活用した取組み	1	7	30	18	19	34	109
62 周辺自治体との連携・交流の推進	0	11	34	24	6	34	109
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	3	11	37	15	6	35	107
64 市民活動の支援	1	9	40	14	9	35	108



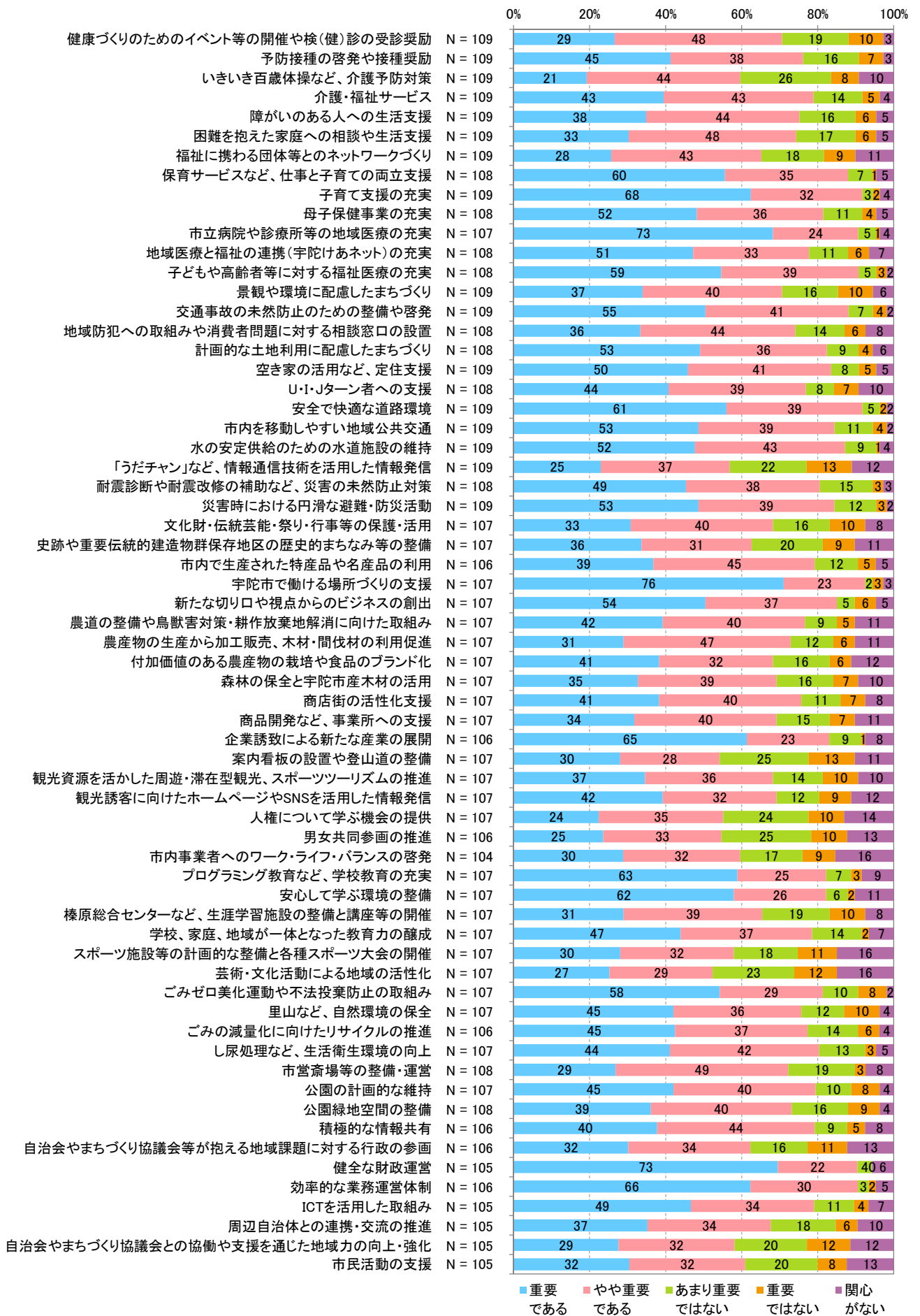
※ 「わからない」を除く。



重要度	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	関心が無い	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	29	48	19	10	3	109
2 予防接種の啓発や接種奨励	45	38	16	7	3	109
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	21	44	26	8	10	109
4 介護・福祉サービス	43	43	14	5	4	109
5 障がいのある人への生活支援	38	44	16	6	5	109
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	33	48	17	6	5	109
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	28	43	18	9	11	109
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	60	35	7	1	5	108
9 子育て支援の充実	68	32	3	2	4	109
10 母子保健事業の充実	52	36	11	4	5	108
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	73	24	5	1	4	107
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	51	33	11	6	7	108
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	59	39	5	3	2	108
14 景観や環境に配慮したまちづくり	37	40	16	10	6	109
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	55	41	7	4	2	109
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	36	44	14	6	8	108
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	53	36	9	4	6	108
18 空き家の活用など、定住支援	50	41	8	5	5	109
19 U・I・Jターン者への支援	44	39	8	7	10	108
20 安全で快適な道路環境	61	39	5	2	2	109
21 市内を移動しやすい地域公共交通	53	39	11	4	2	109
22 水の安定供給のための水道施設の維持	52	43	9	1	4	109
23 「うだちゃん」など、情報通信技術を活用した情報発信	25	37	22	13	12	109
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	49	38	15	3	3	108
25 災害時における円滑な避難・防災活動	53	39	12	3	2	109
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	33	40	16	10	8	107
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	36	31	20	9	11	107
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	39	45	12	5	5	106
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	76	23	2	3	3	107
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	54	37	5	6	5	107
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	42	40	9	5	11	107
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	31	47	12	6	11	107
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	41	32	16	6	12	107
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	35	39	16	7	10	107
35 商店街の活性化支援	41	40	11	7	8	107
36 商品開発など、事業所への支援	34	40	15	7	11	107
37 企業誘致による新たな産業の展開	65	23	9	1	8	106
38 案内看板の設置や登山道の整備	30	28	25	13	11	107
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	37	36	14	10	10	107
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	42	32	12	9	12	107
41 人権について学ぶ機会の提供	24	35	24	10	14	107
42 男女共同参画の推進	25	33	25	10	13	106
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	30	32	17	9	16	104
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	63	25	7	3	9	107
45 安心して学ぶ環境の整備	62	26	6	2	11	107
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	31	39	19	10	8	107
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	47	37	14	2	7	107
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	30	32	18	11	16	107
49 芸術・文化活動による地域の活性化	27	29	23	12	16	107
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	58	29	10	8	2	107
51 里山など、自然環境の保全	45	36	12	10	4	107
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	45	37	14	6	4	106
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	44	42	13	3	5	107
54 市営斎場等の整備・運営	29	49	19	3	8	108
55 公園の計画的な維持	45	40	10	8	4	107
56 公園緑地空間の整備	39	40	16	9	4	108
57 積極的な情報共有	40	44	9	5	8	106
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	32	34	16	11	13	106
59 健全な財政運営	73	22	4	0	6	105
60 効率的な業務運営体制	66	30	3	2	5	106
61 ICTを活用した取組み	49	34	11	4	7	105
62 周辺自治体との連携・交流の推進	37	34	18	6	10	105
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	29	32	20	12	12	105
64 市民活動の支援	32	32	20	8	13	105



※ 「関心がない」を除く。

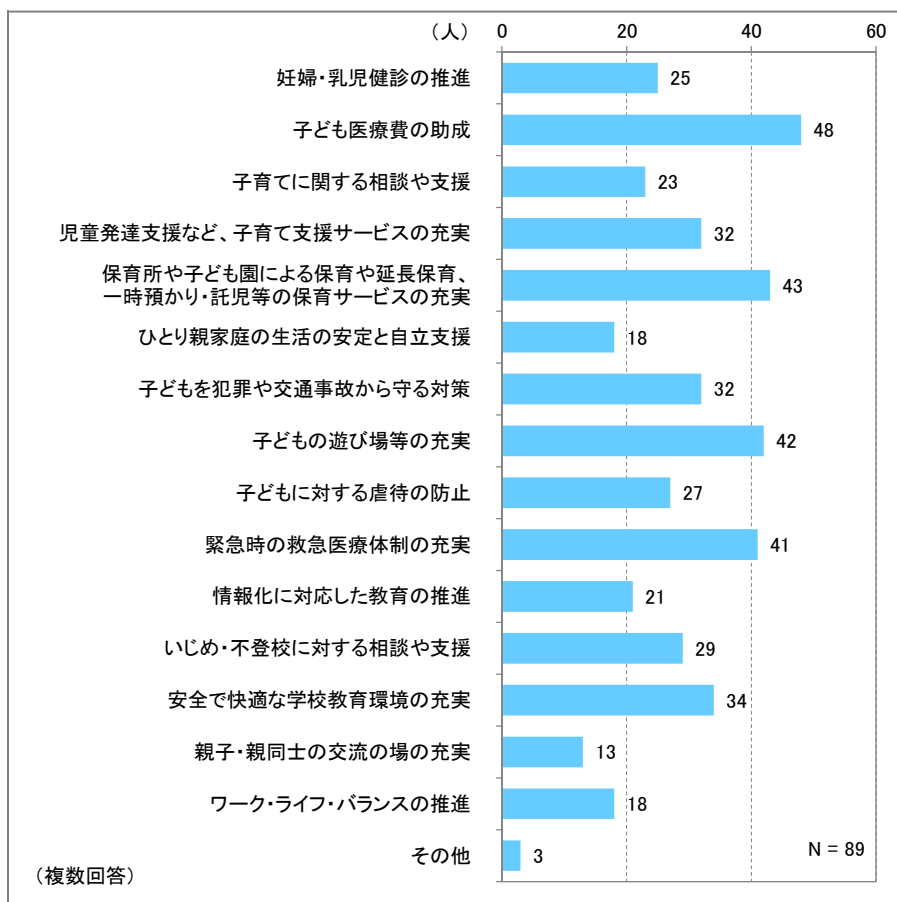


◆宇陀市の子育て支援についておたずねします。

質問5 これからの宇陀市の子育て支援に期待することや重要だと思うことを教えてください。

【〇はいくつでも】

	計
妊婦・乳児健診の推進	25
子ども医療費の助成	48
子育てに関する相談や支援	23
児童発達支援など、子育て支援サービスの充実	32
保育所や子ども園による保育や延長保育、一時預かり・託児等の保育サービスの充実	43
ひとり親家庭の生活の安定と自立支援	18
子どもを犯罪や交通事故から守る対策	32
子どもの遊び場等の充実	42
子どもに対する虐待の防止	27
緊急時の救急医療体制の充実	41
情報化に対応した教育の推進	21
いじめ・不登校に対する相談や支援	29
安全で快適な学校教育環境の充実	34
親子・親同士の交流の場の充実	13
ワーク・ライフ・バランスの推進	18
その他	3
計	89

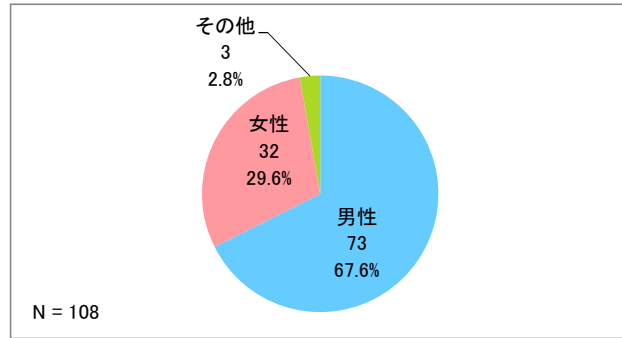


◆あなたご自身のことについてお教えてください。

質問6 あなたの性別を教えてください。

【〇は1つ】

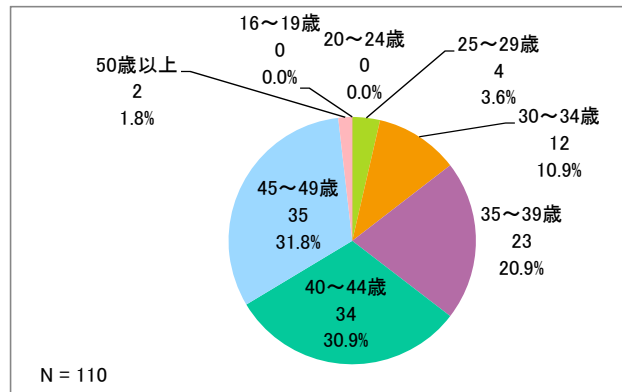
	回答数	割合
男性	73	67.6%
女性	32	29.6%
その他	3	2.8%
計	108	97.2%



質問7 あなたの年齢を教えてください。

【〇は1つ】

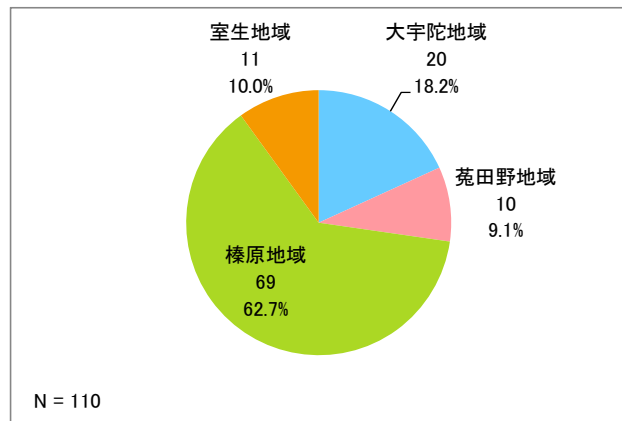
	回答数	割合
16～19歳	0	0.0%
20～24歳	0	0.0%
25～29歳	4	3.6%
30～34歳	12	10.9%
35～39歳	23	20.9%
40～44歳	34	30.9%
45～49歳	35	31.8%
50歳以上	2	1.8%
計	110	100.0%



質問8 あなたのお住まいの地域を教えてください。

【〇は1つ】

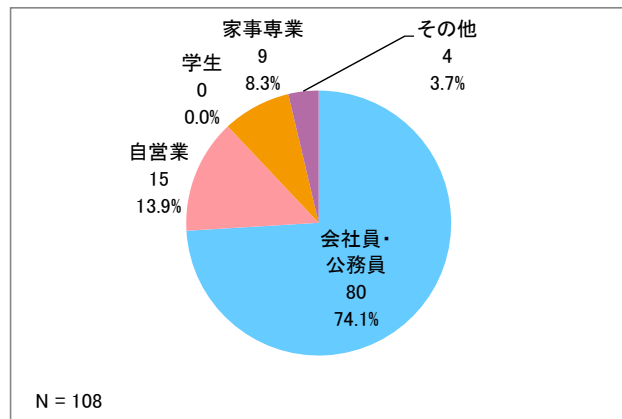
	回答数	割合
大宇陀地域	20	18.2%
菟田野地域	10	9.1%
榛原地域	69	62.7%
室生地域	11	10.0%
計	110	100.0%



質問9 あなたのご職業を教えてください。

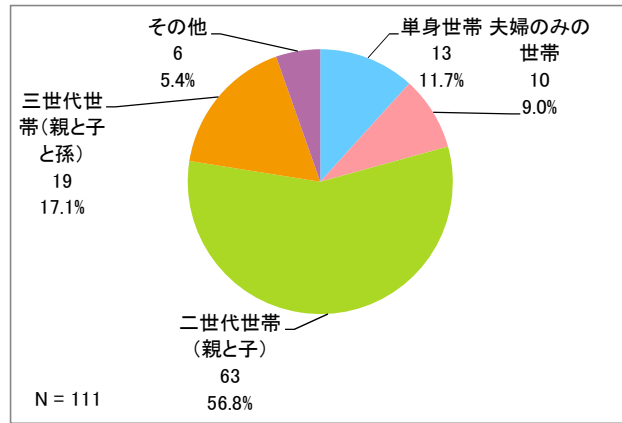
【〇は1つ】

	回答数	割合
会社員・公務員	80	74.1%
自営業	15	13.9%
学生	0	0.0%
家事専業	9	8.3%
その他	4	3.7%
計	108	100.0%



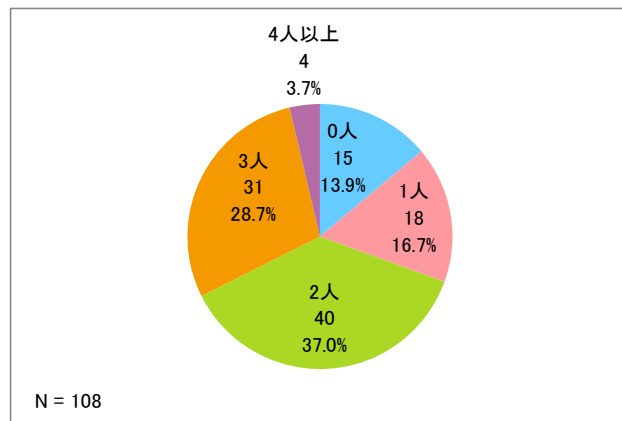
質問10 あなたの世帯構成を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
単身世帯	13	11.7%
夫婦のみの世帯	10	9.0%
二世帯世帯(親と子)	63	56.8%
三世帯世帯(親と子と孫)	19	17.1%
その他	6	5.4%
計	111	100.0%



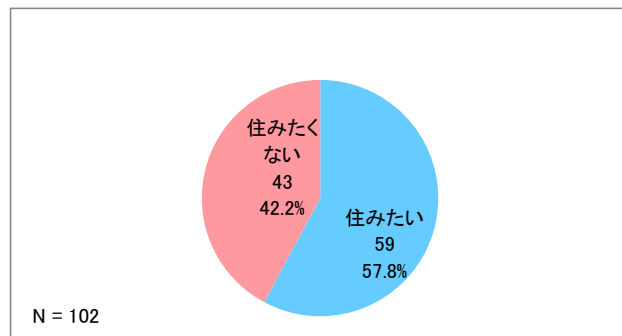
質問11 あなたは将来、何人の子どもが欲しいですか。現在いるお子さんを含めて欲しい子どもの人数を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
0人	15	13.9%
1人	18	16.7%
2人	40	37.0%
3人	31	28.7%
4人以上	4	3.7%
計	108	100.0%



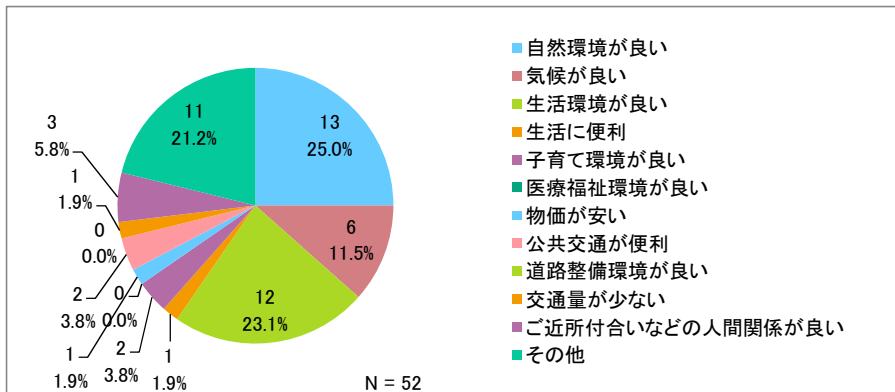
質問12 あなたは今後も宇陀市に住み続けたいですか。【〇は1つ】

	回答数	割合
住みたい	59	57.8%
住みたくない	43	42.2%
計	102	100.0%



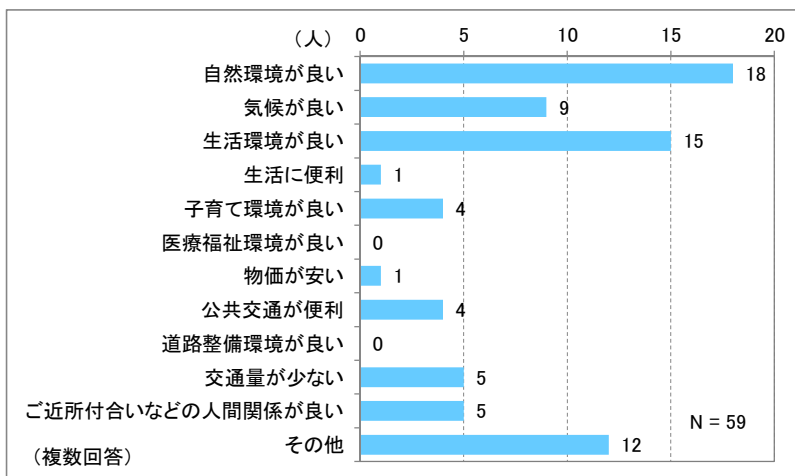
住みたい理由 1つのみ回答

	回答数	割合
自然環境が良い	13	25.0%
気候が良い	6	11.5%
生活環境が良い	12	23.1%
生活に便利	1	1.9%
子育て環境が良い	2	3.8%
医療福祉環境が良い	0	0.0%
物価が安い	1	1.9%
公共交通が便利	2	3.8%
道路整備環境が良い	0	0.0%
交通量が少ない	1	1.9%
ご近所付き合いなどの人間関係が良い	3	5.8%
その他	11	21.2%
計	52	100.0%



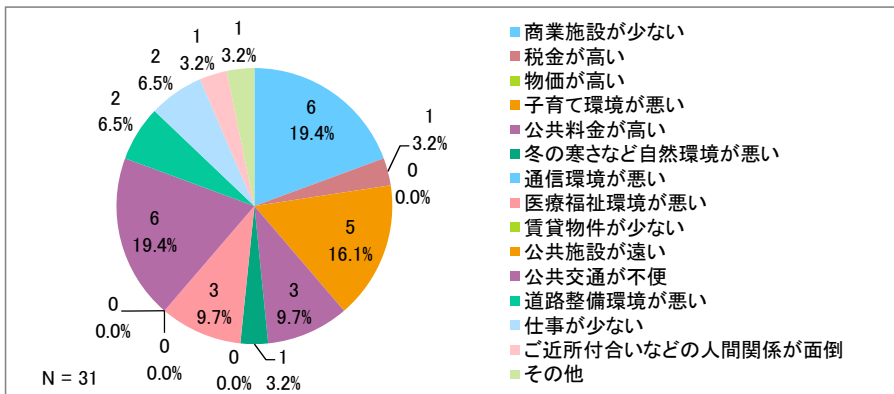
住みたい理由 複数回答

	回答数
自然環境が良い	18
気候が良い	9
生活環境が良い	15
生活に便利	1
子育て環境が良い	4
医療福祉環境が良い	0
物価が安い	1
公共交通が便利	4
道路整備環境が良い	0
交通量が少ない	5
ご近所付き合いなどの人間関係が良い	5
その他	12
計	59



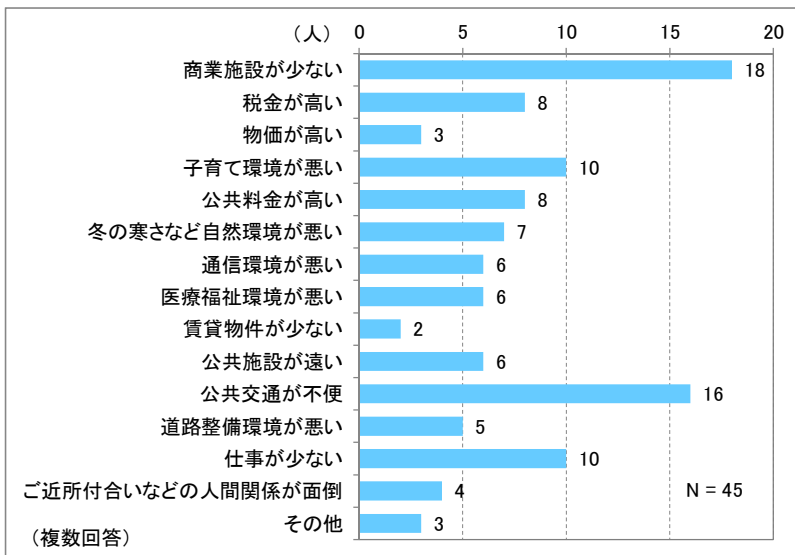
住みたくない理由 1つのみ回答

	回答数	割合
商業施設が少ない	6	19.4%
税金が高い	1	3.2%
物価が高い	0	0.0%
子育て環境が悪い	5	16.1%
公共料金が高い	3	9.7%
冬の寒さなど自然環境が悪い	1	3.2%
通信環境が悪い	0	0.0%
医療福祉環境が悪い	3	9.7%
賃貸物件が少ない	0	0.0%
公共施設が遠い	0	0.0%
公共交通が不便	6	19.4%
道路整備環境が悪い	2	6.5%
仕事が少ない	2	6.5%
ご近所付き合いなどの人間関係が面倒	1	3.2%
その他	1	3.2%
計	31	100.0%



住みたくない理由 複数回答

	回答数
商業施設が少ない	18
税金が高い	8
物価が高い	3
子育て環境が悪い	10
公共料金が高い	8
冬の寒さなど自然環境が悪い	7
通信環境が悪い	6
医療福祉環境が悪い	6
賃貸物件が少ない	2
公共施設が遠い	6
公共交通が不便	16
道路整備環境が悪い	5
仕事が少ない	10
ご近所付き合いなどの人間関係が面倒	4
その他	3
計	45



質問5 これからの宇陀市の将来に期待があるところや不安に感じるところを教えてください。

その他意見	回答数
子育て支援に関する情報の積極的な共有	1
現金給付1人当たり月5万円！	1

質問9 あなたの職業を教えてください。

その他	回答数
家事手伝い	1
会社員で、育児休暇中	1

質問10 あなたの世帯構成を教えてください。

その他	回答数
本人・親・親の兄弟(姉妹)	1
私、両親、妹、妹の子	1
二世帯世帯(親と子)プラス叔母	1
四世代世帯	1

質問12 あなたが今後も宇陀市に住みたい理由

その他意見	回答数
生活上不便が少ないため、家があるため	1
仕方なく	1
重要文化財や歴史的街並みがたくさんあるから。	1

質問12 あなたが今後は宇陀市に住みたくない理由

その他意見	回答数
ゴミ袋の値段が高い	1
買い物に行くにもスーパーも少ない	1

質問13 どのようなまちであれば、結婚や出産に良いと思いますか。

意見	回答数
出産、子育てに関しては、まず産院が宇陀市内にない為、健診の時に少し困りました。いざ出産となる時も「陣痛タクシー」のようなサービスもない為、産院へ向かう手段がない方はどうするのだろうと考えたこともあります。(幸いうちにはあった為良かったです)子育てでは子供用品(おむつ・ミルク・服等・離乳食・おやつ)を購入するのに、市内でも購入出来る所はありますが、金額や品ぞろえの面からネットで購入したり、近隣の市で購入する事が多くあります。あと民間？の小児科や小児歯科がない事も残念に思います。市からの支援に関しては、こちらから問い合わせをしてやっと知れる情報がとても多く、冊子を作って頂いたりはしていますが、本当に辛く助けが欲しい時にどうすればよいかをもっと積極的に教えて頂けると助かります。普段から感じていた事を書かせて頂きました。長文になってしまい申し訳ございません。	1
天下りをなくす。公務員のOBのための町づくりはどうかと思う。本当に町の事を考えてる役所の人間がいるか疑問。子ども園と小学校の場所が悪い。汚職をなくす。三重県は田舎でも良い町づくりが出来ている。市役所の職員の知識不足で不満が多い。こういうアンケートをする前に何をやったか教えて下さい。住民目線で物事を考えたらいい政策が見つかると思う。宇陀市はこのままだとどんどん人が減るだけだと思う。	1
仕事がたくさんあるまち→病院が増える、学校等充実してくる。→病院が増えたら仕事につながる。学校等が増えたら仕事につながる。→経済がまわる	1
節目ごとの現金給付の実施。	1

意見	回答数
出産後の財政支援、地域で働きながら子育て出来るような職場がどこになるのかなど情報の発信(近隣の市町村を含めてどういった職場があるのかなど発信できればベストかな)駅前周辺に空き家スペースがあると思うが、そういった場所を住居にしていくなど。	1
昔のように、近所つきあいや、人をおもいやる村に。今は自分がよければという時代です。	1
保育所の充実。学校教育の充実。	1
若い世代が楽しめるような娯楽施設の充実。子育て支援の充実。公共交通機関の充実。商業施設の充実。待機児童が少ない事と街が静かで治安が良いこと以外、現在の宇陀市に特に魅力を感じない。	1
市内に産婦人科がない(出産時桜井まで行かないといけなかった)子供会の様な子供が気軽に参加できる環境が少ない。	1
①同年代や同世代の者同士が知り合いになり仲良くなれる環境を行政が関わって進めていってはどうか「場所づくりをするとか」そのためには若者が参加しやすいイベントや地域の祭り、消防団活動、PTA活動、子育てサークルや同窓会などが負担にならずに楽しく運営できる心配りが必要と考えます。②お金が無料とかそんなことで人は集まってこない。少くく不便な地域でも人の繋がりのある町が活気を呼び、結婚子育てに繋がっていくと思います。	1
すでに子育ては終わっているのですがそれまでに感じたことですが、自然が沢山で環境はとても良いですが、幼稚園なども市内では公立のみで市外に出ないと選択肢がなかったですし、教育の水準もかなり低かったです。子育てにかかる助成金の支給はもちろん大切ですが、市内で完結する満足度の高い教育があれば良かったと思います。市内に企業を誘致すれば全て市内で労働・子育てが出来てコンパクトな生活、豊かな時間を過ごす事ができます。これからの若い世代の人により少ない生活費・住居費で質の良い行政サービスを希望します。それから、自治会の行事などが多すぎて若い人は殆ど誰も楽しんでいないように思います。役が当たればかなり大変です。不必要な行事を減らしてほしいです。	1
市内で出産できず、お店も少ない。医療もほとんどが仕事しながらの育児に不便ばかり。学校のバス通学の範囲ギリギリの家だと長い距離を歩かないといけな。子供を育てるにはかなり大変な場所。	1
宇陀市立病院内での出産と入院の確立。交通の便が市内一律に整備される。仕事の普及、企業の誘致。Uターン、Iターンへの対策強化。自然、文化等の魅力UP。新規事業者への支援。	1
職業(働く場所)があること、保育施設の充実、交通機関の充実(バス→タクシー)、水道料金、税金の減額、商業施設の誘致	1
宇陀市に住んでいたら、住民税、所得税、控除などしてほしい。ウッピーの30%アップは助かりました。お得な税制度とかを分かりやすく伝えてほしい。将来のためにインデックス投資をする。	1
不妊治療の助成や妊娠中のサポートなどを充実させてくれたら助かる。	1
子どもの遊ぶ遊具がたくさん充実している。子供医療費の助成12歳まではゼロ。幼稚園と保育園が子ども園になり、施設も新しくなる、また商業施設(大型ショッピングモール等)の誘致をすることにより、専業主婦の母親にとって働く選択肢が増え、宇陀市の税収が増える	1
仕事ができる環境作り(例:夏休み期間の学童等、両親が働ける場)、医療体制の充実(例:中学生まで医療費無料化等)	1
それぞれの地域の特性を生かしたきめ細やかな町づくりを行政主体ではなく地域の声を大切に市民の声を主体とした町であるべきだと考えます。	1
子どもを安心して預ける場があること、その上で仕事の間があれば良いと思います。また、夏場、市内の大きめの公園の遊具周辺に屋根などの日よけがあると子供たちを遊ばせやすい。土日にも遊べるような公共施設があるとより便利になると思います。	1
財政がクリアであればと思います。	1
分かりません。個人的に婚活イベントは苦手なため、あっても参加することはないかと思っています。出産はクリニックのように妊婦さんが出産専用利用できる中規模くらいの施設があれば安心なのかなとも思います。また、子宮がん、乳がん専門で特化して診てくださる病院(産婦人科)があればいいなと思います。(検診後直結して診察できるような病院)	1

意見	回答数
子どもの医療負担の金額を統一してほしい。子育て特典があれば、市内で買い物がしやすくなる。空き地利用で公園を増やしてほしい。	1
これから歳を重ねた時のことを考えると不安です。交通の便を良くしていただきたい。出産し老後まで安心できる町づくりをお願いします。	1
商業施設があると暮らしやすい。食料品、衣料品、生活雑貨、本・おもちゃが変えるお店が市内に複数あると良い。・冬の道路凍結が怖い。坂が多い町なので、2tトラックに凍結した坂道で後ろから追突されたことがある。夕暮れ時、保育園の迎えに行くところだった。子供が後部座席に乗っていなかったのが幸いだったが、乗っていたらと思うとぞっとする。	1
休日の買い物、公園など20～40代の人たちが住みやすい環境。しかし、今の自然も大切に、子供たちに自然とのふれあいの場を維持してほしい。	1
自然が豊かで良いとは思いますが、遊ぶところが少ない気がする。道路整備などはされているようですが、他にも整備をしないといけないところがある気がします。(室生住宅公園)(バーベキュー場？)(使っていない小学校)宿泊施設も少ないように思う。住むには買い物など少し不便、子供には良い環境。でも、その後(高校)が不便	1
榛原駅前にもっとお店ができると便利。駅前の活性化、商業施設など。個人経営の人たちの情報交換する場、空き家を利用したり、会議室とか場所などを安価で提供してくれたり。	1
今ある宇陀市の長所を伸ばす政策を。①子育て環境が良い②地価等で家が建てやすい。①宇陀市の子育て環境が良いという人は橿原市までの近辺で仕事をしている人で、静かである程度の生活環境が整っていると考える人が多いと考える。また、より自然遊びをする場合は、近隣の村に気軽に行ける。子育てに必要なだと考える住環境と生活環境が必要最低限の良いバランスで存在する。その長所を伸ばすために、公園の小規模改修など、今ある住環境の改修が必要と考える。②宇陀市は地価が安く、家を持ちやすい(良いことか分かりませんが)。いろいろな建築上の規制もありそうですが、空き地を開発などの住環境・商業施設に有効活用することができると思うのかなあと考えます。	1

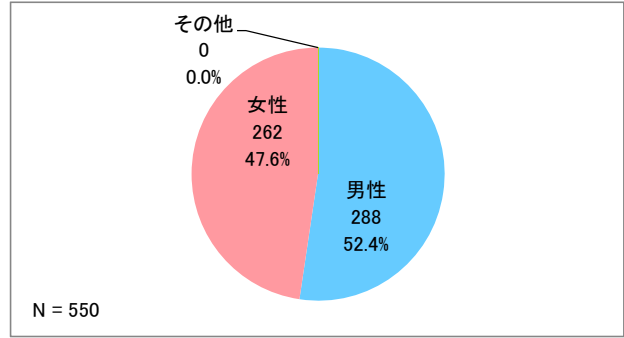
中学生アンケート

◆あなたご自身のことについて教えてください。

質問1 あなたの性別を教えてください。

【直接記入】

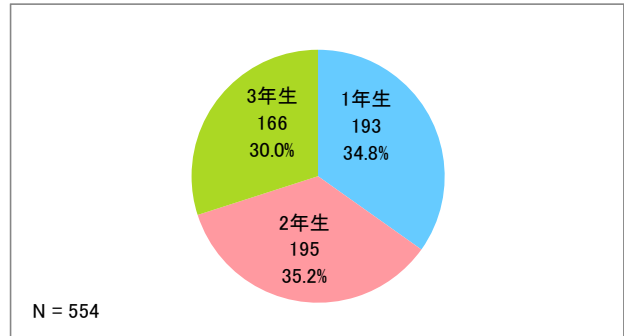
	回答数	割合
男性	288	52.4%
女性	262	47.6%
その他	0	0.0%
計	550	100.0%



質問2 あなたの学年を教えてください。

【〇は1つ】

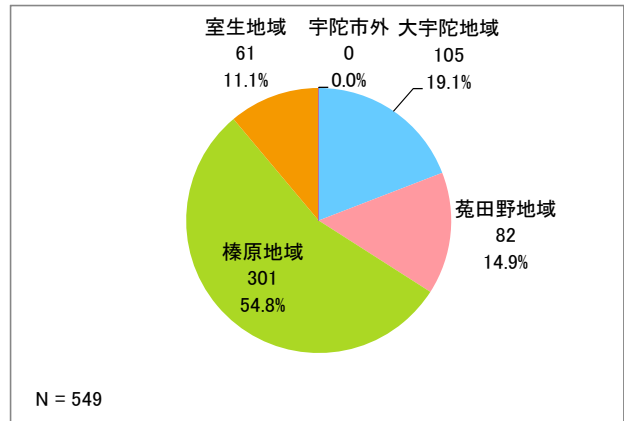
	回答数	割合
1年生	193	35.1%
2年生	195	35.5%
3年生	166	30.2%
計	554	100.7%



質問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。

【〇は1つ】

	回答数	割合
大宇陀地域	105	19.1%
菟田野地域	82	14.9%
榛原地域	301	54.8%
室生地域	61	11.1%
宇陀市外	0	0.0%
計	549	100.0%

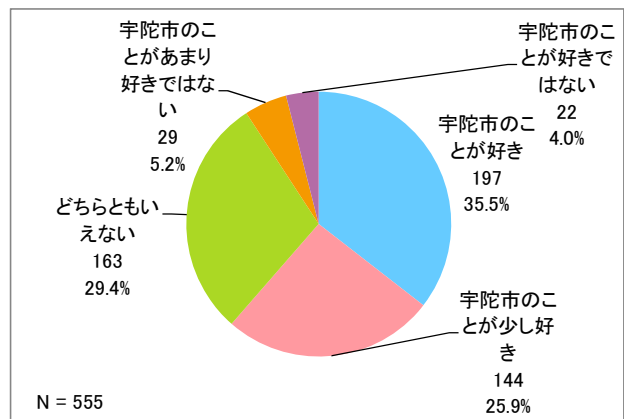


※質問4・5の居住年数は割愛

質問6 宇陀市のことが好きかどうかを教えてください。

【〇は1つ】

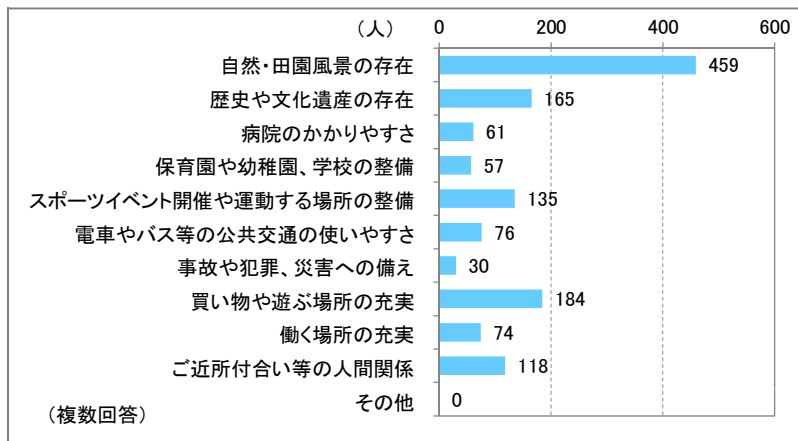
	回答数	割合
宇陀市のことが好き	197	35.5%
宇陀市のことが少し好き	144	25.9%
どちらともいえない	163	29.4%
宇陀市のことがあまり好きではない	29	5.2%
宇陀市のことが好きではない	22	4.0%
計	555	100.0%



◆宇陀市をどう感じているのか教えてください。

質問7 あなたが考える宇陀市の「良いと感じる場所」「将来も残していきたいところ」として、以下の中から最もあてはまるものを最大で3つまで教えてください。あてはまるものがない場合は“その他”に直接記入してください。

良いと感じる場所	計
自然・田園風景の存在	459
歴史や文化遺産の存在	165
病院のかかりやすさ	61
保育園や幼稚園、学校の整備	57
スポーツイベント開催や運動する場所の整備	135
電車やバス等の公共交通の使いやすさ	76
事故や犯罪、災害への備え	30
買い物や遊ぶ場所の充実	184
働く場所の充実	74
ご近所付き合い等の人間関係	118
その他	0
計	546

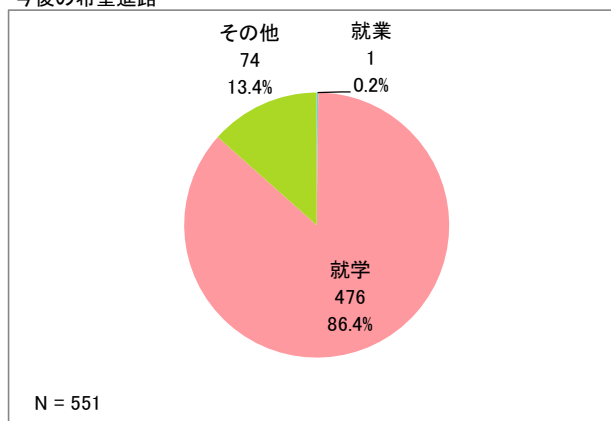


質問8 中学校を卒業した後の進路希望を教えてください。

今後の希望進路

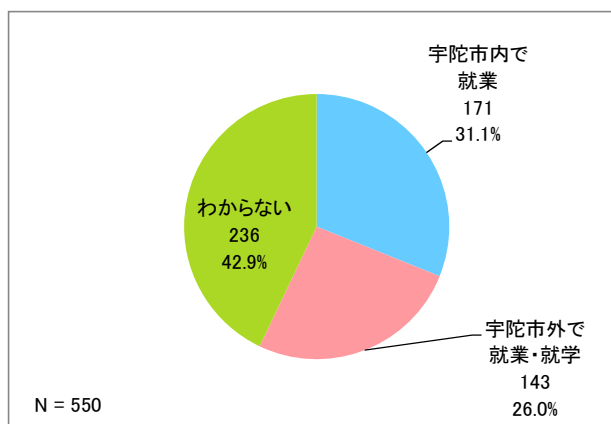
	回答数	割合
就業	1	0.2%
就学	476	86.4%
その他	74	13.4%
計	551	100.0%

今後の希望進路



就業・就学したい場所

	回答数	割合
宇陀市内で就業	171	31.1%
宇陀市外で就業・就学	143	26.0%
わからない	236	42.9%
計	550	100.0%

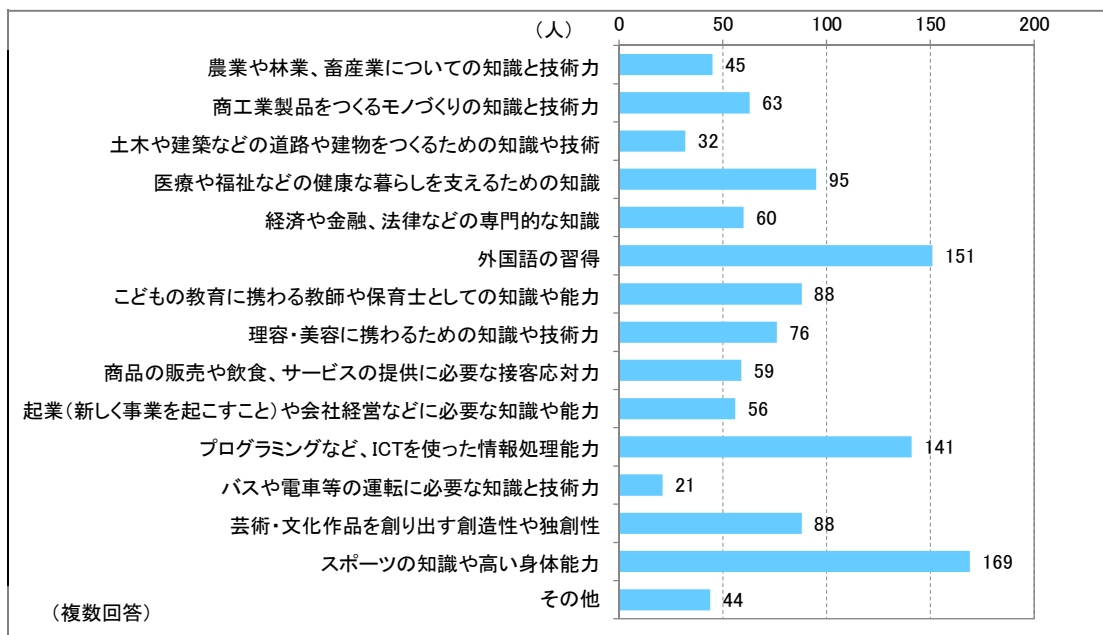


◆あなたの興味や関心について教えてください。

※質問9・10は割愛

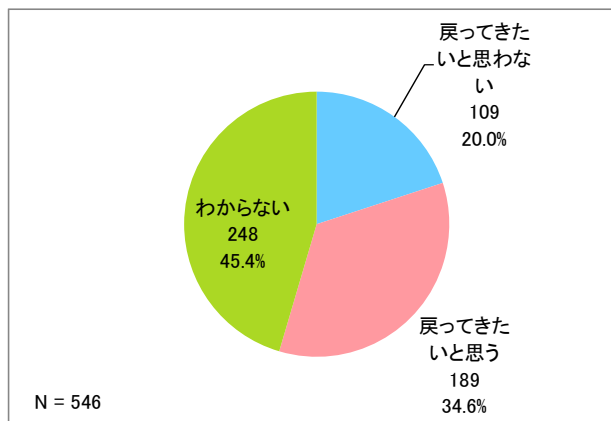
質問11 あなたは、将来どのような能力や知識を身につけたり、技術を磨いていきたいと思いませんか？
あなたの考えに最も近いものを3つまで選んでください。

	計
農業や林業、畜産業についての知識と技術力	45
商工業製品をつくるモノづくりの知識と技術力	63
土木や建築などの道路や建物をつくるための知識や技術	32
医療や福祉などの健康な暮らしを支えるための知識	95
経済や金融、法律などの専門的な知識	60
外国語の習得	151
こどもの教育に携わる教師や保育士としての知識や能力	88
理容・美容に携わるための知識や技術力	76
商品の販売や飲食、サービスの提供に必要な接客応対力	59
起業(新しく事業を起こすこと)や会社経営などに必要な知識や能力	56
プログラミングなど、ICTを使った情報処理能力	141
バスや電車等の運転に必要な知識と技術力	21
芸術・文化作品を創り出す創造性や独創性	88
スポーツの知識や高い身体能力	169
その他	44
計	545

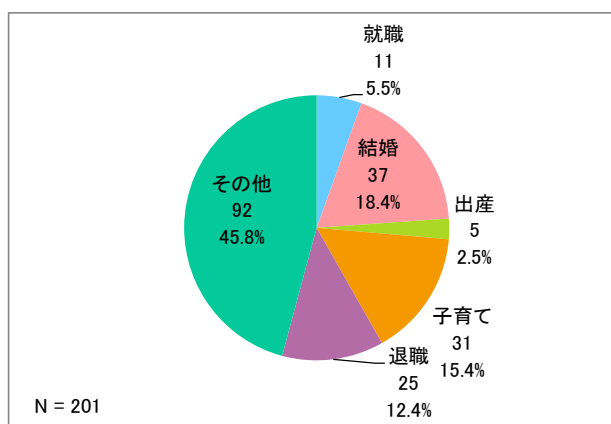


質問12 今後、宇陀市以外に住むことになった場合のことをお聞きします。
 宇陀市以外に住むことになった場合、将来的に宇陀市に戻ってきたいと思いませんか？
 その場合は、何をきっかけに、何歳ぐらいで宇陀市に戻ってきたいか教えてください。 【〇は1つ】

	回答数	割合
戻ってきたいと思わない	109	20.0%
戻ってきたいと思う	189	34.6%
わからない	248	45.4%
計	546	100.0%

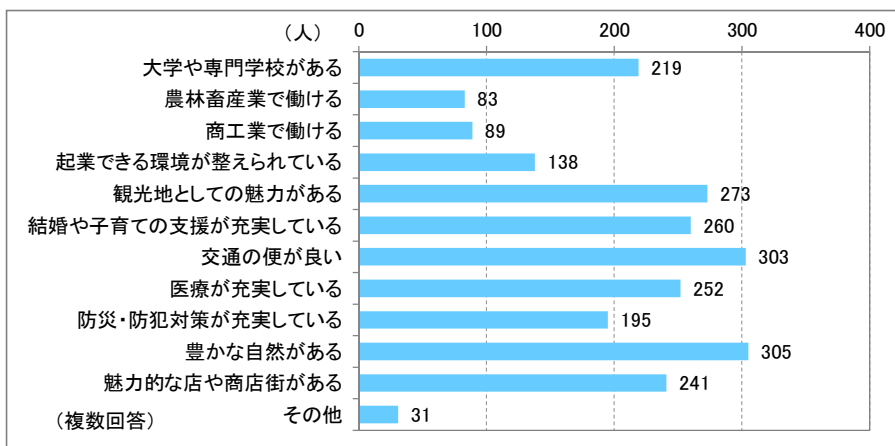


きっかけ	回答数	割合
就職	11	5.5%
結婚	37	18.4%
出産	5	2.5%
子育て	31	15.4%
退職	25	12.4%
その他	92	45.8%
計	201	100.0%



質問13 将来、宇陀市に住み続けたり、戻ってくるためには、どんなまちであつたらいいと思いませんか？ 【〇はいくつでも】

	計
大学や専門学校がある	219
農林畜産業で働ける	83
商工業で働ける	89
起業できる環境が整えられている	138
観光地としての魅力がある	273
結婚や子育ての支援が充実している	260
交通の便が良い	303
医療が充実している	252
防災・防犯対策が充実している	195
豊かな自然がある	305
魅力的な店や商店街がある	241
その他	31
計	546



質問14 あなたが市長だったら、宇陀市のためにやりたいことは何ですか。挑戦したいことや実現したいことを教えてください。

意見	回答数
みんなをえがおにしたい	1
市長になりたくない。	1
市の借金(?)を返したい。	1
みんなの意見を聞きながら、行動する。	1
ポイ捨てを減らす	1
税金を減らす	1
いじめにしっかり対応できる、市民のことを考える	1
自然破壊せずに、便利で住みやすい場所にしたい。	1
ポイ捨てを減らす。	1
文化財の保護と観光開発	1
なんにも変えないこと	1
教育へのお金を高くする	1
室生地域にコンビニを作る大きいショッピングセンターを作る	1
宇陀市のために人を助ける。	1
自然を壊さない取り組みをする。	1
募金活動・あいさつ運動・地域の人が親しく接しあえる	1
芸能人を呼ぶ	1
施設をふやす	1
綺麗な公園をつくる。	1
室生寺などの観光スポットの宣伝や道路の整備	1
豊かな自然をまもる活動	1
宇陀市の魅力が上がるように、建造物や、お店を作りたい。	1
店などの施設を増やしたい。	1
防災性を高めたい(土砂災害など)	1
不登校の子や、障害者の子の支援	1
福祉や医療関係を充実させたい	1
道などを整備したりコンビニなどをふやしたりする。	1
楽しいイベントをしたい。	1
本屋さんをつくりたい	1
市民の人達が、困らずに暮らせる街をつくること。	1
市を発展させること。	1
お店などを作ってみたい	1
暮らしや医療関係を支援したい	1
僕は自然を生かして宇陀市をよくしていきたいです。もちろん都会に住んでる人は自然を見て感動する人もいると思うのですが、リピートしてきてくれる人は少ないと思います。なので家族で来て楽しい、一人で来て楽しい、今後こんなところに住んでみたいなど思ってもらえるような町づくり、そして今住んでいる人がより充実して住んでる人にメリットのあるようなシステムを取り入れるといいと思います。あと最近不審者がよく聞くので防犯対策をしてみんなに安全、安心を届けれるといいと思います。こういう企画も取り組んでみてはどうでしょうか？	1
道などを綺麗にしたり子どもたちの遊び場を作りたいです。	1
コロナ完全対策	1
今よりもっと住みやすい環境作り	1
室生にコンビニをつくる	1
昼登校にする	1
交通手段を増やしたい	1
室生地域にコンビニを建てる、マラソン大会以外にスポーツ大会を企画する	1
店を増やす	1
祭りやイベントなどを開催して宇陀市を盛り上げる。	1
宇陀市の特徴を生かしたお店作り	1
学校をきれいにしたいみんなが納得するような事したい	1
子供がいっぱい遊べるような公園など。	1
一夫多妻制	1
室生地域の発展、あまご放流量の増加、火事のサイレンの廃止(火事を知らせるのは、消防団だけにさせる。	1
道の整備	1
ゴミ拾い	1

意見	回答数
イオンやJoshinなどの大きな建物を建てる	1
交通の便を良くする	1
自然を大切にする	1
大きなスーパーを作る	1
もっとお店をふやす	1
有名になるものを作る	1
都会にする	1
地域での交流	1
市民の皆さんがより良く住めるように、自然を十分に残し、遊び場や大人の相談所などを作る。	1
自然を増やしたい	1
市民の不安をなくす	1
使わなくなった家や畑を整備する	1
緑あふれる活気あふれる街	1
笑顔いっぱいにする	1
この、自然を守っていききたい。	1
アニメイトを作る	1
災害時に備えるためにインフラ整備を整える	1
豊かな市にしたい	1
自然をもっと大切にしたい	1
菟田野中学校の天井剥がれてるとこ治す雨漏りも	1
子供たちが遊べる場所を増やす。	1
公園や遊ぶところを沢山作りたい	1
豊かな自然を守る。	1
子育ての充実	1
宇陀市の魅力を伝える。	1
女子野球がある高校を作りたい	1
公園を創る	1
市民の人たちの願いをできるだけ実現させる。	1
特にないです。	1
遊びに来たくなるような場所を作る	1
食べ物をやすくする	1
自然を残していききたい	1
犯罪を無くす	1
住んでいる人が安心して暮らせるような街にしたい	1
手厚い子育て支援など	1
市民の願いが実現するような社会。	1
菟田野とか色々な所に駅を作りたいしバスの本数を増やしたい	1
地域の伝統的なまつりや行事を大切にしたい	1
買い物ができるところを増やす。観光地をたくさんつくる。	1
公園を建てる	1
市民の願いをできるだけ実現する。	1
遊園地を立てたい	1
市民のみんなが幸せに暮らせるようなところ	1
すべての人が平等な良い宇陀市	1
自然豊かな街作り	1
病院は、宇陀市にあるけど、来ている方が少ないかと。なので頼られてもらえる病院を作っては、どうでしょう？(あくまで私の意見ですし、少ないかどうかは、正確にはわかりません。)	1
宇陀市の発展。近未来的なまちづくり。	1
皆が楽しくて、笑顔で嫌なことがあれば、それを解決する。	1
きれいにする	1
高校や大学をつくる(農業専門)	1
学校にプール作る	1
遊園地をつくる	1
デパートや遊べるところをつくる	1
宇陀にたくさん人が来るようにする	1
陸上競技場、バスケットボールコート	1
子供のケア	1
色々なテーマパークを作る	1
平和にするだけ。	1

意見	回答数
市民の人たちの意見を聞いて宇陀市のために必要なことをしたい	1
みんなが住みやすい街	1
月につながるようにする	1
細い道をひろくしたい	1
宇陀市を都会にして、いっぱいお店を建てる	1
自然を大切にして、でも賑やかにもしたい	1
店を建てる	1
子供もう大人も楽しめるような場所を作りたいです。	1
誰もが住みやすい市にする	1
アパホテルやディズニーランドを作るのと東大寺を金色にする	1
ディズニーランドを作る	1
本屋がほしい	1
本屋さんを作る	1
動物対策する	1
今よりもっと住みやすくする	1
もっともっと住みやすく水道があって便利で楽しく暮らせて遊ぶ場所など安全な都市などにしたい。	1
建物を建てる	1
何をしてほしいかアンケートをとる	1
遊べる場所や食べ物を食べれる場所を作る	1
水道を全部の家に引く	1
犯罪をなくすこと	1
ショッピングモールなどをつくる	1
税金を無駄なことに使わないで限られたお金を有意義に使う	1
公共交通の利便性を上げる。コミュニティーの場を作る。子供の遊ぶ場所(公園や学童など)を充実させる。	1
商業施設を増やし、街の中の景観を良くしたい	1
本当に困っている人を支援する。	1
ショッピングモールを増やす	1
ボランティア	1
宇陀市の景観を壊さないよう自然の大切さを教える。	1
もっと運動のできる施設を増やしたい。	1
もっと有能な医者宇陀市に連れて来る	1
特産品を新たに作りたい	1
歴史的建造物を守る	1
いじめとさべつを無くす	1
どんな人でも利用しやすく便利な施設を増やす。	1
住民たちが他の地域に誇れる町にすること	1
お店を増やす	1
宇陀市を都市化して人口をふやして発展させる	1
宇陀市のいいところや歴史を多くの人に伝える	1
もう少し栄えている町にしたい	1
通学路になる車通りの多い大きな道ところには横断歩道を設置する。	1
中学校をきれいにする	1
栄えさせる	1
赤字にならならないようにする	1
豊かな街にする	1
アニメイトをつくる	1
分からない。	3
カラオケをしたいです!!!!!!!!!!!!	1
学校の部活を増やす。	1
中学校の部活の種類を増やす。	1
発展させる	1
市民の願いを叶える	1
県外に宇陀市のことを発信する	1
みんなが住みやすい宇陀市にする	1
魅力を市外に伝える	1
店を増やしたい	1
林業を発展させて潤った町づくり	1
皆のやって欲しいことをやってあげたい!	1
医療費控除・中高生の交通費全額負担	1

意見	回答数
自然を残しつつ発展した医療機関のある宇陀市	1
道路の整備	1
環境をよくする	1
宇陀の歴史	1
たくさんの店などを建てたい	1
空港を作る	1
スーパーやデパートなどのお店をつくる	1
大きなショッピングモールをつくりたい	1
ミニスポーツ大会みたいなこと	1
スーパーなどに子供が安心して遊べるちょっとしたスペースがほしい	1
遊べる施設を作る	1
ディズニーランドをつくること	1
自然を生かした何かをつくる	1
公園をもっと使いやすくする	1
市民にアンケートをとってその意見で実現できそうな物を実現する	1
市民が納得行くようにしたい	1
リサイクル	1
学校の整備	1
大きい病院を作る。	1
イオンを建てる。	1
お祭り	1
スーパーをつくる	1
観光業を盛んにする	1
交通の便をもっと良くする。」	1
豊かな自然を維持していく	1
医療の充実	1
大人の意見だけでなく子供の意見も聞く	1
中学生にアイデアを求めないような街にすること	1
マクドナルドとかゲームセンターとかイオンモールとか作りたい	1
観光地の充実、子育ての支援、高齢者に対する医療の発達、	1
他の市からも人が来るような業務用スーパーとかを作りたい	1
ご老人だけでなく、たくさんのこどもと一緒に楽しく過ごせるところ	1
鉄道の整備	1
ゲー戦をおいてほしい	1
パチプロ	1
道路にまで侵略して道路が狭くなっているため、草を全部かる。	1
大きな図書館を作りたい	1
交通を良くする	1
掃除	1
駅前にもっと店を誘致する	1
三洋堂がなくなったのでまた新しい本屋をたてる	1
観光の場の誘致	1
駅前をにぎやかにする	1
大型商業施設をつくること	1
ショッピングモールを作る	1
新しい店などを作る	1
新しいことに挑戦する	1
アルルを建てる	1
多くの人々が退屈のない日々を送れるようにしたい。	1
陸上競技場を作る	1
豊かな自然を残しつつ大きな公園、広場、店などを多くしたい。	1
色々な建物を作る	1
自然豊かな場所にしたいのとよりよい暮らしになるように環境を整備していきたい	1
店を増やす。とにかく店を増やす	1
宇陀市だけの若者を呼ぶ施設や宣伝などの作成	1
動物園を作る。	1
若い世代のひとが便利に暮らせる宇陀市	1
遊ぶ所を増やす	1
店を作る	1
エイタテイメントモールを駅の近くにつくる。	1
あまりない。	4

意見	回答数
天満台の坂を緩やかにする	1
生活作文をなくす。ちゅうがくせいの校則をゆるくする	1
たくさんのお店が潰れたので、みんなが楽しめるお店や、商店街をつくりたい。放置されている自然の整備。	1
いろんなお店を建てる	1
もっと若者たちの言葉を聞いたりする	1
映画館、服屋、近鉄百貨店みたいな場所を作りたい	1
大学の誘致	1
差別やいじめがあつたら相談出来る場所を建てる	1
市民のアンケートに答える	1
大きいお店をつくる	1
もっと市民の意見を取り入れる	1
もっと遊ぶ所を作ったり、でかい店建てる	1
特に無いです	1
飲食店増やす	1
駅前にすき家を作る	1
この街を活性化させたい	1
目安箱の設置。	1
みんなが暮らしやすい街作り	1
自然を残しつつ店をいっぱい作る	1
高齢の方でも自分で買い物ができるようにスーパーなどをつくる	1
エアコン取り付け	1
遊ぶところをつくる	1
人気の店を建てる	1
楽しいと思えることをする	1
にぎやかにする	1
みんなが来たいと思うお店を作る。	1
本屋復活	1
なるべく自然をのこしたい	1
設備を整える	1
人が集まる工夫をする	1
スーパーをもうすこし増やす	1
大きいお店をつくる	1
店をもっと作る	1
人が来るようにデパートなどを設ける	1
もっと宇陀市のいいところをアピールしていく	1
遊べるところがあってみんなが楽しめる場所	1
本屋さんをつくる。	1
職場を増やす。	1
より良い宇陀市に、したい。	1
市民が安心して暮らせるならいい	1
皆が住みやすい、街をつくりたいと思いました	1
お祭りとかを増やしたい	1
若者に人気の施設を建てる	1
観光地をつくる	1
過ごしやすい街にする	1
みんなが過ごしやすい街にする	1
一人一人の話を聞く	1
公園を持つと増やす	1
交通の整備	1
いろんな施設を建てる	1
土地を安くしたい	1
なにかで有名な街 電気自動車の街 新幹線が通るようにする 若い世代に人気の会社を建てる	1
店や建物を増やす	1
若い人が好きそうな場所を作る	1
自然と経済を両立していく	1
ショッピングができるところを作る	1
仲良くする	1
高齢者のための施設で働く人を募集したりする	1
若い世代が充実できる設備	1

意見	回答数
自然を豊かにする。	1
買い物する場を作る	1
自然を大切にする。	1
生えている木や草をしっかり切る楽しいことを出来る施設を作る	1
過疎地域からぬけだす	1
本屋さんおを復活させたい。	1
店などをつくる	1
働ける場所を増やすこと。自然は残す。	1
道路のガタガタをなおす 公園をきれいにする 川に落ちているごみなどをひろう	1
学生に機械について学習しさせる	1
おっきいアリーナをたてる	1
学校の設備を整える	1
みんなが喜ぶ遊園地を作りたい	1
色々なところに行きやすいようにしてほしい。	1
若い人が喜びそうな店を建てる	1
みんなが行ってみたいと思えるような観光地を作る計画をたてる	1
店をたくさん作る	1
商店街や、お店を増やす。	1
新しい住民の募集	1
犯罪をなくす	1
過疎化をなくすため 若い人が楽しめる環境を用意する！	1
にほんのしゅとにする	1
観光地やホテルなど	1
色々な人がまったり暮らせる市	1
観光できる場所、働ける場所、遊ぶことのできる場所を作る	1
自然を無くさないこと	1
飲食店を増やす。オシャレな衣服がある。	1
もっとお店を増やしたらいいと思う	1
豊かな自然を守りつつ、地域を活性化していきたい	1
病気で亡くなる人を0にしたい	1
観光地を作る	1
宇陀産の物お増やす	1
宇陀市民全員で楽しめる行事を作ること	1
観光客がたくさん訪れてくれる場所を作りたい	1
他の地域へ宇陀に来てという呼びかけ	1
過疎に対する町おこし	1
何もせず自然があるまま	1
映画館を作りたい	1
観光都市の開発	1
宇陀市に移住する人をふやす	1
宇陀市に大きな会社を建てる	1
遊ぶところを増やす	1
いろいろな公共の物などの整備をしっかりとる	1
観光客を増やす	1
観光スポットを作り、買い物やショッピングモールなどをたてて、皆が不便なく暮らせるようにしたい。	1
暮らしを良くする。	1
充実させた街作り	1
陸上競技場を作りたい	1
宿題をなくす	1
自然が豊かな街にしたい	1
いりょうをじゅうじつさせる	1
明るくする	1
コロナワクチンを、全員に打つ。	1
豊かの自然がある	1
自然を壊さない豊かなところ	1
自然を崩さないようにとみんなにいう	1
スポーツ球場を造る	1
助けあえるまち	1
市民の意見をしっかりと聞いて必要な建物を立てたり環境を整えたりする。	1
勉強をなくす	1

意見	回答数
市民がより良く、生活しやすい環境にする	1
観光がしやすい交通や設備を整える。	1
住みやすい市を作る	1
アスレチックなど自然を生かした遊び	1
ショッピングモールを建てる	1
警察見まわり	1
自然を使った遊び場を作りたい、いろいろな人が住みやすい場所にしたい	1
観光者をふやすために、建物などを建てたい。	1
桜ヶ丘裏(以前、美榛苑が建てられる予定だった場所)の開拓	1
いろいろ、できる場所のをつくる	1
宇陀市の博物館をひらいて色々な人に見てもらいたい	1
綺麗な旅館を造る	1
書店を作る	1
スポーツができるところをたくさん作る	1
携帯電話を学校に持って行くことができる イオンモールを建てる トイレをきれいにする ドンキホーテを建てる	1
本屋をつくる	1
自然を生かした遊び	1
自然を豊かにする	1
もっと買い物を出来るところを作って欲しい	1
皆が楽しく住みやすい所にしたい。	1
自然を使った遊び場所	1
笑顔のあふれる町にしたい	1
観光地の近くの道を整備して、他県から観光客が来しやすい環境をつくる。	1
お店を作って欲しい	1
もうすこしだしがはってんしたい	1
土地を利用して何かを創る	1
魅力的な街にする	1
美榛苑を、良い観光地にする	1
住みやすくする	1
市長だったら、宇陀市のこどもたちの宿題を減らしてあげたい。	1
スポーツで有名なクラブチームをつくりたい	1
生物を増やしたい	1
市民が安全に暮らせる街づくりをしたい。	1
スーパーや店をもっと増やす	1
貧しい暮らしをしている人たちに働ける場所を作りたい	1
プラスチックの削減	1
もっと便利な街にするため店などを建てる	1
バスケットのリングを置く。	1
市外の人からも素敵な町と思ってもらえる町にしたい	1
コロナの中でもできることを考える	1
自然豊かなまちにしたい	1
大学を建てる	1
飲食店を増やしたい	1
自然を生かした観光地みたいなものを作りたい	1
もっと動物を大切にす	1
宇陀市の人にいにくさをさせるようにしたい。	1
教職員等、教育者の仕事内容の改善	1
更に住みやすい市にしたい	1
活気溢れる街	1
木を守る取り組みを行い	1
住みよい町にする	1
公園を作る	1
皆が、安心して暮らせる市にしたい。	1
三洋堂書店があつたら便利だと思いました。	1
犯罪や災害減らすこと	1
お店をいっぱい作る	1
平和な町にしたい	1
お店などをふやす	1
人の命を最前線にする	1
木を守る取り組みを行なう	1

意見	回答数
未来開発を、したい。	1
スポーツのできる施設を作る	1
医療が充実するようにしたり不自由なく暮らせるようにしたり楽に買い物できるようにしたりしたい	1
自然を大切に残したい。	1
沢山のお店を、たてたい！	1
いろんな建物の建設	1
大学や高校などを作り、十分に勉学に励める環境を整える	1
税金を減らしたい	1
店などを増やす	1
みんなが安心を持てる場所	1
自然を保って安心して生活できる場所	1
体育館にエアコンをつける	1
もっと店を増やしたい	1
チェーン店を増やす	1
特にありません	1
医療費免除	1
もっと市の予算を町作りや子どもたちのために老朽化した公園や施設を修理するために使う。	1
巨人グッズを売る店。	1
遊ぶ場所をふやす	1
豊かな宇陀市にしたい。	1
イオンモールを作る	1
店を少し増やすこと。	1
イオンモールを建てる。	1
買い物や遊んだりできる場所を作りたい	1
途中の公共事業を進める	1
自然を保護する。	1
店を増やす。本屋をつくる。	1
今、宇陀市が取り組んでいる「じゆうだ」の活動をもっと取り組みたい	1
もちょっといろいろな施設をふやしたい	1
観光地を増やす	1

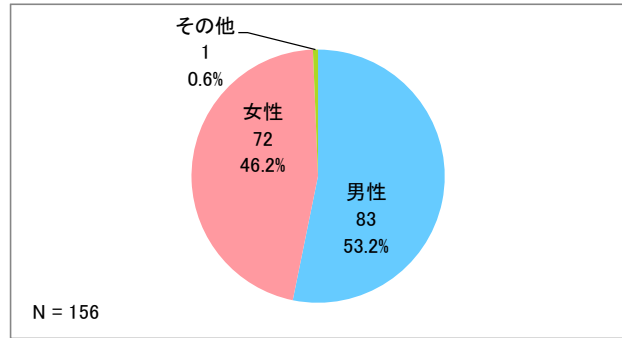
高校生アンケート

◆あなたご自身のことについて教えてください。

質問1 あなたの性別を教えてください。

【直接記入】

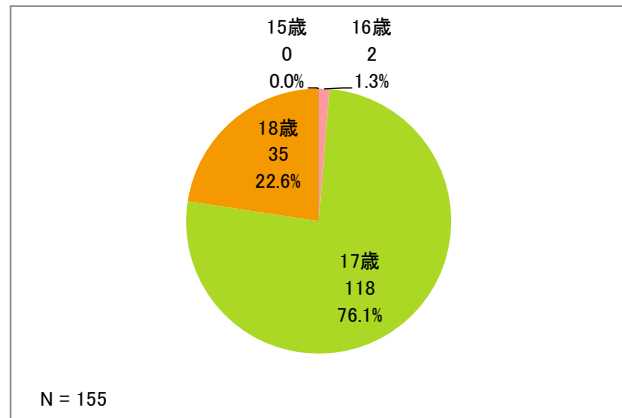
	回答数	割合
男性	83	53.2%
女性	72	46.2%
その他	1	0.6%
計	156	100.0%



質問2 あなたの年齢を教えてください。

【直接記入】

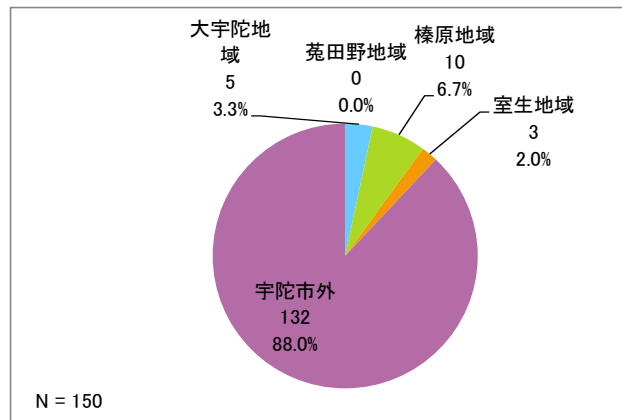
	回答数	割合
15歳	0	0.0%
16歳	2	1.3%
17歳	118	76.1%
18歳	35	22.6%
計	155	100.0%



質問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。

【〇は1つ】

	回答数	割合
大宇陀地域	5	3.3%
菟田野地域	0	0.0%
榛原地域	10	6.7%
室生地域	3	2.0%
宇陀市外	132	88.0%
計	150	100.0%

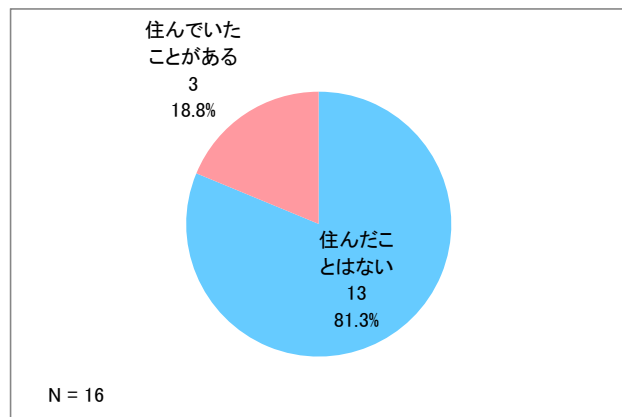


※質問4は居住の住所地に関する内容のため割愛

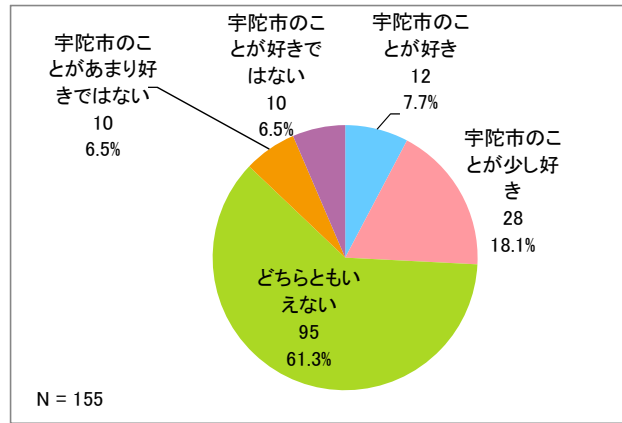
質問5 宇陀市以外にお住まいになった市町村があれば教えてください。

【〇は1つ】

	回答数	割合
住んだことはない	13	81.3%
住んでいたことがある	3	18.8%
計	16	100.0%



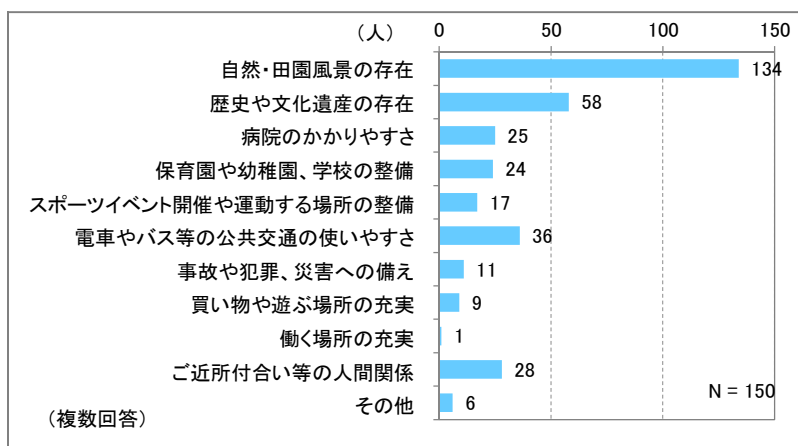
	回答数	割合
宇陀市のことが好き	12	7.7%
宇陀市のことが少し好き	28	18.1%
どちらともいえない	95	61.3%
宇陀市のことがあまり好きではない	10	6.5%
宇陀市のことが好きではない	10	6.5%
計	155	100.0%



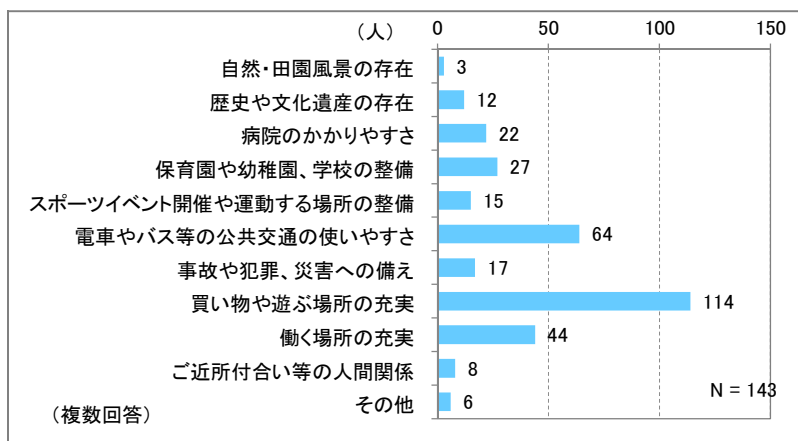
◆今の宇陀市をどう感じているのか教えてください。

質問7 あなたが考える宇陀市の「良いと感じるところ」「将来も残していきたいところ」として、以下の中から最もあてはまるものを最大で3つまで教えてください。また、「良くないと感じるところ」「変えて欲しいところ」として最もあてはまるものを最大3つまで教えてください。なお、「良いと感じるところ」と「良くないと感じるところ」で同じ番号の選択肢を選ばないでください。あてはまるものがない場合は“その他”に直接記入してください。

良いと感じるところ	計
自然・田園風景の存在	134
歴史や文化遺産の存在	58
病院のかかりやすさ	25
保育園や幼稚園、学校の整備	24
スポーツイベント開催や運動する場所の整備	17
電車やバス等の公共交通の使いやすさ	36
事故や犯罪、災害への備え	11
買い物や遊ぶ場所の充実	9
働く場所の充実	1
ご近所付き合い等の人間関係	28
その他	6
計	150



良くないと感じるところ	計
自然・田園風景の存在	3
歴史や文化遺産の存在	12
病院のかかりやすさ	22
保育園や幼稚園、学校の整備	27
スポーツイベント開催や運動する場所の整備	15
電車やバス等の公共交通の使いやすさ	64
事故や犯罪、災害への備え	17
買い物や遊ぶ場所の充実	114
働く場所の充実	44
ご近所付き合い等の人間関係	8
その他	6
計	143



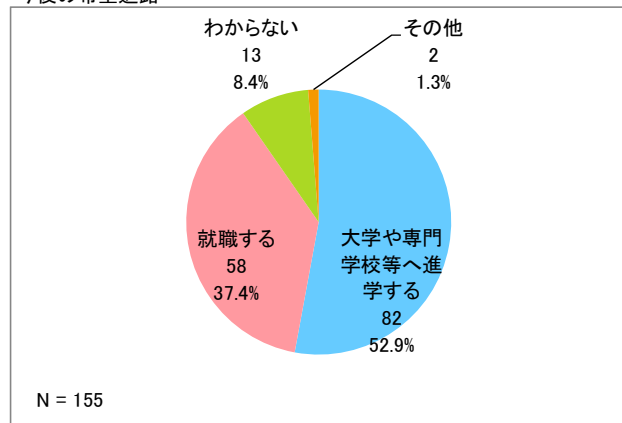
◆学校卒業後の居留意向について教えてください。

質問8 高校を卒業した後の希望進路と、その希望進路に進んだ場合に住みたいと思う場所、その理由を教えてください。

今後の希望進路

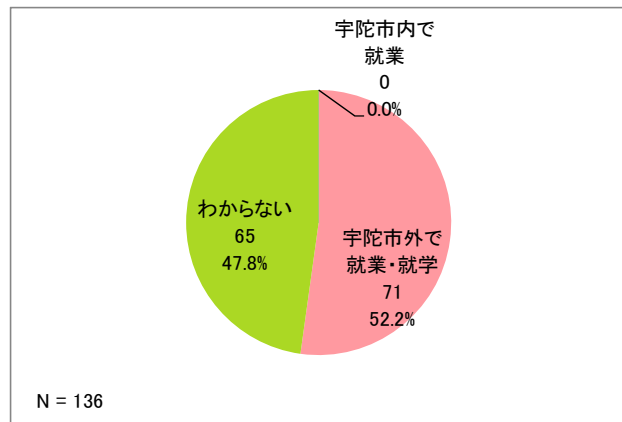
	回答数	割合
大学や専門学校等へ進学する	82	52.9%
就職する	58	37.4%
わからない	13	8.4%
その他	2	1.3%
計	155	100.0%

今後の希望進路



就業・就学したい場所

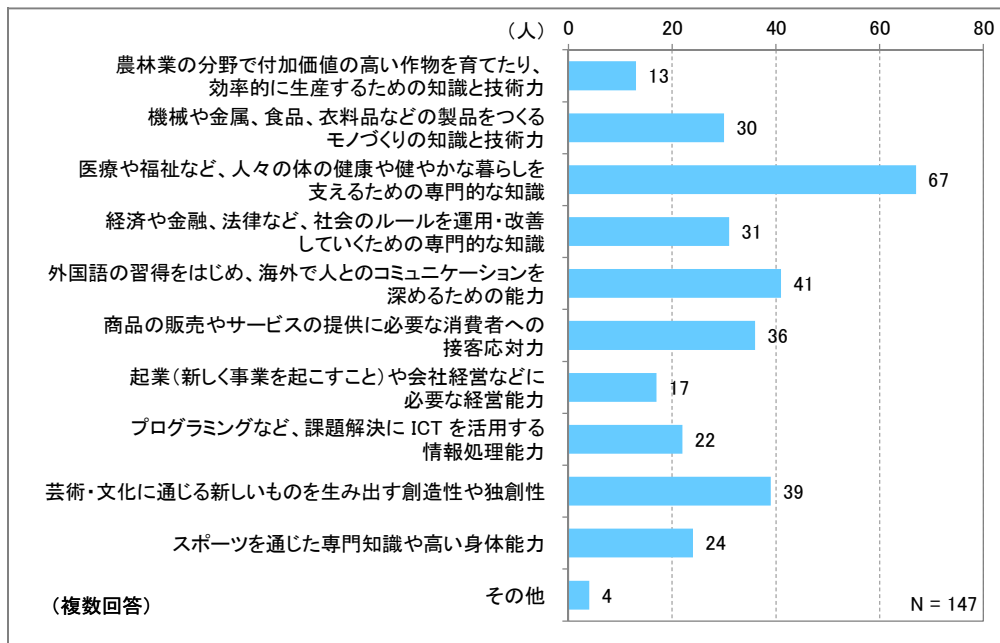
	回答数	割合
宇陀市内で就業	0	0.0%
宇陀市外で就業・就学	71	52.2%
わからない	65	47.8%
計	136	100.0%



◆あなたの興味や関心について教えてください。

質問9 あなたは、これからの社会を生きていくために、将来に向けて、どのような能力や技術、知識を磨いていきたいと思いませんか？
あなたのお考えに最も近いものを3つまでお選びください。

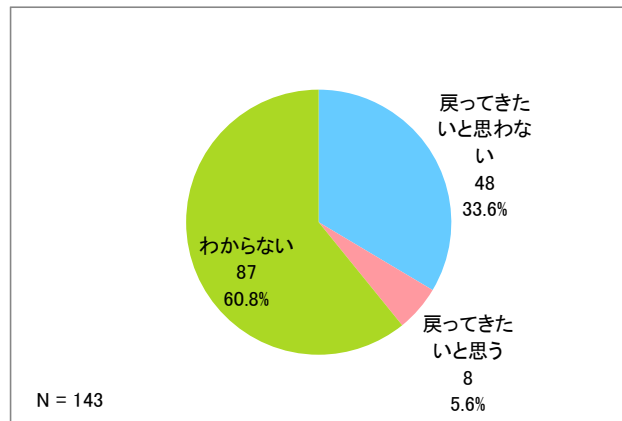
	計
農林業の分野で付加価値の高い作物を育てたり、効率的に生産するための知識と技術力	13
機械や金属、食品、衣料品などの製品をつくるモノづくりの知識と技術力	30
医療や福祉など、人々の体の健康や健やかな暮らしを支えるための専門的な知識	67
経済や金融、法律など、社会のルールを運用・改善していくための専門的な知識	31
外国語の習得をはじめ、海外で人とのコミュニケーションを深めるための能力	41
商品の販売やサービスの提供に必要な消費者への接客応対力	36
起業(新しく事業を起こすこと)や会社経営などに必要な経営能力	17
プログラミングなど、課題解決にICTを活用する情報処理能力	22
芸術・文化に通じる新しいものを生み出す創造性や独創性	39
スポーツを通じた専門知識や高い身体能力	24
その他	4
計	147



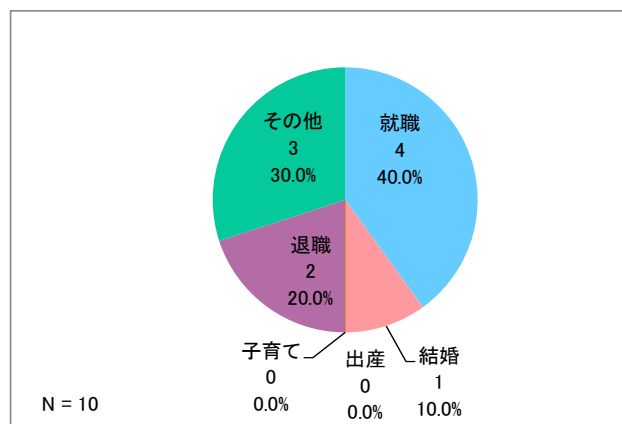
◆宇陀市への愛着やまちづくりについて教えてください。

質問10 今後、宇陀市以外に住むことになった場合のことをお聞きします。
宇陀市以外に住むことになった場合、将来的に宇陀市に戻ってきたいと思いませんか？
その場合は、何をきっかけに、何歳ぐらいで宇陀市に戻ってきたいか教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
戻ってきたいと思わない	48	33.6%
戻ってきたいと思う	8	5.6%
わからない	87	60.8%
計	143	100.0%

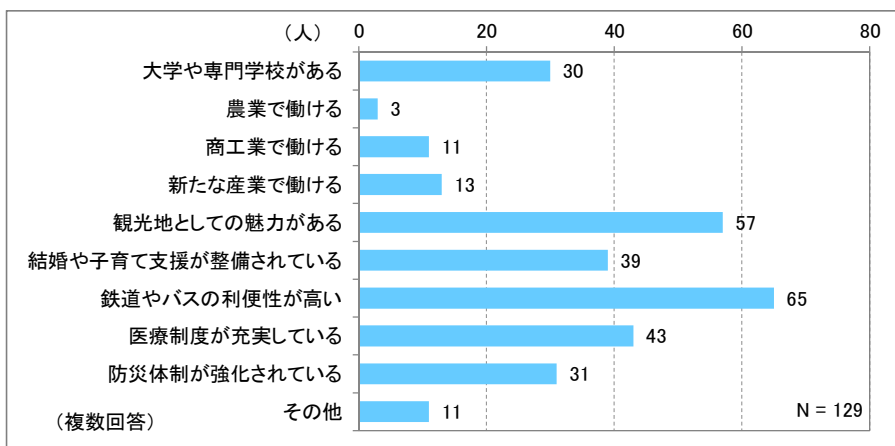


きっかけ	回答数	割合
就職	4	40.0%
結婚	1	10.0%
出産	0	0.0%
子育て	0	0.0%
退職	2	20.0%
その他	3	30.0%
計	10	100.0%



質問11 将来、宇陀市に住み続けたり、戻ってくるためには、どんなまちであつたらいいと思いますか？【〇はいくつでも】

	計
大学や専門学校がある	30
農業で働ける	3
商工業で働ける	11
新たな産業で働ける	13
観光地としての魅力がある	57
結婚や子育て支援が整備されている	39
鉄道やバスの利便性が高い	65
医療制度が充実している	43
防災体制が強化されている	31
その他	11
計	129



質問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。

宇陀市外の市町村	回答数
橿原市	35
桜井市	29
大和高田市	10
香芝市	10
奈良市	10
田原本町	5
大和郡山市	5
広陵町	5
御所市	2
橿原	2
吉野町	1
王寺町	1
高田	1
三郷	1
京都市	1
桜井	1
天理市	1
三宅町	1
香芝	1
上牧町	1

質問4 宇陀市にお住いの年数を教えてください。

年数	回答数
17年	13
10年	2
12年	1
18年	1
15年	1
6年	1
0年	1

質問5 宇陀市以外に住んでいた場所を教えてください。

宇陀市外居住地	回答数
奈良県橿原市	2
滋賀県彦根市	1

質問7 宇陀市の良いと感じるところを教えてください。

その他	回答数
人が少ない点	1
静か	1
コンビニが多い	1
ボランティア活動	1
花火	1
榛生昇陽に対して協力的	1

質問7 宇陀市の良くないと感じるところを教えてください。

その他	回答数
虫が多い	1
遊べる施設が少ない、本屋も！！	1
駅で道路か歩道かどちらか分からない所がある	1
バスの時間が少ない	1
暑い	1
どこに行くにしても遠い	1

質問8 高校を卒業した後の希望進路を教えてください。

その他	回答数
フリーター	1

質問8 高校卒業後、希望進路に進んだ場合、どこで就業・就学したいか教えてください。

宇陀市外	回答数
奈良県奈良市	4
奈良県天理市	4
奈良県橿原市	4
大阪府大阪市	3
奈良県大阪市	1
奈良県桜井市	1
奈良県王寺町	1
京都府京都市	1
長野県	1

質問8 希望進路に進んだ場合、就業・就学したい場所を選んだ理由を教えてください。

その他意見	回答数
大阪の学校に進学するから	1
奈良から近く、希望に近いから	1
家に近い所がいいから	1
将来に向けて専念出来る所が多いから	1
家から通いやすく店が多いから	1
都会がいい	1
住んでいるから	1
働く場所がない	1
行きたい学校があるから	1
買い物や遊べる場所が多いし、交通に関しても使いやすい。	1
行きたい専門学校があるから	1
まだ決まっていないから	1
医療系に進みたいから	1
まだ明確にどこでとかが決まっていないから	1
行きたい短大がある	1
給料の差が激しいから	1
給料が低い	1
電車1本で行けて大学に通いやすいから	1
やりたいことがあるから	1
出ていきたいから	1
公共交通の使いやすさ	1
宇陀市に働く場所がない	1

質問9 あなたは、これからの社会を生きていくために、将来に向けて、どのような能力や技術、知識を磨いていきたいと思いますか？

その他	回答数
高度な医療技術や迅速な対応で1人でも多くの命を助け守る	1
福祉	1
動物の気持ちなど知れる知識	1

質問10 宇陀市以外に住むことになった場合、将来的に宇陀市に戻ってきたいと思うきっかけを教えてください。

その他	回答数
静かだから	1
自分の子供が自立したら	1
老人ホーム	1

質問11 将来、宇陀市に住み続けたり、戻ってくるためには、どんなまちであつたらいいと思いますか？

その他意見	回答数
子供から大人まで楽しめる大型施設、ショッピングモールを作って欲しい	1
家賃無料	1
スーパーとか必要な物が少ない	1
どこに行くにも遠いから近い所に何かをおくべき	1
遊ぶ施設の充実、店の充実、飲食店の充実	1
住民税を低くする、桜井市よりも。	1
買い物に困らない	1
学校の行きやすさ	1
今まで以上に歴史ある店を出して欲しい	1
自然に囲まれている	1
働ける所が多い	1

質問12 宇陀市について、あなたが将来実現したい夢を教えてください。

将来実現したい夢	回答数
宇陀市に遊ぶ場所が増えて欲しい	1
もっと買い物の施設が欲しい	1
病院を作る	1
バスの時間、台数を増やす	1
榛原駅と大野口駅の間に駅が欲しい。遊ぶところが欲しい。	1
スクールバス	1
小中高にスクールバスの提供。大宇陀高校になったら宇陀高校の校舎も使うので、そこに行く子が普通のバスではお金がかかるから、大宇陀高校に行く子が少なくなる。なので、スクールバスの提供をお願いしたい。	1
遊びやすい所を作る事。住みやすい所を作る事。	1
宇陀市を風車でいっぱいにする	1
電車の数が30分に1本や40分に1本という少なさなので、交通面をどうにかしたいです。	1
都会	1
スクールバスを導入すべき	1
自転車競技場を作って欲しい、板張りバンクが欲しい。	1
小学校、中学校、高校のスクールバスは必須だと思う。	1
障害者や色々な人が平和に楽しい町になって欲しいと思います。	1
ゴミなどが落ちていないキレイな所	1

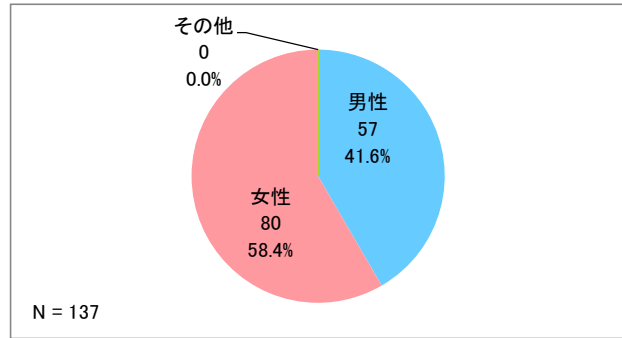
将来実現したい夢	回答数
遊ぶところを増やして欲しい	1
観光地や子どもが遊べる場所があれば、より良い市になると思います。	1
宇陀市がさらに楽しく、多くの人が笑顔で過ごせる町。	1
今の段階では知名度が他の市町村に比べ若い年代層からは低いから、若者をターゲットに何かプロジェクトや施設建設などをしてみたらもっと良い市になると思います。自然が豊かで他の市より発展している所もあるので、良い所を伸ばして更に発展させたら人気も出ると思う。	1
美味しいものが沢山食べられるような宇陀市が良い	1
ほどよく建物を増やしていくとか	1
住みやすい町にする	1
宇陀市の山を無くして大都会にする	1
自然がいっぱい良い	1
大学などがあれば良いと思います	1
保育士資格をとって将来は乳児院で働きたいと思います	1
まず人口が増えないと何も出来ない	1
プロのロードチームが近畿コースを走る	1
宇陀市にショッピングモールを築きたい	1
駅付近にもう少し駐車場を充実させれば観光客が増えると思う	1
飲食店を増やす	1
賑やかで楽しい雰囲気になって欲しい	1
自然を活かし観光客がたくさん来る町にする。ホテルとか駅を綺麗にして。ホトギスいるし。	1
楽しい所を増やして欲しい。本屋がいる。	1
いつまでも平和でいて欲しいです	1
色々な店が来て欲しい。交通が良くなって欲しい。	1
普通に暮らしたい	1
榛原駅と室生口大野駅の間に1つ駅を増やして欲しい	1
活性化	1
皆が住みやすい環境をつくる	1
遊ぶ場所を増やして欲しい	1
バスの時間を増やせば行き来しやすく、来やすいのではないかと思います。	1
宇陀市榛原に住んでいるが駅近くにしかコンビニがないため、田舎の方にもコンビニを設置したい。	1
宇陀市は電車が停まる駅が少ないと感じています。なので僕の住んでいるこの大宇陀の地に電車が通るようになったらいいなと思います。	1
遊ぶところを増やす	1
便利のいい市、ショッピング施設など増やして欲しい。	1
平和であること	1
大きいショッピングモールがある	1

若年層アンケート

◆あなたご自身のことについておたずねします。

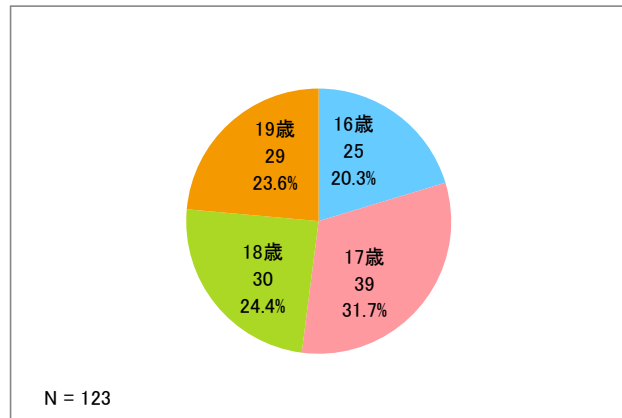
質問1 あなたの性別を教えてください。 【直接記入】

	回答数	割合
男性	57	41.6%
女性	80	58.4%
その他	0	0.0%
計	137	100.0%



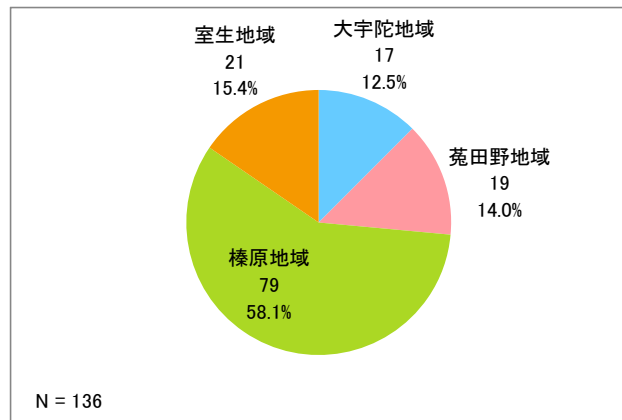
質問2 あなたの年齢を教えてください。 【直接記入】

	回答数	割合
16歳	25	20.3%
17歳	39	31.7%
18歳	30	24.4%
19歳	29	23.6%
計	123	100.0%



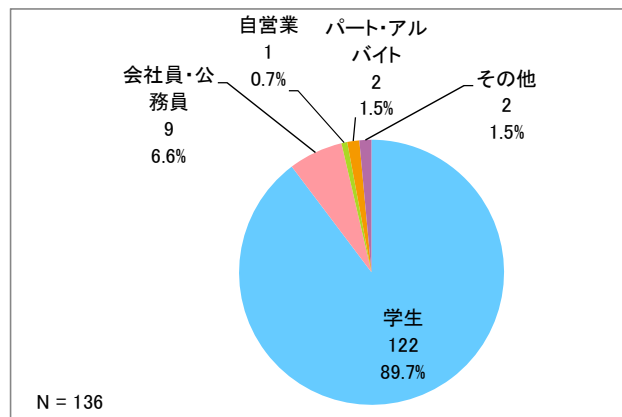
質問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。 【〇は1つ】

	回答数	割合
大宇陀地域	17	12.5%
菟田野地域	19	14.0%
榛原地域	79	58.1%
室生地域	21	15.4%
計	136	100.0%



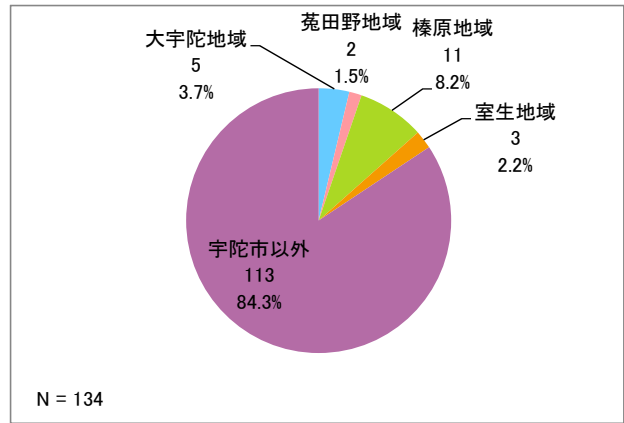
質問4 あなたの職業を教えてください。 【〇は1つ】

	回答数	割合
学生	122	89.7%
会社員・公務員	9	6.6%
自営業	1	0.7%
パート・アルバイト	2	1.5%
その他	2	1.5%
計	136	100.0%



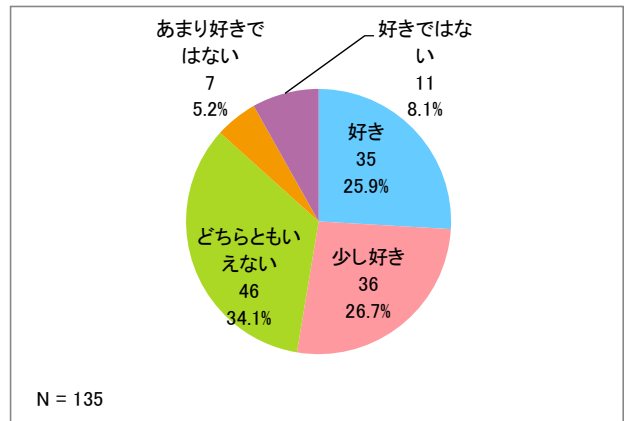
質問5 あなたの勤務地または通学地を教えてください。 【〇は1つ】

	回答数	割合
大宇陀地域	5	3.7%
菟田野地域	2	1.5%
榛原地域	11	8.2%
室生地域	3	2.2%
宇陀市以外	113	84.3%
計	134	100.0%



質問6 宇陀市のことが好きかどうか教えてください。 【〇は1つ】

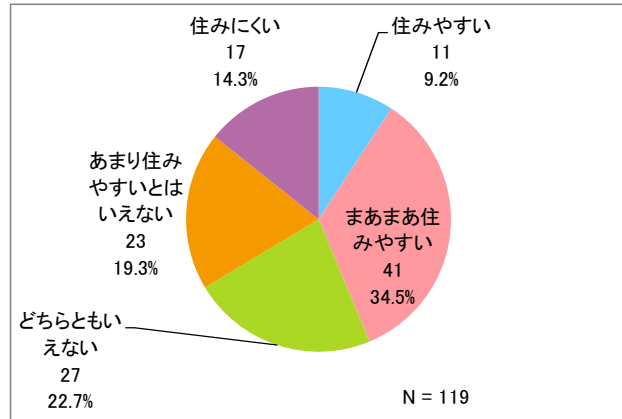
	回答数	割合
好き	35	25.9%
少し好き	36	26.7%
どちらともいえない	46	34.1%
あまり好きではない	7	5.2%
好きではない	11	8.1%
計	135	100.0%



◆宇陀市での生活についておたずねします。

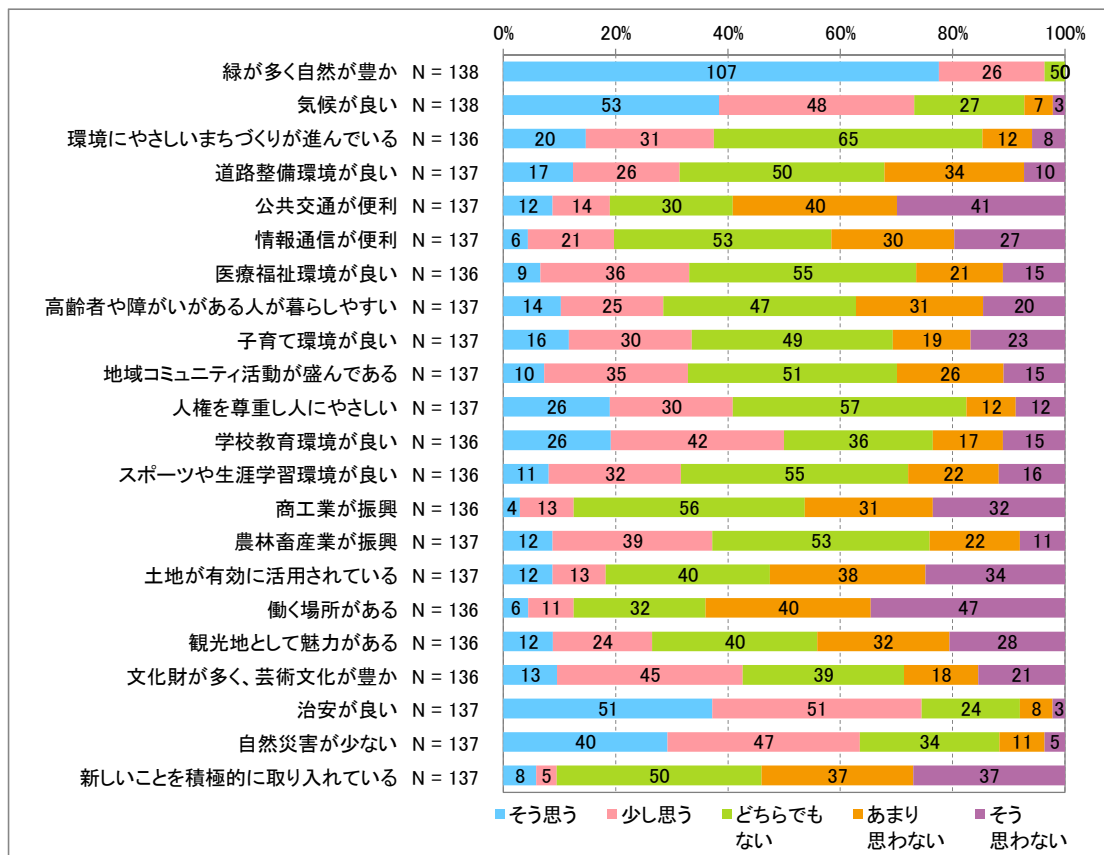
質問7 あなたにとって宇陀市は住みやすいまちですか。 【〇は1つ】

	回答数	割合
住みやすい	11	9.2%
まあまあ住みやすい	41	34.5%
どちらともいえない	27	22.7%
あまり住みやすいとはいえない	23	19.3%
住みにくい	17	14.3%
計	119	100.0%



質問8 あなたは宇陀市についてどのような印象・イメージをお持ちですか。最も近いものを選んで○をつけてください。【それぞれ○は1つ】

	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり 思わない	そう 思わない	計	
緑が多く自然が豊か	107	26	5	0	0	138	N = 138
気候が良い	53	48	27	7	3	138	N = 138
環境にやさしいまちづくりが進んでいる	20	31	65	12	8	136	N = 136
道路整備環境が良い	17	26	50	34	10	137	N = 137
公共交通が便利	12	14	30	40	41	137	N = 137
情報通信が便利	6	21	53	30	27	137	N = 137
医療福祉環境が良い	9	36	55	21	15	136	N = 136
高齢者や障がいがある人が暮らしやすい	14	25	47	31	20	137	N = 137
子育て環境が良い	16	30	49	19	23	137	N = 137
地域コミュニティ活動が盛んである	10	35	51	26	15	137	N = 137
人権を尊重し人にやさしい	26	30	57	12	12	137	N = 137
学校教育環境が良い	26	42	36	17	15	136	N = 136
スポーツや生涯学習環境が良い	11	32	55	22	16	136	N = 136
商工業が振興	4	13	56	31	32	136	N = 136
農林畜産業が振興	12	39	53	22	11	137	N = 137
土地が有効に活用されている	12	13	40	38	34	137	N = 137
働く場所がある	6	11	32	40	47	136	N = 136
観光地として魅力がある	12	24	40	32	28	136	N = 136
文化財が多く、芸術文化が豊か	13	45	39	18	21	136	N = 136
治安が良い	51	51	24	8	3	137	N = 137
自然災害が少ない	40	47	34	11	5	137	N = 137
新しいことを積極的に取り入れている	8	5	50	37	37	137	N = 137



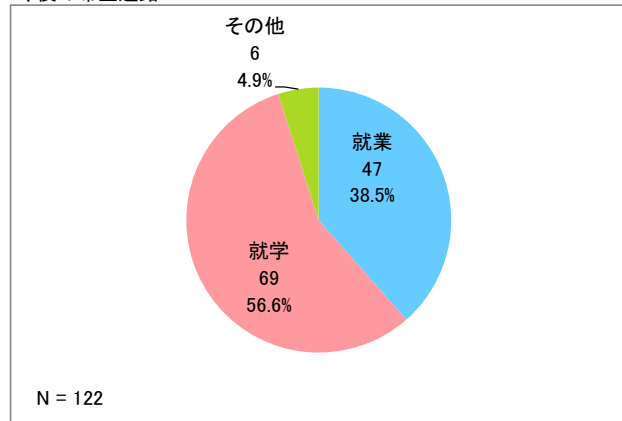
◆質問4で「学生」と回答した方にお聞きします。

質問9 今後の希望進路や居住意向について教えてください。

今後の希望進路

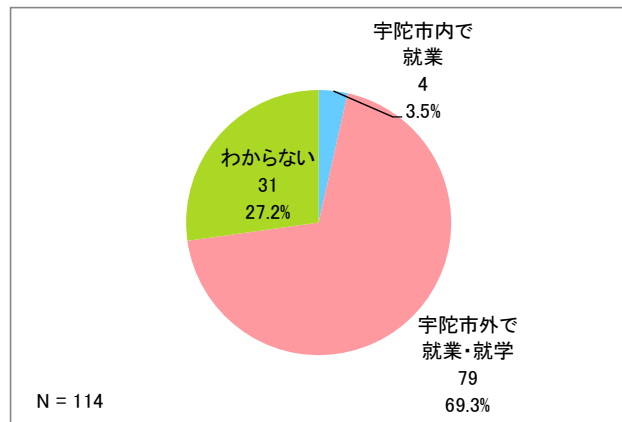
	回答数	割合
就業	47	38.5%
就学	69	56.6%
その他	6	4.9%
計	122	100.0%

今後の希望進路



就業・就学したい場所

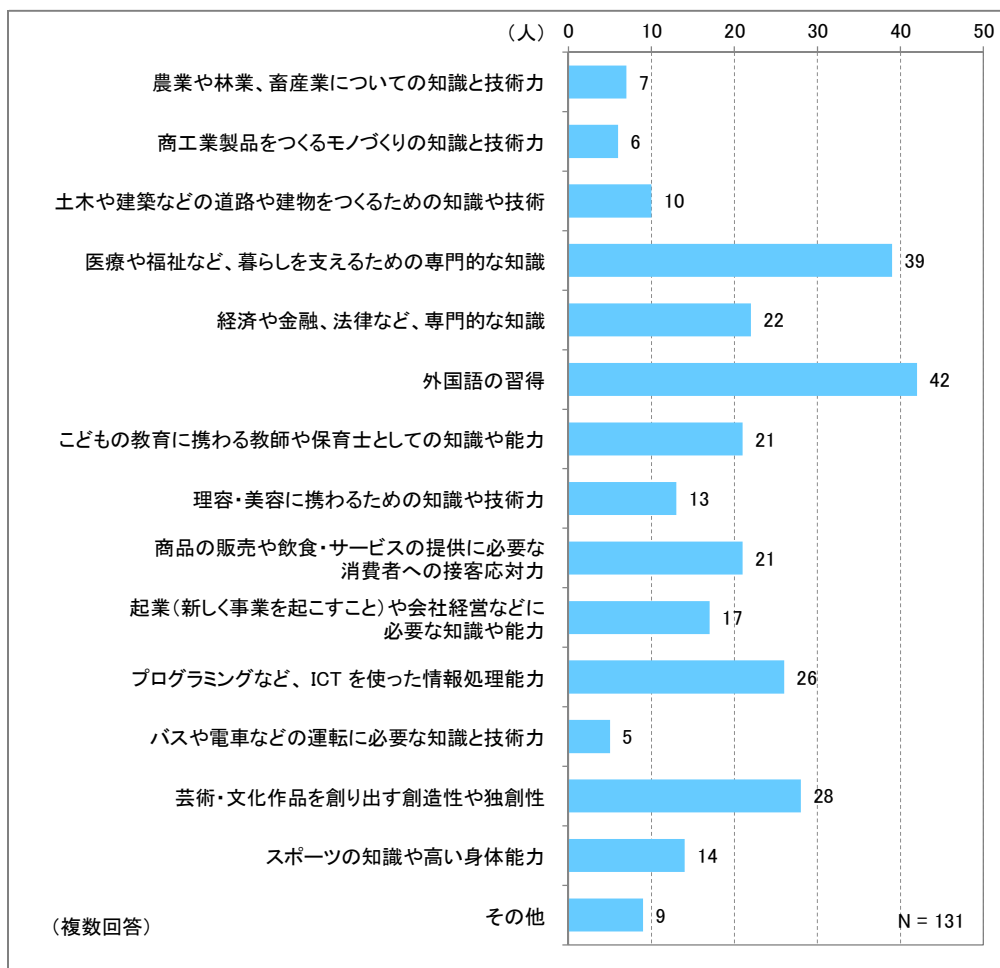
	回答数	割合
宇陀市内で就業	4	3.5%
宇陀市外で就業・就学	79	69.3%
わからない	31	27.2%
計	114	100.0%



◆あなたの興味や関心についておたずねします。

質問10 あなたは将来、どのような能力や技術を身につけたり、知識を磨いていきたいですか。
あなたのお考えに最も近いものを教えてください。 【〇は3つまで】

	計
農業や林業、畜産業についての知識と技術力	7
商工業製品をつくるモノづくりの知識と技術力	6
土木や建築などの道路や建物をつくるための知識や技術	10
医療や福祉など、暮らしを支えるための専門的な知識	39
経済や金融、法律など、専門的な知識	22
外国語の習得	42
こどもの教育に携わる教師や保育士としての知識や能力	21
理容・美容に携わるための知識や技術力	13
商品の販売や飲食・サービスの提供に必要な消費者への接客応対力	21
起業(新しく事業を起こすこと)や会社経営などに必要な知識や能力	17
プログラミングなど、ICTを使った情報処理能力	26
バスや電車などの運転に必要な知識と技術力	5
芸術・文化作品を創り出す創造性や独創性	28
スポーツの知識や高い身体能力	14
その他	9
計	131

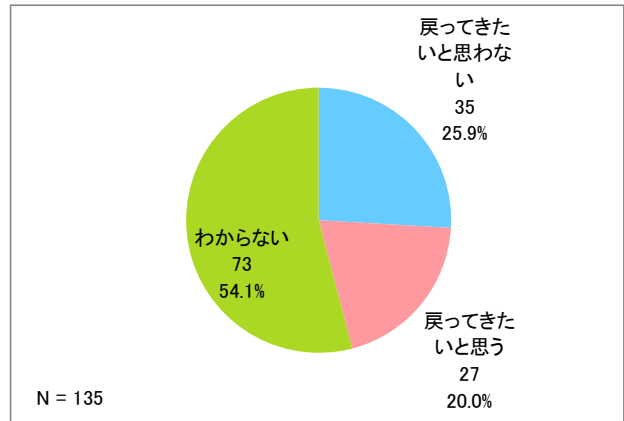


◆宇陀市への愛着やまちづくりについておたずねします。

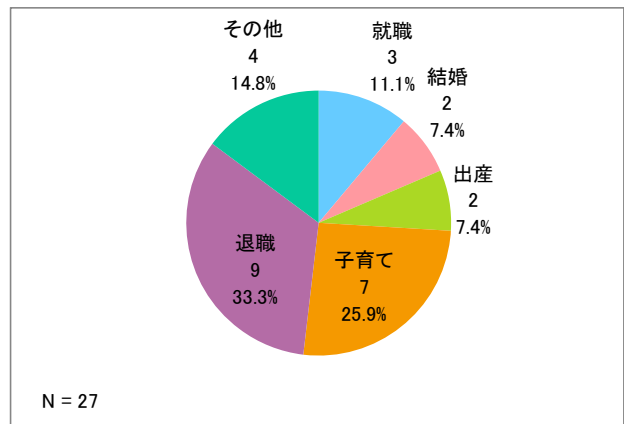
質問11 宇陀市以外に住むことになった場合のことをお聞きします。
 宇陀市以外に住むことになった場合、将来的に宇陀市に戻ってきたいと思いませんか？
 その場合は、何をきっかけに、何歳ぐらいで宇陀市に戻ってきたいか教えてください。

【〇は1つ・直接記入】

	回答数	割合
戻ってきたいと思わない	35	25.9%
戻ってきたいと思う	27	20.0%
わからない	73	54.1%
計	135	100.0%

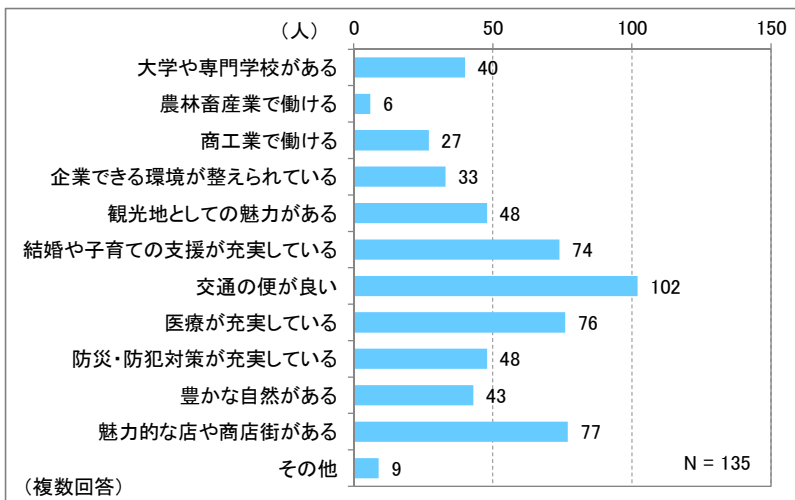


きっかけ	回答数	割合
就職	3	11.1%
結婚	2	7.4%
出産	2	7.4%
子育て	7	25.9%
退職	9	33.3%
その他	4	14.8%
計	27	100.0%



質問12 将来、宇陀市に住み続けたり、戻ってくるためには、どんなまちであつたらいいと思いますか？【〇はいくつでも】

	計
大学や専門学校がある	40
農林畜産業で働ける	6
商工業で働ける	27
企業できる環境が整えられている	33
観光地としての魅力がある	48
結婚や子育ての支援が充実している	74
交通の便が良い	102
医療が充実している	76
防災・防犯対策が充実している	48
豊かな自然がある	43
魅力的な店や商店街がある	77
その他	9
計	135



質問4 あなたの職業を教えてください。

その他	回答数
児童自立生活援助事業	1

質問5 あなたの勤務地または通学地を教えてください。

宇陀市以外	回答数
奈良県奈良市	8
奈良県橿原市	7
奈良県桜井市	6
大阪府大阪市	5
奈良県大和郡山市	4
京都府京都市	4
奈良県王寺町	3
奈良県大和高田市	2
奈良県香芝市	2
奈良県天理市	2
大阪府柏原市	2
三重県名張市	2
奈良県田原本町	1
奈良県御所市	1
大阪府狭山市	1
大阪府吹田市	1
大阪府河南市	1
大阪府河内松原市	1
大阪府東大阪市	1
大阪府	1
京都府久御山町	1
神奈川県川崎市	1
兵庫県西宮市	1

質問9 今後の希望進路を教えてください。

その他	回答数
アルバイト(フリーター)	1

質問9 希望進路の場合、どこに就業・就学したいか教えてください。

宇陀市外	回答数
大阪府	7
大阪府大阪市	2
大阪府東大阪市	2
京都府京都市	2
大阪府河南町	1
兵庫県三田市	1
兵庫県西宮市	1
奈良県奈良市	1
千葉県	1
東京都	1
奈良・大阪奈良・?	1
宇陀市には大学がない	1

質問9 希望進路の場合、就業・就学場所を選択した理由を教えてください。

理由	回答数
まだはっきりと決めていない	1
まだきちんと決めてない	1
行きたい専門学校があるから	1
通学時間が短い方がいいと思うので。	1
環境が良いから。	1
学校の連携施設	1
希望する大学があるから	1
交通の便利なところが良いと思うから	1
宇陀市に大学がない。	1
いきたい大学があるから	1
今、大学2年生だから。	1
東京近郊だから	1
その学校が自分の将来の夢を合っているから。	1
今通っている大学の大学院に行きたいから	1
将来なりたい職業の場所が決まっていないから。	1
大学に行く予定ですが、まだ志望校が決まってないです。	1
まだ何も決めてないから。	1
附属高校に通学しているから	1
京都大に行きたい	1
宇陀市内で就業したい職業がないから	1

質問10 あなたは将来、どのような能力や技術を身につけたり、知識を磨いていきたいですか。

その他	回答数
製菓	1
機械工学	1
レスキュー隊	1
バイオ関係	1
民俗学や考古学	1
音楽	1

質問11 宇陀市以外に住むことになった場合、将来宇陀市に戻ってきたいと思うきっかけは何ですか？

その他意見	回答数
ずっと出ないで住むと思う	1
その時になってみないとわからない。	1

質問11 宇陀市以外に住むことになった場合、何歳ぐらいで宇陀市に戻ってきたいか教えてください。

その他意見	回答数
60歳	3
24歳	2
74歳	1
30歳	1
29歳	1
25歳	1
23歳	1
16歳	1

質問12 将来、宇陀市に住み続けたり、戻ってくるためには、どんなまちであつたらいいと思いますか？

その他意見	回答数
納税負担が少し重いのもう少し額の割合が減ってほしい。	1
大きな本屋がある	1
人口が多くにぎわっている。	1
コンビニ	1

質問13 あなたが市長だったら、宇陀市のためにやりたいことは何ですか。挑戦したいことや実現したいことを教えてください。

意見	回答数
榛原駅周辺の環境を整える、(道路や町並みの)電車とバスの時間帯の連携が合っていない時が多く、地域的に車で送迎が必要。もう少し時間を合わせたり。一時車待機場所を整える。	1
犬・猫の殺処分ゼロ。宇陀市は高齢者が多いから高齢者の方がいつまでも生き生きと過ごせるように、高齢者がもっと交流できる機会を作る。	1
川のゴミをへらす。	1
書店の誘致や常駐医師の整備をする。	1
若者が集まる施設をつくる。(例えばアウトレットモール)	1
ショッピングモールの建設(イオンモールなどの規模)病院を複数作る。交通網の整備。バス停に自転車置き場を作ってみる。(学生、老人はタダ)←バス代。本屋を作る(大きな)大学や専門学校を作る。企業を誘致する。県内初のコンサートホール。	1
宇陀市のことを他の市や県の人にも、もっとよく知ってもらうために、宇陀市の美しい自然や観光地(室生寺、うだアニマルパークなど)の良い所を、アピールする。(影響力のある人に宇陀市に来てもらって、その人の感想をSNSに実際に投稿してもらうなど)	1
人がよってくる町にしたい。	1
若者を誘致するためアニメ文化などを取り入れる。商業施設の多い名張市に行きがちな人が多いのでスーパー等を増やす。	1
たくさんの店をつくる。	1
駅周辺に活気がないので、若い世代の人が宇陀市に来たいと思えるような商店街などをつくりたい。高齢化社会なので、お年寄りの人がもっと便利に生活できるように交通の便や、機械などをもっと分かりやすく扱えるような宇陀市にしたい。森林の放置が目立つなあと思うので子どもやお年寄りにかぎらず、人々が安心して暮らせるようにきれいに手入れすべきだと思う。だれかが動かないと宇陀市はどんだんなにもない町になっていくと思うので、若い人の意見をもっとたくさん取り入れられる意見BOXを宇陀市にあるお店すべてに設置し、参考にして働いていきたい。自分の地元を自慢できるくらいの魅力的な場所に活気づけたいので、たくさんの交流ができる行事を作っていきたい。こういうところを直してほしいという意見が来たらすぐに直せる宇陀市にしたい。	1
このようなアンケートをする事は必要でしょうか？ムダな経費を使っていると思います。	1
図書館の図書やサービスを充実させる。もうちょっと新しい本が欲しい。	1
電車の本数を増やす。公園を増やす。	1
・対外的なアピールの強化・萩原の交差点の整備・観光地のパワースポット化	1
もっと遊べる場所をつくる。小さい子供でも楽しく遊べる場所をつくる。	1
宇陀市の人口の多くは高齢者なので、医療の充実や交通の便をもっと増やすべきだと思います。高齢者にとっての良い町は若い人にとっても住みやすい街であるからです。	1
英語に特化した教育(小学校・中学校)さまざまな国籍を持った人達との交流。同性パートナーシップ制度の導入。のちに同性婚を認める制度の導入。高齢者や障害者などの交通手段が少ない人達を目的地に送迎したりするサービスの増設。	1
店を増やす	1
公園の整備。商店街の振興。	1
子育て世帯、高齢世帯、それぞれの安心確保	1

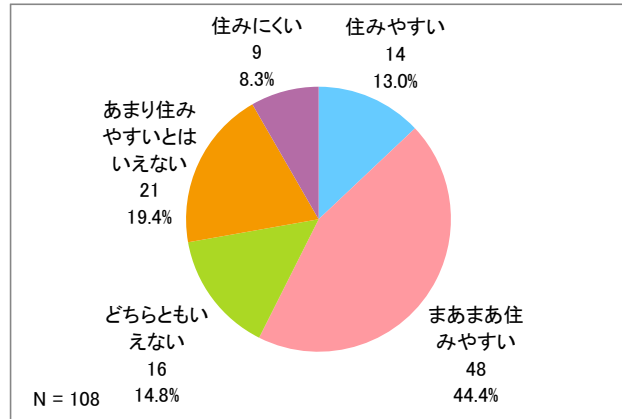
意見	回答数
都会化を進めて人口を増やし、住みやすい便利な環境にしたいです。	1
外国人の方との交流をしたり、1人1人が住みやすく、安心できる街づくりができるようにしたいと思います。経済的に苦しい家庭や、払っていかねばならないお金の負担を少なくする街づくりにしたいと思います。	1
ありがとうございました。	1
子どものためにも遊び場を作るのがいいと思う。	1
自然災害になる前に宇陀市の川・道・山をきっちりと対策する。空き家を見直しする。(無断で空き地を使用する人も)住んでいない所の木の伐採方法。	1
観光地を増やしたり、宇陀市を盛んにする	1
ネット環境をととのえて全て無料にすること。投資なくして発展などありえない！クラウドファンディングに市として挑戦シテミタイ！ソノアイデアを出しつけてほしい。保身しか考えている奴に気を使いすぎです。	1
まず、人口の減少をおさえる為に子育て世代や高齢者への補助金を確保する。そして、魅力ある町にする為に人が集まってくるような施設を作る。例えば、アウトレットモール(奈良県にない！)、コストコ、スーパー銭湯など…レジャーを充実させたい。	1
交通の便を良くします。	1
犬など動物が暮らしやすい町づくり。	1
高齢化が進んでいるので、高齢者の方でも気軽に参加してもらえ活動してみたい。	1
若者世代の人口を増やし、子どもの人口を増やす。旧村地域の空き部屋を有効活用。教育費や子どもの医療費の無償化。教育の充実化、(他の市町村にない特色のある教育)外国語教育や文学系、科学、数学系など、専門的な教育を、幼、小、中と一貫して取り入れる。子どもの学力アップ。	1
大型店舗を建てない。宿泊施設を建てたい。レストランや食事ができる場所(施設)を建てたい。	1
鉄道を開通する(榛原→菟田野→大宇陀→吉野)京奈和自動車の区間の追加(檀原→桜井→宇陀市→伊勢神宮)	1
バスの夜の本数を増やす。あとバスの最終時間を遅くする。バスの値段を安くする。	1
シニア世代を多方面で活用する。ビジネス・グローバル・子育て・教育・技術…長年培ってきた経験を宇陀市で発揮できるチャンスと場所を与える。生きがいを長く持つことにより生活の質の低下を防ぎ、認知症予防・健康管理にもつながる可能性があると思う。	1
交通の便がないので移動するのに大変不便。小中学校のスクールバスの活用。高校生の子供室生口大野駅まで送迎があれば良い。	1
魅力的なお店を作る(カフェ、映画館、飲食店、洋服屋さん、本屋さんなど)、交通の便をもっとよくする(電車の本数をもっと増やすなど)、公園の遊具を増やす、子供向けの屋内遊技場を作る	1
観光	1
本屋を建てる。スターバックスなど有名チェーン店を建てる。電車の本数を多くする。大学誘致。企業誘致。ホームページを充実させる。	1
大型スーパーや飲食店の充実	1
①通信環境の設備⇒ICTを活用し、世界・日本全国の中心となりうる企業の育成、誘致。②自転車道の整備(ECO・安全・健康へのアピール)⇒周辺縣市町村との連携が不可欠	1

転入者アンケート

◆宇陀市での生活についておたずねします。

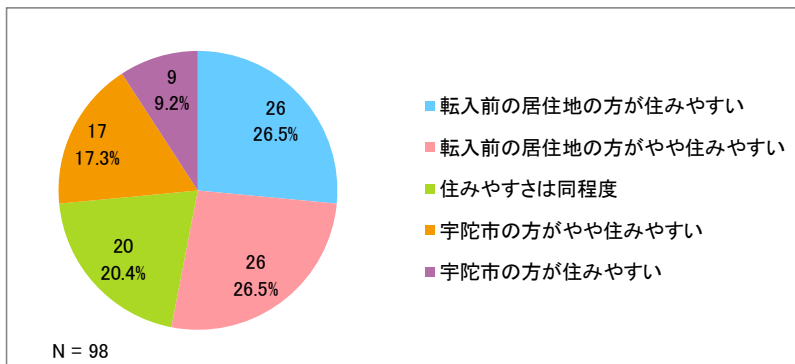
質問1 あなたにとって宇陀市は住みやすいまちですか。 【〇は1つ】

	回答数	割合
住みやすい	14	13.0%
まあまあ住みやすい	48	44.4%
どちらともいえない	16	14.8%
あまり住みやすいとはいえない	21	19.4%
住みにくい	9	8.3%
計	108	100.0%



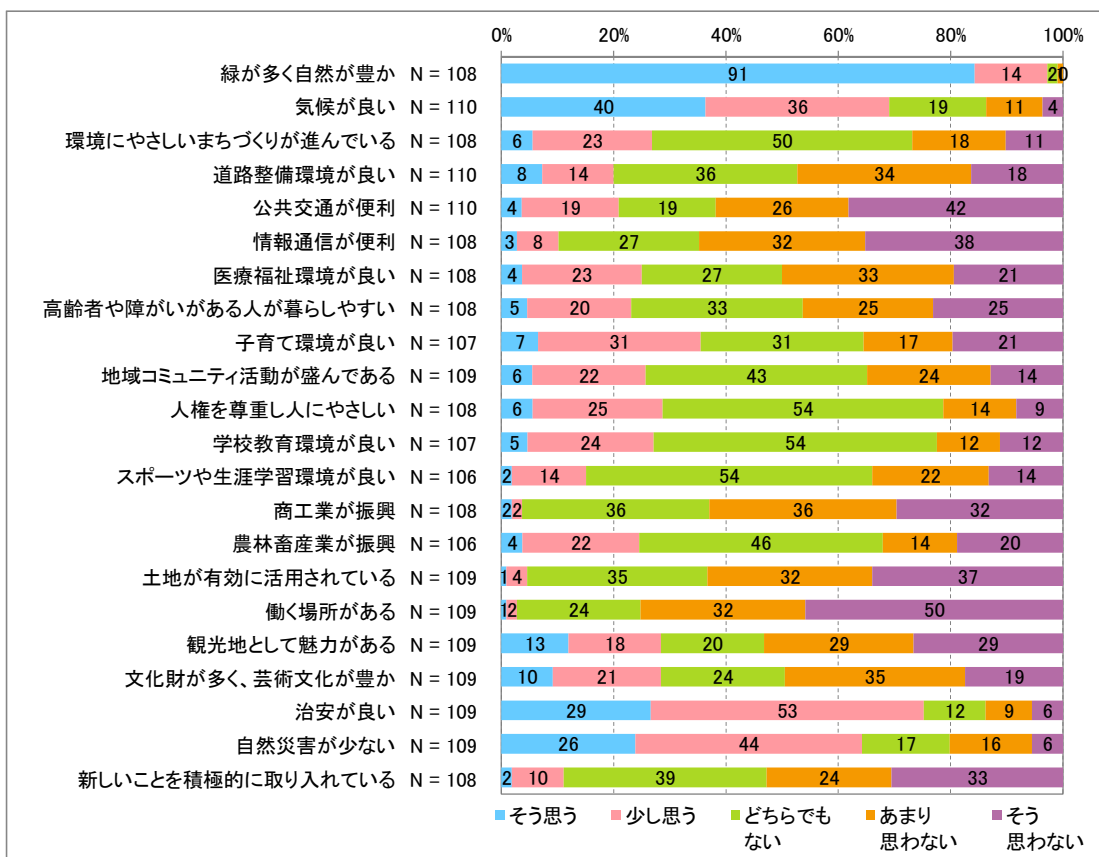
質問2 あなたが以前住まれていた地域と比べて、宇陀市の住みやすさはいかがですか。 【〇は1つ】

	回答数	割合
転入前の居住地の方が住みやすい	26	26.5%
転入前の居住地の方がやや住みやすい	26	26.5%
住みやすさは同程度	20	20.4%
宇陀市の方がやや住みやすい	17	17.3%
宇陀市の方が住みやすい	9	9.2%
計	98	100.0%



質問3 あなたは宇陀市についてどのような印象・イメージをお持ちですか。最も近いものを選んで○をつけてください。【それぞれ○は1つ】

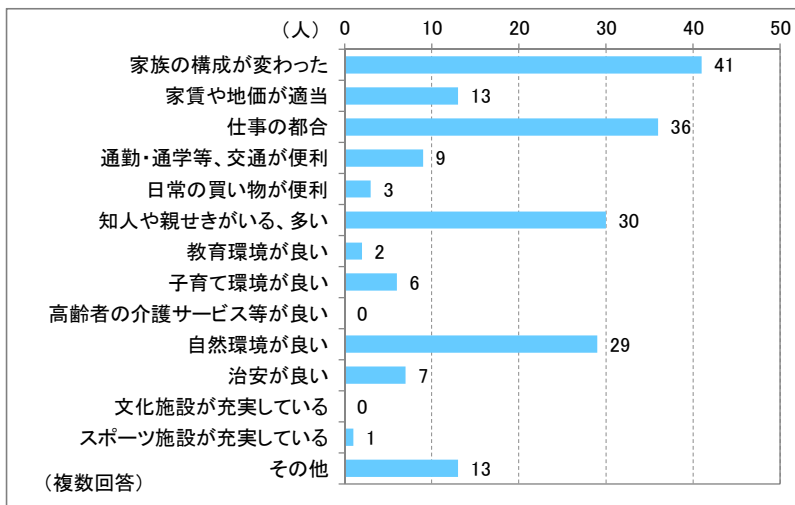
	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり 思わない	そう 思わない	計
緑が多く自然が豊か	91	14	2	1	0	108
気候が良い	40	36	19	11	4	110
環境にやさしいまちづくりが進んでいる	6	23	50	18	11	108
道路整備環境が良い	8	14	36	34	18	110
公共交通が便利	4	19	19	26	42	110
情報通信が便利	3	8	27	32	38	108
医療福祉環境が良い	4	23	27	33	21	108
高齢者や障がいがある人が暮らしやすい	5	20	33	25	25	108
子育て環境が良い	7	31	31	17	21	107
地域コミュニティ活動が盛んである	6	22	43	24	14	109
人権を尊重し人にやさしい	6	25	54	14	9	108
学校教育環境が良い	5	24	54	12	12	107
スポーツや生涯学習環境が良い	2	14	54	22	14	106
商工業が振興	2	2	36	36	32	108
農林畜産業が振興	4	22	46	14	20	106
土地が有効に活用されている	1	4	35	32	37	109
働く場所がある	1	2	24	32	50	109
観光地として魅力がある	13	18	20	29	29	109
文化財が多く、芸術文化が豊か	10	21	24	35	19	109
治安が良い	29	53	12	9	6	109
自然災害が少ない	26	44	17	16	6	109
新しいことを積極的に取り入れている	2	10	39	24	33	108



◆転入の理由や定住の意向についておたずねします。

質問4 あなたが宇陀市に転入した理由を教えてください。【〇は3つまで】

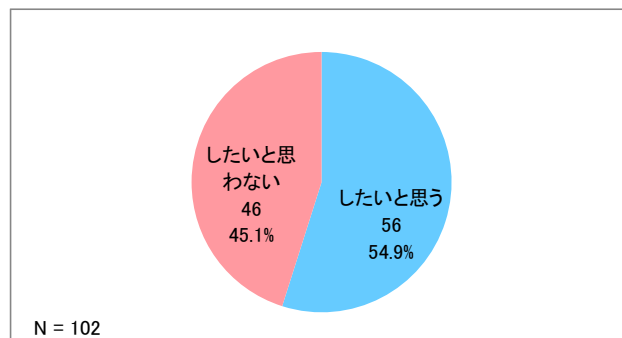
	計
家族の構成が変わった	41
家賃や地価が適当	13
仕事の都合	36
通勤・通学等、交通が便利	9
日常の買い物が便利	3
知人や親せきがいる、多い	30
教育環境が良い	2
子育て環境が良い	6
高齢者の介護サービス等が良い	0
自然環境が良い	29
治安が良い	7
文化施設が充実している	0
スポーツ施設が充実している	1
その他	13
計	107



質問5 あなたは今後、宇陀市で定住したいと思いますか。

【〇は1つ】

	回答数	割合
したいと思う	56	54.9%
したいと思わない	46	45.1%
計	102	100.0%

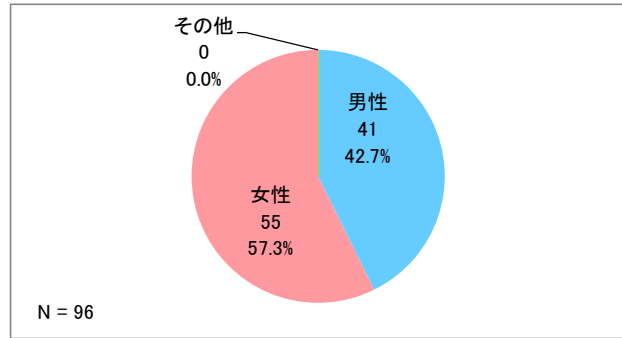


◆あなたご自身のことについておたずねします。

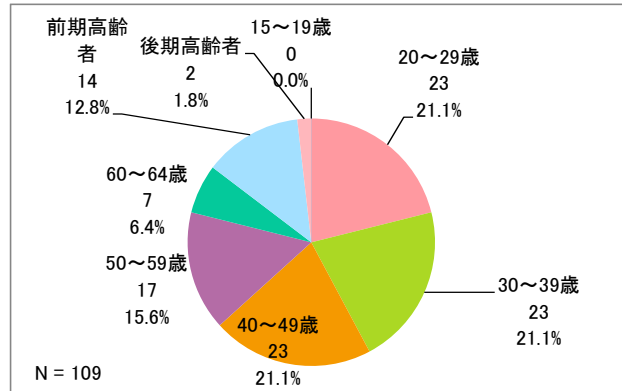
質問7 現在のあなたの性別と年齢を教えてください。

【性別は直接記入、年齢は○を1つ】

性別	回答数	割合
男性	41	42.7%
女性	55	57.3%
その他	0	0.0%
計	96	100.0%



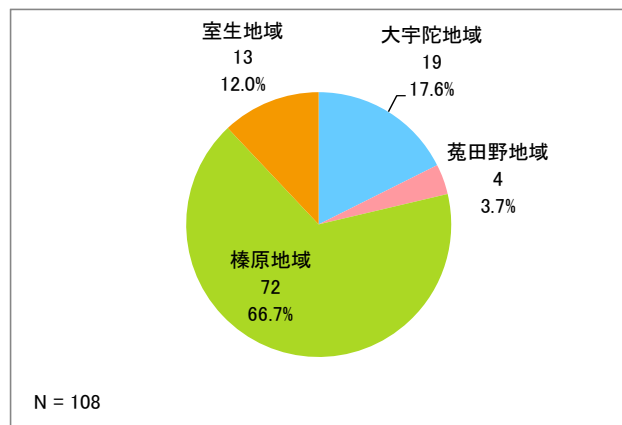
年齢	回答数	割合
15～19歳	0	0.0%
20～29歳	23	21.1%
30～39歳	23	21.1%
40～49歳	23	21.1%
50～59歳	17	15.6%
60～64歳	7	6.4%
前期高齢者	14	12.8%
後期高齢者	2	1.8%
計	109	100.0%



質問8 あなたのお住まいの地域を教えてください。

【○は1つ】

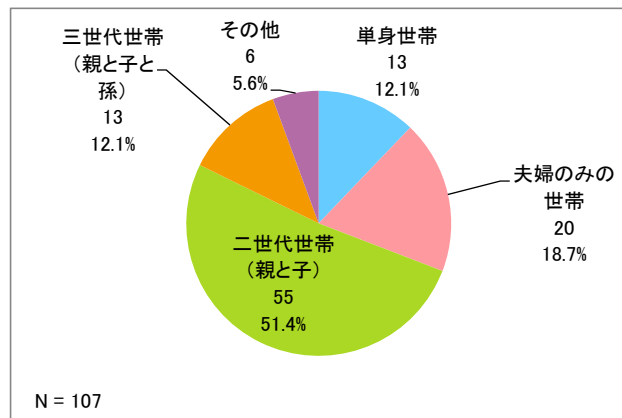
	回答数	割合
大宇陀地域	19	17.6%
菟田野地域	4	3.7%
榛原地域	72	66.7%
室生地域	13	12.0%
計	108	100.0%



質問9 現在のあなたの世帯構成を教えてください。

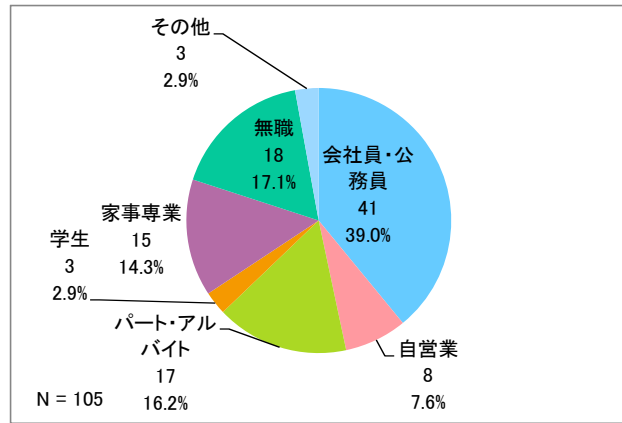
【○は1つ】

	回答数	割合
単身世帯	13	12.1%
夫婦のみの世帯	20	18.7%
二世帯世帯(親と子)	55	51.4%
三世帯世帯(親と子と孫)	13	12.1%
その他	6	5.6%
計	107	100.0%



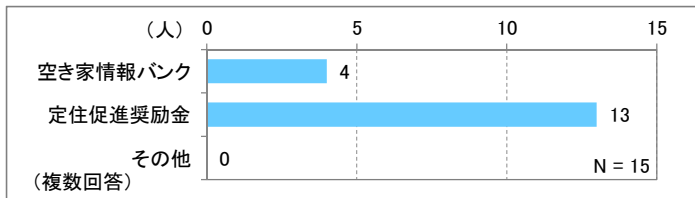
質問10 現在のあなたの職業を教えてください。 【〇は1つ】

	回答数	割合
会社員・公務員	41	39.0%
自営業	8	7.6%
パート・アルバイト	17	16.2%
学生	3	2.9%
家事専業	15	14.3%
無職	18	17.1%
その他	3	2.9%
計	105	100.0%



質問12 宇陀市に転入する際に活用した制度があれば教えてください。 【〇はいくつでも】

	計
空き家情報バンク	4
定住促進奨励金	13
その他	0
計	15



質問2 宇陀市の住みやすい点を教えてください。

住みやすい点	回答数
自然が多いので子育てには環境がいい	1
自宅から15分以内に病院、スーパー、駅があるので安心できる。	1
自然が多く、人が優しいので子育てをする環境として平和でよい。公園も充実している。農家をしている知り合いが多く、野菜が新鮮。	1
車での移動はしやすい。義務教育の期間が安心。	1
夏涼しくて夜クーラーがいらぬ。	1
車が少なく、ほぼ混まない。	1
交通量が転入前の居住地より少ない。	1
自然が豊か	2
自然環境が良い。ご近所の人間関係が良い。	1
榛原に来てまず空気が良い事。うぐいすの声がしてとてもいいです。便利も良くすごいいです。	1
①自然環境が良い。山、川、緑、地形に恵まれている。②自然災害が少ない。高地にあり、洪水が少なく、台風、地震も少ない。③歴史が長い。歴史上重要な建造物、ゆかりの土地に恵まれ、ハイキング、レジャー、教育の場に適している。	1
周辺にスーパーやレジャー施設がある。	1
自然が豊か。涼しい。	1
静かである。	1
静かで夜も過ごしやすい。人付き合いが今もあっていい。地域での繋がりも深い。	1
環境(自然)と人の温かさ	1
桜井市や橿原市に近い、近鉄の駅がある	1
自然豊かで道路が広く、車通りが少ない。静か。地域の活動が活発。人がいい。	1
駅から近い	1
空気がきれいなように思う。ここ出身なので良くわかっているから不便さも感じない。	1
少し走らせば交通機関(電車)あり、165で榛原or名張で買い物が可能	1
・自然環境が豊かで、夏でも比較的涼しい気候であるところ・市民はあたたかい人が多い・人が少なく密になりにくいところ・空気がおいしい(ただし柔軟剤などの香害は少しあるので啓発を。規定内使用量でも強烈)	1
交通量が少なく人も少ないのでゆったりしている	1
緑豊かで自然環境が良いところ	1
交通渋滞がない	1
夏場が涼しいところ	1
緑が多く空気がきれい	1
宇陀市で働いているので通勤には不便を感じないので、ほどよい田舎感が良い。以前居住の地域より治安が良い。	1
交通の便が良くなった	1
静かで緑が多くて車が少なくていいところ	1
人が少ない	1
空気がきれい、土地が広い	1
自然が多く、朝晩涼しい	1
小学校の支援体制が良い	1
交通の便、買い物	1
のどか、密集しているところが少ない	1
病院、コンビニが近くにある	1
近くに公園が多く、子どもを遊ばせやすい	1
市民病院が近い。スーパーマーケットも近い。駅まで徒歩圏。緑が多い。野生動物も見かける。眺望がいい。部屋から花火もよく見える。夕景が美しい。空気がきれい。	1
自然豊かで住んでいると落ち着くが、住むためには必ず車が要る。地元なので知り合いがいて安心する。	1
駅が近く、電車の本数が多い。	1

住みやすい点	回答数
買い物が便利、近鉄の駅がすぐある	1
都会に比べて空気がきれいで静かであり、暮らすのには最適だと思う。	1
自然が多く、静か。散歩をすると気持ちが良いです。	1
空気が澄んでいて夏は涼しい、夜は静か。自然に近いので子供が自然に触れやすい。駅に急行が止まる。	1

質問2 宇陀市の住みにくい点を教えてください。

住みにくい点	回答数
スーパー等がない	1
近所付き合いが良い時もあるが、負担に思う時もある。	1
公共交通が少なくスーパーなど無い	1
お買い物するところが少ない(安いスーパーがない)。お店がつぶれていって行く所がない(レンタルDVDやミスド等)。働く場所が極端に少ない。	1
場所によっては、信号機がどれを見て動けば良いのかわからない所がある。地元の人は、わかっているも初めての人には、わかりにくいので非常に困る。	1
商店街に活気はない。服屋や小物、子供のグッズは市外へ必ず買いに行っている。スーパーもあまり美味しそうなのがなく、市外へ買い物へ行ってしまう。	1
家からスーパーなどお店の距離が遠い。寒暖差が大きい。天気が変わりやすい。携帯の電波が悪い。	1
どこに行くにも不便。車がなければ生活できないので、これから運転できなくなると住めない。	1
物価が高い(ガソリン、日用品など)。行動主要地から遠い(結局、他市で買物、行動する)。車がないと不便。スーパー(コンビニを除く)が夜に開いていない。大きな書店やレンタル店、アミューズメント施設などが無い。子育てをする世代の恩恵が、他市町村に比べて少なすぎる(子育て用品の補助金、子育て世代優先の独自の施策)。無駄な施設に無駄な建築や回収が予算として回されている様で、まだ人の多いところの施設がボロボロ。市役所の人員は多いのに対応が遅かったり、不十分な対応がある。宇陀市には不要だが、観光とか施設誘致とかウルサイ。	1
宇陀市は店も食べる場所がない。	1
買い物等不便。医療充実しているとは言えない。	1
商業施設が少ない。知人がいない。	1
①せつかくの自然環境を上手いかせていない(例：鳥見山のコンクリート道路は何年も壊れたまま放置。そもそもコンクリート使用過度→例：子どもの森の橋、その他、高額すぎた建設設計に疑問)。②若者のスポーツ、文化施設が使用しにくい。オンライン化が進んでいない。高額な建設費、投資のわりにメンテナンス、多様性、使用のしやすさへの配慮が進んでいない。③せつかくの農産物が消費者、生産者に利益をもたらしていない。地元の果物なのに高い。生活者にとっても生産者にとっても住みにくいのでは？④市内の交通が車なしでは難しい。安価でより頻繁なモビリティサービス必要。⑤行政のオンライン化してほしい。	1
レジャー施設や大型スーパーなど、周りに何も無い。駅まで遠い。	1
お店が少なすぎる。	1
店が少ない。	1
交通面が非常に不便(榛原地域以外の人間)スーパーやコンビニまでが遠い(車必須)	1
税金が高い	1
スーパー、カフェ等の飲食店が少ない⇒物価が高くなっている。老人優先な感じ。	1
店が少ない	1
不便である(交通等)仕事がない	1
買い物できる所が少ない	1
街灯が少ない。坂道が多い。ゴミの分別が細かすぎる。	1
車がないと移動ができない。車にかかる費用増。	1

住みにくい点	回答数
・住宅街など路上では歩きタバコのような喫煙が許されている所が、私のような嫌煙家にとって困る要因となっている。「路上タバコ禁止」くらいはして欲しい。・子供関連の施設が室生や大宇陀といった複数ヶ所に点在しており、車でないと行けない(以前のように榛原1ヶ所にまとめて欲しい)	1
店舗、医療機関が少ない。介護保険料、水道料金など公共料金が高い。	1
山間部で都市基盤が脆弱である。山間部であるがゆえの自然災害の危険度(特に土砂災害)が高いところ	1
公共交通がないこと	1
ド田舎	1
道が悪く、災害にあいそうな地形。スーパーや病院が少ないこと。	1
こまどりケーブルの工事初期費用が高額すぎる。子供が高校に進学するようになると、交通の便は気になると思う。	1
こちらに移住して2年余りであるので、良く分からないところがある	1
閉鎖的	1
近所付き合いがない、水道代が高すぎる、電気も限定なので困る	1
交通の便が悪く店が少ない。働くところがない	1
本屋がない、車がないとスーパーにも行けない、毎日草刈りが必要、蜂が多い	1
電波が悪い	1
車がないと不便	1
遊具のある公園が少ない。小学生が通える室内の遊び場(児童館など)がない	1
交通の便、買い物、学校、近隣の人の視線	1
徒歩圏内に何も無い	1
新しいアパート、マンションがなさすぎる	1
小さな子供(幼児)がいるため小児科受診をしたいと思うが、夕方から診察している小児科医院がない。総合病院に小児科があるが、医師と合わず受診しにくい。子どもの受診に際して選択肢が少ないことが住みにくいと感じる。	1
トンネルのエントランスで車の騒音が響き渡る。	1
市施設予約システムをもっと分かりやすくしてほしい。そして、仮予約だけでなくインターネット決済にして本予約までできるようにしてほしい。マイナンバーなども活用したら市内、市街の料金も分けられると思う。	1
買い物のために市外まで行かなくてはならないことがある。	1
寒すぎる。人間関係。近所つきあい	1
都会への出にくさ、お店や商業施設の少なさが不便である。	1
スーパーは何店舗かあるが、洋服や雑貨のお店がないので、檀原などへ出ないといけないところ。	1
店がないので買い物が不便	1
坂が多い。車がないと不便。近鉄戦を越える道が少ない。商業施設が少ないので選択肢が少なく面白みに欠ける。光テレビのエリア外など、様々なサービスを受けるのに、地域が原因でサービスが受けられないことがある。	1

質問4 あなたが宇陀市に転入した理由を教えてください。

その他	回答数
天理市に住所を探していましたが、実際は大宇陀で住んでいました。	1
仕方なく。待機児童問題	1
施設移動	1
コロナ疎開のため実家に帰って来たから	1
もともと実家があったので	1
実家に帰ってきた	1
家族の希望	1
実家へ戻った	1

質問5 あなたは今後、宇陀市で定住したいまたは定住したくない理由を教えてください。

理由	回答数
生まれ育った所、両親のお墓がある。	1
年をとった時に不便	1
家を買ったから。	1
子供が育つ環境としてはいい。	1
自然が豊かで子育て環境がいいから。	1
不便	1
自然以外良いところが何も無い。	1
一人暮らしで自動車の運転が出来なくなると生活が成り立たないと思う。	1
自然環境の良い宇陀市で心身共に健康でありたい。	1
通勤が大変	1
自然が良い。	1
仕事の都合	1
実家があるから。	1
自然環境と人が良いから	1
子供達の意見を聞いて決めたい	1
子育てするようになったから	1
高齢だから	1
まだわからない	1
自然が多く落ち着いて過ごせるから	1
高齢者にとっては都市生活が便利だから	1
仕方がないから	1
田舎すぎて嫌	1
温暖化により更にこの先自然災害に見舞われやすい地域である	1
子どもの人数もそれほど多くなく、少なくとも、ほどよい教育環境だと思うので。	1
宇陀市周辺地域、県外等に対し新聞広告、TV等を通じて宇陀市のPRを積極的に行う。	1
高齢者になり移動手段が乏しい中では暮らせない	1
交通が不便である。店が少ない。	1
あえて住む理由がない	1
治安が良く静かなため	1
店舗が少ない	1
元の実家を守りたい	1
潰れてしまったお店が多く、定住したいと思わない	1
まだ分からない	1
知人や親戚もおり、生活が根づいた	1
過去4回引越しをしたが、ここが最終地点と思っている。	1
静かな環境なので	1
家族の面倒を見るため	1
住みやすいがいろいろと不便であるから。	1
家庭の事情	1
家を建てたためしばらくは住みたいが、老後を考えると不安。	1

質問6 宇陀市へ移住してもらうために必要だと思われる取組みは何だと思いますか？

取組み	回答数
交通の便が良くなれば良いと思う。バス代が高くつく。	1
交通の便利さ、ケーブルなど通信網	1
商業施設がある程度ないと不便に感じるののでそこを充実させた方がいい。子供の遊ぶ楽しそうな施設があるといい。	1
若者に仕事をサポートして探してくれるサービスなどあればよいと思います。マッチングサービスは他県に5年以上の方のみ対象とのこと。なぜ5年以下のサービスはないのでしょうか？平等にサポートを希望。女性対象のものも考えてほしいと思います。	1
お店を増やすこと。	1
交通の便利さ。コミュニティバス、etc	1
生活施設の充実(スーパー遅くまでやっている所、娯楽施設などの誘致)。子育て世代へのサービス向上。車を使わなくても良い街づくり。	1
駅前の活性化。子供が居る家庭では、本屋さんが欲しいという声をよく聞く。	1
もっとスーパーや食べる所があればいい。	1
自然環境の良い所に、子供を育てる支援や、移住の支援を充実させ、人が増えるように取り組み、空き家等も活用していけば良いと思います。	1
公共インフラの充実。商業施設の活性化。	1
①青少年が日々使いやすいスポーツ、文化、レジャー、施設の充実(①コンクリートを減らし、自然に優しいこと。②多様であること、様々なスポーツ等。③高価である必要はない(バスケット等)④メンテナンスを改善する(公園や既存の施設の使いやすさ。器具の点検、安全性、草刈り等)⑤既存施設の使用要領の改善(オンラインで予約可等、オンライン決済等、盆、正月休み使用できるようにする等)②市民一般、高齢者、障害者が安価で利用できる市内コミュニティバス/循環交通手段。大きなバスでなく、少人数用、しかも頻繁にすると、病院、買い物、郵便局、役場等へ行く日常の移動が高齢者でも一人でできるようになり、介護者の負担が減る。また、自家用車の削減、環境の取り組みにもつながる③生産者と消費者が直接買える青空市場、野菜、果物が高価すぎる④行政のデジタル化、インターネットの充実化、E-ガバナンス拡充。	1
ショッピングモールやレジャー施設などの建設	1
宇陀市は新しい住宅を大事にしない。田舎ばかりを大事にしすぎ。もっと若い人たちが住める住宅づくりをしていけばいい。もっとスーパーを作ったらいい。	1
税金を安くする。	1
・交通機関の改善・高等学校の学力の向上・遊戯施設の充実・テーマパークの設立・大宇陀の花火大会の充実	1
・TV受信の自由化・税金の値下げ	1
・スーパー(買い物)が欲しい。名張や桜井に行かないと色々そろわない。・若い人を住ませる工夫が欲しい。駅前にマンションやファミレス等を誘致すべき。地元色は入れない方が転入しやすいと思う。大手不動産や信用できる企業に開発して欲しい。	1
お店が少ない	1
企業誘致。閉鎖的な人間関係	1
子育て支援	1
学園都市(大学)	1
・無料公園の整備(展望台等破損部の修繕)・キャンプ場をもっと工夫改善・室生ダム湖周辺施設の充実(例:温泉復活)・子供がいる家族と老夫婦が足を運べて充実できる場所を住民に提供する事で近くの市民も自然と足を運ぶのでは…。	1
自然の美しさをアピールするのはもちろんの事、宇陀市に住む事によって何が便利なのかや、どんな暮らしが出来るのかを具体的に知ってもらう事が必要。例えば「舎田に住むと交通の便が良くない」というイメージを払拭する為に、榛原地区の駅周辺の住宅地なら駅近で通勤通学に便利な事や都市部まで〇分で行ける、買い物は徒歩圏内といった便利さをパッと印象付けられたい。SNSなどを活用するとよいのでは。榛見が丘は空き地が多いので移住先に選んでもらえるかも。間違っても自然環境を大きく壊すような大きな建物(ホテルなど)は作らないで。	1

取組み	回答数
ホームページに「転入を希望されるor検討されている皆様へ」の項目を作り、①転入者への特典②宇陀市の良いところ(長所短所)③住民参加(参画)の町づくりなどをアピールする	1
外食施設の充実、スーパーの拡充	1
次世代を担う若い世代(働き盛り)の流入を図る施策を講じなければ、ますますの高齢過疎化を防ぐことはできない	1
都会化→バス代が高すぎる。本数が少ないなど、改善すべき点はたくさんあるのでは。	1
・樹木の選定や草刈りの徹底・シカやイノシシの獣の侵入を防ぐ工夫が必要・道路の舗装・スーパーやコンビニを増やす	1
テレビを見るためにこまどりケーブルとの契約が必要で、その費用が高すぎるため、市からの補助があればいいと思うし、相見積もりを取れる会社があればなお良いと思う。移住するときの下調べをすればちょっと引っかかる点かも…	1
自然ばかりがあふれるほどあってもお互い支え合うようなコミュニティも活発にあるわけでもなく、若者の働く場など皆無といえる	1
宇陀市は産業も少なく、観光も中途半端で、今のままでは働くところもなくうだでは済めません。特に榛原は榛原駅があることであぐらをかいていませんか？宇陀牛を宣伝するなり、特に美榛苑に泊っても観光もないので何の良さも感じません。これでいいのでしょうか。どうしてみんなで美榛苑を盛り上げないのでしょうか。	1
この仕事に就きたいと思えるような会社が必要だと思う(仕事の関係で宇陀市を出ていく人が多いと思うから)・図書館の勉強スペースを広くしてほしい(ゆっくり自分の作業ができる場所がない)。	1
公共交通が便利になり、自然が多く朝晩は涼しい環境なので、空き土地を有効に活用し、観光地として魅力ある町になると働く場所も増え、移住者も増えるかもしれないと思います。	1
子育て支援の充実、商工業の振興	1
救急時、宇陀市立病院の受け入れを充実してほしい	1
若者に人気が出る、トレンドを入れたお店や、市民だけが利用できたり、市民だけ使用できるクーポンや場所があれば、住みたい気がします。それから、映えスポットもあれば楽しい。例えば、スターバックス、韓国料理、お花畑、期間限定コラボ、フルーツ狩り。ご年配の暮らしも配慮しつつ、子どもの将来を考えて、住んで楽しい地域にしてほしいです。	1
住むところを充実(空き家の提供。市営住宅開発、リーズナブルな賃貸、おしゃれな戸建て、広い庭付き。おしゃれなシェアハウス。町家風だったり、店舗にできたり、個性あるライフスタイルを楽しみたい人たちのニーズに合った物件を色とりどり提供できる街、宇陀タウン)。雇用の充実(企業の誘致、若者の雇用促進、名張等への人の流出をおさえる。コンビニはあるが外食産業が少ない。ほとんどない。焼肉店、牛丼店、回転寿司チェーン、ピザ屋、製造業、物流業など。移住者が働きながらどんどん増えることで町が活性化し、店舗、企業が充実するでしょう。)	1
高齢化が進んでいるのは分かるが、公園の整備などが定期的ではなさそうなので子育てしにくそうと思う。実家の近くに土地を買いたいが、空き家ばかりで土地がない。子どもができて一人で登校しないといけないのではと思う。・子育て支援の充実(小学校などでもペアレントトレーニングとか療育の充実)・土地開発(私の友達も、榛原は好きだけど土地はないよなって話になります)・観光地のピーアール(芸術の森とかフレンドパークとかあるのに誰も知らん子どもの森のBBQスペースとか、とりあえずもったいない。自然がいっぱいだから健康志向でいけばいいと思います。)	1
道路の整備、運転の取り締まり、ショッピングセンター、大企業の工場建設(税金、働き口支援になる)	1
若者に来てもらえるようなイベントや地域づくりをすることで、より宇陀市が活性化すると思う。	1
移住したらもらえる特典があると思うが、引っ越ししてから家を建てるまでの設定期間が短いので長くしてはどうか。親や親せき、兄妹などがいてUターンしてくる世帯と、どこにもゆかりのない新規移住の世帯とでのサービスの差別化があればいいです。	1

質問9 現在のあなたの世帯構成を教えてください。

その他	回答数
本人、子、本人の妹	1
親、叔母	1
夫婦と孫	1
親と弟	1

質問10 現在のあなたの職業を教えてください。

その他	回答数
回答ナシ	

質問11 あなたが宇陀市への転入前に居住していた地域を教えてください。

その他意見	回答数
大阪府大阪市	7
奈良県橿原市	7
奈良県桜井市	6
奈良県奈良市	4
奈良県生駒市	3
奈良県香芝市	2
奈良県山辺郡山添村	2
大阪府泉南市	2
奈良県天理市	2
京都府京都市	1
愛媛県松山市	1
愛媛県西条市	1
京都府	1
三重県伊賀市	1
神奈川県鎌倉市	1
静岡県浜松市	1
大阪府岸和田市	1
大阪府交野市	1
大阪府四条畷市	1
大阪府寝屋川市	1
大阪府豊中市	1
東京都	1
東京都大田区	1
東京都中野区	1
東京都武蔵野市	1
奈良県御杖村	1
奈良県北葛城郡王寺町	1
奈良県北葛城郡上牧町	1
兵庫県	1
兵庫県芦屋市	1
和歌山県日高郡	1

質問12 宇陀市に転入する際に活用した制度があれば教えてください。

その他	回答数
回答ナシ	

質問13 将来のまちづくりについてご意見がございましたら、お書きください。

意見	回答数
いきいきサロンのボランティアをしております。社会福祉協議会から補助金をいただきますが、支出の不足分をまちづくり協議会から援助していただいております。今後も、まち協からの援助が続いていただけることを願っております。	1
ハローワークも桜井まで行かないとないので、市内で対応できる出張所などを作って下さったら(助かる方々は若者だけでなく中高年の方々にも)良いと思います。	1
温泉など観光に力を入れたほうがよい。休暇村残念だ。	1
無駄に公費を浪費せずに、市民に還元する市政、街づくりを目指してください。	1
企業にたくさん入ってもらって、町を潤してほしい。	1
質問2と6で具体例を挙げましたが、ビジョンとしては、①将来を担う若者家族が住みやすいまちの構築です。・高齢者と若者へのサービスをいかにバランスとるか。まずは両者が共に裨益するようなサービス(2と6で挙げました)を向上する。・観光客等、市外の人達へのサービスを重視する方針から、もっと市内住民へのサービス向上に転換する必要。すると市民の暮らしが向上、充実、市外からの転住者も増えるのでは？②豊かな自然、歴史環境の保全と持続的な活用。・限りある財政で、もっと自然の地形、歴史、既存の価値あるものをなるべく自然を使う形で活用する。(もっとコンクリートを建てるのではなく、メンテナンス、改善に力を入れる。新しい施設は、多様性に着目、自然を活かす)・豊かな農産物と消費者をつなげる。市のリーダーシップで青空市場やオンラインショップなど、経済活性化にもつながる。システムは重要。③行政のオンライン化。・一番早急。また、財政的にもそれほど負担をかけることなく改善できるのがEガバナンス。長期的にはコスト削減と効率化が期待でき、また若者家族、共働き家族、モビリティ困難な方(高齢者、障害者等含む)に大きく貢献します。よろしく願いいたします。	1
交通の便を増やしてほしい。	1
宇陀市は一人の議員の言いなりになりすぎ。もっと自分たちの意見を取り入れた方がいい。	1
・都心部に住んでいる若者子育て世代に向けて、自然環境を通じて育つ心と体の大切さを積極的に伝えていくことが大切だと考えています(体験型など)・衰退していく地場の農業林業への取組みに再び光を当てて見直して頂きたい。こちらも「楽しさ」や「大切さ」を体験型(有料)で伝えていく事が良いのではないかと日々感じております。	1
高齢化だから老人に優しい町にするのではなく、若い世代を積極的に招いてイキイキとした活気のある町にして欲しい。	1
大宇陀や榛原に大きいダイソーや衣料店があればもっと買い物しやすい。小学生や赤ちゃん服マタニティーの物が必要となった時、桜井まで行かないと買い物出来ないのは不便だと感じました。	1
以前アンケートで答えた駅前スペースの子育て世代の利用について今年度中にという事でしたが、早めに使えたら嬉しいです。公園の数は良いと思いますが、小さい子が使える遊具が増えてほしいです。	1
私はこの町出身です。27歳まで萩原地区に住んでいました。高校も榛原高校でした。その頃の風景を思い出しては懐かしんでおります。大和富士を毎日見ては「やっぱりいいなあ」と感動しています。子供の頃からこの山がお気に入りの一つでしたから。私共のようにリターンしようかと思いたくなる様な町づくりが必要だと思います。リターン組を増やすのが必要ではないかと思いますが、大きな企業が入っている場合は人も増えるでしょうが、それもないとなるとやはりリターン組だと思います。高齢者の介護サービスばかりではなく、あり余った時間をすごせる場所を考えてみてはどうでしょうか。	1

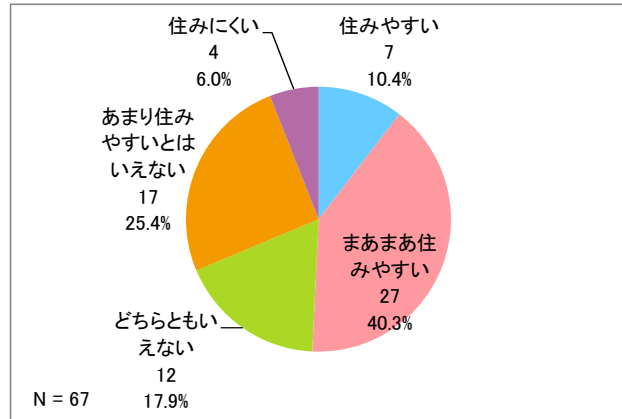
意見	回答数
町づくりを地域ごと細かく見て頂きたい。偏っていないだろうか…。作って終わりではなく修理等現状確認をして欲しい。施設等壊れているもの、使えないままの場所を何か月も見て過ごす場所はとても悲しい気持ちになります。子供教育に関してはPCネットワークが当たり前となり、町の教育に遅れて欲しくないと思っています。また人が町より少ない分、お年寄りや障害のある方へ差別なく接する、みんな一緒と思う福祉道徳を学んでいく教育や活動をして欲しいです。普通の人も「人を傷つけて気づいた時には遅かった」というような事が起きない意識を持つ動きを、自分も周りの方も感じていけたらと思います。人や動物や物や自然に優しい町であって欲しいです。	1
あえて大きな施設を作る必要はないと思う。私の経験から「都会疲れした人」がゆっくりとゆったりと休めるような、自然豊かな町であり続けて欲しい。そうあり続ける事で定住に繋がる、またはUターンに繋がると思う。また、土地開発(住宅地など)によって住みやすくなった所も多いが、アスファルトが増えることによって夏の気温が上がりやすくなってしまっているので、これ以上土地を開発する必要もない。今ある自然を大切にし、自然環境を守るまちとしての「宇陀市」を作っていくって欲しい。	1
時代遅れもいいところのまちづくりがイライラする。手本となる地域は他にもたくさんあるのではないかな。このままでは退化、衰退の一途をたどり、盛り上がることはないと考えられる。	1
ひと口に“まちづくり”といってもとても大きいし、対等合併であったことから、まだまだ地域差は深い。それらが個性につながればいいが、そうでもない。今回のアンケートや今後パブコメとか意見を申し上げる開会も用意されていると思うが、各地域で一生懸命生活している者の声や気体や生きざまにしっかり耳を傾けてほしい(現場に向いて)。それらを計画に反映し、可視化に努めてほしいと心の底から思う。	1
たくさんのことをしなくても、たったひとつだけ、どこにも負けない、例えばサッカー場だとか、野球場だとか、県外の人たちも合宿などで使ってくれて美榛苑に宿泊して地域の店を利用してもらえるような町にしてほしいです。もっと、店を出したい人に援助してほしいです。僕はいつか宇陀に飲食の店を出したいと思っています。宇陀を盛り上げたいのに支援がないので夢をかなえられません。この自然をもっと有効活用してほしいです。	1
ペットを飼っている家庭が多いと思うので、ペット可能な場所やペットを交流できる場があればいいと思います。子どもから年配の方が楽しくワイワイできる環境が将来増えてほしいです。コロナ禍が終われば、参加賞を少し豪華にしてスポーツ大会やのど自慢大会などもあれば楽しいです。	1
宇陀タウンはもはや年寄りの街と化している。高齢者への介護福祉がこれからますます加速していく。若者と高齢者のバランスが問題！バランスの取れない偏った社会は発展しないでしょう。なので、とにかく若者を増やし、子供を増やすことが最大のテーマでしょう。未来の街は若者と年寄りの共存する街であり、バランスの取れた、長生きしながら成長していく街の姿が求められる。自分のやりたいことを思う存分できる街、元気な年寄りもみなやる気満々！将来は居住エリアを若者(若者的意識の人たち)とシニア(人生経験豊かな人たち)に分けることが考えられ、その接点を融合エリアとして設ける。例えば、保育所のある老人ホームとか、ゲートボールやグラウンドゴルフのあるサッカー場、公園、音楽ホール、イベントホール、カルチャーセンターといったような、老若男女がお互いに干渉しないが好きなことでは思う存分触れ合えるようなエリアを作る。こういった、他にはない新たな未来の街づくりを強めていくことで宇陀タウンの魅力ある街をアピール、この街に未来を求めて若者はやってくる！	1
大和当帰などアロマテラピー系のお店が榛原駅周辺(すたれた商店街など)あぶらやの通りや南都銀行あたりの店にはカフェとかもあるし、歩きやすいのでそこらへんが活性化したら、観光としても新しく人もくると思う。チャレンジショップみたいなのを募集したら誰か出店するのかもしれない。屋台とかでにぎわっている時のようにマーケットをしても楽しそう。宇陀市チャンネルよりインスタの方がみんな見る。国際理解も進むと嬉しい。外国人の雇用など。夫が外国人なので英語やスペイン語を活かせるものがないか、コミュニティがあると助かります。宇陀市はとてもいいところなのに、何も知られていなくて少しもったいないと思います。コロナでも買い物券などを配布してくれることや、新婚世帯への補助金制度があれば親と一緒に二世帯や単世帯でも建てようと思うと思います。	1
単身者の負担が大きい。単身者にも優しい税金の免除も必要。老人の交通費などを考え、免許をできるだけ返してもらっていくべき。駅前(北側)の違法駐車を取り締まるべき。危険すぎる。迷惑でしかない。	1
高齢化に伴って生じている空き家や農地、山林を有効利用して、もっと若い世代の人たちが働ける場があったりするといいのにな、と思う。	1

転出者アンケート

◆宇陀市での生活についておたずねします。

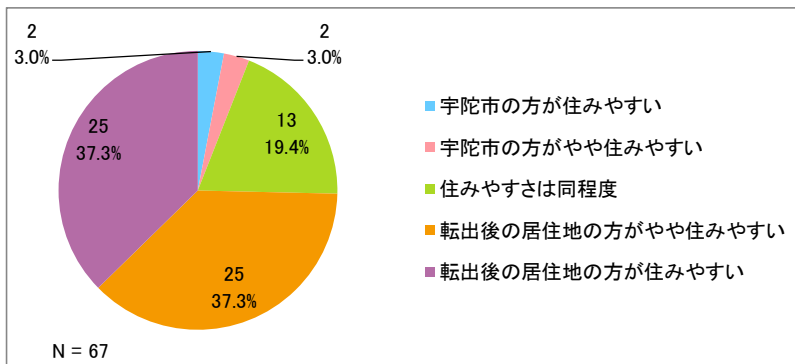
質問1 あなたにとって宇陀市は住みやすいまちでしたか。 【〇は1つ】

	回答数	割合
住みやすい	7	10.4%
まあまあ住みやすい	27	40.3%
どちらともいえない	12	17.9%
あまり住みやすいとはいえない	17	25.4%
住みにくい	4	6.0%
計	67	100.0%



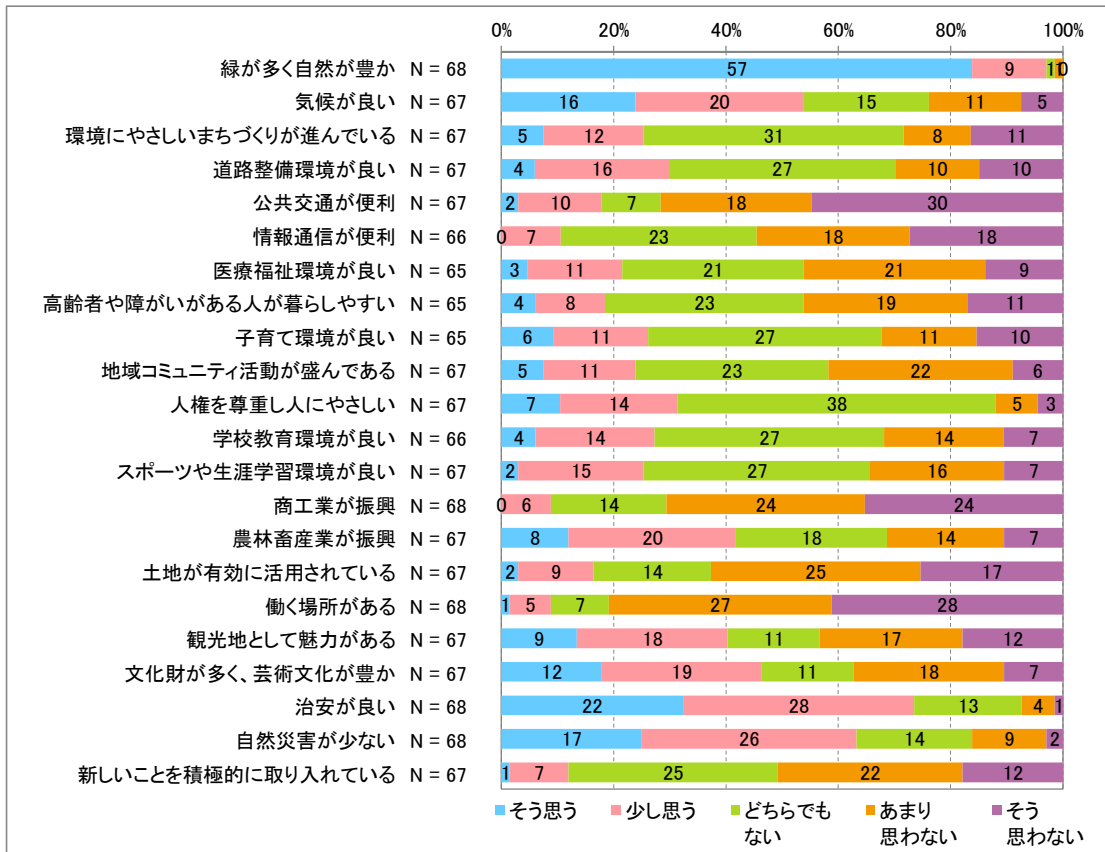
質問2 宇陀市と比べて、現在の地域の住みやすさはいかがですか。 【〇は1つ】

	回答数	割合
宇陀市の方が住みやすい	2	3.0%
宇陀市の方がやや住みやすい	2	3.0%
住みやすさは同程度	13	19.4%
転出後の居住地の方がやや住みやすい	25	37.3%
転出後の居住地の方が住みやすい	25	37.3%
計	67	100.0%



質問3 あなたは宇陀市についてどのような印象・イメージをお持ちですか。最も近いものを選んで○をつけてください。【それぞれ○は1つ】

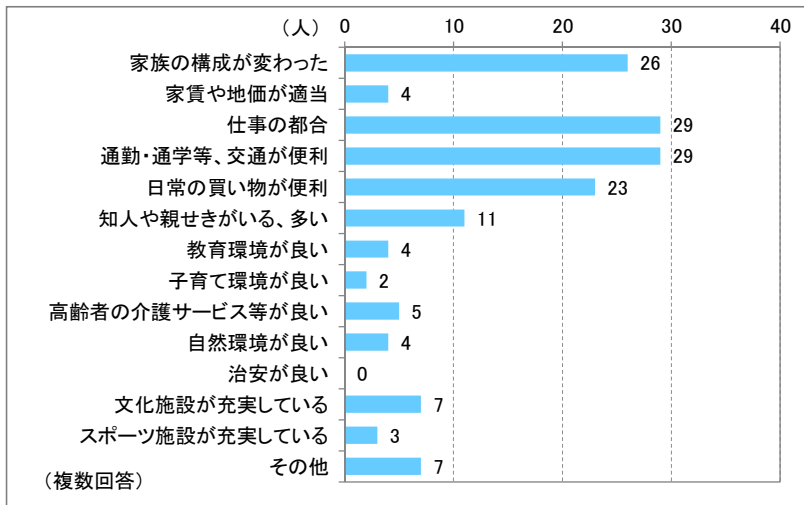
	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり 思わない	そう 思わない	計
緑が多く自然が豊か	57	9	1	1	0	68
気候が良い	16	20	15	11	5	67
環境にやさしいまちづくりが進んでいる	5	12	31	8	11	67
道路整備環境が良い	4	16	27	10	10	67
公共交通が便利	2	10	7	18	30	67
情報通信が便利	0	7	23	18	18	66
医療福祉環境が良い	3	11	21	21	9	65
高齢者や障がいがある人が暮らしやすい	4	8	23	19	11	65
子育て環境が良い	6	11	27	11	10	65
地域コミュニティ活動が盛んである	5	11	23	22	6	67
人権を尊重し人にやさしい	7	14	38	5	3	67
学校教育環境が良い	4	14	27	14	7	66
スポーツや生涯学習環境が良い	2	15	27	16	7	67
商工業が振興	0	6	14	24	24	68
農林畜産業が振興	8	20	18	14	7	67
土地が有効に活用されている	2	9	14	25	17	67
働く場所がある	1	5	7	27	28	68
観光地として魅力がある	9	18	11	17	12	67
文化財が多く、芸術文化が豊か	12	19	11	18	7	67
治安が良い	22	28	13	4	1	68
自然災害が少ない	17	26	14	9	2	68
新しいことを積極的に取り入れている	1	7	25	22	12	67



◆ 転出の理由や意向についておたずねします。

質問4 あなたが宇陀市から転出した理由を教えてください。【〇は3つまで】

	計
家族の構成が変わった	26
家賃や地価が適当	4
仕事の都合	29
通勤・通学等、交通が便利	29
日常の買い物が便利	23
知人や親せきがいる、多い	11
教育環境が良い	4
子育て環境が良い	2
高齢者の介護サービス等が良い	5
自然環境が良い	4
治安が良い	0
文化施設が充実している	7
スポーツ施設が充実している	3
その他	7
計	70

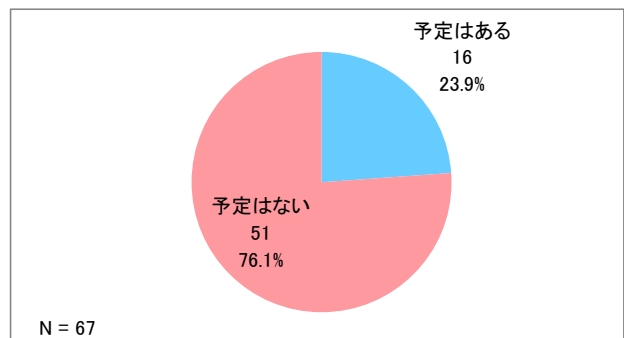


質問5 今後、宇陀市へ戻ってくる予定はありますか。

【〇は1つ】

【〇は1つ】

	回答数	割合
予定はある	16	23.9%
予定はない	51	76.1%
計	67	100.0%

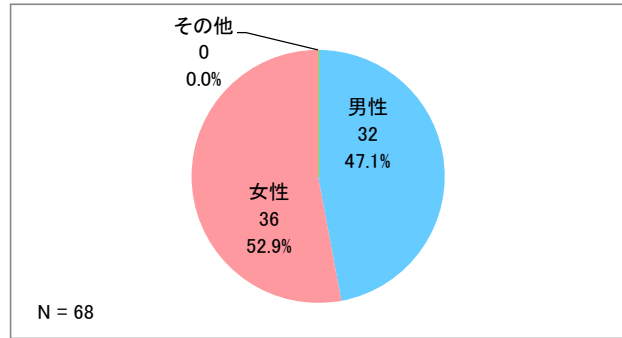


◆あなたご自身のことについておたずねします。

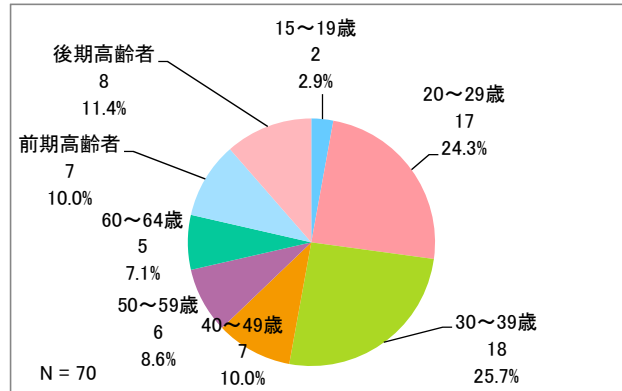
質問7 現在のあなたの性別と年齢を教えてください。

【性別は直接記入、年齢は○を1つ】

性別	回答数	割合
男性	32	47.1%
女性	36	52.9%
その他	0	0.0%
計	68	100.0%



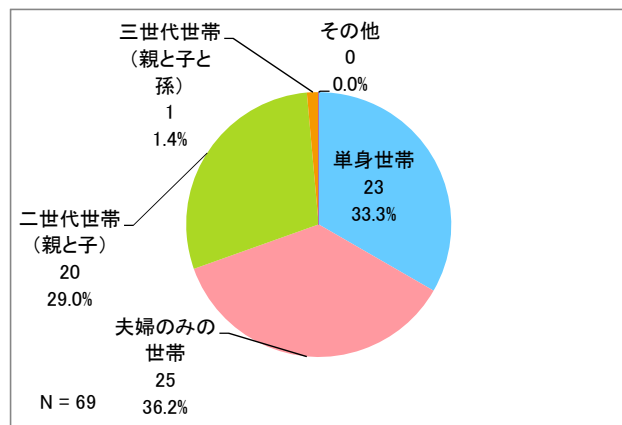
年齢	回答数	割合
15～19歳	2	2.9%
20～29歳	17	24.3%
30～39歳	18	25.7%
40～49歳	7	10.0%
50～59歳	6	8.6%
60～64歳	5	7.1%
前期高齢者	7	10.0%
後期高齢者	8	11.4%
計	70	100.0%



質問9 現在のあなたの世帯構成を教えてください。

【○は1つ】

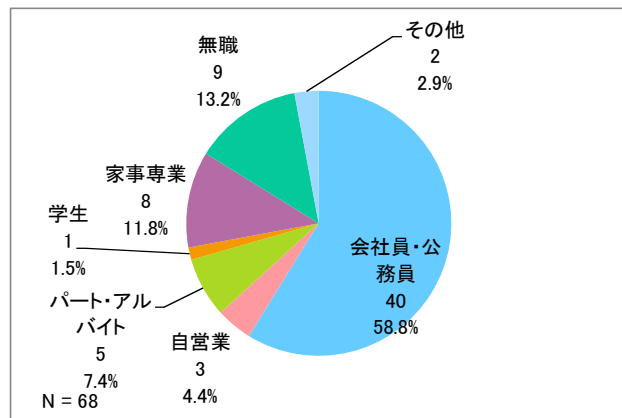
	回答数	割合
単身世帯	23	33.3%
夫婦のみの世帯	25	36.2%
二世帯世帯(親と子)	20	29.0%
三世帯世帯(親と子と孫)	1	1.4%
その他	0	0.0%
計	69	100.0%



質問10 現在のあなたの職業を教えてください。

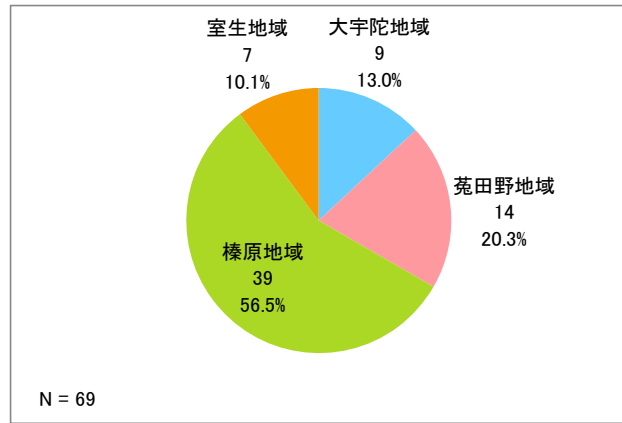
【○は1つ】

	回答数	割合
会社員・公務員	40	58.8%
自営業	3	4.4%
パート・アルバイト	5	7.4%
学生	1	1.5%
家事専業	8	11.8%
無職	9	13.2%
その他	2	2.9%
計	68	100.0%



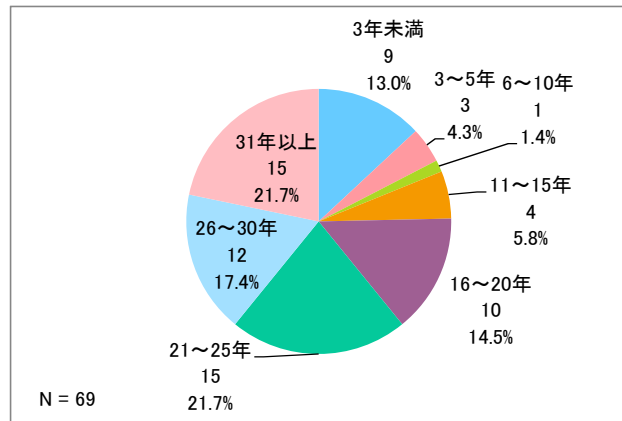
質問11 転出前の居住地域を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
大宇陀地域	9	13.0%
菟田野地域	14	20.3%
榛原地域	39	56.5%
室生地域	7	10.1%
計	69	100.0%



質問12 転出前は何年間宇陀市にお住まいでしたか。【〇は1つ】

	計	割合
3年未満	9	13.0%
3~5年	3	4.3%
6~10年	1	1.4%
11~15年	4	5.8%
16~20年	10	14.5%
21~25年	15	21.7%
26~30年	12	17.4%
31年以上	15	21.7%
計	69	100.0%



質問2 現在の地域の住みやすい点を教えてください。

住みやすい点	回答数
交通手段が多い。先日いつも使っている阪急が事故で止まりましたが、同駅から阪急バスが便数も多く、すぐに別手段をとり事なきを得た。緑の整備が行き届いている。生活に必要な買物の店が近くに多く揃っている。	1
近くにスーパーがある。本屋などもあり便利。駅の周りで買物ができる。比較的緑も多く、気候も良い。	1
駅が近い。住宅が多く安全、治安が良い。	1
みんな穏やかで親切。コロナにて密を避け散歩。高齢者80~90歳が多い。明るい。元気。励ましあい、ゆっくり生活。心が和む。ガサガサしていない。ゆっくり穏やか。	1
総合病院及びスーパーマーケットが多い点。仕事が見つかりやすい。コンビニ及び大規模ホームセンターがあること。海があることと、新幹線の駅があること。	1
交通の便が良い。医療が受けやすい。近くに全科の病院がある。	1
徒歩圏内に生活する為の全てが揃っている。	1
公共交通網の発達、医療環境、情報通信網	1
色々便利	1
自宅の近くに飲食店等が多くあり、外食しやすい。交通の便が良く、出掛けるのに便利。	1
公共交通が便利。日常の買い物をする場所が沢山ある。休日出掛ける場所が近くに多数ある。	1
周りに色々な店があるから。	1
利便性が良く、商業施設が多い。平地が多く、自転車での移動ができる。通勤が楽。静か。落ち着く。	1
・ゴミが出しやすい(指定の袋がない)・幼稚園、保育園がたくさんあり選択肢が広がる・商業施設が多い・利便性が良い	1
病院、買い物が便利	1
交通の便が良い。病院が近くにたくさんある。琵琶湖に近く、環境が良い。	1
宇陀市よりは都会なので買い物するところも遊ぶところもたくさんある。	1
駅前がきれい、コンビニも多い、公園が広くてきれい。図書館も役所も駅から歩いて行ける範囲に揃っている。	1
店が多く、買い物が楽しい(安いものが選べる)。車を使えばどこへ行くにも困らない。道が平坦。	1
都会に住んでいると自然に触れ合うことは本当に少ないのです。宇陀市に住んだ期間は貴重な体験でした。子育て中、孫育て中、高齢になっても生きていく基本を教わられます。もっと町生まれの方に知らせてほしいです。	1
交通の便が良い。駅近。	1
易近で買い物、病院、交通の便、食事(外食)する場所、学校、全てにおいて便利	1

質問2 現在の地域の住みにくい点を教えてください。

住みにくい点	回答数
車が多い。駅から離れたところに専門店が多く、徒歩、自転車はきつい。	1
スーパーが少し遠い。住居が少し狭い。	1
山や木々が少なく、自然が楽しめない。定期診察の内科受診に1~2時間待っていた。	1
田舎と比べると騒音が…。子供の元気な声が聞こえるのは嬉しい。	1
交通の便が悪い。	1
娯楽が皆無。高齢化が進んでいるように思う。移動が困難。	1
・緑が少ない(宇陀市と比べて)・公園等子どもの遊び場が少ない	1
夏は暑い	1
冬季間の気候の厳しい点	1
宇陀市より人が多いので、四六時中他人の気配がするのが慣れない。田舎みたいにご近所付き合いをしないので、ほんとに赤の他人に囲まれているようで少ししんどい。	1
自然が少ない。様々な人がいる(近所付き合いがしにくい)。町自体の魅力がない。夜が騒がしい。	1
草刈り、木々の伐採は高齢にすると大変でした。(草が年ごとに違うのが茂り、自然のたくましさを知ることができましたが。)何らかの手助け(安価で)があればと思いました。	1
暑い	1
夏、非常に暑い。交通量が多い	1

質問4 あなたが宇陀市から転出した理由を教えてください。

その他	回答数
しっかりした総合病院があること	1
主人の介護が必要になり娘の所に同居	1
高齢になったため娘の近くへ転居	1
娘の結婚	1
親の介護	1

質問5 今後、宇陀市へ戻ってくる予定があるかどうか、その理由を教えてください。

理由	回答数
マンションはローン残のため。	1
戻りたいが交通の便が悪く、仕事や将来を考えると難しいから。	1
村が高齢化。過疎地。	1
65歳で仕事を辞め、宇陀市に戻り、農業等をやってみたいと思う。	1
高齢者には交通の便が悪く住めない！	1
今の場所で満足している。	1
過疎すぎる	1
家があるので戻るかもしれない。	1
家を購入したから。	1
これから子育てなどもあるため。宇陀市へすぐに戻れる場所にいるので。	1
帰ることによる金銭的メリットが皆無	1
出来れば帰りたいが先の事はわからない	1
誰も身内が住んでいないので	1
家を売却したので	1
都会へ出てみて、自然の多い宇陀市の良さが分かった。子供ができれば戻りたい。	1
結婚し、別の市に家があるため	1
年齢からみても無理	1
若い人が楽しめる場所がない。	1
仕事の都合のため	1
分からない	1
家がある、畑がある、山がある	1
仕事の都合	1
介護が終われば	1

質問6 宇陀市からの転出を少なくしたり、将来的に宇陀市に戻ってきてもらうために必要だと思われる取組みは何だと思えますか。

取組み	回答数
自然も豊かで地場野菜なども多くそれは魅力と思うが、駅前の残っていて欲しいカフェや、本屋が撤退と寂しい状況。田舎臭さのみが残ってしまっている。今住んでいる所の住人もよくよく観察すればあまり変わりがないと思うが、自治体の導くイメージに静かになじんでいる。宇陀市では一部の人が自治体に入り込みすぎている気がする。	1
市民税の減免。子育て支援。文化芸術に積極的にふれあえる環境。生涯教育への援助。	1
商業施設の誘致。特に駅前！！雇用活性化。在宅勤務しやすいインフラ。	1
日常の買い物や仕事などを宇陀市内で完結するように雇用やお店等を増やす必要があると思います。	1
交通バスがない。村の高齢化(見守りがない)。60年前の生活下水(水路)出来ていない。野焼が多く空気が汚染され、洗濯物が臭う。杉、ヒノキ花粉が多い。廃棄物を田、畑に捨てるのは自然ではない…。交通、●●村の人でなく市もするべき。若い方いない。周り見てない。何も要望がないからでは、村はよくなると思います。	1
宇陀市出身の製薬メーカーに出資を願い、「宇陀薬●資料館」(仮称)を設立し、地元の就職場所にするとともに観光拠点とする。(宇陀)松山城をしっかりと整備し、観光拠点とする。どこの街もそうだが、ゴミが多いので、地元の人々の協力を仰ぎ、ゴミ無しキャンペーンを行う。また、ゴミ袋が50円/枚と高いので安くする。	1
バスの回数を増やして利用しやすくする。多人数が乗るよう料金を安くする。近鉄の急行が桜井迄とは不便になった。	1
・医療環境の充実なくして、市民の定着はない。(子育て世代の者にも小児科、婦人科)・道路環境整備→休耕地を商業誘致しやすい土地への転用→企業誘致→雇用創出(働く世代、子育て世代の確保)・情報通信網、環境整備(電波環境、ネット環境、コスト面を含む)→教育環境の向上(etc.分野に特化した特徴ある教育、スポーツなど)・統合前の地域意識は大事であるが、宇陀市の中心地はどこなのか、より重点的に資源を投入すべきではないか。	1
仕事の充実	1
高齢者にとって交通の便が悪いので考えてほしい。	1
榛原駅前の空住宅を様々な方法で宣伝して、住んでもらうようにする。(公共交通の不便な地域(大宇陀地域においては旧守道校区と旧田原校区)については、転出者が多数あっても仕方ないものと諦めるべきかと。特に子育て世代は、地元の公立校以外の通学が困難なところに住みたくないものと考えられる。)	1
交通の便を良くし、大型商業施設などの人が多く集まる建物を作り、農業を中心とした農業工業地帯を作る。	1
・働く場所が少ないため、企業誘致など必要(Uターン、Iターン充実)。・高齢者向けのサービスと同様にもっと若い人向けのサービスを充実させてほしい。・人権教育が多すぎる。地域コミュニティ=古い地元民の集まり。移住がしにくいイメージがあるので、取り除ける取組みを。	1
若者の増加促進。雇用を増やす。町ぐるみのイベントを増やす。並びにその参加者を増やす。	1
車に乗れなくても買い物・病院等、自分で出来れば良いと思う。	1
企業を誘致して、働ける場所を増やす。古民家を活用して魅力的なカフェなどを開店する。	1
もう少し買い物するところが増えた方が生活しやすいと思う。	1
今この年代になると一番心配するのが買い物だと思います。若い時はそう感じないが、運転免許証も返すとなればどうしようもないことになる。そこで、宇陀市運営のミニバスの運行など考えていませんか。どこでも乗り降りができる、様々な運行ができるようなのはいかがでしょうか。	1
子育て環境が良い地域が何より人の集まる場だと思います。私は、今の住んでいる地域より宇陀市の方が子育てがしやすく感じているのですが、もし今後引っ越すなら考えると、明石市のように子育て世代へのサポートの手厚い場所がいいと思います。また、働く場所がないというイメージが強いです。「地元に戻っても働くところがない」と周りからよく声を聞きます。	1
医療面からみても	1

取組み	回答数
もっと若者に目を向けるべき。高齢者を大切にしようと思うことは必要だが、それでは自分のような者は長く住みたいと思わない。都市化しなくてもよいのだが、例えばキャンプ場を作ってみたり、観光業に力を入れてみたり、音楽イベントをしてみたりと、今の社会でみんなの興味を引くことをやってほしい。	1
福利厚生を良くする	1
山林と農業だけでは何も無いのと同じ、村の人同士が効力し合って、また、市役所が主体となって魅力を発見し、村の産業を作る。人の流れを作る。何も無いところには何かを作る。	1
高齢化が進み車を運転しなくなった場合の対策をもっと考えた方が良くと思います。デマンドタクシーは登録制で、外部からの訪問の友人、知人は乗れないので、車で来れない人との(住人も車を運転しなくなって)交流が少なくなります。市営のバスがなくなったことは残念でした。	1
公共交通機関をもう少し充実させてほしい	1
若者の就職(企業誘致)、店が少なすぎ不便、子育て世帯のメリット(幼稚園無料化、病院代無料化)、老人の楽しみ(生涯教育の充実、無料)(車が運転できないと住みにくい。コミュニティバス無料)平成子供の森など、他県の人には少しでも入場料をもらい、財政を潤す。鳥見山をアピール	1

質問8 あなたのお住まいの場所を教えてください。

お住まいの場所	回答数
奈良県橿原市	4
奈良県香芝市	3
大阪府大阪市	3
奈良県桜井市	2
大阪府吹田市	2
北海道余市町	1
兵庫県明石市	1
兵庫県赤穂市	1
兵庫県西宮市	1
奈良県奈良市	1
奈良県大和郡山市	1
奈良県生駒市	1
奈良県榛原町	1
奈良県磯城郡田原本町	1
東京都世田谷区	1
大阪府枚方市	1
大阪府東大阪市	1
大阪府大東市	1
千葉県酒々井町	1
静岡県浜松市	1
滋賀県大津市	1
京都府京都市	1
京都府	1
岐阜県岐阜市	1

質問9 現在のあなたの世帯構成を教えてください。

その他	回答数
回答ナシ	

質問10 現在のあなたの職業を教えてください。

その他	回答数
団体職員	1

質問13 将来のまちづくりについてご意見がございましたら、お書きください。

意見	回答数
どんどん人が減っていついてる？観光も特にぱっとせず雇用は大丈夫？ショッピングセンター(オークワ)や本屋も店舗、テナントが抜け、今後年老いた時の買い物等が不安で仕方ない。また、老いてからの仕事も(金銭的に必要)あるかわからない。地域コミュニティもよくわからない。老後住みたいかといわれると、上記点で不安のため、一度は戻っても永住する自信はない。	1
観光で県外からの集客が出来れば財政も潤い、様々な施設などにもお金を使えるようになり、相乗効果でどんどん魅力的な市になるのではと思います。	1
、針〜ちかい経済ダメ。道、S字ダメ。スーパーなし。名張みたいに開発すべき。反対あってもすべき(個人の利益求めすぎ)。県の力強すぎ。よく動かれる方で宇陀市に実行をとまなう女性議員さんがおられたらよくなると思う。60年前、村の中にお寺の駐車場をつくり、道も広く、今、里帰りする若者に喜ばれています(車がなかった時代)。友達も呼べ、誇りに思う。今どの道も美しく、速度(車)50~55km/h。60km/hだと速い。穏やかでのんびり生活できます。水もカルキなし。美しい。財政がないと発展もない。	1
宇陀市は、記紀に載っているくらいに有名なところであり、また、日本三大山城と呼ばれる宇陀松山城があった場所である。しかし、どちらも全く活かされていないのは、残念なことである。また、又兵衛桜の周辺を整備したようだが、桜守の人から言わせると、桜のことを全く考えていない、といったような話も聞く。桜の木を考えた整備をし、さすが「奈良」と言われるようにして欲しい。古民家が多いので、古民家再生をし、都市の若者と呼び込む。農業を始めようとする人たちに対し、教えてくれる仕組みがあれば良い。	1
日帰り温泉みはるえんが無くなり残念。	1
・まちづくりは、決して短期間では出来ない。・資源(財源)も限られている中、何を重点的に考えて取り組むのか。長期ビジョンと中期計画による実行によって、着実に一歩ずつ進めること。まずは、宇陀市の中心地となる拠点を明確にし、地域毎の意識を正すことも重要。中心地以外の地域には、観光資源の効果的な宣伝活動の継続。：コロナ禍の中、移住政策の維持、効果を検討し、HP等で発信すること。	1
がんばってください。	1
・観光資源を活かしたまちづくりをしてほしい。榛原駅前や宇陀松山重伝達地区には魅力あるカフェ、レストラン等が多数あるように思うので、宇陀chだけでなく広く宣伝するための冊子等まとめ、県内各地の観光案内所に設置すれば、それを見てきてくれる人も増えるのではないかと。・公共交通の不便な地域が多いことは如何ともしがたく、今後の人口減少は避けられない。税収も減ると思われるので、箱物はこれ以上つくらず冗費を削る方向で考えてほしい。	1
人口減は避けられないと思いますが、榛原駅を中心にした街づくりをもっと加速すべき。駅周辺の開発後、駐車場ばかりが目立つ。商業施設の充実。税金の優遇による企業誘致。	1
・若い人の仕事場があれば良いと思う。・年配者は生活が心配(買い物、病院等一人で行きにくい)	1
いろんなお店が増えてほしいとは思いますが、やっぱり自然は残しておいてほしいとも思います。	1
公園の遊具が長く壊れたままになっていたり、雑草が伸び放題になっているのが気になりました。自治体管理なので人によって草刈りの丁寧さにあまりに差があるように思います。子どもを遊ばせに帰ることが多いので、遊び場がもっと安心できる環境だといいなと思いました。	1
自分は長く宇陀市に住んでいたのもっと宇陀市に良くなってほしいです。人が集まる町、住みたいと思える町、行きたいと思える町になってほしいです。ネガティブな町作りではなく、ポジティブな町づくりをしてください。花火大会にはあんなにも人が集まるので、きっとみんな行こうと思えば簡単に行ける場所だと思います。あとは、きっかけです。登山コースをもっと整備してみたり、キャンプ場を作ってみたり、アウトドアショップを呼んでみたり、IKEAやコストコを呼んでみるのはどうでしょう。何とかして宇陀市を盛り上げましょう！できることがあれば手伝います。	1

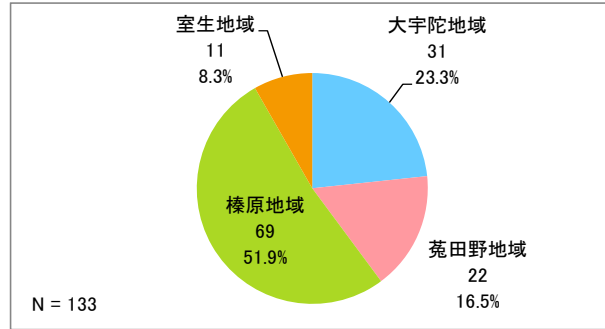
意見	回答数
<p>宇陀市は生まれ育った場所なので大好きな場所です。少子高齢化のため、昔と比べると町全体が寂しくなりましたが新しい人たちが移住してこられ、カフェ等を経営し、魅力ある町になってきたと思います。これからも移住者を積極的に受け入れるといいと思います。</p>	1
<p>町づくりどころではない。もっと以前の問題だ。</p>	1
<p>空き家が多くなっているのを感じていました。オンライン化が進んでいる社会に対応して、若い人がいなくなりに住みやすくなっているのので、空き家を整備して空き家の持ち主に働きかけ低家賃で貸すことをもっと進めると良いと思います。・若い人が住んで楽しい里づくり。例えば「室生寺」に観光で来ても、室生寺前の参道は古くさく、もっと若い人でも入りたくなる場所が必要です。・すでに街の人を呼び込むことをしてくれていると思いますが、吹田市にはもくもくの里(滋賀県高島市)があります。宿泊可能なスペースを外部の市に働きかけることで室生の良さを街の人々に知らせられる(教育機関の一環としても)。勝手なことを書き並べ申し訳ございません。宇陀市は本当に足の便がもっとあれば住み続けられたかもしれません。自然の豊かさをいつまでも大切にくださることを願っています。ありがとうございました。お世話になりました。</p>	1
<p>15～16年前にセカンドハウスとして買いましたが、70歳に透析に入り、香芝市の方が便利でその間誰も住んでおらず、宇陀市の人口が減っていくのを見て自分も住所を移しましたが、今年の5月に香芝へ戻りました。宇陀市は自然がいっぱいあり、近鉄とコラボしてレジャー関係を開発したらと思います。近くのレジャー関係は全然ないようです。</p>	1
<p>美榛苑が移転し、国民休暇村が来て公園ができると設計図まで見せられ、説明会まで聞きに行き、とても楽しみにしており、これから榛原も発展の方向に行くだろうと期待していたが、あっという間にその夢も無残に消されてしまった。何とか将来ある榛原になるよう期待してやみません。なにとぞ頑張ってください。</p>	1

事業所アンケート

◆事業所のことについて教えてください。

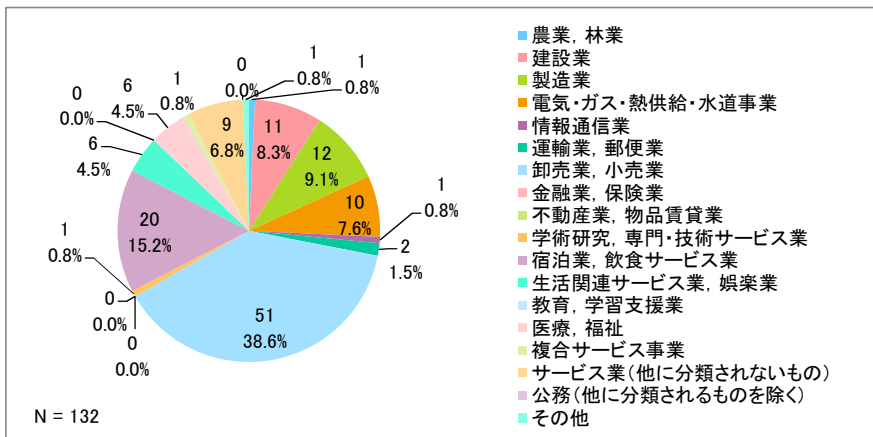
質問1 貴事業所の所在地を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
大宇陀地域	31	23.3%
菟田野地域	22	16.5%
榛原地域	69	51.9%
室生地域	11	8.3%
計	133	100.0%



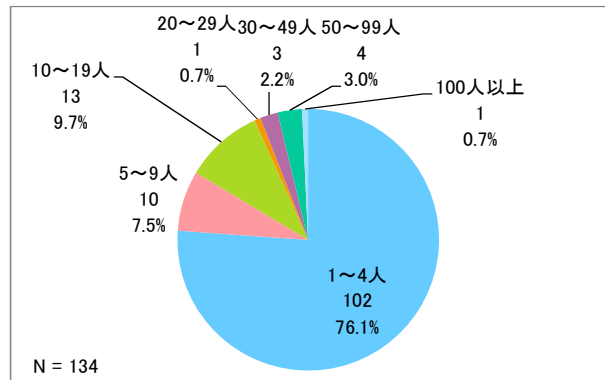
質問2 貴事業所の種類を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
農業, 林業	1	0.8%
建設業	11	8.3%
製造業	12	9.1%
電気・ガス・熱供給・水道事業	10	7.6%
情報通信業	1	0.8%
運輸業, 郵便業	2	1.5%
卸売業, 小売業	51	38.6%
金融業, 保険業	0	0.0%
不動産業, 物品賃貸業	0	0.0%
学術研究, 専門・技術サービス業	1	0.8%
宿泊業, 飲食サービス業	20	15.2%
生活関連サービス業, 娯楽業	6	4.5%
教育, 学習支援業	0	0.0%
医療, 福祉	6	4.5%
複合サービス事業	1	0.8%
サービス業(他に分類されないもの)	9	6.8%
公務(他に分類されるものを除く)	0	0.0%
その他	1	0.8%
計	132	100.0%



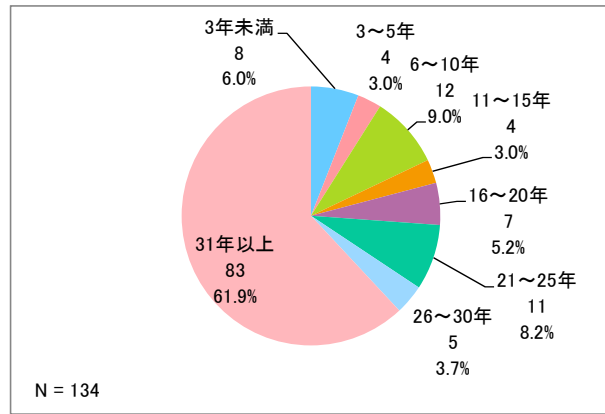
質問3 貴事業所の従業員数を教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
1~4人	102	76.1%
5~9人	10	7.5%
10~19人	13	9.7%
20~29人	1	0.7%
30~49人	3	2.2%
50~99人	4	3.0%
100人以上	1	0.7%
計	134	100.0%



質問4 宇陀市で事業活動されている年数を教えてください。【〇は1つ】

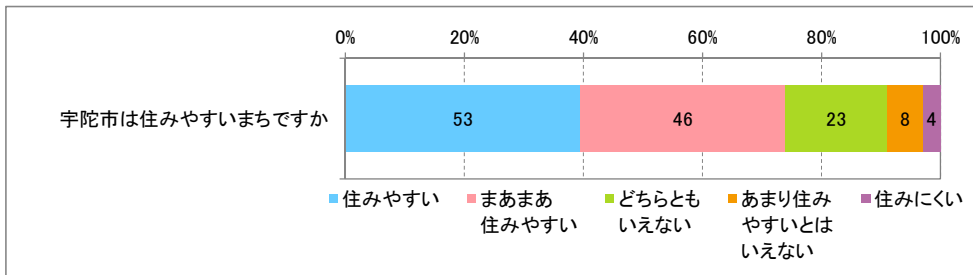
	回答数	割合
3年未満	8	6.0%
3～5年	4	3.0%
6～10年	12	9.0%
11～15年	4	3.0%
16～20年	7	5.2%
21～25年	11	8.2%
26～30年	5	3.7%
31年以上	83	61.9%
計	134	100.0%



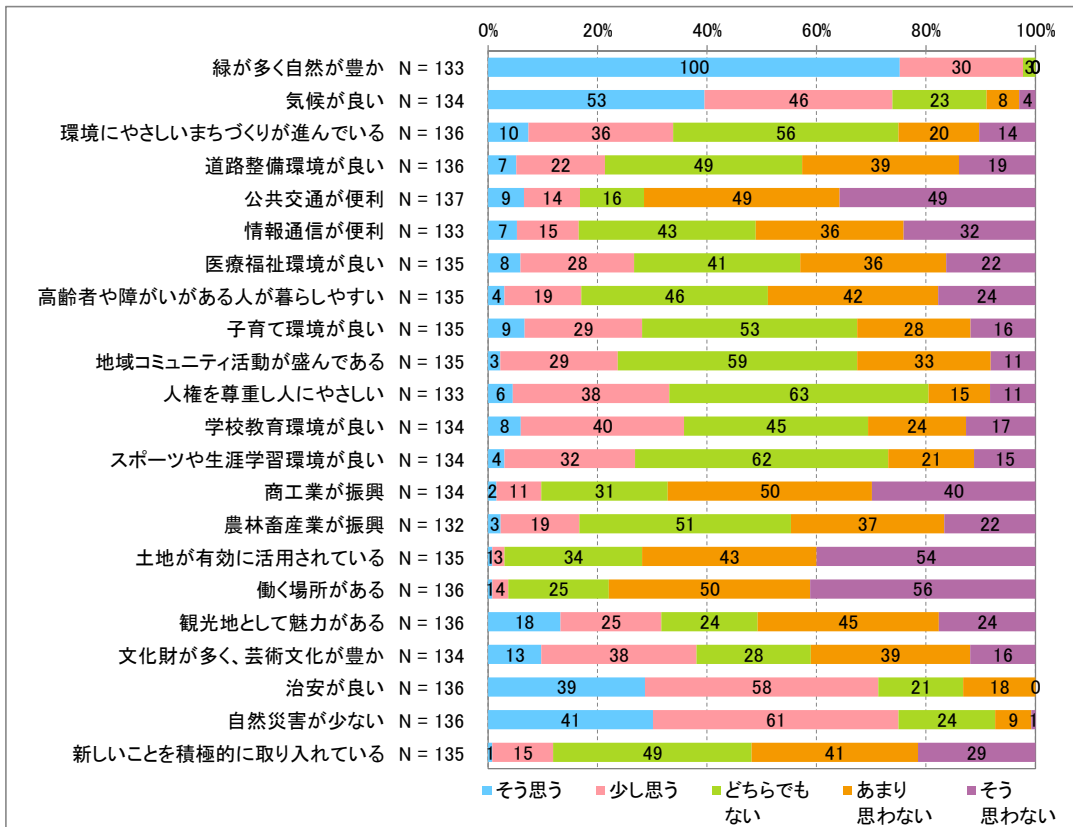
◆宇陀市での生活についておたずねします。

質問5 あなたにとって宇陀市は住みやすいまちですか。【〇は1つ】

	住みやすい	まあまあ住みやすい	どちらともいえない	あまり住みやすいとはいえない	住みにくい	計
宇陀市は住みやすいまちですか	53	46	23	8	4	134



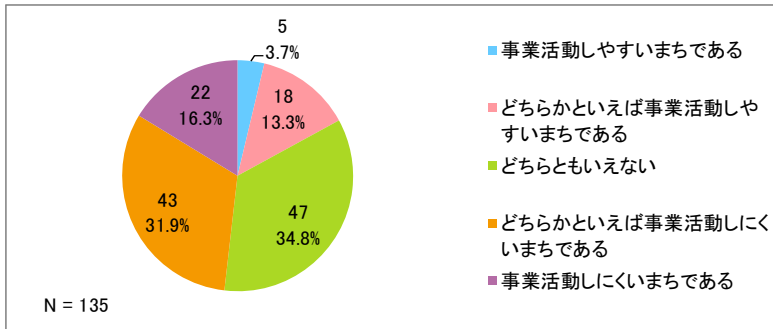
	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり 思わない	そう 思わない	計
緑が多く自然が豊か	100	30	3	0	0	133
気候が良い	53	46	23	8	4	134
環境にやさしいまちづくりが進んでいる	10	36	56	20	14	136
道路整備環境が良い	7	22	49	39	19	136
公共交通が便利	9	14	16	49	49	137
情報通信が便利	7	15	43	36	32	133
医療福祉環境が良い	8	28	41	36	22	135
高齢者や障がいがある人が暮らしやすい	4	19	46	42	24	135
子育て環境が良い	9	29	53	28	16	135
地域コミュニティ活動が盛んである	3	29	59	33	11	135
人権を尊重し人にやさしい	6	38	63	15	11	133
学校教育環境が良い	8	40	45	24	17	134
スポーツや生涯学習環境が良い	4	32	62	21	15	134
商工業が振興	2	11	31	50	40	134
農林畜産業が振興	3	19	51	37	22	132
土地が有効に活用されている	1	3	34	43	54	135
働く場所がある	1	4	25	50	56	136
観光地として魅力がある	18	25	24	45	24	136
文化財が多く、芸術文化が豊か	13	38	28	39	16	134
治安が良い	39	58	21	18	0	136
自然災害が少ない	41	61	24	9	1	136
新しいことを積極的に取り入れている	1	15	49	41	29	135



◆宇陀市での事業についておたずねします。

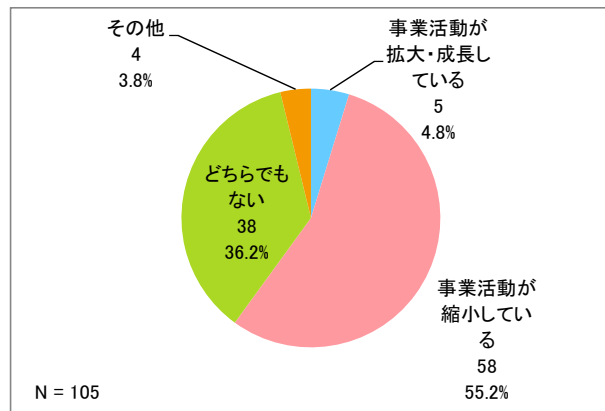
質問7 宇陀市内での事業について、どのように感じておられますか。【〇は1つ】

	回答数	割合
事業活動しやすいまちである	5	3.7%
どちらかといえば事業活動しやすいまちである	18	13.3%
どちらともいえない	47	34.8%
どちらかといえば事業活動しにくいまちである	43	31.9%
事業活動しにくいまちである	22	16.3%
計	135	100.0%



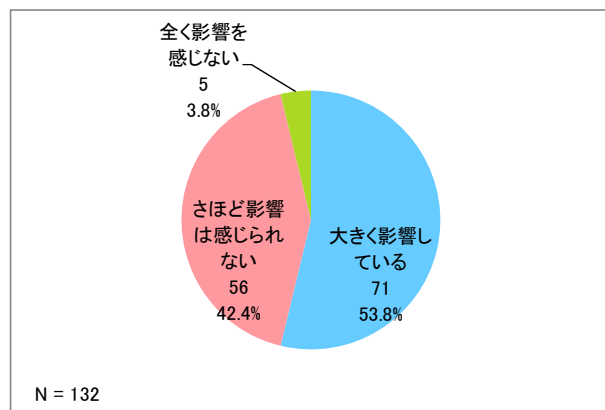
質問8 現在の事業の状況を教えてください。また、その理由も教えてください。【〇は1つ】

	回答数	割合
事業活動が拡大・成長している	5	4.8%
事業活動が縮小している	58	55.2%
どちらでもない	38	36.2%
その他	4	3.8%
計	105	100.0%



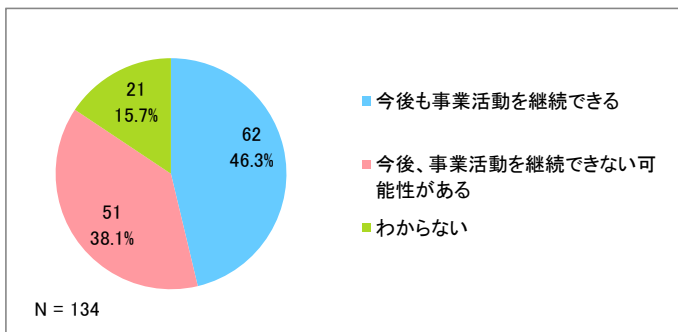
また、現在の事業における新型コロナウイルス感染症の影響はどの程度ですか。あてはまるものを選んでください。【〇は1つ】

	回答数	割合
大きく影響している	71	53.8%
さほど影響は感じられない	56	42.4%
全く影響を感じない	5	3.8%
計	132	100.0%



質問9 宇陀市内において、今後の事業活動の継続性を教えてください。【〇は1つ】

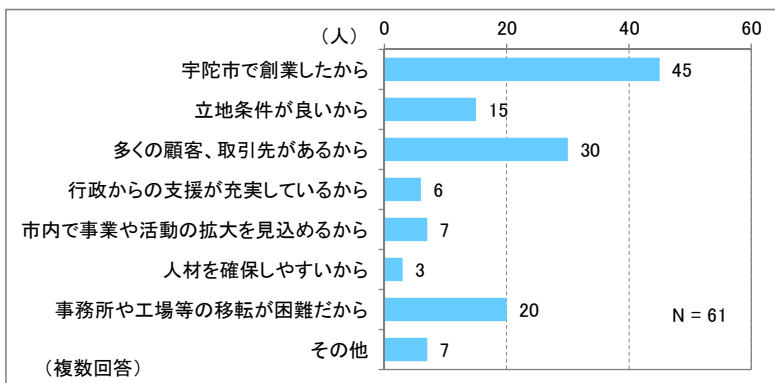
	回答数	割合
今後も事業活動を継続できる	62	46.3%
今後、事業活動を継続できない可能性がある	51	38.1%
わからない	21	15.7%
計	134	100.0%



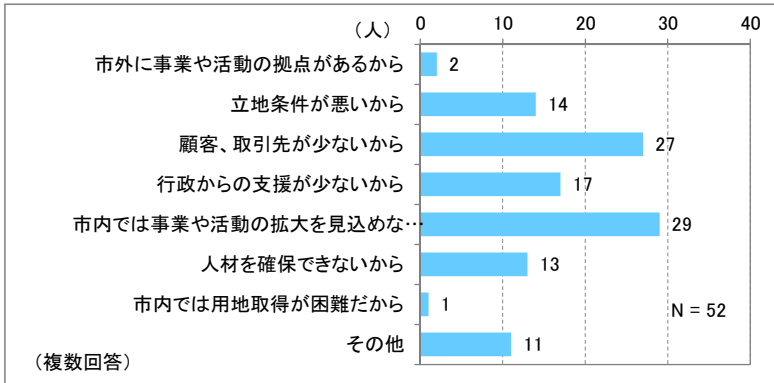
質問10 質問9で「1. 今後も事業活動を継続できる」と回答いただいた方は理由を教えてください。

【〇は3つまで】

	回答数
宇陀市で創業したから	45
立地条件が良いから	15
多くの顧客、取引先があるから	30
行政からの支援が充実しているから	6
市内で事業や活動の拡大を見込めるから	7
人材を確保しやすいから	3
事務所や工場等の移転が困難だから	20
その他	7
計	61

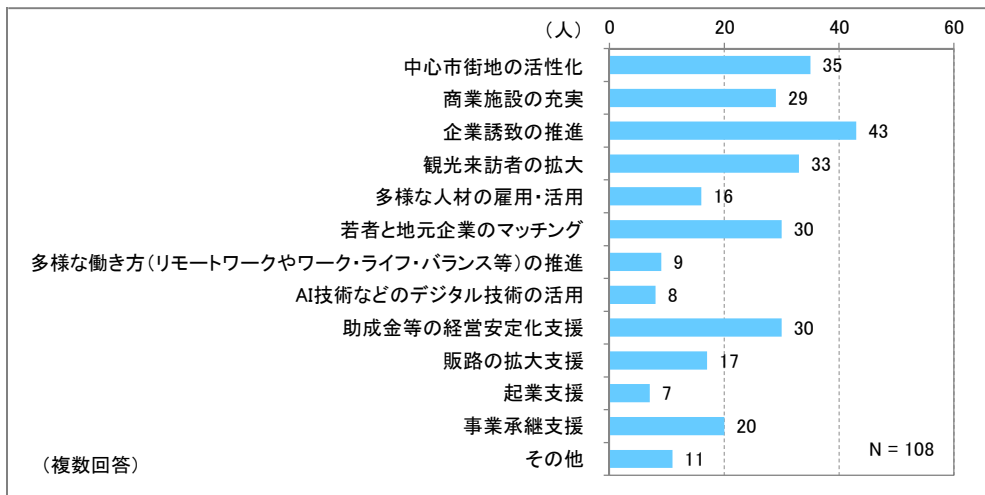


	回答数
市外に事業や活動の拠点があるから	2
立地条件が悪いから	14
顧客、取引先が少ないから	27
行政からの支援が少ないから	17
市内では事業や活動の拡大を見込めないから	29
人材を確保できないから	13
市内では用地取得が困難だから	1
その他	11
計	52

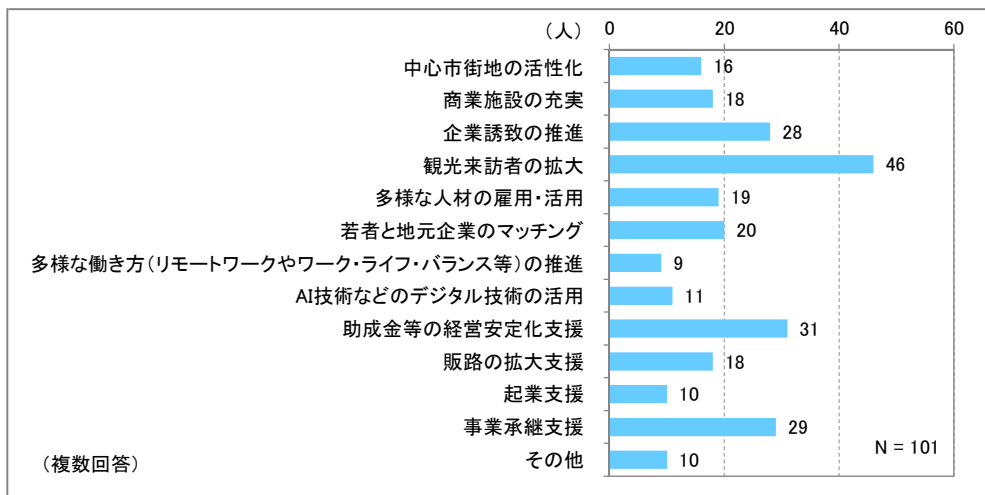


質問12 事業を継続もしくは活性化する(他地域からの参入含む)ために今後、宇陀市が取り組む必要があると思うものを教えてください。
 また、新型コロナウイルス感染症の終息後(アフターコロナ時)に宇陀市が取り組む必要があると思うものを教えてください。 【〇は3つまで】

今、必要な取組み	回答数
中心市街地の活性化	35
商業施設の充実	29
企業誘致の推進	43
観光来訪者の拡大	33
多様な人材の雇用・活用	16
若者と地元企業のマッチング	30
多様な働き方(リモートワークやワーク・ライフ・バランス等)の推進	9
AI技術などのデジタル技術の活用	8
助成金等の経営安定化支援	30
販路の拡大支援	17
起業支援	7
事業承継支援	20
その他	11
	108



コロナ終息後に必要な取組み	回答数
中心市街地の活性化	16
商業施設の充実	18
企業誘致の推進	28
観光来訪者の拡大	46
多様な人材の雇用・活用	19
若者と地元企業のマッチング	20
多様な働き方(リモートワークやワーク・ライフ・バランス等)の推進	9
AI技術などのデジタル技術の活用	11
助成金等の経営安定化支援	31
販路の拡大支援	18
起業支援	10
事業承継支援	29
その他	10
	101

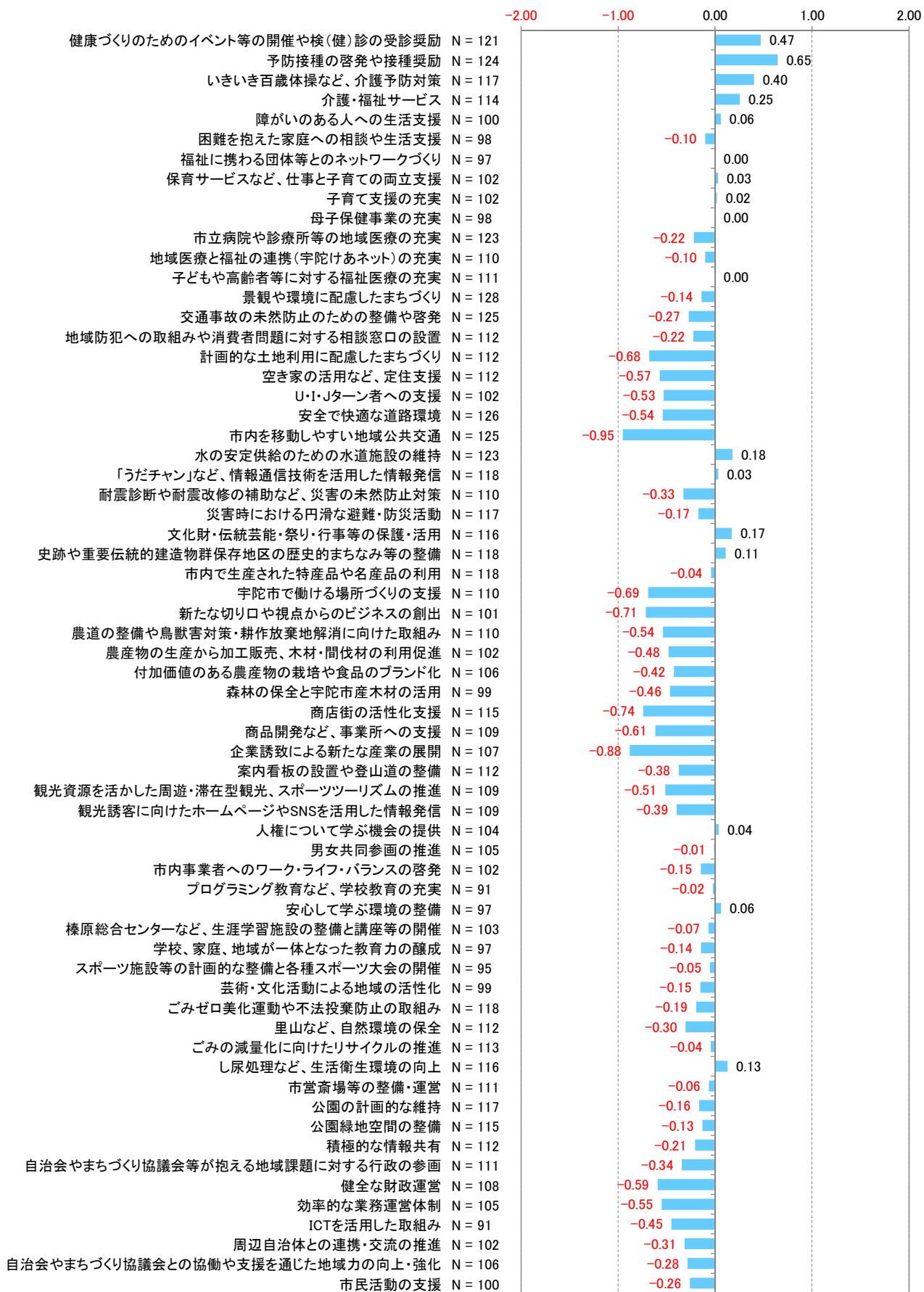


◆宇陀市の取組みに対する満足度・重要度についてお教えてください。

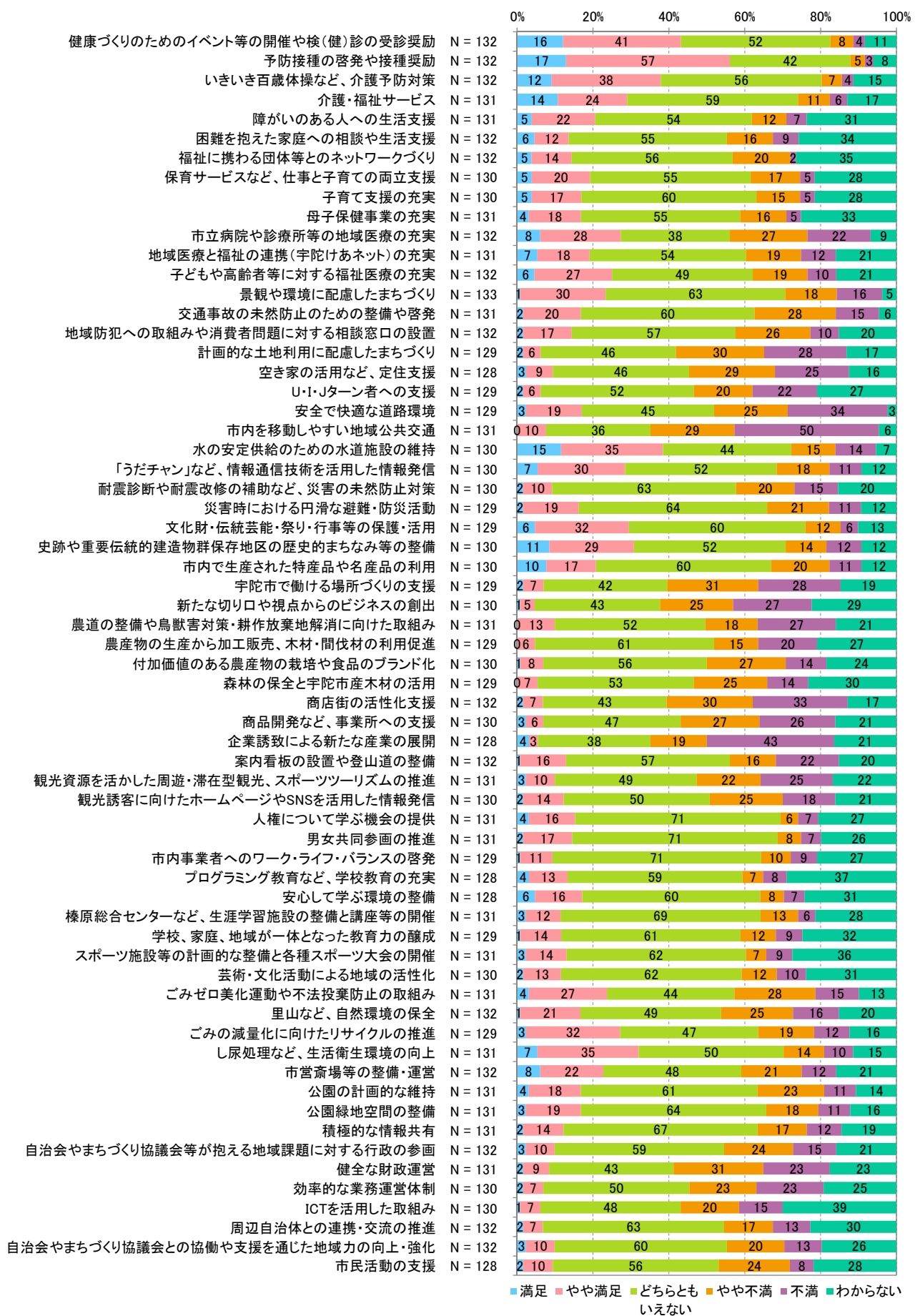
質問13 宇陀市では、24の施策の方向性の下に、64の施策を位置づけて、取り組んできました。

それらの取組みに対するあなたの満足度とあなたが考える今後のまちづくりにおける重要度を教えてください。【それぞれ〇は1つ】

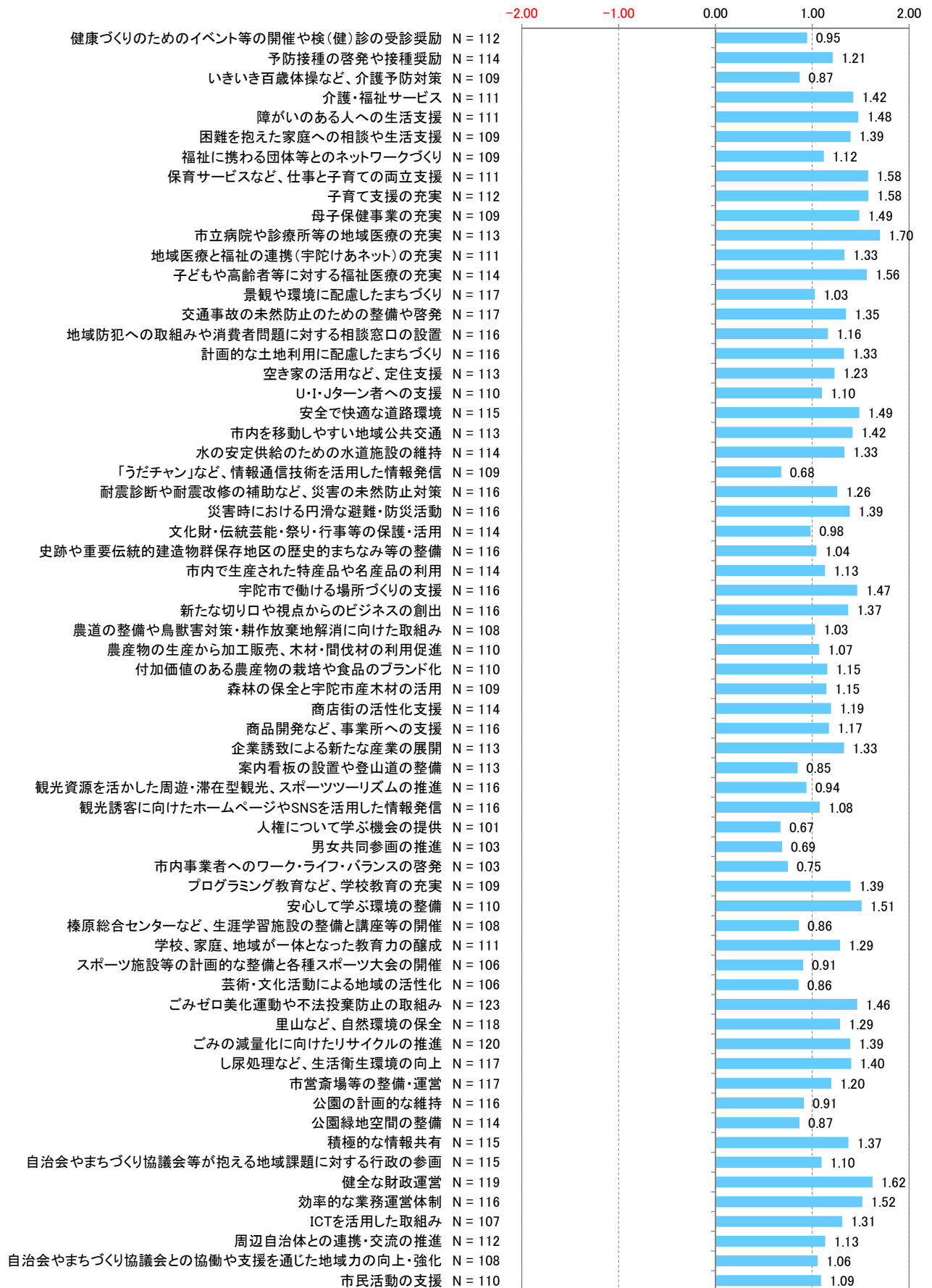
満足度	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	16	41	52	8	4	11	132
2 予防接種の啓発や接種奨励	17	57	42	5	3	8	132
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	12	38	56	7	4	15	132
4 介護・福祉サービス	14	24	59	11	6	17	131
5 障がいのある人への生活支援	5	22	54	12	7	31	131
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	6	12	55	16	9	34	132
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	5	14	56	20	2	35	132
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	5	20	55	17	5	28	130
9 子育て支援の充実	5	17	60	15	5	28	130
10 母子保健事業の充実	4	18	55	16	5	33	131
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	8	28	38	27	22	9	132
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	7	18	54	19	12	21	131
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	6	27	49	19	10	21	132
14 景観や環境に配慮したまちづくり	1	30	63	18	16	5	133
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	2	20	60	28	15	6	131
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	2	17	57	26	10	20	132
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	2	6	46	30	28	17	129
18 空き家の活用など、定住支援	3	9	46	29	25	16	128
19 U・I・Jターン者への支援	2	6	52	20	22	27	129
20 安全で快適な道路環境	3	19	45	25	34	3	129
21 市内を移動しやすい地域公共交通	0	10	36	29	50	6	131
22 水の安定供給のための水道施設の維持	15	35	44	15	14	7	130
23 「うだチャン」など、情報通信技術を活用した情報発信	7	30	52	18	11	12	130
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	2	10	63	20	15	20	130
25 災害時における円滑な避難・防災活動	2	19	64	21	11	12	129
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	6	32	60	12	6	13	129
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	11	29	52	14	12	12	130
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	10	17	60	20	11	12	130
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	2	7	42	31	28	19	129
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	1	5	43	25	27	29	130
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	0	13	52	18	27	21	131
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	0	6	61	15	20	27	129
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	1	8	56	27	14	24	130
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	0	7	53	25	14	30	129
35 商店街の活性化支援	2	7	43	30	33	17	132
36 商品開発など、事業所への支援	3	6	47	27	26	21	130
37 企業誘致による新たな産業の展開	4	3	38	19	43	21	128
38 案内看板の設置や登山道の整備	1	16	57	16	22	20	132
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	3	10	49	22	25	22	131
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	2	14	50	25	18	21	130
41 人権について学ぶ機会の提供	4	16	71	6	7	27	131
42 男女共同参画の推進	2	17	71	8	7	26	131
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	1	11	71	10	9	27	129
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	4	13	59	7	8	37	128
45 安心して学ぶ環境の整備	6	16	60	8	7	31	128
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	3	12	69	13	6	28	131
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	1	14	61	12	9	32	129
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	3	14	62	7	9	36	131
49 芸術・文化活動による地域の活性化	2	13	62	12	10	31	130
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	4	27	44	28	15	13	131
51 里山など、自然環境の保全	1	21	49	25	16	20	132
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	3	32	47	19	12	16	129
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	7	35	50	14	10	15	131
54 市営斎場等の整備・運営	8	22	48	21	12	21	132
55 公園の計画的な維持	4	18	61	23	11	14	131
56 公園緑地空間の整備	3	19	64	18	11	16	131
57 積極的な情報共有	2	14	67	17	12	19	131
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	3	10	59	24	15	21	132
59 健全な財政運営	2	9	43	31	23	23	131
60 効率的な業務運営体制	2	7	50	23	23	25	130
61 ICTを活用した取組み	1	7	48	20	15	39	130
62 周辺自治体との連携・交流の推進	2	7	63	17	13	30	132
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	3	10	60	20	13	26	132
64 市民活動の支援	2	10	56	24	8	28	128



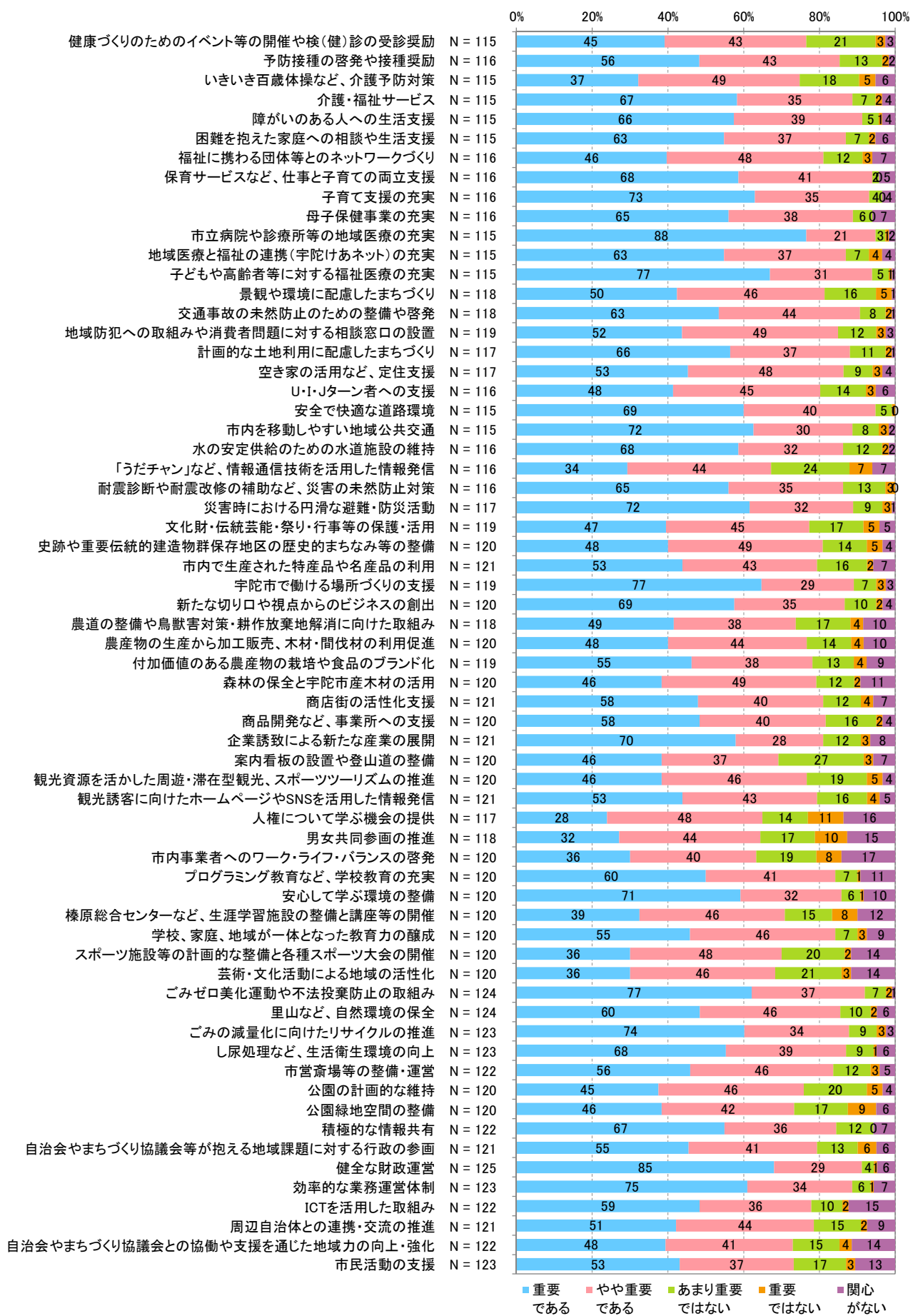
※ 「わからない」を除く。



重要度	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	関心がない	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	45	43	21	3	3	115
2 予防接種の啓発や接種奨励	56	43	13	2	2	116
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	37	49	18	5	6	115
4 介護・福祉サービス	67	35	7	2	4	115
5 障がいのある人への生活支援	66	39	5	1	4	115
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	63	37	7	2	6	115
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	46	48	12	3	7	116
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	68	41	2	0	5	116
9 子育て支援の充実	73	35	4	0	4	116
10 母子保健事業の充実	65	38	6	0	7	116
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	88	21	3	1	2	115
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	63	37	7	4	4	115
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	77	31	5	1	1	115
14 景観や環境に配慮したまちづくり	50	46	16	5	1	118
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	63	44	8	2	1	118
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	52	49	12	3	3	119
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	66	37	11	2	1	117
18 空き家の活用など、定住支援	53	48	9	3	4	117
19 U・I・Jターン者への支援	48	45	14	3	6	116
20 安全で快適な道路環境	69	40	5	1	0	115
21 市内を移動しやすい地域公共交通	72	30	8	3	2	115
22 水の安定供給のための水道施設の維持	68	32	12	2	2	116
23 「うだちゃん」など、情報通信技術を活用した情報発信	34	44	24	7	7	116
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	65	35	13	3	0	116
25 災害時における円滑な避難・防災活動	72	32	9	3	1	117
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	47	45	17	5	5	119
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	48	49	14	5	4	120
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	53	43	16	2	7	121
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	77	29	7	3	3	119
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	69	35	10	2	4	120
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	49	38	17	4	10	118
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	48	44	14	4	10	120
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	55	38	13	4	9	119
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	46	49	12	2	11	120
35 商店街の活性化支援	58	40	12	4	7	121
36 商品開発など、事業所への支援	58	40	16	2	4	120
37 企業誘致による新たな産業の展開	70	28	12	3	8	121
38 案内看板の設置や登山道の整備	46	37	27	3	7	120
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	46	46	19	5	4	120
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	53	43	16	4	5	121
41 人権について学ぶ機会の提供	28	48	14	11	16	117
42 男女共同参画の推進	32	44	17	10	15	118
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	36	40	19	8	17	120
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	60	41	7	1	11	120
45 安心して学ぶ環境の整備	71	32	6	1	10	120
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	39	46	15	8	12	120
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	55	46	7	3	9	120
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	36	48	20	2	14	120
49 芸術・文化活動による地域の活性化	36	46	21	3	14	120
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	77	37	7	2	1	124
51 里山など、自然環境の保全	60	46	10	2	6	124
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	74	34	9	3	3	123
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	68	39	9	1	6	123
54 市営斎場等の整備・運営	56	46	12	3	5	122
55 公園の計画的な維持	45	46	20	5	4	120
56 公園緑地空間の整備	46	42	17	9	6	120
57 積極的な情報共有	67	36	12	0	7	122
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	55	41	13	6	6	121
59 健全な財政運営	85	29	4	1	6	125
60 効率的な業務運営体制	75	34	6	1	7	123
61 ICTを活用した取組み	59	36	10	2	15	122
62 周辺自治体との連携・交流の推進	51	44	15	2	9	121
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	48	41	15	4	14	122
64 市民活動の支援	53	37	17	3	13	123



※ 「関心がない」を除く。



質問2 貴事業所の種類を教えてください。

その他	回答数
土産製造販売	1

質問8 現在の事業状況を教えてください。

その他	回答数
悪い。事業の売上は下がる一方です。	1
顧客が少しずつ減少している(高齢化、死亡なども含む)	1
材料の高騰、入手困難等の影響	1

質問8 現在の事業状況の理由を教えてください。

理由	回答数
団体での受け入れが出来ない以上厳しい状況が続く	1
他市で事業してもチャレンジ精神があればそれなりに同じ	1
人口減少	1
人口が縮小しているから	1
コロナの影響	1
人の往来が少なくなった	1
住民数が減少しているため	1
小型店が生き残る時代ではない。今の人口では生き残るチャンスはむづかしい。	1
人口減少とともに顧客数が減少	1
コロナ関係なく全く人通りが少なくなった	1
経営者の高齢化	1
旅行、外出を控える事によって洋服を購入する機会が少なくなった	1
コロナのえいきょうを受けている為	1
人口流出	1
コロナで依頼がない	1

質問10 今後も事業を継続できると回答いただいた方は理由を教えてください。

その他	回答数
SNS等で宣伝をして、宇陀に来て頂ける方向にして行きたい。	1
いずれコロナが終息する事を信じているから	1
土地・建物について家賃が全くなく、家族のみで経営しているから続けられる。	1
町おこし事業として周りからの支援や協力があるから	1

質問11 今後、事業を継続できない可能性があるかと回答いただいた方は理由を教えてください。

その他	回答数
高齢化	1
後継ぎがない	1
コロナ	1
後継者がいないから	1
後継者難	1
人口減少に伴い、売上も少しずつ減少している。あと数年すれば、設備に大きく投資をしなければならぬが、借金をして投資をするだけの資金的体力が無い。自分の体も減退している。	1
どこの店でも有る品を販売して利を得る仕事は、今の人口ではあきらめました。	1
年金が限られて来るから	1
電車を使用された方が、足止めssつするような場所がない。楽しむ処がない。	1
過疎化が進みすぎ	1

質問12 事業を継続もしくは活性化するために今後、宇陀市が取り組む必要があると思うものを教えてください。

その他	回答数
①駅周辺の道路整備が中途半端で分かりにくい②駐車場ばかりでは、駅やスーパー周辺の住みやすい平らな所に新たに住んでもらえる住宅が少ない	1
医療の推進、10T通信網	1
自助努力の大切さを教育する事	1
過疎化対策	1
若者達への魅力ある市作り(今とは全く違う観光資源の活用)	1
観光客の為の駐車場の確保	1
9.助成金等の経営安定化支援←一番ダメな案にな考えたと思っています。まず、地元住民の”やる気”が無いと、何をしてもダメだ。自治会街協のメンバーも、同じような年頃の男性ばかり。柔軟な考えをもつ、女性や若い人にバトンを渡す気持ちがないような地域の発展は見込めない。	1
企業支援(市が支援しても、そのあとの経過を見守ってるのか、ただ出費だけでは？むだだと思)	1
地域おこし協力隊の活用	1

質問12 新型コロナウイルス感染症の終息後に、宇陀市が取り組む必要があると思うものを教えてください。

その他	回答数
医療	1
コロナは10年続くとみて計画を立てないといけない	1
人口増加の為に定住促進施策の実施	1
過疎化対策	1
観光業の復興(それにはまず、地域を愛すること)	1
駅前でも店舗多数空いている。もう少し安く、借りれるようにし若者、学業が出来るようにしては？家賃高い。	1
匠の技を修得する為の環境作りに、総務省の地域おこし協力隊の制度を活用する	1

質問14 宇陀市で事業を続けていく場合、まちづくりについてご意見があれば、お書きください。

意見	回答数
①空き農地、空き家の利用推進②本屋さんのない”市”など考えられない	1
駅で観光客が個人店の情報をお尋ねになり、そういうお客様が多いと聞いて「チラシを置いてほしい」と地域事務所へ申し出たところ「個人のチラシは置けません」と断られました。この事は今回のアンケートと照らし合わせると、市は本当に復興する事を望んでおられるのかと疑問を持ちます。個人であれ公共であれ、わざわざ来市いただくお客様に最大のお手伝いをするのが行政の担う大切な仕事ではないのかと思います。大きな計画ばかりでなく足元に、市民に密着したアンケート内容にさせていただきたく、このアンケートを通じてお願いしたいと思います。(尚、スマホでは7と8の間の答えが同一の物でしたので、郵送させていただきました)	1
市の人口減少が止まっていない状況を変えていかないとダメだと思う。その為には駅や商業施設周辺、特に駅から車で5～10分程度で行ける平坦で住みやすい地域での住宅地の建設が必要だと考えます。駅周辺には駐車場ばかりが目立ち、実際に住んでいる人が少ないように感じます。それと市の外と内を結ぶ道路にも問題があるように思います。駅周辺道路は一本化されておらず、ややこしい部分がかかり多く分かりにくい。全体的に開発が中途半端でせっかく整備されてもいきについてない場合が多く思います。	1
駅前の発展	1
車がないと事業活動が不可能な町である。しかしこの問題は大阪市内とかで事業をしないと不可能なことであると諦めている。	1

意見	回答数
<p>基本理念は言葉はキレイなのですが空しさを感じます。その原因を考えると昭和20年の敗戦にあります。今年は昭和96年です。戦後76年が過ぎました。この間に失ったものを考え、取り戻すことが出来れば宇陀市の発展は間違いないでしょう。日本は憲法改正をしないとどうにもならない状態です。例えば過疎の原因はGHQが日本の家制度の崩壊を憲法に組み込んだ事が原因です。また宗教というものが日陰にされたので無神論の考えの方が半数以上になっています。現在死んだ人の6~7割は天国に帰れていません。地獄へ行くか不成仏となってさまよっています。最低限の字反的眞実を知らなければいけないと思います。死んだら地獄へいく生き方をしている人はどのような立派な仕事をして意味がないのです。私は基本理念をつくり直すべきだと思います。どのように理念を作るのか。今年は聖徳太子1400年遠忌なので、聖徳太子の考えを取り入れればいいと思います。まずは今年7月発刊された「聖徳太子推古天皇が語る古代日本の眞実」を宇陀市職員が全員読めば答えがわかります。それを基にして基本理念を作れば日本中から注目されるでしょう。</p>	1
<p>近鉄大阪線での榛原利用客が近隣の駅より多いと思うが、近年停車する電車の数が減少し子供たちや通勤の方が困っています。本数を増やして頂けるよう近鉄へ宇陀市から要望してほしい。人口の減少にも影響する。</p>	1
<p>年々人口減が進んでいる状態で街に活気が失われている。財政的に限界がある中、人口増加のために執るべき施策を取捨選択しながらスピード感をもって行っていただければと思います。</p>	1
<p>インフラ整備の充実。特に未給水区域への上水道整備により定住・移住が可能では？また、道路の整備(塗装補修)が必要だと思います。</p>	1
<p>宇陀市立病院駐車場を国道から入れるよう作り変えてほしい。国道沿いに駐車場を作してほしい。</p>	1
<p>宇陀市の特産物や工芸品のマップを作り、観光事業に広めていく</p>	1
<p>財政の健全化が第一。合併の負をリセットして下さい。他市町村と比較して職員の数はいくらにも多すぎます。デスクでPCを開いているだけの庁舎内の職員を健全化すれば何事も良い方向に進むのではないのでしょうか。</p>	1
<p>一般市民からすれば今の行政の仕事がわかりづらいです。市行政のマスターベーション的に見えます。</p>	1
<p>教育現場の美化、公園(遊具付きで)設置</p>	1
<p>むこう10年で何軒の店がつぶれるでしょう。この町で子供に事業を続けていけとは言えません。税金・保険税・水道代・固定資産税、何かにつけて他市より高いです。しかし厳しい行政運営にもかかわらず、市職員の給料が全国的に見ても高すぎる(市議の報酬もです)それに対して職員も市議も何も言わない、指摘しない無責任さにほとんど愛想つかしています。わが子には成人したらすぐにでもこの町から出て、もっと住みやすい所で生活するように言っています。我が家と宇陀市との関わりは私の代で終わりです。</p>	1
<p>①公共交通機関が十分でない中、榛原駅前の奈良交通乗場は1カ所で十分(篠楽で待機させ)自家用車送迎を優先させることが大切。奈良交通は高すぎて乗車しない方が増えている②イベントや農業者への無駄な支出が多すぎる③きれい事じゃなく(形式的な)真に効果が期待できる事業に集中すべき④まちづくり協議会はUターンや新入居者の障害になっている。若者には面倒くさい事ばかり、まちづくり協議会は強要している。結局行政の逃げのための協議会にすぎない。自治会自体の考え方を変えない限り若者や新規の定住者は見込めない⑤田舎の付き合いは大変。転入してきてもすぐに出ていく。田舎の付き合いは農業を中心とした神事ばかりで現代社会にはそぐわない。日本社会は昔からとにかく選挙の票集めのための農家優遇ばかり。本当に大切にしなければならないのは高額納税者であるサラリーマンではないか。その為にも通勤者への優遇(駅前駐車場の無償化など)対策を進めるべき。奈良交通には期待できないし企業じゃない奈良交通を追い出し(行政がおんぶに抱っこ)市営交通を行うのも1つの施策</p>	1
<p>①町内の道路について大胆な計画を期待する(立ち退きを含め)②榛原萩原地区に公園が必要</p>	1
<p>先ずは古い考えや、固執した高齢の議員が多過ぎる。国民休暇村誘致や前市長に対する保守的な思考にはあきれられる。他県から来られた来訪者によく言われるのが、”何故もっと行政が宣伝してないのですか？”それに伴い駐車場の無さに苦言を仰います。談合的に変な企業誘致をして無駄な予算を使うくらいなら、本格的な松山城の再建をして観光地化に転じるのも一案かと？！</p>	1

意見	回答数
<p>高齢化が進む中、若い人達が定住してくれる町に(働ける町に)なればと、常々思いめぐらせていますが、猛暑の中比較的過ごしやすいこの地域を(10年、20年前は冬は厳冬でしたその分、夏は暑くなりましたが)アピールしてインターネット等の設備を充実させ、子育てしやすい環境を整えてあげることも、重要かと思えます。個人的には、榛原地区の子育て環境は最悪だと感じています。まず、産科がない。次に北保育園、榛原幼稚園の老朽化、子供の健康診断にいたっては、室生地区、大宇陀地区に行かなければなりません。市町村合併の時のヒズミかもしれませんが、室生、大宇陀まで、なぜ行かなければならないのか、不満です。車に乗れることが前提となっており、おかしいと思えます。</p>	1
<p>大宇陀に住んでいます。重伝建もあり、とてもよい所だと思います。松山地区です。観光で来られた方の一番多い声は「こんな素敵な街並みがあるの、全然知らなかった！」です。パンフレットは色々作られているようですが、それだけで終わり、対外的に発信されていないと感じます。保守的であっては前進はなく、若者は住みたいと思いません。実際高齢者ばかりです。宇陀松山は歴史的にも又環境的にもすごく良いのに、うまく生かされていないのが残念です。例えば、岡山県の直島のように、芸術の町にするなど、重伝建ならではの活用をしてはと思います。プロのプロデューサー出来る方に依頼し、高貴で本物の芸術の町に出来るように補助金を有効活用してほしいと思えます。本気で変えようと思うなら、外部のプロの方に意見を聞き取り入れていくようにしなければ何も変わらないと思う。自己満足の町ではなく、誇れる町へと生まれ変わることを期待しています。</p>	1
<p>移住者、若い世代の独立開業もちらほら見られると思うが、個々で働いている為、宇陀市としてのまとまりや活性化へはほど遠い。観光も他府県からわざわざ来るほどの魅力も無い、コロナとは関係ない原因があることに目を向ける必要がある。だから若い世代は他府県へ又は他地域に希望を求めて転出するのだと思う。こういう意見は過去からずっとあったはずだが、目に見えて成果がないし、進展も全くないので、地域住民はもはや期待していないと思う。本当に若い世代や地域活性を望むなら、古い考えや、くだらない派閥などの壁をとり払うしかない。アンケートも、基本的には全て重要なはずなのに、わざわざ聞くことではないものが多い。だから、この書面ではあまり良いデータは得られない。</p>	1
<p>今までにない、この企画を考えていただきありがとうございます。人の交流が活発にできればここに楽しみと活気が出るんですがね。コロナに対する取り組みがマイナスに働いていそうです。宇陀で住むと、心と体の余裕ができ、笑顔で生きられるネと言えるところにこの宇陀市がなれるよう、今後皆で協力できるのが今の理想のように思っています。 家業の商売を続けながら素晴らしい宇陀市になれるよう、できることはお手伝いしようと思っています。</p>	1
<p>道路の(農道)大型車が何台も通るため道が傷んで危ない。大型車が農道を走るのは、子供、老人、本当に危ないと思えます。道路側にある家は傷みも出てきています。</p>	1
<p>国道等の歩道の充実してほしい。車がそばを通り歩くのに危険。草も生えていて通りにくい。段差もありベビーカー、シニアカー、使用しにくい。危険であると思えます。なかなかすべてを充実させるのは難しいとは思いますが…</p>	1
<p>墓地(地ぞう山)(図書館近く)を整備してほしい。道が歩くと危険で、竹もあり、よくこけてしまうので、子供やお年寄りがお参りするには危ないです。その他、お墓参りをしやすいように、様々な墓地をとにかく整備してほしい。また、三洋堂・駅前のミスド跡地に何かお店を入れてほしい。特に三洋堂がなくなってから、本・文具を買えなくなり、不便になった。そして、そこの前を通るたびに殺風景な空き地を見るたびに寂しい気持ちになるので、お店か商業施設を入れてほしいです。あと、宇陀市に住んでいた若者は地方に出て行った後、帰ってこない人がほとんどです。郷土愛がないと思えます。</p>	1
<p>・交通の便が悪く、不便を感じる・奈良交通のバスの本数も少なく、運賃が高い・害獣対策をもっとして欲しい。年々頭数が増える一方・生活保護を受けている人の見直し、不正受給者が多い。</p>	1
<p>まちづくり協議会の活動に少し疑問有り。もっともっと住民と話し合い考えるべきだ。会員の方々達が自分の考えで動いているように思う。いろいろな人の考えを聞くべきだ。</p>	1
<p>国・県からの補助金活用によりインフラ整備の充実をはかって下さい。</p>	1

意見	回答数
<p>・高齢者の方の居場所作り(医療費の削減)(病院ではなくカフェに行くとか)(既存カフェの活用)・無駄な箔物の新規建設STOP(既在箔物の取捨選択、全て満遍なく運営する必要はない!)・旧室生村室生の活性化に向けた、行政の介入による空き家の活用(開発ではない!)・護美センターの態度の改善・車歩道のポイ捨てゴミ、及び雑草の苔の掃除・東海自然歩道、伊勢街道、その他、散策道の復旧、整備・電柱の地中化・沢水、井戸水の有効活用による、無駄な水道設備、施設STOP・工場の誘致ではなく。居住者の増加の促進+子供増・市内に未だ多く残っている茅葺き屋根の家の復活。住居者を増やし、維持して市の魅力につなげる。(昔ながらの暮らしの回収には援助制度とか)今どき風の改修はなし。</p>	1
<p>地元事業者優先の度合いが不明確。ルール決めが必須では？</p>	1
<p>①子育て世代にとって大宇陀から榛原までのバス代が1番のネックです。半額補助できたらかなり助かると思います ②まちおこしをする者にとって、まちづくり支援課の存在が大きくありがたい ③行政主導の市制ではなく、市民が中心となって色々な試みがまずされないといけないと思います。そこに行政がバックアップしてくれるのがいいと思います。新住民を誘致して新ブランドを立ち上げるために、三位一体となって国の制度を活用した新しいシステムを立ち上げたいと計画しています。まちおこし支援大学のようなものを設立したい。</p>	1

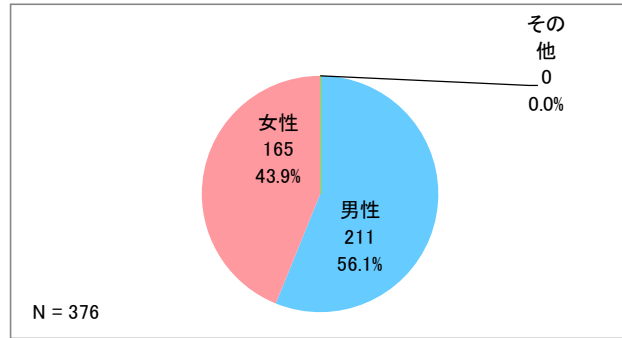
職員アンケート

◆あなたご自身のことについてお教えてください。

質問1 あなたの性別を教えてください。

【〇は1つ】

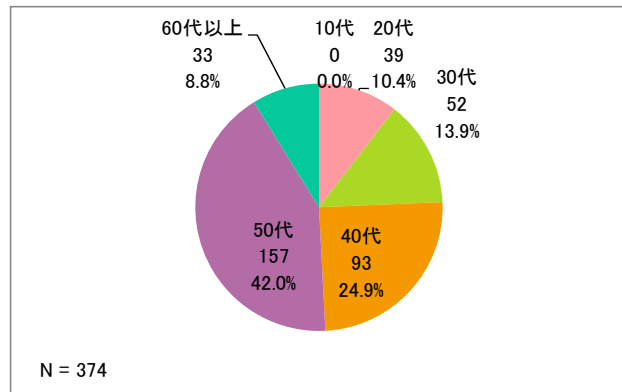
	回答数	割合
男性	211	56.1%
女性	165	43.9%
その他	0	0.0%
計	376	100.0%



質問2 あなたの年齢を教えてください。

【〇は1つ】

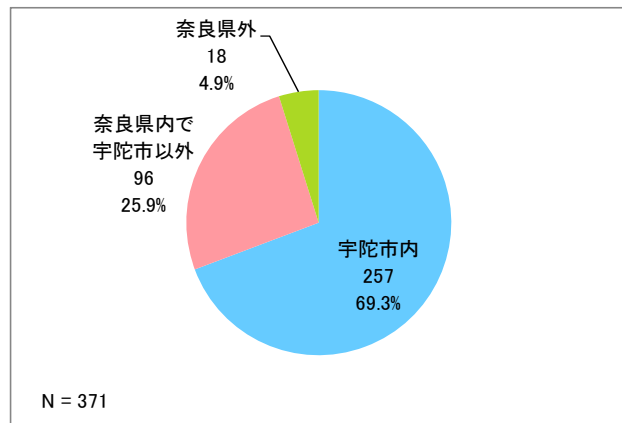
	回答数	割合
10代	0	0.0%
20代	39	10.4%
30代	52	13.9%
40代	93	24.9%
50代	157	42.0%
60代以上	33	8.8%
計	374	100.0%



質問3 あなたのお住まいの地域を教えてください。

【〇は1つ】

	回答数	割合
宇陀市内	257	68.7%
奈良県内で宇陀市以外	96	25.7%
奈良県外	18	4.8%
計	371	99.2%

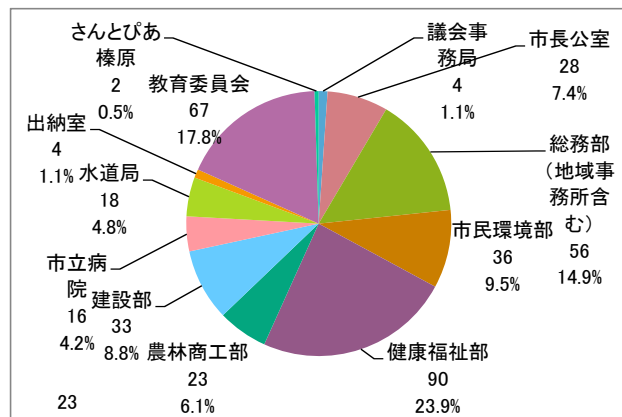


※質問4～6は居住の住所地に関する内容のため割愛

質問7 あなたの所属を教えてください。

【〇は1つ】

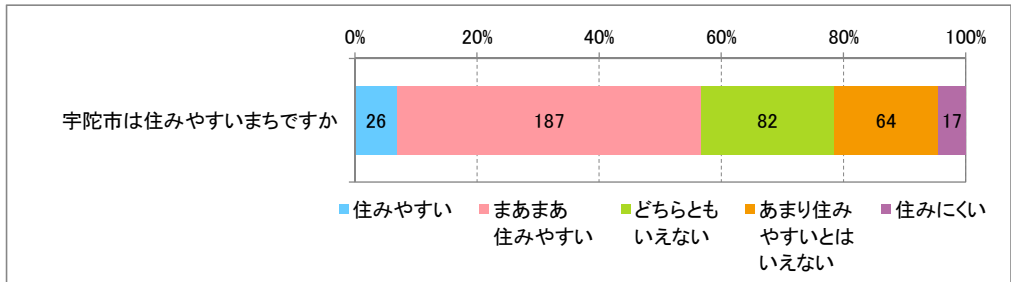
	回答数	割合
議会事務局	4	1.1%
市長公室	28	7.5%
総務部(地域事務所含む)	56	15.0%
市民環境部	36	9.6%
健康福祉部	90	24.1%
農林商工部	23	6.1%
建設部	33	8.8%
市立病院	16	4.3%
水道局	18	4.8%
出納室	4	1.1%
教育委員会	67	17.9%
さんとびあ榛原	2	0.5%
計	377	24.3%



◆宇陀市での生活についておたずねします。

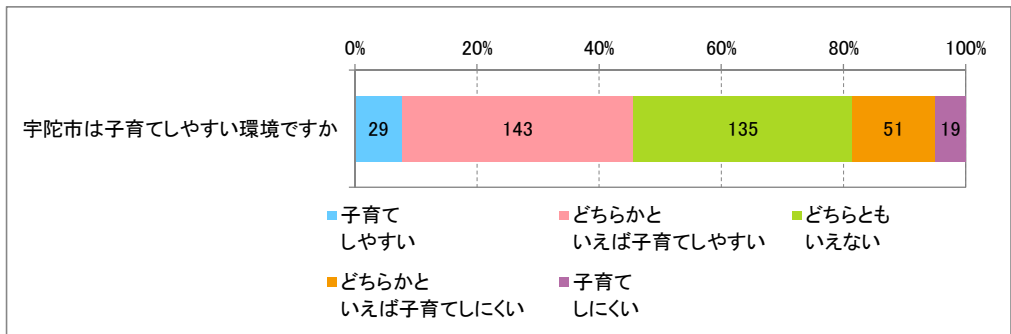
質問8 あなたは宇陀市が「住みやすいまち」だと感じますか。【〇は1つ】

	住みやすい	まあまあ 住みやすい	どちらとも いえない	あまり住み やすいとは いえない	住みにくい	計
宇陀市は住みやすいまちですか	26	187	82	64	17	376

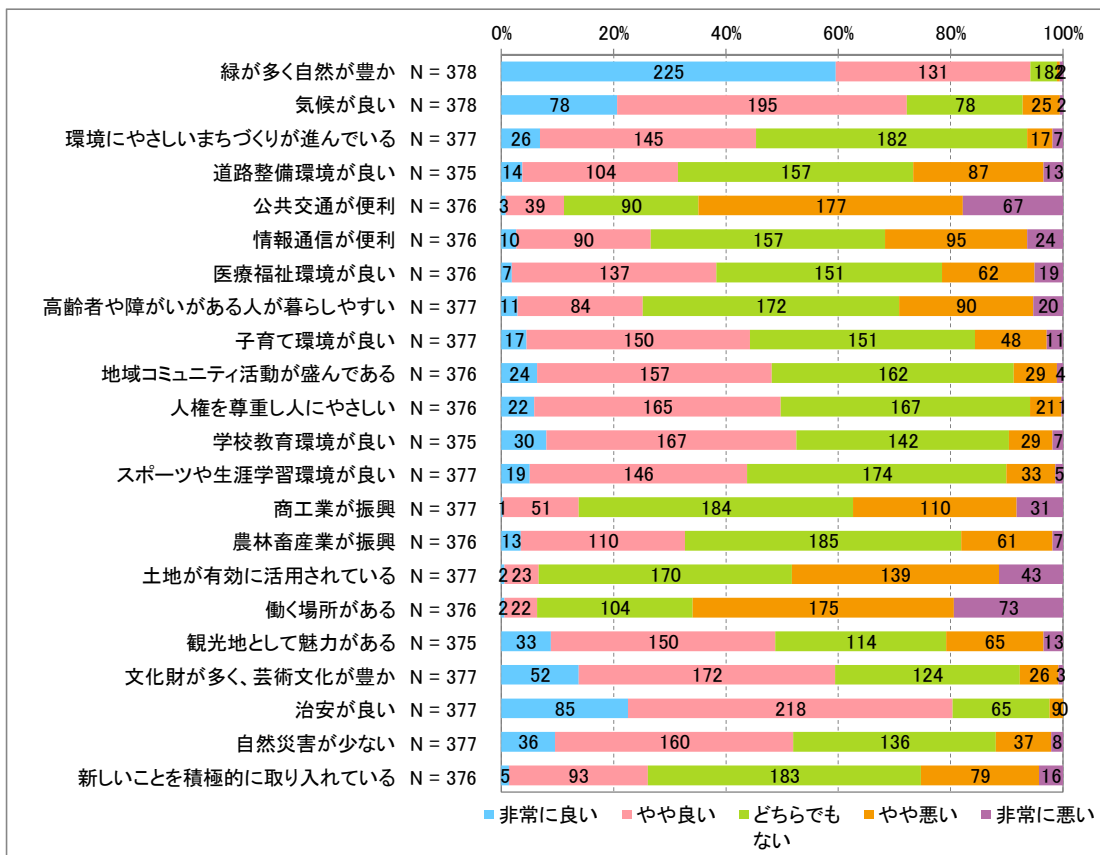


質問9 あなたは宇陀市が「子育てしやすい環境」だと感じますか。【〇は1つ】

	子育て しやすい	どちらかと いえば子育て しやすい	どちらとも いえない	どちらかと いえば子育て しにくい	子育て しにくい	計
宇陀市は子育てしやすい環境ですか	29	143	135	51	19	377



	非常に良い	やや良い	どちらでもない	やや悪い	非常に悪い	計
緑が多く自然が豊か	225	131	18	2	2	378
気候が良い	78	195	78	25	2	378
環境にやさしいまちづくりが進んでいる	26	145	182	17	7	377
道路整備環境が良い	14	104	157	87	13	375
公共交通が便利	3	39	90	177	67	376
情報通信が便利	10	90	157	95	24	376
医療福祉環境が良い	7	137	151	62	19	376
高齢者や障がいがある人が暮らしやすい	11	84	172	90	20	377
子育て環境が良い	17	150	151	48	11	377
地域コミュニティ活動が盛んである	24	157	162	29	4	376
人権を尊重し人にやさしい	22	165	167	21	1	376
学校教育環境が良い	30	167	142	29	7	375
スポーツや生涯学習環境が良い	19	146	174	33	5	377
商工業が振興	1	51	184	110	31	377
農林畜産業が振興	13	110	185	61	7	376
土地が有効に活用されている	2	23	170	139	43	377
働く場所がある	2	22	104	175	73	376
観光地として魅力がある	33	150	114	65	13	375
文化財が多く、芸術文化が豊か	52	172	124	26	3	377
治安が良い	85	218	65	9	0	377
自然災害が少ない	36	160	136	37	8	377
新しいことを積極的に取り入れている	5	93	183	79	16	376



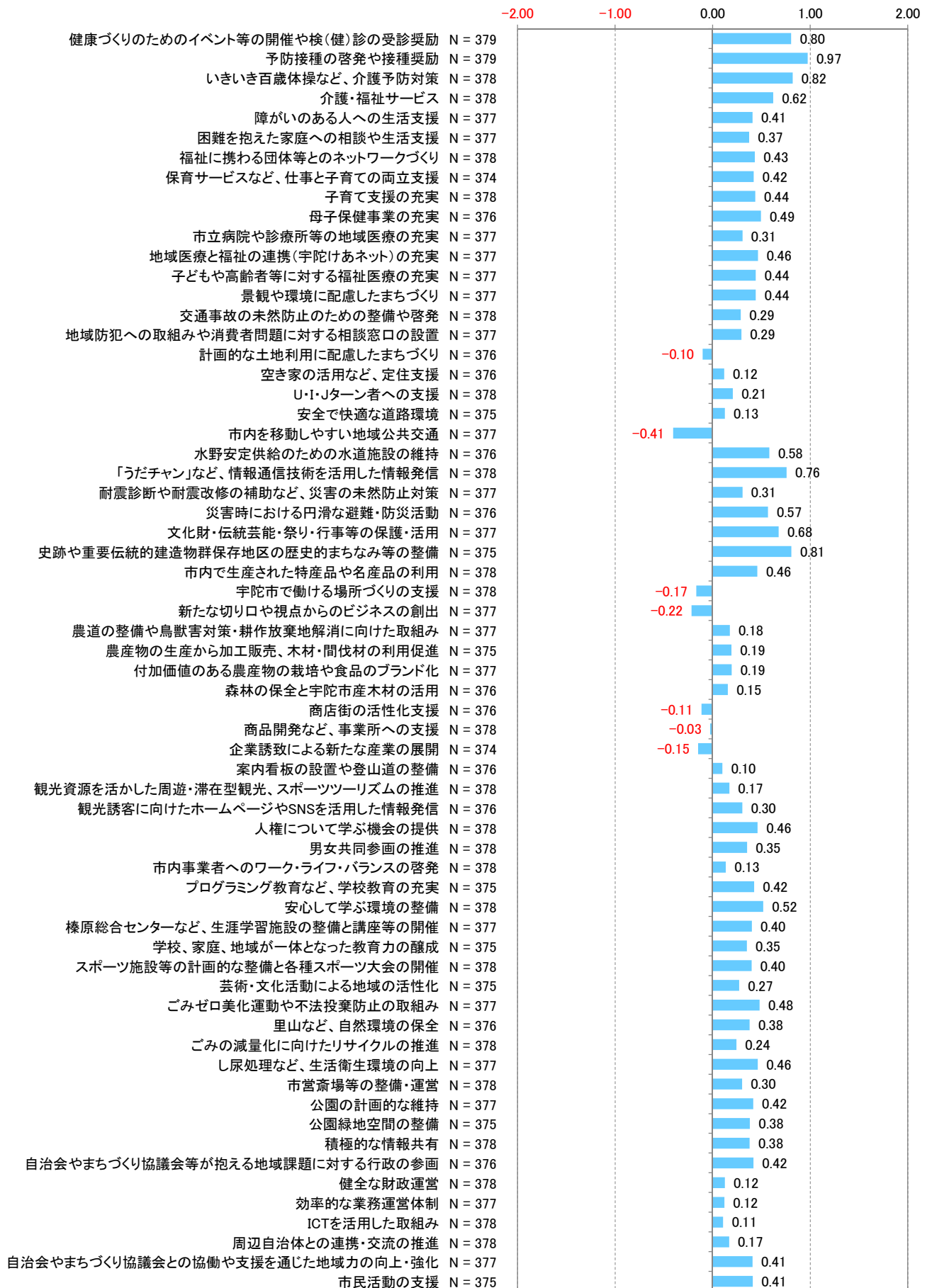
◆第2次宇陀市総合計画の前期基本計画の取組みに対する充実度・重要度についておたずねします。

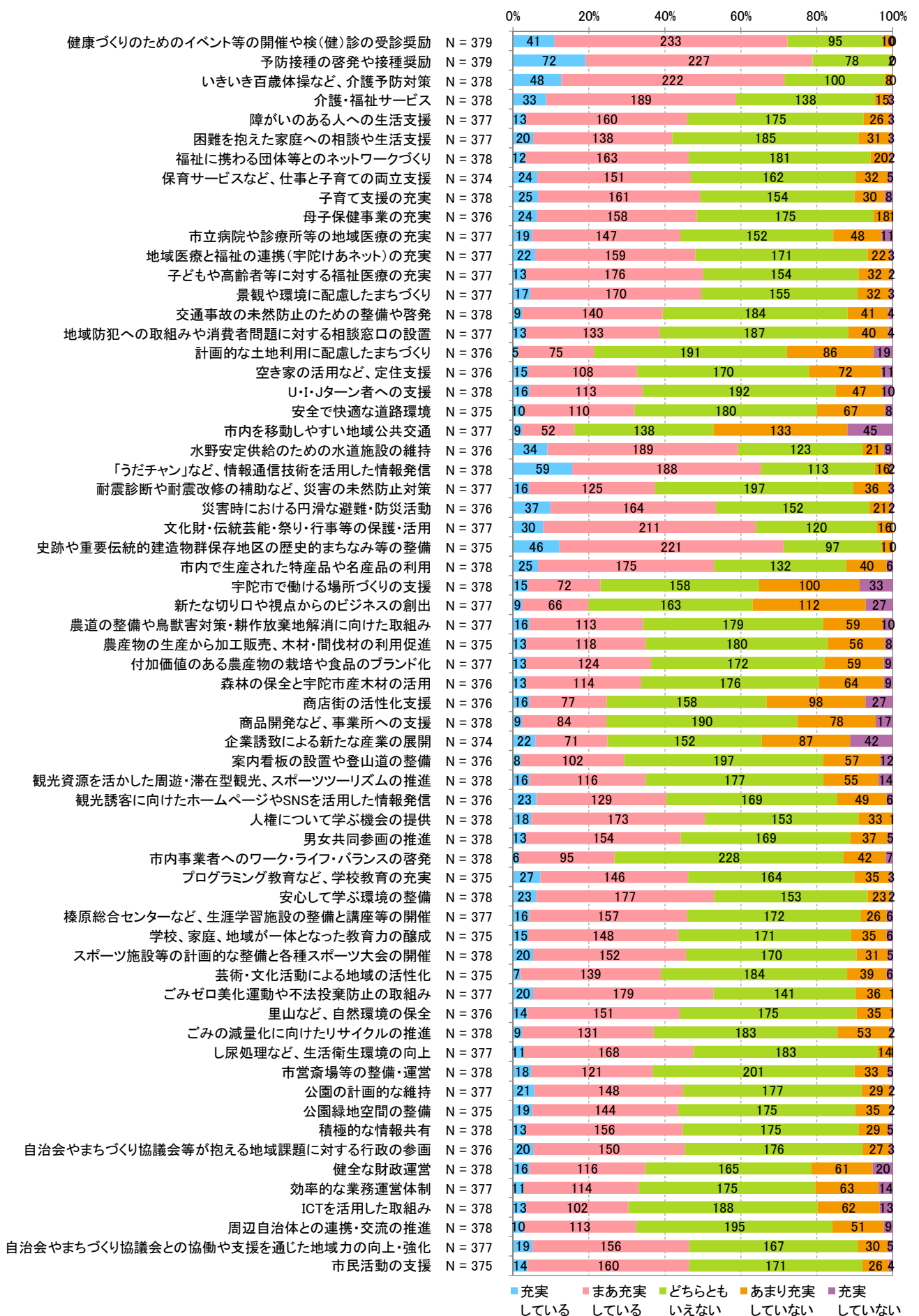
質問11 宇陀市では、24の施策の方向性の下に、64の施策を位置づけて、取り組んできました。

目指すまちの姿の実現に向けた取組みの充実度と重要度を教えてください。

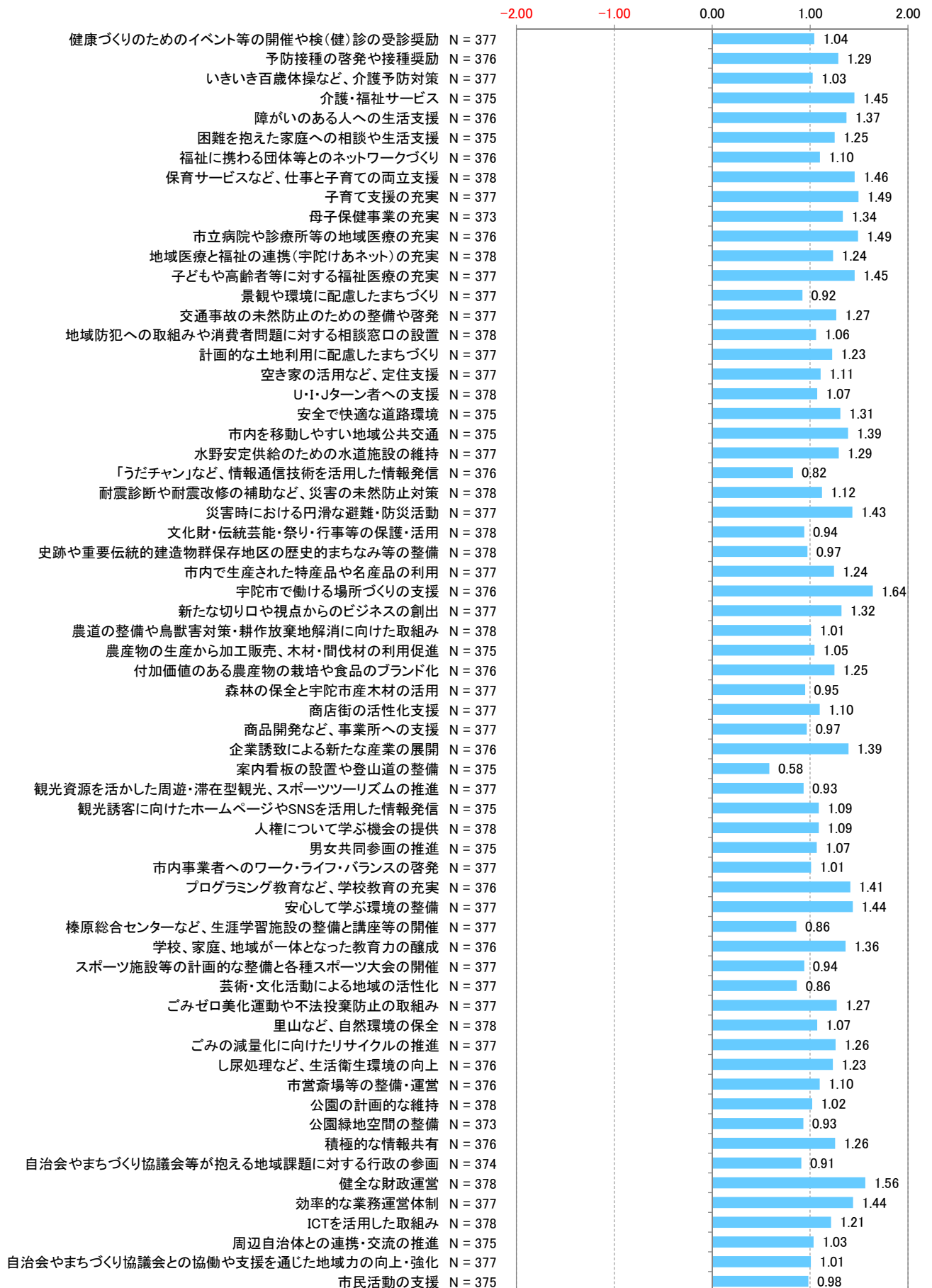
【それぞれ○は1つ】

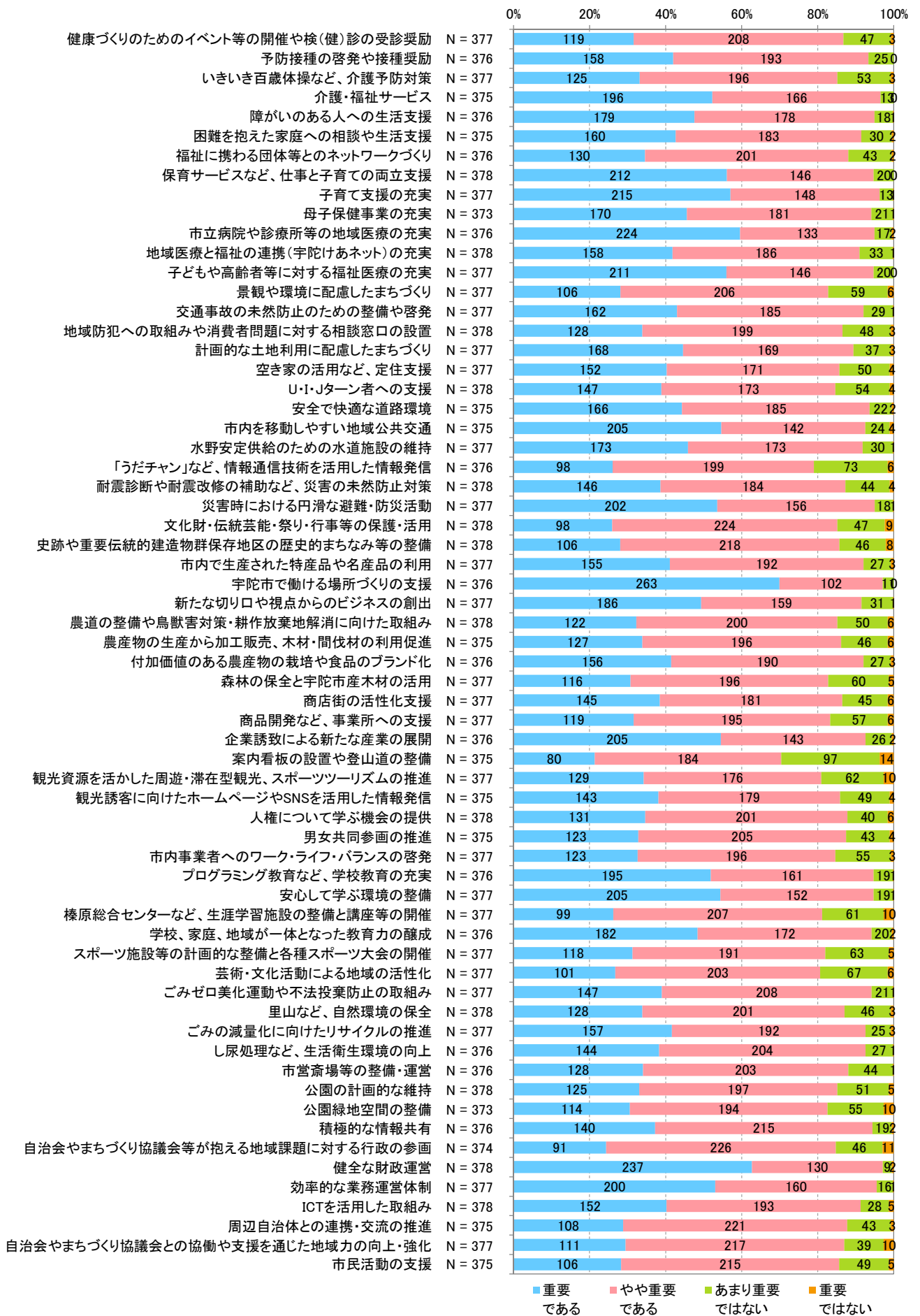
充実度	充実 している	まあ充実 している	どちらとも いえない	あまり充実 していない	充実 していない	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	41	233	95	10	0	379
2 予防接種の啓発や接種奨励	72	227	78	2	0	379
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	48	222	100	8	0	378
4 介護・福祉サービス	33	189	138	15	3	378
5 障がいのある人への生活支援	13	160	175	26	3	377
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	20	138	185	31	3	377
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	12	163	181	20	2	378
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	24	151	162	32	5	374
9 子育て支援の充実	25	161	154	30	8	378
10 母子保健事業の充実	24	158	175	18	1	376
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	19	147	152	48	11	377
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	22	159	171	22	3	377
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	13	176	154	32	2	377
14 景観や環境に配慮したまちづくり	17	170	155	32	3	377
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	9	140	184	41	4	378
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	13	133	187	40	4	377
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	5	75	191	86	19	376
18 空き家の活用など、定住支援	15	108	170	72	11	376
19 U・I・Jターン者への支援	16	113	192	47	10	378
20 安全で快適な道路環境	10	110	180	67	8	375
21 市内を移動しやすい地域公共交通	9	52	138	133	45	377
22 水野安定供給のための水道施設の維持	34	189	123	21	9	376
23 「うだちゃん」など、情報通信技術を活用した情報発信	59	188	113	16	2	378
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	16	125	197	36	3	377
25 災害時における円滑な避難・防災活動	37	164	152	21	2	376
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	30	211	120	16	0	377
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	46	221	97	11	0	375
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	25	175	132	40	6	378
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	15	72	158	100	33	378
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	9	66	163	112	27	377
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	16	113	179	59	10	377
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	13	118	180	56	8	375
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	13	124	172	59	9	377
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	13	114	176	64	9	376
35 商店街の活性化支援	16	77	158	98	27	376
36 商品開発など、事業所への支援	9	84	190	78	17	378
37 企業誘致による新たな産業の展開	22	71	152	87	42	374
38 案内看板の設置や登山道の整備	8	102	197	57	12	376
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	16	116	177	55	14	378
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	23	129	169	49	6	376
41 人権について学ぶ機会の提供	18	173	153	33	1	378
42 男女共同参画の推進	13	154	169	37	5	378
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	6	95	228	42	7	378
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	27	146	164	35	3	375
45 安心して学ぶ環境の整備	23	177	153	23	2	378
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	16	157	172	26	6	377
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	15	148	171	35	6	375
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	20	152	170	31	5	378
49 芸術・文化活動による地域の活性化	7	139	184	39	6	375
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	20	179	141	36	1	377
51 里山など、自然環境の保全	14	151	175	35	1	376
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	9	131	183	53	2	378
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	11	168	183	14	1	377
54 市営斎場等の整備・運営	18	121	201	33	5	378
55 公園の計画的な維持	21	148	177	29	2	377
56 公園緑地空間の整備	19	144	175	35	2	375
57 積極的な情報共有	13	156	175	29	5	378
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	20	150	176	27	3	376
59 健全な財政運営	16	116	165	61	20	378
60 効率的な業務運営体制	11	114	175	63	14	377
61 ICTを活用した取組み	13	102	188	62	13	378
62 周辺自治体との連携・交流の推進	10	113	195	51	9	378
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	19	156	167	30	5	377
64 市民活動の支援	14	160	171	26	4	375





重要度	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	回答数
1 健康づくりのためのイベント等の開催や検(健)診の受診奨励	119	208	47	3	377
2 予防接種の啓発や接種奨励	158	193	25	0	376
3 いきいき百歳体操など、介護予防対策	125	196	53	3	377
4 介護・福祉サービス	196	166	13	0	375
5 障がいのある人への生活支援	179	178	18	1	376
6 困難を抱えた家庭への相談や生活支援	160	183	30	2	375
7 福祉に携わる団体等とのネットワークづくり	130	201	43	2	376
8 保育サービスなど、仕事と子育ての両立支援	212	146	20	0	378
9 子育て支援の充実	215	148	13	1	377
10 母子保健事業の充実	170	181	21	1	373
11 市立病院や診療所等の地域医療の充実	224	133	17	2	376
12 地域医療と福祉の連携(宇陀けあネット)の充実	158	186	33	1	378
13 子どもや高齢者等に対する福祉医療の充実	211	146	20	0	377
14 景観や環境に配慮したまちづくり	106	206	59	6	377
15 交通事故の未然防止のための整備や啓発	162	185	29	1	377
16 地域防犯への取組みや消費者問題に対する相談窓口の設置	128	199	48	3	378
17 計画的な土地利用に配慮したまちづくり	168	169	37	3	377
18 空き家の活用など、定住支援	152	171	50	4	377
19 U・I・Jターン者への支援	147	173	54	4	378
20 安全で快適な道路環境	166	185	22	2	375
21 市内を移動しやすい地域公共交通	205	142	24	4	375
22 水野安定供給のための水道施設の維持	173	173	30	1	377
23 「うだちゃん」など、情報通信技術を活用した情報発信	98	199	73	6	376
24 耐震診断や耐震改修の補助など、災害の未然防止対策	146	184	44	4	378
25 災害時における円滑な避難・防災活動	202	156	18	1	377
26 文化財・伝統芸能・祭り・行事等の保護・活用	98	224	47	9	378
27 史跡や重要伝統的建造物群保存地区の歴史的まちなみ等の整備	106	218	46	8	378
28 市内で生産された特産品や名産品の利用	155	192	27	3	377
29 宇陀市で働ける場所づくりの支援	263	102	11	0	376
30 新たな切り口や視点からのビジネスの創出	186	159	31	1	377
31 農道の整備や鳥獣害対策・耕作放棄地解消に向けた取組み	122	200	50	6	378
32 農産物の生産から加工販売、木材・間伐材の利用促進	127	196	46	6	375
33 付加価値のある農産物の栽培や食品のブランド化	156	190	27	3	376
34 森林の保全と宇陀市産木材の活用	116	196	60	5	377
35 商店街の活性化支援	145	181	45	6	377
36 商品開発など、事業所への支援	119	195	57	6	377
37 企業誘致による新たな産業の展開	205	143	26	2	376
38 案内看板の設置や登山道の整備	80	184	97	14	375
39 観光資源を活かした周遊・滞在型観光、スポーツツーリズムの推進	129	176	62	10	377
40 観光誘客に向けたホームページやSNSを活用した情報発信	143	179	49	4	375
41 人権について学ぶ機会の提供	131	201	40	6	378
42 男女共同参画の推進	123	205	43	4	375
43 市内事業者へのワーク・ライフ・バランスの啓発	123	196	55	3	377
44 プログラミング教育など、学校教育の充実	195	161	19	1	376
45 安心して学ぶ環境の整備	205	152	19	1	377
46 榛原総合センターなど、生涯学習施設の整備と講座等の開催	99	207	61	10	377
47 学校、家庭、地域が一体となった教育力の醸成	182	172	20	2	376
48 スポーツ施設等の計画的な整備と各種スポーツ大会の開催	118	191	63	5	377
49 芸術・文化活動による地域の活性化	101	203	67	6	377
50 ごみゼロ美化運動や不法投棄防止の取組み	147	208	21	1	377
51 里山など、自然環境の保全	128	201	46	3	378
52 ごみの減量化に向けたリサイクルの推進	157	192	25	3	377
53 し尿処理など、生活衛生環境の向上	144	204	27	1	376
54 市営斎場等の整備・運営	128	203	44	1	376
55 公園の計画的な維持	125	197	51	5	378
56 公園緑地空間の整備	114	194	55	10	373
57 積極的な情報共有	140	215	19	2	376
58 自治会やまちづくり協議会等が抱える地域課題に対する行政の参画	91	226	46	11	374
59 健全な財政運営	237	130	9	2	378
60 効率的な業務運営体制	200	160	16	1	377
61 ICTを活用した取組み	152	193	28	5	378
62 周辺自治体との連携・交流の推進	108	221	43	3	375
63 自治会やまちづくり協議会との協働や支援を通じた地域力の向上・強化	111	217	39	10	377
64 市民活動の支援	106	215	49	5	375



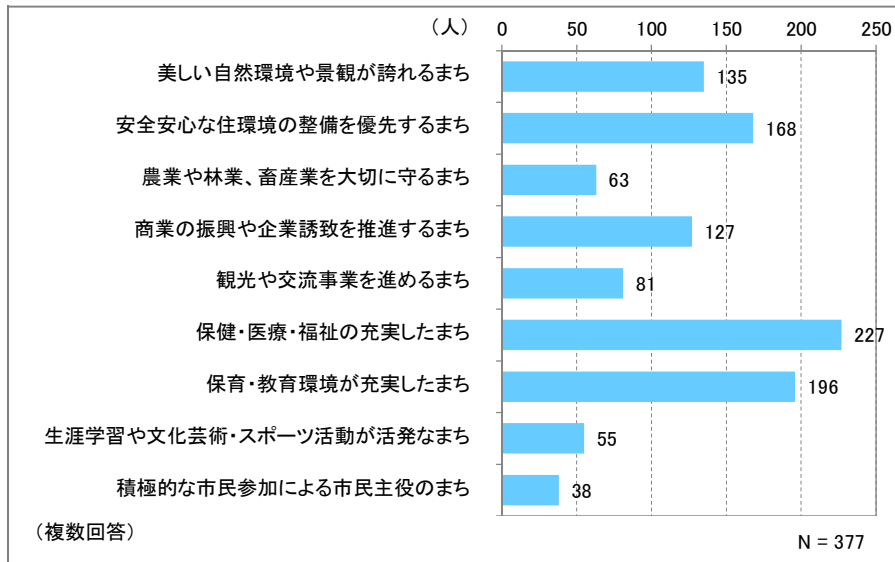


◆これからの宇陀市にとって必要な取組みについておたずねします。

質問12 あなたは今後のまちづくりにおいて、宇陀市をどのようなまちにしたいと考えますか。

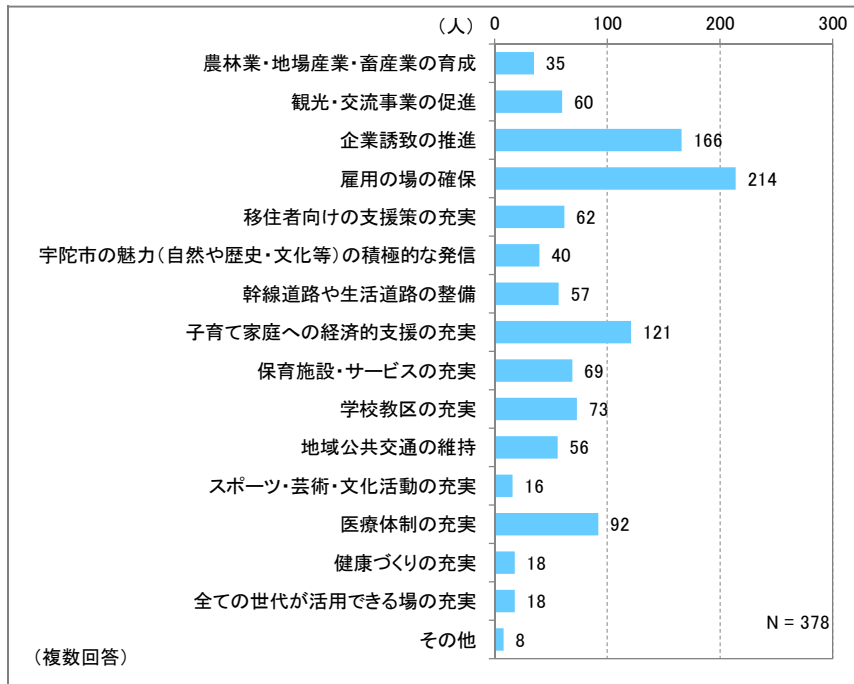
【〇は3つまで】

	計
美しい自然環境や景観が誇れるまち	135
安全安心な住環境の整備を優先するまち	168
農業や林業、畜産業を大切に守るまち	63
商業の振興や企業誘致を推進するまち	127
観光や交流事業を進めるまち	81
保健・医療・福祉の充実したまち	227
保育・教育環境が充実したまち	196
生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発なまち	55
積極的な市民参加による市民主役のまち	38
計	377



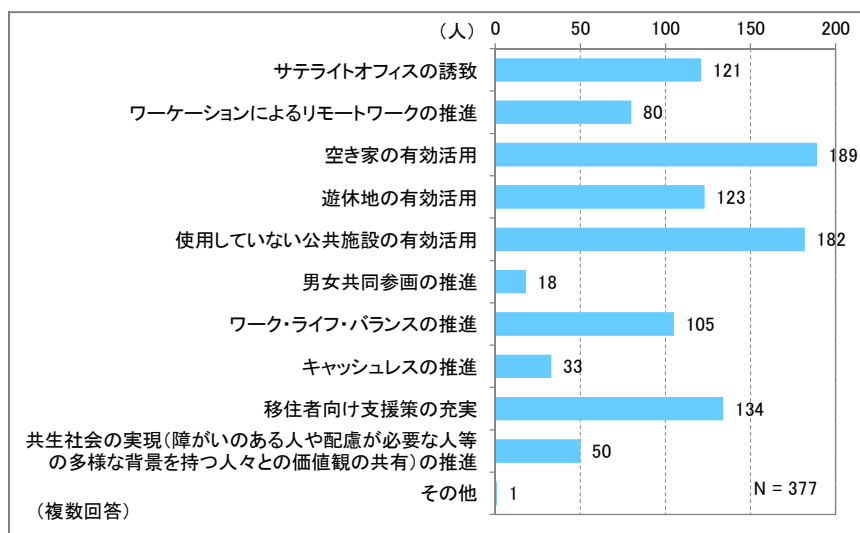
質問13 人口減少・地域活性化対策として、どのようなことを行えばよいと思いますか。 【〇は3つまで】

	計
農林業・地場産業・畜産業の育成	35
観光・交流事業の促進	60
企業誘致の推進	166
雇用の場の確保	214
移住者向けの支援策の充実	62
宇陀市の魅力(自然や歴史・文化等)の積極的な発信	40
幹線道路や生活道路の整備	57
子育て家庭への経済的支援の充実	121
保育施設・サービスの充実	69
学校教区の充実	73
地域公共交通の維持	56
スポーツ・芸術・文化活動の充実	16
医療体制の充実	92
健康づくりの充実	18
全ての世代が活用できる場の充実	18
その他	8
計	378

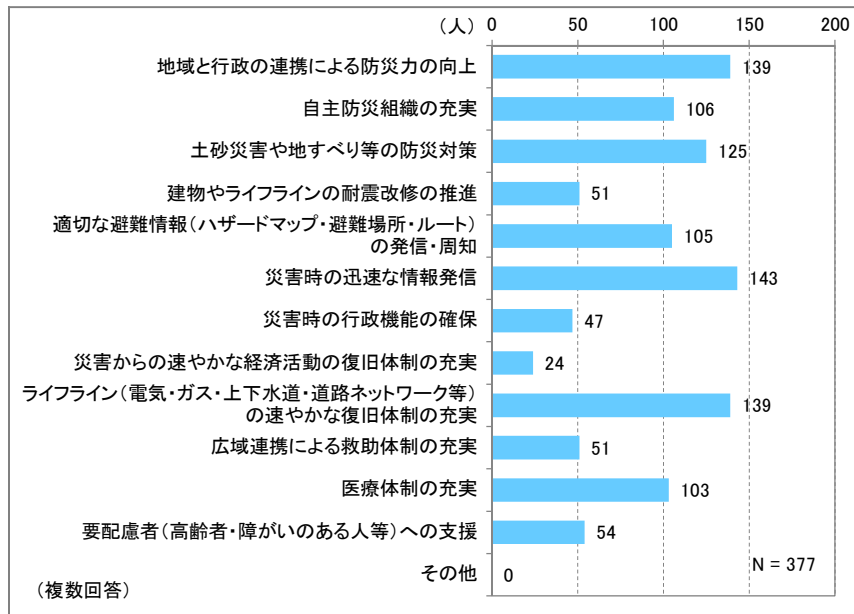


質問14 ライフスタイルの多様化(都市部から地方での暮らし、テレワークによる働き方等)に対応した取組みとして重要と思われるものを教えてください。
【〇は3つまで】

	計
サテライトオフィスの誘致	121
ワーケーションによるリモートワークの推進	80
空き家の有効活用	189
遊休地の有効活用	123
使用していない公共施設の有効活用	182
男女共同参画の推進	18
ワーク・ライフ・バランスの推進	105
キャッシュレスの推進	33
移住者向け支援策の充実	134
共生社会の実現(障がいのある人や配慮が必要な人等の多様な背景を持つ人々との価値観の共有)の推進	50
その他	1
計	377

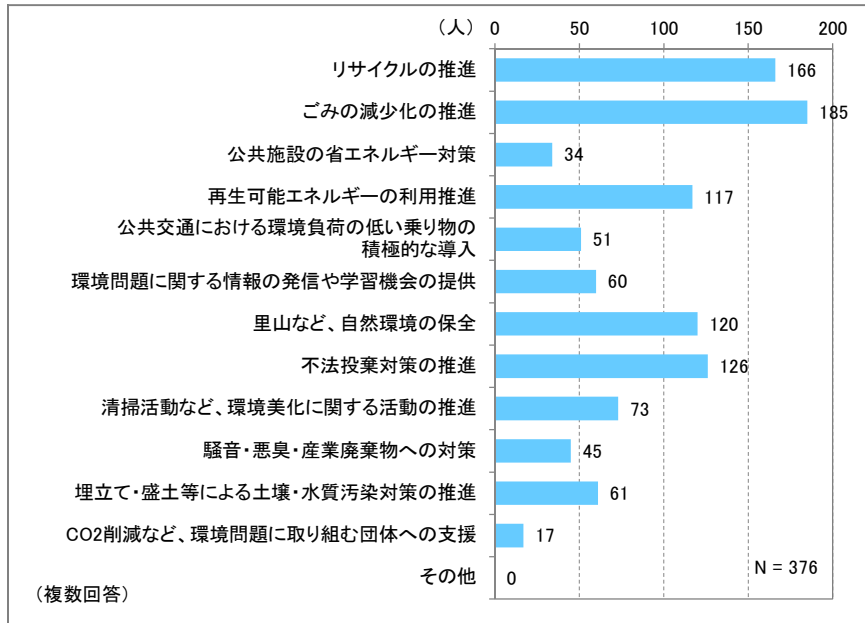


	計
地域と行政の連携による防災力の向上	139
自主防災組織の充実	106
土砂災害や地すべり等の防災対策	125
建物やライフラインの耐震改修の推進	51
適切な避難情報(ハザードマップ・避難場所・ルート)の発信・周知	105
災害時の迅速な情報発信	143
災害時の行政機能の確保	47
災害からの速やかな経済活動の復旧体制の充実	24
ライフライン(電気・ガス・上下水道・道路ネットワーク等)の速やかな復旧体制の充実	139
広域連携による救助体制の充実	51
医療体制の充実	103
要配慮者(高齢者・障がいのある人等)への支援	54
その他	0
計	377



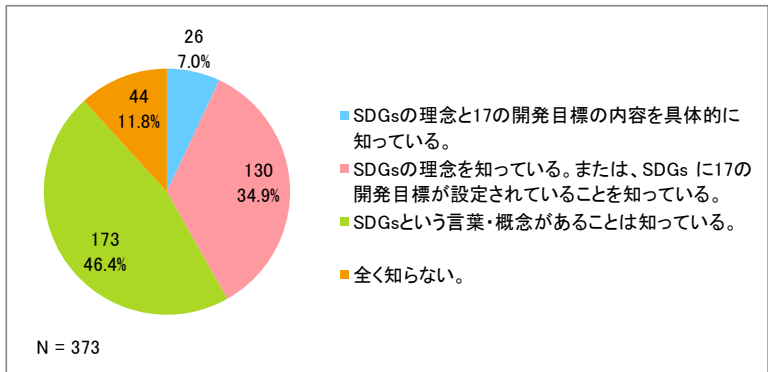
質問16 自然環境問題に対応した取組みとして重要と思われるものを教えてください。 【〇は3つまで】

	計
リサイクルの推進	166
ごみの減少化の推進	185
公共施設の省エネルギー対策	34
再生可能エネルギーの利用推進	117
公共交通における環境負荷の低い乗り物の積極的な導入	51
環境問題に関する情報の発信や学習機会の提供	60
里山など、自然環境の保全	120
不法投棄対策の推進	126
清掃活動など、環境美化に関する活動の推進	73
騒音・悪臭・産業廃棄物への対策	45
埋立て・盛土等による土壌・水質汚染対策の推進	61
CO2削減など、環境問題に取り組む団体への支援	17
その他	0
計	376

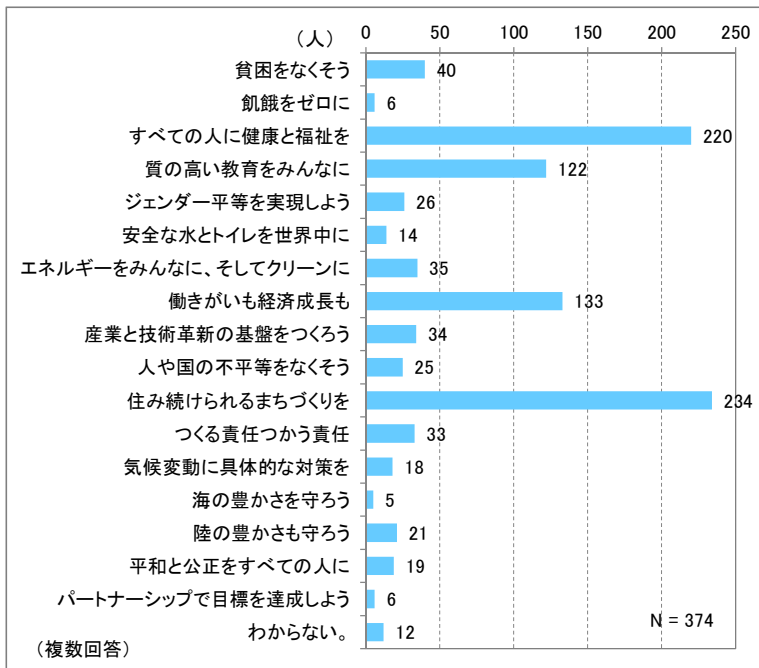


質問17 平成27年に国際サミットで国際社会の共通目標として、SDGs(持続可能な開発目標)が採択されました。持続可能なまちづくりや地域活性化のため、SDGsの考えを取り入れる必要があります。あなたはSDGsについての程度、知っていますか。あてはまるものを教えてください。 【〇は1つ】

	計
SDGsの理念と17の開発目標の内容を具体的に知っている。	26
SDGsの理念を知っている。または、SDGsに17の開発目標が設定されていることを知っている。	130
SDGsという言葉・概念があることは知っている。	173
全く知らない。	44
計	373



	計
貧困をなくそう	40
飢餓をゼロに	6
すべての人に健康と福祉を	220
質の高い教育をみんなに	122
ジェンダー平等を実現しよう	26
安全な水とトイレを世界中に	14
エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	35
働きがいも経済成長も	133
産業と技術革新の基盤をつくろう	34
人や国の不平等をなくそう	25
住み続けられるまちづくりを	234
つくる責任つかう責任	33
気候変動に具体的な対策を	18
海の豊かさを守ろう	5
陸の豊かさを守ろう	21
平和と公正をすべての人に	19
パートナーシップで目標を達成しよう	6
わからない。	12
計	374



質問19 宇陀市の「ここがすばらしい」「伸ばしたい」と感じる場所があればお書きください。

意見	回答数
ウェルネスシティ	1
うだちゃんや防災無線が充実している。	1
ええ塩梅の田舎力、住み良い田舎	1
コロナ禍や温暖化の状況下において、宇陀市の自然を活かした環境に価値が生まれてくると思っている。大和高原の地形を活かした涼しい宇陀としてのPRができれば	1
せっかく自然が多いのだから自然を活かしたまちづくりを推進したい	1
たくさんの自然に囲まれた環境をいかして、観光にもっと力を入れても良いと思いま	1
まちづくり協議会など地域の団体活動	1
医療提供体制が充実している	1
一部地域の支え合い	1
宇陀には美味しい物がたくさんあるため、もっとPRをしたい	1
宇陀の農産物、特に米や野菜は全国的にも有名になりつつあるにもかかわらず、それを広く販売するノウハウを持っていない農家が多い。ネット通販できないかとの問合せも多いが、紹介できないことが残念。	1
夏の涼しい気候、車等の交通量が少なく起伏に富んだ地形でサイクリングに適して	1
外で遊ぶ子どもが少なくなく、周囲で目立った犯罪が少なく、住みよい町と思える	1
各地の滝や自然豊かな川、菟田野の祭	1
学校施設の給食、分かりやすい尾宇陀市広報	1
慣習に囚われない姿勢	1
環境や文化	1
観光・文化財	1
観光資源、歴史的資源が豊富	1
観光資源が多くある。自然も多い。子育てには環境がいいと思います。	1
観光名勝が多い	1
気候の涼しさ	1
景観や文化財、自然環境などの地域資源	1
古い街並みがあり、自然豊かで住みやすい。	1
古い歴史が有る	1
雇用の場	1
広大な面積がある	1
国宝級の文化財が多くあること	1
災害が少ない	1
災害が少ないところをアピールすべきでは	1
山水が美味しいので活用してはどうか	1
四季を感じる場所。5月頃は藤の花がきれいでした。	1
子どもが週末に遊べる公園等が充実している。	1
子どもの森公園やフレンドパーク、アニマルパークなどの公園施設、自然環境や文	1
子育て、高齢者支援施策は、市及びボランティア団体との連携ができています。	1
子育てしやすい安全・安心なまち。	1
高齢者が元気なまち。	1
子育て環境、学校教育	1
子育て環境はとても素晴らしいと思うが、就学後の環境は、不便さを感じる	1
市民の連携や、コミュニティー	1
自然	1
自然 文化遺産 観光に力を	1
自然、災害の少なさ	1
自然が豊かで歴史がある。	1
自然が素晴らしい地域なので生活や産業に活かせばいい	1
自然が多いところ	1
自然が豊か	3
自然が豊か、川がきれい、ごみが少ない	1
自然が豊かである事。	1
自然が豊かで空気も澄んでいる。また、文化遺産も沢山あるので、その良さを生かした取り組みや発信をしたらどうだろう。	1
自然が豊かとは言うが、何もないということだが、他の地域からそれが魅力なのかもしれない。	1
自然が豊かなところ	3
自然が豊かなところが素敵だと思う。	1
自然が豊なので、子育てがしやすい	1

意見	回答数
自然と特急停車駅があるところ	1
自然と文化遺産	1
自然の多さ	1
自然の中で親子が触れ合える公園など公共施設の充実	1
自然の中で生活できる仕組み	1
自然の豊かさ	1
自然の豊かさをアピールするべきだと思います。	1
自然や風光明媚な場所の環境保持	1
自然環境	1
自然環境、文化財が多く存在する	1
自然環境が豊かで住みやすく、交通の利便性も良いところ	1
自然環境が良く災害が少ない	1
自然及び観光資源(観光客が増加し、宇陀市を多くの方に知ってもらおう。)	1
自然災害の少ない宇陀市、遊休農地を活かして農業の集約化を凶生産性の向上を	1
自然豊かなところ、魅力的な観光地などをもっとPRすべき	1
自然豊かなところぐらいしか思いつきません。	1
自然豊かな環境	1
自然豊かな環境を生かして、都心部との適度な距離を保ちながら、より住みやすい環境を目指す為に、教育環境の充実、大学専門学校の誘致や、労働環境の充実の為に企業誘致が進むと良いのではないかと思います。	1
自然豊かな観光資源と昔ながらの行事	1
自然豊かな町	1
住み良い住環境	1
重伝建地域がある	1
小学生までの子育て環境がとても優れていると思います。中高生になってもストレスが少なく子育てできる環境に伸ばしていきたいと思います。	1
神社仏閣の有り様	1
人が温かい。地域全体で子どもを支えている。	1
人と人とのつながり	1
人と人との距離が近く、暖かいなど感じる人が多いです。	1
人の心の温かみ	1
水が美味しい	1
西に長谷寺東に室生寺という素晴らしい観光資源がある	1
絶景と大自然	1
全国的に有名な室生寺等の周辺施設整備を伸ばしたい	1
大阪から一時間圏内にある住宅地	1
大阪中心部から1時間圏内であることと、適度な田舎であること。	1
大都市に近い地理的要因	1
第一次産業が守られているところ。	1
地域で助け合う繋がり	1
地域のまちづくりに対する活力とコミュニティ	1
地域を大切にしてくれる人がいてくれること	1
地域資源の活用とホスピタリティの精神	1
地域住民のコミュニケーションが比較的密である。	1
地縁が薄まる時代にあって、この地縁が生きている点	1
地理的立地条件	1
町興しを頑張る人がいること	1
鳥見山の雲海やカエデの里・竜鎮池などの観光資源	1
適度な田舎度	1
適度な便利さと不便さのバランスを保っているところ	1
鉄道の駅が3駅ある上に、自然環境が豊か	1
都会の子ども達に自然と触れあう魅力的な町。	1
都会生活と地方暮らしが共存。	1
土地の広さを活用した自然作り	1
特になし	1
日常の自然の魅力	1
美味しい牛肉など、素晴らしい名産品がある	1
貧困が少ない。治安が良い。いじめが少ない。	1
文化財	1
文化財が豊富	1
文化財産をどう生かすか	1

意見	回答数
平成子供の森公園はやり方次第で伸び代がある	1
豊かな資源	1
豊かな自然	1
豊かな自然、お互い様とゆう隣人同士の助け合いの精神、長年培ってきた豊かな人との関わり、それらはなにごとにも変えられない宝だと思います。	1
豊かな自然、歴史的風致の維持	1
豊かな自然と貴重な文化財	1
豊かな自然と文化	1
豊かな自然や歴史的遺産	1
豊かな自然を活用し、観光産業を伸ばしていく	1
豊かな自然環境	1
豊かな自然環境 地域コミュニティの更なる充実	1
豊かな自然環境と災害の少ない地理的優位性	1
防犯上安心して暮らせる環境	1
名阪国道から遠くなく、鉄道も通っている交通の便のよさ	1
名所の自然など	1
里山など自然が豊かである。それを生かした町づくりを進める。	1
緑が多く自然が豊かであるところ	1
緑が豊かで、落ち着く。 近鉄の駅も3つあり都市にも通える。	1
緑豊かで空気が綺麗	1
歴史と文化	1
歴史や高原。お金では買えない	1

質問20 宇陀市の「ここは変えた方が良い」「ここは改善する余地があるのでは？」と感じるところがあればお書きください。

意見	回答数
男尊女卑的な風潮が残っているので、性別による差別解消に向けた取り組みを進めてほしい。	1
・定住促進について、移住者の取組も必要であるが、先代から宇陀市で居住している市民が置き去りにになっている声もあり、「宇陀市をあきらめない市づくり」「転出ししない市づくり」を希望したい ・会議等の出席について、充て職の指名になると高齢者が多く、意見が偏ることあることから、若い世代の意見集約できる場の取組を ・まち協の今後のあり方について(自治会や地域住民との距離感あり)	1
○市立病院の経営を市が行うには限界にきているのでは。民間、県、その他機関による経営に。 ○地域事務所の必要性について、このままずっと置く必要があるのか？ ○財政状況が逼迫している中で、予算配分に疑問な点が多々ある。市民の命、生活を守るライフライン、各種維持管理を優先させるべきだと感じる。	1
いまだに残っている旧地域意識	1
うだちゃんはあるが、基本的に地デジが入らない。携帯電話が繋がらない箇所が多い。インフラが整わないと若者が定住しない。	1
これからの世代の住みやすいまちづくり	1
チェーン飲食店が少ない	1
とにかく、公共交通の充実を。	1
マイナンバーカードの利便性がまだまだ少ないため、発信する情報も限りがあるところ。宇陀市独自の取り組みができればと思いました。	1
まだまだ、旧町村の括りが色濃く残っており、随所にその影響が感じられます。公共施設の統廃合による管理運営の効率化が必要だと思います。	1
まちづくり、定住促進への取り組み	1
まちづくり協議会等、市民活動向け補助金	1
まとまりのある商業施設、福祉施設	1
ライフラインが割高。	1
安全で快適な道路環境整備	1
以前は、こまどりケーブルテレビの補助があったが、何年か前から補助がなくなり、転入された方などは、全額自己負担であるため加入していない方もいる。市の情報発信をしても見られない。災害情報も。少しでも補助があれば。	1

意見	回答数
移住者増加に資する事業展開は活発であるが、まずは人口流出抑制に注力すべきではないかと思います。	1
移住定住促進も大切ですが、今住んでいるみなさんの生活も大切に。	1
医療、介護とも、公共施設の民営化	1
一つ、これぞ宇陀市というものをアピールしてほしい	1
飲食店が少ない	1
宇陀市は自然豊かで、文化遺産もいろいろあり、良いところだと思います。良いものを、その魅力と楽しさを繋げることができれば、またそれを発信し、多くの方に来てもらえるなら、活気づくと考えます。	1
宇陀市職員の発信力 生駒市を手本に	1
宇陀市内では、交通機関がとても不便な地域がある。そこに高齢者ばかりが住んでいる。まさしく、限界集落地域に、もっと目を向けるべきだと思う	1
宇陀市立病院やさんとびあ榛原の民間による経営	1
駅周辺の土地活用	1
駅前における使用していない古い建物の撤去と商業施設の充実。	1
駅前の活性化	1
過疎高齢化対策や農地山林の今後のありかた	1
過疎地域の高齢者の支援	1
学校のいじめ問題が守りに入った単一的な対応。	1
企業が少ない、大学がない。人が少ない。	1
企業誘致が必要	1
旧4町村での線引き。ノイジーマイノリティへの過度の配慮。	1
旧の地域意識を無くす	1
旧町村の意識をいまだに引きずっている人が多いのでその意識を改善すべきである	1
旧町村の枠にとらわれた考え方	1
旧町村を超えた連携	1
教育の質の向上	1
教育制度(大学誘致等)	1
空き家や空き地を有効活用した方がいい。	1
空き地への事業所誘致	1
雇用の場の創出	1
交渉施設の最適化	1
交通の便が悪く、通勤、通学であっても駅までの送迎が必要になってしまう	1
交通の便の悪さ。宇陀市内を回りたいのに移動ができないので諦める観光客がい	1
交通便が悪い。高齢者には移動スーパーやタクシーの充実をしても車がないと帰宅できない条件は人が集まらない。(榛原駅の最終バス時刻が21時28分)路面電車などの普及も視野に	1
公共交通が不便なため老人の移動手段が少ない	1
公共交通の維持 公共交通機関空白地の解消	1
高齢化が進む中、やはり交通の便の確保は必須、また移動手段の確保は来訪者確保の点でも重要	1
公共交通の充実	1
公共交通機関、道路	1
公共交通機関が不便な地域が多いところ。	1
公共交通機関の充実	1
公共施設の統廃合(人口減に伴う施設の検討)・各地域事務所のあり方の検討	1
耕作放棄地の利用促進	1
行政依存型の気運	1
行政任せになりがちな市民の意識	1
高齢化が進み、一人暮らしが多くなってきてその後空き家になってしまっていて、治安が悪くなっている。空き家の利用など有効な方法はないのでしょうか？	1
高齢者がもっと働ける職場、店の充実	1
高齢者が住みやすい生活整備	1
今、住んでいる人が、10年後に少しでも居心地の良い町になっているように、財政を良くするために、コンパクトシティを目指すべきだと思います。	1
小学校、中学校を1ヶ所に、経費を浮かせて、教育への投資、スクールバス、公共交通を併せて充実。空いてきた学校は、専門学校の誘致、企業誘致による職場確保などにより、地域の活性化に繋ぐ など	1
今のままだとジリ貧状態が続くだけなので、イベントや企業誘致、施設誘致などについてももっと大々的に行う必要があると思います。	1

意見	回答数
坂が多く道路がでこぼこで車椅子やベビーカーが押して、市役所や病院など公共施設に行けない	1
山間部は公共交通機関がなく、移動手段に限られる。	1
子育て環境	1
子育て世代への金銭的支援	1
市職員のやるき。	1
市民・民間が自分で行動する姿勢	1
市役所が暑いと仕事の効率もアップしないのでは、と考えます。環境が良いと言えま	1
市立病院、さんとびあ榛原、美榛苑等の公営の限界。	1
自然がたくさんで、自由でのびのびした 子育てがしやすい。	1
自分のことしか考えていない人間の意見を採用するのは、やめてほしい。宇陀市のおこ	1
室生に2箇所ある診療所を住民の方が通いやすい場所に一つにするべきだと考えま	1
室生口大野駅、三本松駅周辺の土地活用がされていない	1
若い方が住みたいと思うような環境や、制度が増えれば良いと思います。	1
若者が市から出ていく。	1
若者向けの支援策を充実する	1
若者世代に対する魅力のアピール	1
若手地元職員の雇用	1
主要施設が散在しているところ	1
縦割り行政の横とのつながり	1
商業施設が少ない	1
商業施設が無い。	1
商業誘致や大学誘致を積極的に進める。	1
商工業政策	1
小児科、皮膚科、耳鼻科が少なすぎる	1
小中学の統廃合を進めるべきと考える	1
小中学校の統合	1
榛原駅周辺の活性化、観光に来てるのに閑散としすぎていると感じる。学校の先生の教育態度。保護者側から言わないと動いてくれない。忙しいとは思いますが最低限しか関わってもらえないと他の保護者からもよく聞くので、子どもたちの教育のために、もっと出しゃばってほしい。勉強できないことを保護者から言ったら補習をしてくれたが、いわなければ放置だった。	1
榛原駅前周辺	1
榛原駅南側のバス、タクシー、一般車の利用スペース、配置が悪い	1
人口の割に 議員さんが多いのではないかな。	1
人口減少に歯止めをかける	1
人口増は望めないのに、今生きている人・住んでいる人を大切にする環境作りに重点を置いて欲しい。	1
昔から宇陀市に住んでいる人を大切にする気持ちを持つこと。	1
昔風なところ 古くさいところ	1
知名度が低いこと	1
地域や家庭の教育力の醸成	1
地域根性	1
地域事務所の廃止	1
鉄道によって南北に分断されている榛原駅前の一体感のある利活用	1
田舎に住むことのニーズが高まりつつあることを理解すること	1
田舎特有の閉塞感をなくし、オープンにしていきたいと思う	1
電車の本数がダイヤ変更ごとに減ってきている。移住を検討する際にマイナスとなるのではないかと心配。結果、不便になったという声をよく聞く。	1
都市部と比較すると、やはり子育て環境に不足するところがある。	1
土地利用規制	1
働き方改革	1
働く場がなく、子育て世代や若者が住み続けるのが困難。	1
働く場が少ない	1
働く場所がないので、若者が出ていってしまうところを改善できないものか…と思いま	1
働く場所の確保	1
働く場所の確保が必要だと思ふ	1

意見	回答数
道路交通網の整備、医療施設の充実	1
道路整備	1
日本の人口が減る中でほとんどの自治体に移住支援対策を行っている。人口減少を見据えた活性化に変えてはどうか	1
農地を利用するための名目でのソーラー設置制度	1
農地等に太陽光発電の抑制	1
買い物が不便で困っています。土地があるので、コストコ等の人も呼べる大型施設の誘致があればとても嬉しいです。	1
美榛苑、病院、さんとぴあ榛原の売却検討	1
病後時保育ではなく、病児保育の設立	1
文化に関する生涯教育の充実	1
保守的なところ	1
毎年行われている全国学力テストによる学力の低下が著しい。学力の底上げばかりに気を取られ、一定の学力のある生徒を塾任せにしているように思う。学校長を一般公募するなど、抜本的な学校改革が必要なのでは。	1
未だに3町1村の意識が強く、宇陀市としてどうするかという考え方をする人が少な	1
未だに残る旧町村の地域意識に対応しようとする行政運営	1
無駄な施設が多すぎる。診療所は一つでいい。地域事務所をいつまでも残しておく必要はない。	1
遊休農地等の利活用支援	1
遊休地の活用	1
遊休農地の未利用	1

質問21 宇陀市は「今後、こんなことに取り組めば良いのでは」と感じる事があればお書きく

意見	回答数
人口2万人程度の自治体になるのを覚悟した将来設計をする。町へ格下げする。	1
「じゆうだ」の通り、住んでいる人が自由に行きたいところへ行ける環境作りに取り組むことから始めてはどうか。その先に、行きたいと思ってもらえる環境作りを考え、広がれば、市外の人も自ずと増えると思う。	1
・働く場所を増やす ・電車を利用する方が多い時間帯に合わせた、路線バス運行時刻の設定	1
〇〇のまち、〇〇の市と銘打って何か一つを重点的に目指す。	1
①宇陀の特産品を使ったスイーツの開発。食べ物で人寄せできるのでは。 ②自然を満喫できるグランピング施設。 ③定住促進事業(転入、結婚、出産などのタイミングで)を自治体マイナポイントと絡める。 ④買い物難民の対策として、「移動スーパー」事業の助成、又は委託	1
①農林業・地場産業・畜産業・商業等の地産に伴う安定的な生産販売の促進提供、並びにそれに伴う地元雇用の場の確保提供。 ②①に加え、休耕地を利用した四季折々一面の花々の鑑賞提供及び大会受賞者である給食センター調理員及び美榛苑元職員による飲食の提供。 ③不登校児の体験型生活プログラム	1
5年後10年後に子ども達が幸せになれること	1
1、子育てしやすい環境(数時間の預かり保育)(空き家購入時の水回りだけの改修費用支援)、2、教育のまちの取り組みの強化。教育での地元学習の強化(高井のダリアを育てる、地域の山への遠足や散策)	1
youtube等での情報発信。役所が作りませんでしたという感じがないように。	1
アウトレット、遊園地、動物園、プールなどの施設を作る	1
室内で遊べる施設を作る	1
いつも、天気予報では、奈良県の観測地の中で一番気温が低い。温暖化も進んでいる中で、大和高原の涼しい宇陀市としてのPR	1
イベントや観光施設の誘致による活気ある町づくりに取り組めば良いと思います。	1
コンパクトなまちづくり。取捨選択をしたまちづくり。	1
コンパクトな行政	1
スポーツ客、観光客の誘致	1
マイナス資産の清算	1
マイナンバーカードを持つことでメリットが感じられる施策	1
リモートワークや多様な働き方に対応できるよう、電波等の通信設備の充実。	1
移住者への支援、空き家の有効利用	1

意見	回答数
医療、観光産業を伸ばして魅力ある街づくりをし移住者増加をのばして頂きたい	1
宇陀市で保育教育に市のお金を使い育った、<働ける>若者が働くところがなく出ていきます。引きこもりや働くことが困難な若者は残っていたり、戻って来たりします。将来性のある企業を誘致することが急務だと思います。	1
宇陀市のビジネスモデルの確立	1
宇陀市の素敵なスポットを広める	1
駅周辺開発	1
学校教育に力を入れ、偏差値を上げ、県内の難関高校に多くの生徒が合格するようにはどうか。	1
観光と新しい宿泊施設の誘致	1
観光客が、宇陀を見るだけで終わらず、宇陀でお金を消費する行動に持って行きた	1
観光客が沢山来てくれるようになれば良いと思います。	1
観光資源を活かした観光客の誘致。企業誘致。山や田畑の管理。	1
観光名所の周辺のサイン	1
企業、大学誘致。若い世代が住みやすいまちづくり、本屋がないのは最悪な市。	1
企業・店舗、私学の誘致	1
企業や学校の誘致	1
企業や大学の誘致による人口増。集客力のある施設を呼ぶ、もしくはネームバリューのある民間企業と連携して施設運営など。	1
企業誘致	1
企業誘致 働く場所	1
企業誘致(雇用が生れる、人口減・定住につながる)	1
企業誘致、こあんこうかいは	1
企業誘致、観光の開発等で若者が地元で働ける環境づくり	1
企業誘致、雇用確保	1
企業誘致、大学誘致、グランピング施設など、若者が集えるまちづくり	1
企業誘致などを行い、ともに働き場所をつくり人を増やす	1
企業誘致など働く場の確保による人口増加	1
企業誘致や教育機関の誘致	1
企業誘致を活発化	1
企業誘致を進める	1
既に取り組まれています、安心して子供が産めて、子育てしやすい、教育環境が整っている、学力体力人間力の高い子どもたちを育てるとともに親が喜ぶための取り組みをさらに強く進めてはと思います。	1
輝く誘致を進め、働く場所の確保	1
教育費の無料化(教育の強化・大学誘致)	1
業務のスリム化	1
空き家、耕作放棄地等の活用	1
雇用の確保等、人口減少対策	1
雇用の場があると経済も良くなり人も集まると思う!	1
雇用機会を確保するための施策	1
公共施設へのアクセス	1
公金をもらっているのに残業しない意識を各々持たなければいけないと思います。	1
広大な土地を利用して子育て家庭が利用しやすい屋内、屋外の施設があればいい	1
耕作放棄地の解消 針葉樹から落葉樹への樹種の変換	1
里山景観の保全、また生産地としての地域の再生は宇陀市らしい「まち」のあり方だと思ふ。また里山再生は有害鳥獣対策としても有益と考える	1
高齢者、母子の憩いの場所作り	1
高齢者の交通手段対策、子育てしやすい環境、図書館の時間延長など学生支援環	1
高齢者の買い物支援	1
高齢者も利用しやすい「UberEat」的なもの「うーだーいーつ」	1
高齢者雇用。元気な高齢者の活用を進める。	1
国の支援を得られるような事業をする(汚染水や核廃棄物の受け入れ等)	1
災害の少ない優位性をアピールするとともに災害対策を更に拡充する政策を明確に掲げる。	1
使わなくなった土地や家屋が年々増えてきているため、それぞれの地域に合ったよりよい活用法を考え、実際活用して欲しい。	1
子どもが自然と触れあう遊び場の企業誘致 子どもの居場所作りができる学校	1
子どもに関する支援的なもの	1
子育てを行う若年層の流失抑制	1
子育て世代、働く世代、若者(10歳~)の意見集約と反映した取り組み	1

意見	回答数
子育て世代が安心して子どもを預けられる保育施設	1
子育て世代が住みたくなる事	1
子育て世代の転入増加事業	1
市県国道端・歩道の草刈り・除草	1
市内で出産できる環境整備、小児科の誘致	1
市立病院とさんとぴあ、美榛苑を民間に譲渡する。	1
自然な流れで、コンパクトシティに誘導していけるよう、先を見越した立地適正化、公共施設の配置計画を早期に進めることが必要。	1
自然の豊かさのアピール	1
自然を生かした誘致	1
自転車のまちとして高校生のレースの基盤があるため、大人の自転車ロードレース、ヒルクライムレース大会の開催。	1
社会的弱者の救済の強化	1
若い人が働ける場所の充実	1
若い方が宇陀市に定住してもらうためには、市内で雇用が必須であるための企業誘致。地域末端までの公共交通の配置。	1
若者が住める町。住んでいて面白みのある町。 田舎にありながら、ネット環境も充実していて、都会と変わらない、それほど不自由さを感じない生活ができれば、出て行く方も少なく、移住される方も多くなるのではないかと思います。	1
若者の定着についての支援	1
若者世代に対する魅力のアピール	1
若者達がこの街に住んで安心して子育てして行きやすいような環境を整えていきたいと思う。	1
集落営農、ゆかりのある方へふるさと寄付の推奨	1
住みやすい街になっていくことが大切	1
住んで健幸になるまち。	1
宿泊施設の誘致	1
出産を終えた産婦さんが、手伝ってもらえる人がいない場合、家事支援が使えたり、お弁当の宅配サービスのチケットがあるなど、ママに優しいまちは住みたいと思えると思います。	1
商業施設の誘致につながる事	1
商店街、駅前の活性化 魅力のある観光名所	1
商店街の活性化	1
少子化対策には限界がある。もう高齢者が住みやすいまちづくりで良いのではない	1
職員の意識改革	1
職員の意識改革と前例踏襲を打破	1
新しいビジネス雇用の創出	1
新たな魅力を生み出すことと平行し、第一次産業をはじめとする「今ある資源」を活用するため、第一次産業を「稼げる職業」として認識してもらえるよう付加価値をつけ	1
森林の健全化	1
森林を使ったアウトドアの施設、榛原駅を中心としたまちづくり	1
榛原地域の子育て環境の整備	1
人の出入りが増えるようなお店をたくさん作る	1
人口減少に対応した程よい住みやすさの追求	1
人材育成事業	1
成人しても住める場所となるように、若者の働く場所を作っていけるように。	1
他市にない、教育、子育て	1
多くの自治体は人口減、誰にも止められないのではないのでしょうか。観光資源、歴史文化資源が多く存在します。これからも、それらを活かした交流人口増加を目指す方向に力を入れてはどうでしょう。近隣には歴史資源を活用した自治体もあります。	1
大きな企業を呼び込んで、人が地元で働ける場所の確保。	1
大きな財政投資を控えて、しばらくの間は節約に努める	1
大学の誘致	2
大規模販売店舗などの企業誘致。観光客自身が「ものづくり」を体験できる場所を作	1
大阪へのアクセスが便利で住みやすいまち。	1
大人も子どもも楽しめる土地、建物の有効利用 観光地、娯楽施設など	1
宅地造成による移住者受け入れ対策	1
単身者が一人暮らしをする物件がとて少なく、一人では移住しづらいなと感じています。安価なシェアハウスがあれば若い人も興味を持って頂けるのではないかと思います。	1
団地開発	1

意見	回答数
知名度が低い宇陀市に遊びに来てもらうことを考えると、アニメ、音楽、ゲーム等のサブカル分野は、多くの自治体がまだ手をつけてない分野だと思います。例えば聖地化など、私たちの想像以上に、このテの分野は人が人を呼びます。役所の仕事とすると、それらの誘致や広報、保護など。重ねて例えると、大和座が長年あるのは、熱心に市外から訪れるファンと、大和座が無かったら、駅前商店街の店の数が今どれだけあるか、など、門前町として、機能していることは無視できないと思います。	1
地域の世代交代の推進	1
地域活性化のために、若い世代に引っ越してきてもらう。子育て世帯の支援の充実など、明石市のような取り組みができれば、若い人たちも定住してくれるのではない	1
地域力の向上と若者の積極的参加	1
転出者を減らす	1
転入者確保のための対策より、身近な生活環境の充実などで、市民に満足してもらえる行政を目指し市民を大切にする	1
都会の、高い家賃を借りなくても宇陀市でオフィスを作ってリモートなどで仕事ができるような場所を作る。都会にも1時間ででられることなど利点を知らせていく。不便を理解しつつ選んでもらえるように、、、(高知を選んでオフィスを移転したテレビを見た。)	1
都会より割安な住宅地やマンションを誘致できれば、人口増につながる。	1
都会を真似ることなく田舎ならではにこだわる。	1
土地利用の推進	1
働く場の提供	1
道路交通網の整備、医療施設の充実	1
道路誘致、公園整備	1
農業の充実活性化。	1
分散投資ではなく集中投資	1
文化財産をどのように情報発信して、集客するか	1
豊かな自然と貴重な文化財等を利用した交流人口をふやせる催し企画	1
豊かな自然を活かして、今流行りのキャンプやグランピングのできる施設。	1
豊富なスポーツ施設を活用するための宿泊施設設置	1
豊富な土地があるので企業誘致に尽力する方がよいのでは	1
本屋の撤退は痛かったと思う、ああ云う人の集まり処がまた復活しないものか	1
民間のノウハウを活かした、まちづくり	1
遊休地活用のための整理	1
幼児、小中学校の教育の充実	1

質問22 今後のあるべき市の姿を簡単なキャッチフレーズで表現するとしたら、どのようなものが考えられますか。

意見	回答数
のんびり暮らそう 宇陀のまち	1
「住んでみたらめっちゃいいところ」	1
「都心部にすぐ行ける田舎まち」的な現行のものに近いもので良いと思います。	1
open the uda(何でもオープンなまちに)	1
Reproduction(再生)	1
アクティブな市民を増やす	1
あなたは、あなたでO.K。私は、私でO.K。	1
いつまでも住みたい街	1
いなかすぎずとかいすぎないすみよいまち	1
うだうだしないまち	1
うだうだ言わずにがんばれ宇陀市！！	1
ええ塩梅の田舎力 宇陀♥	1
カラダに良いまち、奈良県宇陀市	1
キラキラ ワクワク 自然と名跡豊かな わがまち 宇陀市	1
コンパクトシティ	1
さいこうだ！	1
じゆうだ！	2
そうだ(宇陀)、宇陀市で住もう！	1
ちょうどいい田舎見つけた！	1
とりあえず…宇陀市に行ってみよー。	1
パワハラ撲滅の住みよい街	1

意見	回答数
ピンチをチャンスに。	1
ふるさとを未来に残そう持続可能なまちづくり	1
ふるさと宇陀を護ろう	1
ほっとひと息できる街、宇陀市	1
みらいを創るひとを育むまち	1
みんなでつくる宇陀市	1
やさしい街	1
やってみなはれ 松下幸之助のことば	1
やってみよ宇陀！！！！	1
ゆとりと安らぎのある暮らし	1
わからない	1
安心して住み続けられる町	1
安心して住めるまち	1
医療充実	1
一番輝く宇陀市	1
宇陀市の発展は、市民と職員の共同で成り立つ	1
宇陀市の未来のために	1
宇陀歴史再発見 忘れかけていたふるさと宇陀 誇りに思えるふるさと宇陀	1
過密から過疎へ 選ばれるまちづくり	1
皆で造ろう!明るい宇陀市!	1
活気づく宇陀	1
観光客を増やすより住民が住みやすい街づくり	1
気軽に来れる宇陀市	1
健康に暮らせるまち	1
行って満足!住んで満足!!	1
高齢化からの脱却、アンチエイジングシティうだ	1
高齢者が住みよい街宇陀市	1
今は浮かびません。すみません。	1
再発見!昔と今と未来!!	1
生涯を楽しめる魅力ある宇陀市。	1
災害の少なく安心な街	1
財政健全な明るい市(まち)	1
山あり谷あり 困難に打ち勝つ	1
山だ緑だ!それがうだ!	1
子どもから高齢者まで安心して住める市	1
市民みんながきらきら輝き、希望に満ちた宇陀市	1
持続可能な行政	1
次の世代が幸せになれるまちづくり	1
自然と共存するまち宇陀市	1
自然と文化財が共有する宇陀市	1
自然を体験!	1
自然豊かなうだ	1
自由で創造豊かな自主自立のまち	1
若者が住みたくなるまち	1
住み続けられるまち	1
住む価値がある宇陀市	1
住んでもらえるまちより、寄ってもらえるまち	1
充実した教育、安定した労働環境の確保、人々が幸せに暮らしてゆける緑豊かなコンパクトシティー など	1
笑顔あふれる街	1
笑顔いっぱい宇陀のまち	1
笑顔がつながるまちづくり	1
伸び伸びと子ども成長できるまち	1
心豊かな宇陀市	1
親子三代賑わいのまちづくり	1
身の丈に応じた行政	1
人が集まる場所	1
人と人がつながれる街	1
人間らしい生活	1
生き生きと生活できる人とまち	1
生涯笑顔で過ごせる街、宇陀市。	1

意見	回答数
全世代が輝けるまち宇陀市	1
創造続ける町 宇陀市	1
大和高原の豊かな自然	1
大和高原の涼しいまち	1
誰もが愛せる宇陀市	1
誰もが住みやすい町づくり	1
誰もが暮らしやすい街	1
地元有力者に囚われない地域循環	1
直向きに当たり前を当たり前に	1
定住で金、移住で金、宇陀市で金。住みやすさ金メダル じゆうだ!!	1
天空の里	1
伝統文化が息づくまち	1
都心まで1時間。便利な宇陀市	1
働く場所があり、働きがいを持てるまち	1
特になし	1
奈良県東部の玄関口	1
美しい自然と人が共生した住よい町	1
標高300メートルの過ごしやすい高原のまち 山々がこだまするまち	1
便利な田舎	1
暮らしやすいまちの推進	1
豊かな自然と共に生きる街	1
豊かな自然環境と安心安全なまち	1
未来ある宇陀市	1
未来への活力ある町宇陀市	1
緑も心も豊かなまち	1

質問23 まちづくりに一翼を担う職員として、まちづくりについてご意見やアイデアがあれば、お書きください。

意見	回答数
民度の向上をめざす	1
「宇陀市といえば、〇〇〇」と言ってもらえる知名度のあるものを一つをつくる。	1
「昭和村」のようなノスタルジーのある観光施設	1
①市の若い世代の市外流出をなくすため、市内出身を優先的に市職員を採用する。社会人枠の撤廃、市外出身者との差別化。 ②若い世代が格安でマイホームを購入できる支援、子育て、教育の充実。	1
21に書きました。	1
SNSをもっと活用して観光PRを	1
アイデアはあって困らないので、職員や市民がアイデアを投稿する場を設ける	1
お互い日頃から声かけをしていきたい。	1
子どもと高齢者に優しいまちづくり	1
コロナの影響がこれからも続くと思われる。その中で、コンパクトな我慢のまちづくりが必要ではないか。	1
せつかくの日本の原風景とも言える里山を活かしてほしいです。	1
なし	1
まずは企業誘致してはどうかと思います。	1
まずは行政職員の意欲と能力活用が必要と考えます。職員個々が様々な立場や顔を持っており、いずれも貴重な人材であり情報源でもあるといえます。そういった資源をこれからの宇陀市のまちづくりに向けて積極的に活用するため、定期的に庁内での意見交換をできる機会、例えば様々なワークショップを行なってはどうでしょうか。そのためには、行政事務の効率化を図ることで、業務時間中にある程度のゆとりを確保する工夫が必要ですよしく	1
まず職員自らが動くよう一人ひとりの意識改革と、各種団体への参加による地域への愛着の高揚	1
まちづくりとはそこに住んでいる人々を育てることである。	1
まちづくりにおいて最も重要なことは住民が定住すること。定住してもらうために、観光に力を入れてまちの知名度を上げるか、福祉サービスに力を入れて安心して住めるまちにするのかは、まちの特色によって様々ではあるが、現状の宇陀市ではどちらも力が入っていないように見受けられる。兵庫県明石市のように子育てに完全に舵をきったような政策をとるなど、思い切った策が必要かもしれない。	1

意見	回答数
まちづくりに熱い思いをもつ方が多いと思います。古い考えにとられないことが大事だと思います。	1
まちづくりは職員から始める。 新採用職員(3年未満)の宇陀市の研修 宇陀検定の実施(昇給に値するなど)	1
まちに対する誇りや地域愛だけでは人口流出は抑制できないのが現実だと思います。大都市に比べ、近代化の進行が遅いことを逆に利用し、他業種との公平性が担保される範囲で、古くからある文化や産業が今後も生き続けられるよう付加価値をつける等のサポートを行っていくことができれば、情報を全世界に発信できるグローバル化の進行に伴って、宇陀市の魅力も再認識されていくのではないかと考えます。	1
もっと市民の声を聞く、取り入れる	1
もっと情報共有すべきでは?と思います	1
やっぱり商業施設が少なすぎる印象です。商業施設や学校(高校・大学)、企業の誘致が一番だと思います。	1
リモートで仕事が可能な人の受け入れ体制を整え定住促進を図る。	1
衣食足りて礼節を知ると言うが、働き先である企業の誘致に力を入れれば、飲食店や人口は後から勝手についてくると思われます。	1
一次的な交流会人口を増せる取り組みも必要	1
宇陀市でとれる農産物直売所(大規模なもの)をつくり、農業を育て→産業振興し→企業にも誘致し→働く場所の提供できるようにならないかと考える。	1
宇陀市の長所を伸ばしていくような活動をしたい。	1
宇陀市の魅力を全国に発信する	1
宇陀市民が、これからの宇陀市に期待するまちづくりをする。選択と集中を行い、暮らしやすいまち、ウェルネスシティの実現を目指す。	1
駅近くに団地開発	1
駅周辺若者定住圏構想	1
何事も挑戦するのが大事	1
皆で考え皆で創ることが大切だと思います	1
外国人留学生が増加しているので、その点に柔軟に対応できる態勢が将来的に必要になるかもしれません。	1
外出をなるべく控える風潮は今後も続くと思われまので、観光面だけではなく、生活に必須な施設の充実を目指すことが必要と思います。前述しましたがコストコなどの、「人も呼べて、不要不急ではない」施設を誘致できれば良いなと思います。	1
拡大家族の推奨	1
檜原市の藤原京跡のキバナコスモス畑に、今、たくさんの方が訪れています。空気がきれい自然豊かな宇陀市にも、そのような場所があればと思います。	1
観光に力をいれる。	1
観光施設の誘致の復活	1
関係人口を増やす取り組み	1
旧4地区のバランスのある発展を目指すのではなく、ゾーン分けした発展を目指す事が必要と考えます。	1
教育:子供たちの学力を高めるための取り組みと高校卒業までの子育て負担の軽減対策に取り組んでほしいと思います。また、大学の誘致を積極的に進めることも有効だと思います。商工業雇用:都市計画区域の特例的見直しによる企業誘致を進めてはどうでしょうか。観光:松山重伝建地域内への町屋ホテル誘致により既存店舗や施設を面的につなげて活用。スポーツツーリズム:子どもの森公園に宿泊コテージを設けて各体育施設と連携して合宿を誘致してほしいです。	1
興味をもって訪れてもらえる街づくり考えていく必要があると思います。	1
業務をスリム化し、本当に必要な業務に集中	1
空きやと畑など移住者に無料貸し出しをする等	1
空き家を活用して、シェアハウスや宿泊所、または、レストランやカフェなど、市外からの人が来てもらえる様にする。	1
また、室内で子供達が遊べる施設(桜井にも出来ました…)を作りたい♥	1
雇用の確保と企業誘致を優先に取り組むべきと考える。	1
行政と地域の連携が大切だと思います	1
高齢化が進み、山や田畑の管理ができにくくなってきている。代わりに管理できるような仕組みがあればよいと思う。	1
高齢化社会の中で、移動手段(コミュニティバス)の充実	1

意見	回答数
高齢者が多くなってきているが、天満台など手ごろな価格で一戸建ての家に住めることは大変魅力的な街であると思う。コロナ禍でリモートワークが進む中、現役世代の移住の可能性は十分にあると思う。移住者が急に増える事はないと思うが、継続してSNS等でアピールが必要であると思う。	1
高齢者サイドまた子どもサイド、若者サイドなどに組みたいと思っているもの、例えば大学生などの協力なども取り入れプロジェクトを立ち上げるなど、やはりまちづくりにはいろいろな専門やスタッフが必要だと思ふ	1
子供を連れて行きたくなる公園を作る。 平成榛原子供のもり公園を再整備。	1
市独自の子育て手当(現金がダメなら商品券)、託児サービスなどの子育て世代獲得を見据えた事業	1
市内での就職先が多くなれば、地元に残る人が増え高齢者と若者のバランスが取れるのでは	1
市役所あげての企業誘致作戦	1
市有地等に定住促進住宅を建設してはどうか。	1
市立病院、さんとびあ榛原の民営化	1
私の友人や知人など、人が人と呼んで、私たち市の職員が思ってる以上に実際に宇陀市にきて、松山地区、室生寺、龍穴、龍鎮、龍王が淵に来て、素晴らしい写真をSNSにアップし、「勝手に」宣伝してくれています。 そういう人達にオンライン、オフラインなどの機会を作って接触する機会を作るのは大切だと思います。その人達の意見に何かヒントがあるかも知れないし、その人達同士の交流で何か生まれるかもしれません。 もう一点は、若年職員の交流です。私の世代の上や、下の職員は夫婦で職員が多く、子どもも1人2人といいます。昔は職員間の交流の機会は多くありましたが、最近職員同士で結婚したと聞くのは数えるほどです。もちろん市外の若年層の定住促進は重要ですが、足もとの職員も交流の機会があれば、可能性として、人口の増にも僅かですが、繋がるのではと思います。	1
時代と共に求められるモノが移り変わる。若い世代の職員や大学生にまちづくりのアイデアを聞いてみるといろんなアイデアがあるのでは。	1
治安が比較的良好に住み良いと思うので商業施設がもう少しあれば良いと思います。	1
自治会等でも役員の負担の声もあがっていると聞くので、住民以外のものの支援による関係人口の創出も考えていけば良いと思う。	1
自然の綺麗な景色、古い歴史ある街を色々な方が訪れてくれる街になれば良いと思います。	1
自然を生かした、子どもから大人まで遊べる場所	1
若い職員のアイデアを受けてまちの活性化	1
若い職員の積極的な意見の登用と市民などとの交流による経験を積ませること	1
若者世代が住みたくなる自由な街	1
所属を超えた職員同士の連携をしないといけないと思う。	1
少ない職員で、どのように行政を担っていくか、課題だと思う。横のコミュニケーションをみつにして、連携していくことが大事だと思う。	1
少子高齢化の時代に多世代が交わるコミュニティの場である、商店街は重要な存在である為、そこに支援の力を入れると共に宇陀市の魅力を発信して行く発信力にも力を入れてほしいと考えます。	1
職員が宇陀市に住む町にしてほしい。他市に税金をもっていられるのはどうか。	1
職員の約4割が市外在住と聞く。職員が宇陀市に住まない原因を探れば、移住者が増える施策を打ち出せるのではないか。	1
職員以外の若者の意見を聞く場をつくりたい。	1
森林を利用したアウトドア施設をつくってほしい	1
榛原地域の保育施設の新設	1
人口(子育て世代)を増やさないと持続可能なまちづくりは難しいと思いますので、まずは子育て世代が住みやすい環境(他の自治体より優遇する、学校教育の充実)に特化して一人でも多くの方に住んでいただく。	1
人口は減少し高齢者が増加していくのは止められないが、市の活力を失わないようにしなければならぬ。観光客の誘客、スポーツツーリズムによる誘客、有効なイベント開催などで交流人口は減少させない施策を行っていくことにより、全国の人に頑張っている宇陀市を発信し続けることにより、Uターンや移住の可能性が出てくると考えます。	1
人口減少を抑えるための原因分析。公共施設の跡地活用の検討。	1

意見	回答数
生(活)かす、つなぐ、発信するをもっとうまくできればと考えます。 観光客で賑わえる桜や、城跡、室生寺、アニマルパークなど他にも沢山ありますので、面白味を加え、多くの方に市内に来てもらい、また、お金も落としてもらい、活性化につなげられたら良いと思います。そして子どもからお年寄りまで、安心して楽しく、暮らせる市になればと期待します。	1
選択と集中 そして市民と共有できるビジョン	1
他市からの人口流入も期待すべきだが、まずは地域住民が住んで良かったと思える環境作りが最も重要でないかと思う。なので、子育てしやすいまち、医療体制が充実したまちづくり等の魅力を発信できればと思う。	1
他人事でなく、一人一人の問題意識の向上	1
他人事ではない一体感のある職員の組織づくり	1
多くの人は宇陀市を知りません。「宇陀？知らない。榛原駅があるところ？あー、榛原は聞いたことある。」と何度か言われました。存在を知ってもらわないと何をしても「それ、どこ？」で終わり。効果が薄いのでは。多少の批判が出たとしても独自の色を出して認知度上げるところから始めるのがいいと思います。	1
大規模宿泊施設があったらよかったです。	1
誰もが安心して過ごすことのできる宇陀市となるよう職務に励みたい	1
誰もが不安のある老後を安心出来る時代にするには人の繋がりで包み込む事だろうと思う。	1
地域でみまもり、支え合うことのできるよう、地域力の向上が大切だと感じます。	1
地域活性化で、大人も子どもも楽しめる施設があるといい。雨でも大丈夫なところ。	1
地元出身の職員が少ないので「地域にかえてまちづくり」はあまり期待できません。みなさん協力していると思いますが、引き続き宇陀市出身の者は地元のまちづくりに協力しましょう。	1
転入者は他の自治体と競う必要があるので、見方を変えて、今 住んでいる人が転出しない方策を進める！！	1
都会にはない自然を活かして、若い家族が住んで楽しいと思えるまちづくり	1
働く場の確保	1
日頃からのアイデアを募集するシステムがあれば	1
買い物をする施設や子どもたちが遊ぶことのできる場所が増えるとより素敵になると思います。	1
費用削減から収入増加の取組への転換	1
美味しい食べ物は少し遠くても人が集まる	1
分散投資ではなく集中投資	1
望まれていない活動・イベントは整理すべき。	1
魅力的な街とは、具体的にどうすべきか実際に行動を！	1
名阪国道小倉IC付近への企業誘致	1
問21と同じくマイナンバーカードを持っていることで便利を感じるまちづくりができればと思います。	1
様々な分野で企業が参入しやすいように規制を外すこと。	1

第2次宇陀市総合計画 目標値に対する状況について(2020年度)

目指すまちの姿	目標	評価指標	評価指標の根拠資料	現状値(策定時)	目標値(目標年次:2029年)	2019年度	2020年度	評価指標・目標値の設定の意図や考え方等	《参考》 関連する「施策の方向性」
健幸なまち	健康寿命の延伸	健康寿命	奈良県提供データ	(H26-H28) 男性:82.45歳 女性:84.80歳 (2015年)	男性:84歳 女性:86歳	男性:82.51歳 女性:85.05歳	男性:82.53歳 女性:85.20歳	・市民ひとりひとりが健康を維持することにより、健康寿命の向上につながると考えられる。 ・目標値に関しては、2012年に厚生労働省が2020年までに健康寿命を1歳以上延伸することを目標設定している。国の提示している目標を最低限クリアすることを目指して、2012年時点での宇陀市の健康寿命(男性:82.12歳、女性:84.89歳)に1歳を加えた値の小数点以下を切り上げとしている。	「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現
	1人あたりの年間医療費の削減	1人あたりの国民健康保険の医療費	決算資料	363,735円/人 (2017年度)	全国平均を下回る又は奈良県平均を下回る	398,335円/人(2019年度) 全国平均: 376,088円 奈良県平均: 379,319円	373,854円/人(2020年度) 全国平均: 370,371円(速報) 奈良県平均: 369,585円(速報)	・市民ひとりひとりが健康を維持することにより、長期の入院や治療が減少し、年間医療費の削減につながると考えられる。	「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現
	子どもの占める割合の向上	15歳未満人口比率	住民基本台帳	9.14%	10.00%	8.80%	8.57%	・保健・医療・福祉等の連携・充実や地域の協働によるまちづくりによって、子どもを安心して育てられる環境が整い、15歳未満人口比率の向上につながると考えられる。	結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実
暮らしやすいまち	まちの住みやすさの向上	住みやすさランキング(県内の市)	東洋経済新報社	11位/県内12市 (2016年)	奈良県1位	12位/県内12市 (2020年)		・第1回審議会(2021年度)において、指標見直しの方向性が示されたことにより2020年度の数値は入れていない。	みんなが住み良いまちづくりの実現
	社会増減数(転入者数-転出者数)の改善	社会動態	住民基本台帳	-205人 (2017年)	-150人	-305人	-194人	・公共インフラ整備等によりまちの住みやすさが向上することにより、市外への転出者数が減少し、また、市外からの移住促進につながると考えられる。	移住・定住の促進強化
活力あるまち	地域資源を活かした産業の活性化	地域資源を活かした商品開発数	所管課資料	37件	60件	40件	40件	・地域資源を活かした商品(食品、観光商品等)の開発により、活力あるまちにつながると思える。	地域資源の保全及び産業と連携した活用
	観光の活性化	観光入込客数	所管課資料	1,401千人 (2016年)	2,000千人	1,353千人	976千人	・観光入込客数が増加することで、市内での経済活動が活発化すると考えられる。	観光戦略の推進
生涯輝くまち	自尊感情の向上	自分には、よいところがあると思う児童生徒の割合	全国学力学習状況調査	小学校:71.4% (全国:77.9%) 中学校:69.7% (全国:70.7%)	小学校:85.0% 中学校:85.0%	小学校:79.8% (全国:81.2%) 中学校:71.2% (全国:74.1%)	小学校:—%(72%) (全国:—%) 中学校:—%(67%) (全国:—%) *新型コロナウイルス感染症の影響により全国学力学習状況調査は中止。()内数値は、中止となった全国学力学習状況調査に替えて実施した市独自アンケートの数値。	・教育の質がさらに向上することにより、自尊感情の高い子どもが育つ環境が作られると考えられる。	子どもたちの教育環境の充実
	郷土に愛情を持った子どもたちの育成	今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	全国学力学習状況調査	小学校:63.9% (全国:62.6%) 中学校:35.7% (全国:42.1%)	小学校:75.0% 中学校:55.0%	小学校:72.1% (全国:68.0%) 中学校:59.5% (全国:50.6%)	小学校:—%() (全国:—%) 中学校:—%() (全国:—%) *新型コロナウイルス感染症の影響により全国学力学習状況調査は中止。	・教育の質がさらに向上することにより、郷土に愛情を持った子どもが育つ環境が作られると考えられる。	子どもたちの教育環境の充実
	スポーツ・芸術・文化への関心の向上	市内主要施設の年間利用者数※1	所管課資料	187,927人	188,000人	174,566人	102,356人	・スポーツ・芸術・文化への関心が高まることで、施設の利用状況の向上につながると考えられる。	スポーツ・芸術・文化の振興
自然豊かなまち	市内の河川の水質の維持・改善	宇陀川のBOD(高倉橋観測所)	所管課資料	0.7mg/l (2015年)	0.6mg/l	1.2mg/l	1.5mg/l	・様々な取組みによって、市内の美しい川の維持及び更なる美化につながる。 ・BODは1.0mg/l以下であれば、きれいな溪流とされている。	豊かな自然環境の保全・活用
	市民1人当たりのゴミ排出量の削減	市民1人当たりのゴミ排出量	所管課資料	0.27t/年	0.25t/年	0.28t/年	0.27t/年	・循環型社会への取組みや自然環境を保全・活用する取組みに推進が、市民の排出するゴミの削減につながると考えられる。	生活環境の整備・充実
地域力を発揮するまち	地域が主体となったまちの活性化	まちづくり協議会による取組件数	所管課資料	245件	300件	265件	163件	・地域力の発揮により、まちづくり協議会による取組みが増加すると考えられる。	市民と行政の協働のまちづくり
	情報共有の促進	市やまちづくり協議会のSNSのフォロー数	所管課資料	1,044件	10,000件	2,616件	3,552件	・市民との情報共有を積極化したことにより、SNSのフォロー数が増加すると考えられる。	市民と行政の協働のまちづくり
	経常収支比率(財政の弾力性)の改善	経常収支比率	市の財務諸表	99.3% (2017年)	95.00%	103.10%	97.00%	・市民と行政が適切な役割分担のもと、まちづくりを進めることにより、行政の財務負担の軽減につながる。	健全な行政運営の推進

※1:市内主要施設は、市民を中心に利用のある大規模施設として、文化会館・温水プール・公民館4館・ふれあい交流ドーム・図書館を設定

第2次宇陀市総合計画 施策の体系(2020年度検証結果)

資料3

目指すまちの姿	施策の方向性	施策の構成	2018年度検証	2019年度検証	2020年度検証	目指すまちの姿	施策の方向性	施策の構成	2018年度検証	2019年度検証	2020年度検証	目指すまちの姿	施策の方向性	施策の構成	2018年度検証	2019年度検証	2020年度検証
1 健康なまち	1-1.“健幸都市ウェルネスシティ”宇陀市の実現	1-1-1 健康づくり活動の支援	A	A	C	2 暮らしやすいまち	2-1.みんなが住み良いまちづくりの実現	2-1-1 良好な景観や環境に配慮したまちの形成	-	-	-	3 活力あるまち	3-1.地域資源の保全及び産業と連携した活用	3-1-1 文化財の保護・活用	B	B	C
		1-1-2 保健事業の充実	B	B	B			2-1-2 交通安全関連の整備	-	-	-			3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実	B	A	A
		1-1-3 介護予防の推進	A	A	B			2-1-3 防犯体制と消費者保護の強化	A	A	A			3-1-3 宇陀市産物の利用促進	B	A	A
	1-2.みんなの幸せを支える福祉環境づくり	1-2-1 介護・福祉サービスの充実	A	A	B		2-2.移住・定住の促進強化	2-2-1 土地利用の推進	A	A	A		3-2.地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成	3-2-1 雇用の創出	B	C	C
		1-2-2 障がい者の生活支援	B	B	B			2-2-2 定住につながる環境づくり	C	B	C			3-2-2 イノベーションの創出	A	A	A
		1-2-3 困難を抱えた家庭への自立支援	B	B	D			2-2-3 U・I・Jターンの促進	A	C	C		3-3.基幹産業である農林業の再生・活性化	3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全	B	B	B
		1-2-4 地域福祉の環境づくり	A	A	B		2-3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用	2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備	A	A	A			3-3-2 農林業経営・生産・流通体制の強化	A	B	A
	1-3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実	1-3-1 仕事と子育ての両立支援の充実	A	B	C			2-3-2 地域公共交通の充実	A	A	C			3-3-3 付加価値の高い農産物づくりの推進	B	B	C
		1-3-2 子育て支援の充実	A	A	A			2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備	B	B	A		3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進	B	B	A	
		1-3-3 母子保健事業の充実	A	A	B			2-3-4 地域情報化の推進	A	A	A		3-4.商工業の再生・活性化	3-4-1 商店街の活性化支援	A	A	B
	1-4.地域医療体制の充実	1-4-1 医療体制の充実	B	B	A		2-4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現	2-4-1 災害の未然防止対策の推進	-	A	B			3-4-2 地元事業所活動の促進・支援	B	B	D
		1-4-2 地域医療と福祉の連携の推進	A	A	B			2-4-2 防災・消防体制の確立	A	B	B			3-4-3 新たな産業の展開	A	A	B
		1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進	A	A	A								3-5.観光戦略の推進	3-5-1 観光基盤の維持・整備	A	B	B
										3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出	B			B	C		
										3-5-3 観光誘客の活性化	A			A	D		

市立病院の収益改善等の取組みにより「医療体制の充実で改善」している。また、「子育て支援の充実」においては、2019年度に引き続きA評価の事業が多かった。
一方、新型コロナウイルス感染症の影響による事業の中止等により、「健康づくり活動の支援」や「困難を抱えた家庭への自立支援」、「仕事と子育ての両立支援の充実」で評価は下がっている。

計画的な事業実施により「安心・安全な上下水道の維持・整備」で評価が良くなっているほか、電子入札システムの完全運用により「地域情報化の推進」や、「防犯体制と消費者保護の強化」は2019年度に引き続きA評価となっている。
一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、「定住につながる環境づくり」や「地域公共交通の充実」で評価は下がっている。また、「U・I・Jターンの促進」で、移住者向けお試し住宅の整備に向け取り組んでいる。

「農林業経営・生産・流通体制の強化」と「森林の保全と多面的利用の促進」において、評価は良くなっている。また、「宇陀市産物の利用促進」において、宇陀市産木材利用促進で目標値を上回っている。
一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、「地元事業所活動の促進・支援」や「地域資源を活かした観光・交流の創出」、「観光誘客の活性化」で評価は下がっている。

目指すまちの姿	施策の方向性	施策の構成	2018年度検証	2019年度検証	2020年度検証	目指すまちの姿	施策の方向性	施策の構成	2018年度検証	2019年度検証	2020年度検証	目指すまちの姿	施策の方向性	施策の構成	2018年度検証	2019年度検証	2020年度検証
4 生涯輝くまち	4-1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現	4-1-1 人権尊重の社会づくり	A	A	B	5 自然豊かなまち	5-1.豊かな自然環境の保全・活用	5-1-1 自然環境の保全・活用	B	B	B	6 すめる域ま力を発揮	6-1.市民と行政の協働のまちづくり	6-1-1 積極的な情報発信	A	A	A
		4-1-2 男女共同参画の推進	D	C	A			5-1-2 環境を活かした持続的発展	A	A	A			6-1-2 市民の協働と参画の推進	A	A	D
		4-1-3 家庭と仕事・地域活動のバランスがとれた生活への支援	A	A	-		5-2.生活環境の整備・充実	5-2-1 ごみの適正処理の推進	A	A	B		6-2.健全な行政運営の推進	6-2-1 行政サービスの向上	A	C	A
	4-2.子どもたちの教育環境の充実	4-2-1 学校教育内容の充実	A	B	B			5-2-2 生活衛生環境の向上	A	-	-			6-2-2 効率的な業務運営体制の構築	A	-	-
		4-2-2 学校の教育環境の充実	C	C	B			5-2-3 火葬場等の整備	-	-	-			6-2-3 健全な財政運営	A	A	A
	4-3.多様な学びの場の整備・充実	4-3-1 生涯学習環境の充実	B	C	B		5-3.公園・緑地の整備・活用	5-3-1 公園・緑地の維持・管理	A	B	A		6-3.広域行政の推進	6-3-1 広域行政の推進	A	E	E
		4-3-2 地域の教育力の醸成	A	B	E			5-3-2 新たな公園・緑地空間の整備	A	A	B			6-4.地域力の再生・強化	6-4-1 地域力の向上・強化	B	C
	4-4.スポーツ・芸術・文化の振興	4-4-1 スポーツ活動の支援・充実	A	B	D								6-4-2 市民活動の支援		A	-	-
		4-4-2 芸術・文化環境の充実	A	A	C												

政策形成・意思形成の場への女性の参画割合が上昇したことで、「男女共同参画の推進」がA評価となっている。また学校規模適正化事業において、答申の作成がされている。
一方、評価が下がっているのは「人権尊重の社会づくり」や「地域の教育力の醸成」、「スポーツ活動の支援・充実」で、新型コロナウイルス感染症の影響による事業の中止や施設利用者の減少等が原因となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、「公園・緑地の維持・管理」や「新たな公園・緑地空間の整備」で、室生山上公園や平成榛原子供のもり公園への来場者が増えている。
一方、「ごみの適正処理の推進」において、生ごみ処理機等購入助成事業等のごみの減量・リサイクルに対する補助で目標値を下回ったことで、評価は下がっている。

「行政サービスの向上」で、各職員研修を計画通り実施できた他、市ホームページへのアクセス数が増えたことで、「積極的な情報発信」は2019年度に引き続きA評価となっている。
一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、まちづくり活動応援補助金を実施できなかったため「地域力の向上・強化」で評価は下がっている。また、「広域行政の推進」は、2019年度に続き、姉妹都市提携を実施できなかった。

評価	2018年度	2019年度	2020年度	評価	2018年度	2019年度	2020年度	評価	2018年度	2019年度	2020年度
A: 施策が十分に実現できている	40	29	19	C: 施策がある程度実現できている	2	7	10	E: 施策が全く実現できていない	0	1	3
B: 施策が概ね実現できている	17	21	20	D: 施策があまり実現できていない	1	0	5				

<第2次宇陀市総合計画における評価方法について>

第2次宇陀市総合計画では毎年、基本計画の評価を実施しており、基本計画の「施策」の進捗状況を評価しています。評価の指標および評価方法は下表となっています。

表 第2次宇陀市総合計画における評価方法

	評価項目	評価指標	評価方法
基本構想	「目指すまちの姿」の実現度	<ul style="list-style-type: none"> ・「目指すまちの姿」に対するアウトカム指標（成果指標） ・市民等に対するアンケート結果における満足度や重要度等 ・「施策」の進捗状況 	<p>左記3つの評価指標を用いて総合的に判断し、I～Vの5段階で評価する。</p> <p>I：目指すまちが十分に実現できている。</p> <p>II：目指すまちが概ね実現できている。</p> <p>III：目指すまちがある程度実現できている。</p> <p>IV：目指すまちがあまり実現できていない。</p> <p>V：目指すまちが全く実現できていない。</p>
基本計画	「施策」の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「施策」に基づいて実施されている事業*のうち、当初の計画どおり進捗している事業の割合を基に点数化 	<p>各事業の目標値に対する実績値の割合を算出し、点数化する。</p> <p>(宇陀市独自の取組みで評価できる事業の目標値を掲げるものとし、法定受託事務等で行っている事業は除く。)</p> <p>【実績値 / 目標値により点数化】</p> <p>a：80%以上は4点</p> <p>b：60%以上 80%未满是3点</p> <p>c：40%以上 60%未满是2点</p> <p>d：20%以上 40%未满是1点</p> <p>e：20%未满是0点</p> <p>次に施策の下部事業の平均値を、施策の総合評価とする。</p> <p>A：(3.5点以上) 施策が十分に実現できている。</p> <p>B：(2.5点以上 3.5点未滿) 施策が概ね実現できている。</p> <p>C：(1.5点以上 2.5点未滿) 施策がある程度実現できている。</p> <p>D：(0.5点以上 1.5点未滿) 施策があまり実現できていない。</p> <p>E：(0.5点未滿) 施策が全く実現できていない。</p>

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-1	“健幸都市ウェルネスシティ” 宇陀市の実現

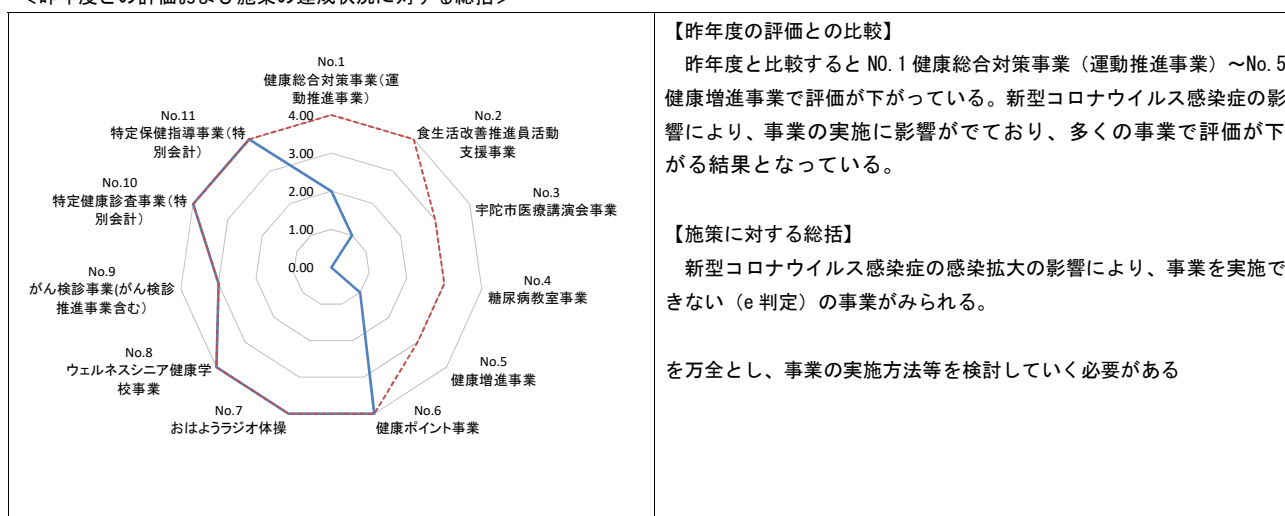
< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-1-1	健康づくり活動の支援	C
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
1	健康総合対策事業(運動推進事業)	中央保健センター	市(総合体育館・保健センター)が実施する運動教室の延べ参加者数	6,875	3,351	c	より多くの人に参加できるよう、会場の変更などにより教室定員も増えているが、延べ参加者は昨年度に比べて減少。要因としては新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新規申込者の減少と教室の参加控えや休講措置の影響のためと考える。	新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、人的・環境的な改善や対策を再考することが必要。従来のように、総合体育館やアクトグリーン等が市の運動拠点になることは望ましいが、教室定員や回数の変更、時間や内容等を感染状況を見ながら都度検討する。
2	食生活改善推進員活動支援事業	健康増進課	食生活改善推進員会員数 & 食生活改善推進協議会事業数	114 & 180	84 & 40	d	今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により集団への働きかけや調理実習が出来ない状況のため、事業数が減少している。それに伴い、養成講座が開催出来ず、会員の高齢化による退会等により、会員が減少している。	コロナ禍における食推活動のすべてにおいて活動内容・方法についての再考が必要である。今後は、訪問やテキスト配付を中心とした活動を展開していく。養成講座の実施については、うだちゃんを活用したPRや実施方法を検討していく。
3	宇陀市医療講演会事業	宇陀市立病院経営企画課	市民の参加人数	250	0	e	R2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として感染の機会となる集客事業については行わないこととして院内で決定したため本事業については中止とした。	事業の再開については全く見通しが立たない状況であり、ワクチン接種完了時期が見直す契機とみているが、感染対策上従来通りの運営とすべきかどうか検討が必要である。
4	糖尿病教室事業	宇陀市立病院経営企画課	市民の参加人数	220	0	e	R2年度は、新型コロナウイルス感染症対策として感染の機会となる集客事業については行わないこととして院内で決定したため本事業については中止とした。	事業については、新型コロナウイルス感染症の状況をかんがみ、感染対策を万全としたりうえで再開するかどうか判断する予定である。
5	健康増進事業	健康増進課	肝炎ウイルス検診数 & 骨粗鬆症検診数 & 歯周疾患検診数	420 & 250 & 165	165 & 155 & 171	d	新型コロナウイルス感染症の影響により検診機関での検診の中止や延期等もあり、すべての検診で受診者が減少しているが、歯周病検診は昨年度より減少はしているものの目標値は達成できている。	受診率の向上に向けて今後とも新型コロナウイルス感染状況を加味しつつ啓発方法や啓発内容の検討をしていく。
6	健康ポイント事業	健康増進課	応募件数	1,900	2,113	a	健康ポイントについて、口コミで定着してきている。	応募者は、成人や高齢者の割合が多いことから、今後は若い世代の応募者を増やす取り組みが必要である。
7	おはようラジオ体操	健康増進課	開催場所数	48	41	a	アンケート調査では、「地域の人々と交流が増えた」「生活が規則正しくなった」など効果が見られた。2020(R2)年3月より新型コロナウイルス感染症により開催自粛が相次いだ。	自粛からの再開がスムーズにできているか確認し、継続できるよう進める。新しい生活様式に基づいて実施するよう周知する。
8	ウェルネスシニア健康学校事業	健康増進課	参加人数	27	42	a	地域サロンボランティアのリーダー養成、仲間づくりを目的にしている。	新しい生活様式に基づく運営方法を検討する。

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
9	がん検診事業(がん検診推進事業含む)	健康増進課	がん検診受診率 胃 24% 肺 22% 大腸 26% 子宮 34% 乳 35% がん予防推進員数(人) 精検受診率 クーポン利用率	がん検診受診率 胃 24% 肺 22% 大腸 26% 子宮 34% 乳 35% がん予防推進員数 28名 精検受診率 100% クーポン利用率 24%	令和2年度(速報値)国保者数が対象 胃15.8% & 肺15% & 大腸18.1% & 子宮20.7% & 乳24.7% 推進員 16人 & 精検受診率 大腸がん 84.8% & クーポン利用率 子宮: 14.9% 乳: 21%	b	新型コロナウイルス感染症の影響により、集団検診の日程を変更し後半にずらして実施(6~12月から8~1月へ)。また、一度の定員数も削減。 ・個別医療機関検診では、コロナ感染により一部の検診機関で一時的に検診機能が停止となり、一部中止や延期になった方もあり。胃内視検診の定員も削減し、検診開始時期が遅れるなどの影響があった。 ・がん検診のハガキによるコール事業の時期(4月)が緊急事態宣言と重なり送付できず。9月に対象者を絞った郵送によるコール、電話でのコール、広報や一斉メールを活用した受診勧奨したが、検診はしていないと思ったとの声もあり。 以上の理由により、がん検診受診率、精検受診率は目標値に達しておらず、前年度より大幅に減少した。また、がん予防推進員についても活動できておらず、会員の増加もなく目標に達していない。	・コロナ禍であっても検診受診の必要性を住民に伝えること、受診しやすい体制づくりが必要。新型コロナウイルス感染拡大状況も加味しつつ、国保対象者や若年層を中心とした、検診のリコール事業、啓発、うだちゃん11CHを活用したCMの放送等の受診勧奨を行っている。
10	特定健康診査事業(特別会計)	保険年金課	45歳から74歳までの国民健康保険加入者の特定健康診査受診率	33.2%	30.3%	a	個人通知による健診案内、未申込者への再勧奨通知や電話による再勧奨を実施。検診すすめ隊との共同で、健診受診キャンペーンやケーブルテレビを利用した啓発を行った。医療機関で治療の方が受診していない。	特定健診の自己負担金を軽減し、医療機関で治療中の方の受診率向上を図る。
11	特定保健指導事業(特別会計)	保険年金課	特定健康診査の受診者で、動機づけ支援・積極的支援の対象者に対し、面接・電話などにより生活習慣改善の特定保健指導実施率	34.2%	32.5%	a	集団健診受診者の特定保健指導は、健診当日に特定保健指導を分割実施した。また、個別健診受診者の特定保健指導は、業者委託により実施した。	集団健診分の特定保健指導は、訪問や電話勧奨により実施。また、個別健診受診者の特定保健指導については、業務委託を年度当初からすることで、より多くの対象者に受診勧奨し、特定保健指導実施率の向上を図る。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>



※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-1	“健幸都市ウェルネスシティ” 宇陀市の実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-1-2	保健事業の充実	B
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
12	精神保健事業	健康増進課	ゲートキーパー延べ人数 & 学習会参加者人数 & 教室新規参加者人数	630 & 150 & 2	651 & 0 & 0	e	<p><ゲートキーパー養成講座><学習会> 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、どちらも実施できなかったため、人数の増加には至らなかった。</p> <p><家族教室> 年3回実施したが、新規参加者はなかった。集まることへの警戒心があったと思われる。</p>	<p>養成講座や学習会は、これまで通りの方法ではなく、Webを利用した研修等、集まらなくてもできる方法も検討する。</p> <p>家族教室は参加者の高齢化が進む中、不安の共有や状況把握の場として継続必要。今後も支援した当事者や家族の状況を見ながら参加を勧めていく。</p>
13	予防接種事業	健康増進課	予防接種説明会出席率	78%	69.6%	a	<p>新型コロナウイルスの影響により、予防接種説明会は年12回予定のうち3回実施。実績値は実施回のみ参加率で目標未達成。説明会は来所型の集団説明会のため、保護者が感染を危惧して欠席したことも影響。</p> <p>欠席者や中止時の代替対応として、予約票郵送や個別に電話・面接・訪問により説明を実施。</p> <p>未接種者には個々に接種勧奨をするが、宗教や個人的な考えから接種を拒否するケースは一定数あり。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症予防対策も踏まえて、オンラインでの予防接種説明会を行う。並行して、電話・面接・訪問により、予防接種の目的や必要性について、継続周知し、理解を求めていく。</p>
14	高齢者予防接種事業	健康増進課	高齢者インフルエンザ予防接種率 & 高齢者肺炎球菌ワクチン接種率	58% & 57%	8,120人 67.4%	a	<p>インフルエンザは新型コロナウイルス感染症を危惧したか、接種率が上がった。</p> <p>高齢者肺炎球菌は、5年前に未接種だった方を対象に再通知となっており、未接種者の中には任意で接種済みの方が含まれていると考えられる。</p>	<p>高齢者肺炎球菌予防接種は、2019年度以降、国の方針で、再度実施となりインフルエンザと併せて周知している。</p>

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、精神保健事業での評価が下がっている。原因としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出機会が制限されたことが挙げられる。

【施策に対する総括】

各事業の判定は a 判定または e 判定であった。新型コロナウイルス感染症の影響を受けて精神保健事業における学習会を開催できなかった等、実績を上げることができなかった。

今後も新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、養成講座や学習会の開催方法等を検討していく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

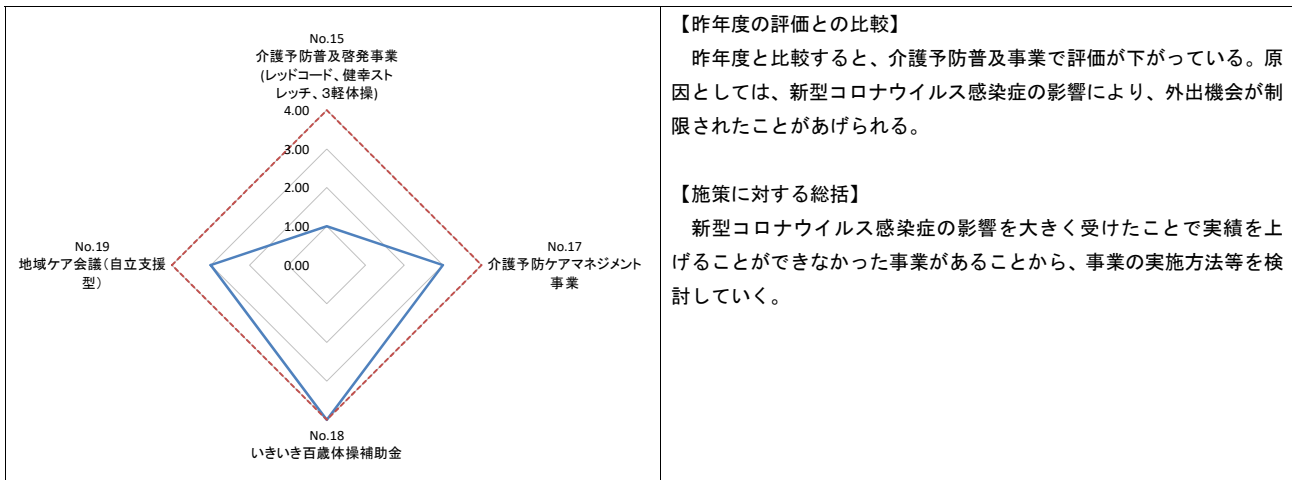
目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-1	“健幸都市ウェルネスシティ” 宇陀市の実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-1-3	介護予防の推進	B
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
15	介護予防普及啓発事業(レッドコード、健幸ストレッチ、3軽体操)	介護福祉課	延べ参加者数	1,900	744	d	新型コロナウイルス感染症の影響により、後半の教室を中止し減少した。	更に参加者数の増加を図る。
17	介護予防ケアマネジメント事業	医療介護あんしんセンター	要支援から自立した人数の割合	4.0%	8.4%	a	平成30年度から、サービスの未利用者への要介護認定の更新案内を中止したため申請する認定者が減少した。また、ケアマネジャーのプラン点検を実施し、適切なアセスメントの資質向上に取り組んだことで、住宅改修や福祉用具の購入などの支援により自宅の環境を整えることで介護サービスを利用せず自立となる高齢者が増えた。	医療と介護の連携を推進し、入院医療機関などから介護保険の申請を勧奨されるケースが増加した。サービスが必要かどうかなど、広域的な医療圏において連携の質を向上させる取り組みが必要である。
18	いきいき百歳体操補助金	医療介護あんしんセンター	65歳以上の参加率	8.0%	5.7%	b	総合事業(短期集中通所型C)に参加し、卒業にあわせて立ち上げができた箇所もあり、実施されている地域からの口コミで広がっている。新型コロナウイルス感染症の影響により休止している会場や参加を控えている参加者も多い。中止となった会場もある	3年目を経過した地域も増加した。地域主体の取組が継続できるよう支援する必要がある。休止している会場の再開支援と、理学療法士などの専門職とも協力し継続支援の実施を行う。参加継続の効果検証を行い、住民に示し、新たな会場の立ち上げ支援や参加者を増やしていく取組を行う。
19	地域ケア会議(自立支援型)	医療介護あんしんセンター	要支援から自立した人数の割合	4.0%	8.4%	a	17に同じ。基本チェックリストからの運動機能低下対象者や、要支援者対象者に対し、短期集中型通所Cサービス実施するにあたり、実施前後に各施設と自立支援型地域ケア会議を行い、必要性の検討や共有、個々の評価を検証をすることで、要介護申請に至らない、もしくは要支援から要介護に至らずに経過できると考える。	17に同じ。今後訪問リハビリ対応の事業所と連携をはかり、訪問型の短期集中型Cサービスを実施していくとともに、自立支援型地域ケア会議にて個々の評価をしていく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



【昨年度の評価との比較】
 昨年度と比較すると、介護予防普及事業で評価が下がっている。原因としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出機会が制限されたことがあげられる。

【施策に対する総括】
 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたことで実績を上げることができなかった事業があることから、事業の実施方法等を検討していく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	1	健全なまち
施策の方向性	1-2	みんなの幸せを支える福祉環境づくり

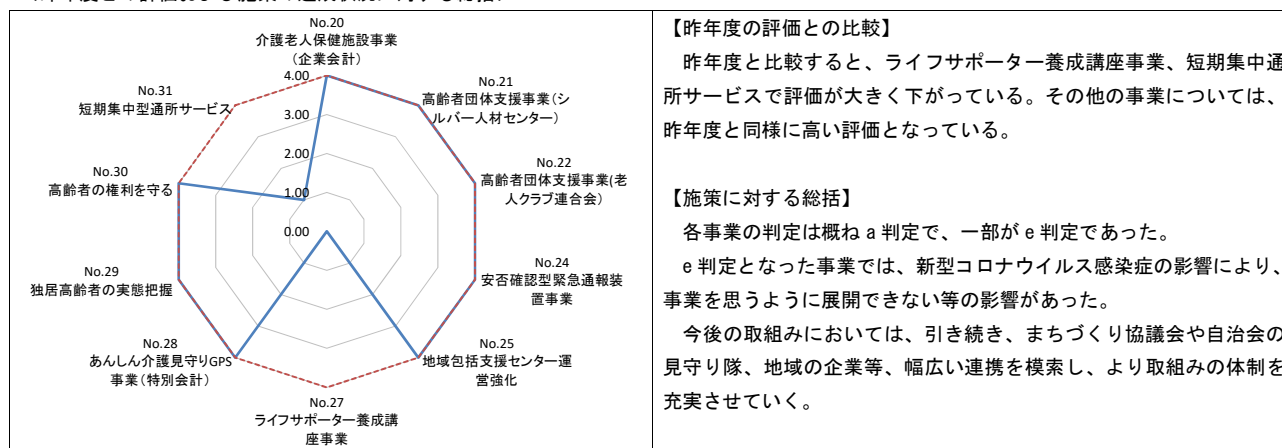
< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-2-1	介護・福祉サービスの充実	B
-------	-------	--------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
20	介護老人保健施設事業(企業会計)	さんとびあ様原	入所率	97.0%	92.0%	a	併設している市立病院との連携を図ることにより入所稼働率がR1年度より2.2ポイント上回った。目標値に達していない要因としては、他の医療機関や居宅経由での入所者確保の課題が有る。	市立病院との連携を更に強化し、市内外の医療機関や居宅サービス事業者との連携を広める必要がある。
21	高齢者団体支援事業(シルバー人材センター)	介護福祉課	会員数	530	474	a	年々、会員数が減少傾向にある。	高齢化率が上昇しており、会員をいかに確保していくかが課題である。
22	高齢者団体支援事業(老人クラブ連合会)	介護福祉課	支援老人クラブ数	100	87	a	年々、クラブ数が減少傾向にある。	クラブ数・会員数を維持し、活動においてもいかに活発にしていかが課題である。
24	安否確認型緊急通報装置事業	介護福祉課	利用者件数	100	97	a	目標を達成することができた。	更なる制度周知を図る。
25	地域包括支援センター運営強化	医療介護あんしんセンター	医療介護あんしんセンター(地域包括支援センター)の周知度の割合	60.0%	63.4%	a	第8期介護保険事業計画策定にあたり実施した日常生活圏域ニーズ調査結果から、医療介護あんしんセンター(地域包括支援センター)の周知度は向上した。しかし、知らないとの回答が34%あるため、さらなる周知が必要である。	まちづくり協議会等への研修や、出前講座がコロナ禍により実施出来ていない。ケーブルテレビやメール配信等コロナ禍の対応が必要。
26	認知症総合支援事業	医療介護あんしんセンター	認知症でないかと思い始めて6か月以内に相談する割合	27.0%	—	—	毎年調査を実施することができないため、結果数値を出すことができなかった。	平成28年度から開始した「認知症初期集中支援チーム」に対応している。平成27年度実施した基礎調査による実数は出るが、毎年調査を実施することができない。評価検証できるよう、調査実施時期や手法を明確にする必要がある。
27	ライフサポーター養成講座事業	介護福祉課	延べ年間利用者人数	90	0	e	コロナ感染拡大により未実施	更なる実施地域及びサポーターの拡大を図る。
28	あんしん介護見守りGPS事業(特別会計)	医療介護あんしんセンター	行方不明になったまま見つからない高齢者数	0	0	a	行方不明になるおそれのある高齢者の事前登録制度について、ケアマネジャーや民生児童委員の相談活動において、対象者を把握し、登録につなげることができた。事前に顔写真等の特徴を、市と警察(と地域住民)が共有することで、日ごろの見守り活動にも活かすことができている。	介護サービスを受けている対象者はケアマネジャーから制度を周知しているが、まだ利用されていない対象者、制度を知らない対象者には、警察とも協力しながら地域への啓発が必要である。
29	独居高齢者の実態把握	医療介護あんしんセンター	独居高齢者の実態把握割合	95.0%	83.1%	a	毎年実施している独居高齢者実態調査について、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、訪問による調査が十分にできず、郵送対応を併用した形での調査実施となる。民生児童委員はそれぞれ新型コロナウイルス感染状況や地域の実情に合わせてできる限り調査に協力いただいた。	新型コロナウイルス感染拡大の影響により十分な訪問調査はできなかったが、民生児童委員より高齢者に関する相談を受けることもあり、高齢者の生活課題を把握することにつながった。今後は感染状況を考慮しつつ、可能な範囲で引き続き調査を実施するとともに、まちづくり協議会や自治会の見守り隊などの協力についての検討が必要である。

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
30	高齢者の権利を守る	医療介護あんしんセンター	虐待対応事実確認割合	100.0%	100.0%	a	虐待対応について、警察、ケアマネジャー等の関係機関との連携により事実確認ができた。	ケアマネジャー、民生委員、自治会、まちづくり協議会などの地域組織に働きかけを行い、早期の相談を推進する必要がある。
31	短期集中型通所サービス	介護福祉課	年間の自立支援者数	120	29	d	新型コロナウイルス感染症の影響により、後半の短期集中型通所サービス(マダヤール)の開催を中止したことで、卒業者数が減少となった。	—
a	介護サービス施設等整備促進事業補助金	介護福祉課	補助金交付完了	補助金交付	完了	—	令和2年3月までに工事が完了できなくなったため、補助金交付の執行ができなかった。 令和元年度予算…減額補正 令和2年度予算…当初予算計上	工事を完成し、補助金交付を執行した。
-	福祉保健交流センター屋根改修工事	健康増進課	-	-	未実施	-	屋根の大規模な改修工事は実施せず。雨漏りがあった箇所については、小規模修理を実施した。	今後の雨漏りの状況により検討を行い、予算要求していく。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>



※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

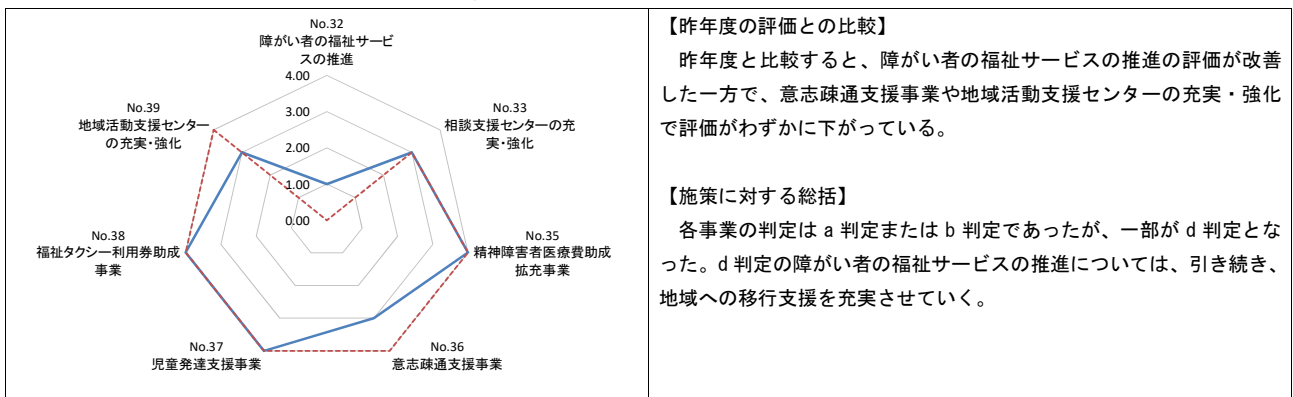
目指すまちのすがた	1	健全なまち
施策の方向性	1-2	みんなの幸せを支える福祉環境づくり

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-2-2	障がい者の生活支援	B
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
32	障がい者の福祉サービスの推進	介護福祉課	平成25年度末時点の施設入所者数の12%以上を地域生活へ移行人/年	4	1	d	施設利用者及び支援者の高齢化等により地域移行が進みにくかった。	地域生活拠点事業を整備し、地域における移行支援の充実を図る。
33	相談支援センターの充実・強化	介護福祉課	相談支援事業(相談件数)人/年	180	125	b	相談支援業務の件数は伸びつつあるが、事業者や社会福祉協議会などを經由しての依頼及び相談支援者からの継続相談が多い。毎週水曜日の午後、相談員を配置し相談支援を行っているが、飛込相談よりも予約相談が多い状況である。	広報を通じて周知を行い、一般の利用者の増加を図る。
34	療育教室「こあら教室」事業	介護福祉課	事業化	事業化	委託実施	-	事業化に向け課題であった実施場所を宇陀市人権交流センターに決定することができたが、事業開始までは至っていない。	令和4年4月から運営できるよう、組織の体制づくりを事業実施主体である社会福祉協議会と調整し進めて行く。
35	精神障害者医療費助成拡充事業	介護福祉課	精神障害者手帳所持者に対する医療費助成数	225	229	a	精神福祉手帳1・2級の所持者が対象であるが、必要とする人に適正に利用いただいている。	手帳取得時及び更新時に制度の周知を徹底する。
36	意志疎通支援事業	介護福祉課	年間派遣数	320	203	b	登録手話通訳者及び要約筆記者の登録により体制を整えたが、コロナ感染拡大によりほとんどの事業が中止となる。	手話言語条例及びコミュニケーション条例の施行に伴い、手話通訳者の設置時間の拡大や要約筆記者の登録者の充実を図る。
37	児童発達支援事業	介護福祉課	支援員配置人数	1	1	a	奈良県発達障がい者支援センター「でいあー」から二ヶ月に1回相談員の派遣を受け予約制により障がい児・(者)の相談機会を設ける。障がい児に対する家族等からの細やかな相談支援ができた。	予約枠が全て埋まることのないので、引き続き広報等による周知を図る。
38	福祉タクシー利用券助成事業	介護福祉課	発行件数	85	75	a	広報で利用の案内を行うほか、手帳交付時にも説明するなど、周知を行っている。	利用の案内のほか、登録事業者の拡大を図り、利用しやすい環境の整備を行う。
39	地域活動支援センターの充実・強化	介護福祉課	延べ年間利用者	186	144	b	利用者が固定化してきている。	利用者の拡大を図るための周知方法の改善を行う。
-	コミュニケーション条例啓発事業	介護福祉課	-	-	実施	-	コミュニケーションガイドブックを作成し障がい者世帯等に配布。手話施策推進協議会及びコミュニケーション施策推進協議会を開催し、理解の促進と普及に向けた取り組みについて協議を行った。	手話施策推進協議会及びコミュニケーション施策推進協議会を開催し、理解の促進と普及に向けた取り組みを行っていく。
-	障がい者計画・障がい福祉計画策定事業	介護福祉課	-	-	実施	-	計画策定委員会で協議を行いながら障がい者計画を策定した。	計画に基づく施策を進めていく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-2	みんなの幸せを支える福祉環境づくり

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-2-3	困難を抱えた家庭への自立支援	D
-------	-------	----------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
40	生活困窮者自立支援事業	厚生保護課	相談の結果、就労に繋がりに自立した人数	9	6	b	相談人数は、33人→62人に、支援プラン作成人数は19人→24人となり、相談実績は大幅に増加した。一方で就労自立実績は前年を下回り、新型コロナ禍における雇用情勢の悪化を反映する結果となった。	引き続き困窮者の悩みに寄り添う様なプラン策定に取り組み事業の定着に努める。
41	障がい者が暮らしやすいまちづくり推進事業	介護福祉課	開催数	1	0	e	新型コロナウイルスの影響によりポッチャ大会を実施することができなかった。	新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながらポッチャ大会の開催を検討する。
42	生活支援体制整備事業	介護福祉課	実施地域数	10	2	d	現在2事業行っているが、目標値に届かなかった。	生活支援コーディネーターを育成し地域のニーズと資源の状況の見える化や問題提起、地縁組織への働きかけやネットワーク化のほか、ニーズとサービスのマッチングを行う必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>生活困窮者自立支援事業 (No.40)</p> <p>生活支援体制整備事業 (No.42)</p> <p>障がい者が暮らしやすいまちづくり推進事業 (No.41)</p>	<p>【昨年度の評価との比較】</p> <p>昨年度と比較すると、障がい者が暮らしやすいまちづくり推進事業で大きく評価が下がっている。他の事業についても若干の評価の低下がみられる。</p> <p>【施策に対する総括】</p> <p>e判定となった事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。</p> <p>d判定の事業では、今後も市民の各世代が抱える悩みに寄り添う事業として展開し、ニーズとサービスのマッチングを重視して取り組むことを検討していく。</p>
--	--

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

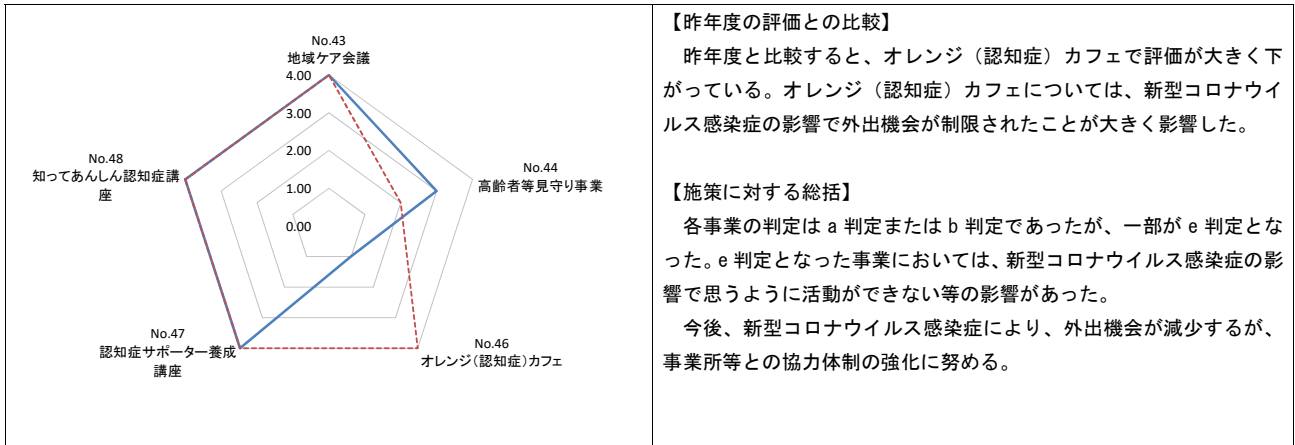
目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-2	みんなの幸せを支える福祉環境づくり

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-2-4	地域福祉の環境づくり	B
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
43	地域ケア会議	医療介護あんしんセンター	生活支援に取り組む地域数	7	6	a	新型コロナウイルス感染拡大防止策により、地域の助け合い活動を協議する場が設けられず、また、ボランティア養成もできなかったこともあり、生活支援に取り組む地域の拡大が出来なかった。	地域の助け合い活動を推進する取り組み(生活支援コーディネーター)の活動強化が必要(社会福祉協議会)であるが、地域での協議の場の開催もコロナ禍で不透明である。
44	高齢者等見守り事業	介護福祉課	実施自治会数	100	64	b	増加傾向にあるが目標値には届かなかった	引き続き対象地区の拡大と自治会数等を増やしていく
45	地域福祉計画の策定	介護福祉課	計画の策定	策定	完了	-	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、策定スケジュールが大幅に変更となった。	-
46	オレンジ(認知症)カフェ	医療介護あんしんセンター	オレンジ(認知症)カフェ実施圏域数	4	1	d	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していたカフェ開催を自粛した。参加者からの開催の要望があり1圏域のみ広い会場にて感染予防に留意して実施した。	カフェ実施を圏域ごとに委託することで、実施回数を増やす。委託事業所やボランティアなどの協力体制を構築する。
47	認知症サポーター養成講座	医療介護あんしんセンター	認知症サポーター養成講座参加者数	1,850	1,837	a	新型コロナウイルス感染症の影響により養成講座の実施回数は2回にとどまったが、金融機関、就労支援事業所に講座開催を行い、理解を深める取り組みができた。	昨年度に引き続き、金融機関や商店等への講座開催を進めるとともに、うだちゃん等の新しい啓発方法を模索していく。
48	知ってあんしん認知症講座	医療介護あんしんセンター	認知症ボランティアグループ数	36	37	a	新型コロナウイルス感染拡大防止策により、講師派遣ではなくアドバイスをもらい、開催時期や参加団体・人数に制限をかけたが、いきいき百歳体操を実施する地域のリーダーが認知症のことを正しく理解する講座を開講し、地域住民に啓発することができた。住民が取り組みやすい紙芝居にして、資料を提供し可能な範囲で地域での伝達をお願いした。	新型コロナウイルス感染状況下で、講師の派遣が困難である。対応として団体数、人数など制限することで、講座は継続開催し、認知症に対する理解を深め、住民の共助として生活支援について考える機会とする。
-	民生委員・児童委員活動費負担事業	厚生保護課	-	-	実施	-	研修や援助支援を行う中で民生児童委員のスキルアップを図り、活動を支援した。	これまでの事業支援を行っていく。
-	戦没者並びに消防殉職者追悼式、地区慰霊祭事務事業	厚生保護課	-	-	実施	-	例年通りの事業を行った。(一部コロナ禍による規模縮小)市追悼式の会場を従来の総合体育館から文化会館へ変更し、必要経費を抑制した。	これまでの事業支援を行っていく。
-	市遺族会活動補助事業	厚生保護課	-	-	実施	-	会そのものは自主運営なので、窓口課としての支援を行う。	これまでの事業支援を行っていく。
-	心配ごと相談事業	厚生保護課	-	-	実施	-	これまでの事業を維持できるように支援を行った。(一時期コロナ禍による中止)	これまでの事業支援を行っていく。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、オレンジ（認知症）カフェで評価が大きく下がっている。オレンジ（認知症）カフェについては、新型コロナウイルス感染症の影響で外出機会が制限されたことが大きく影響した。

【施策に対する総括】

各事業の判定は a 判定または b 判定であったが、一部が e 判定となった。e 判定となった事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響で思うように活動ができない等の影響があった。

今後、新型コロナウイルス感染症により、外出機会が減少するが、事業所等との協力体制の強化に努める。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-3	結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

<施策の達成状況>

施策の構成	1-3-1	仕事と子育ての両立支援の充実	C
-------	-------	----------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
49	一時保育事業	こども未来課	未就園児の年間平均利用回数	1,400	779	C	コロナ禍で、十分な運営が出来なかった。	事業実施における保育士の確保を図る。
50	病後児保育事業	こども未来課	円滑な運営	円滑な運営	1施設で実施	-	コロナ禍で、十分な運営が出来なかった。外傷のみの受け入れとした。	子育ての保護者にとって安心して保育が行えるとして、制度周知の強化を図り、継続して行う。
51	仕事と子育ての両立支援	こども未来課	子育て支援のネットワーク構築	子育て支援のネットワーク構築	子育て支援センターで実施	-	コロナ禍で、十分な運営が出来なかった。	対象者の拡充を図る。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と比較すると、一時保育事業で評価がbからcに下がった。

一時保育事業では、引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。事業実施においては体制の充実が欠かせないため、今後も保育士の確保に取り組みつつ、事業を展開していく。

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-3	結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

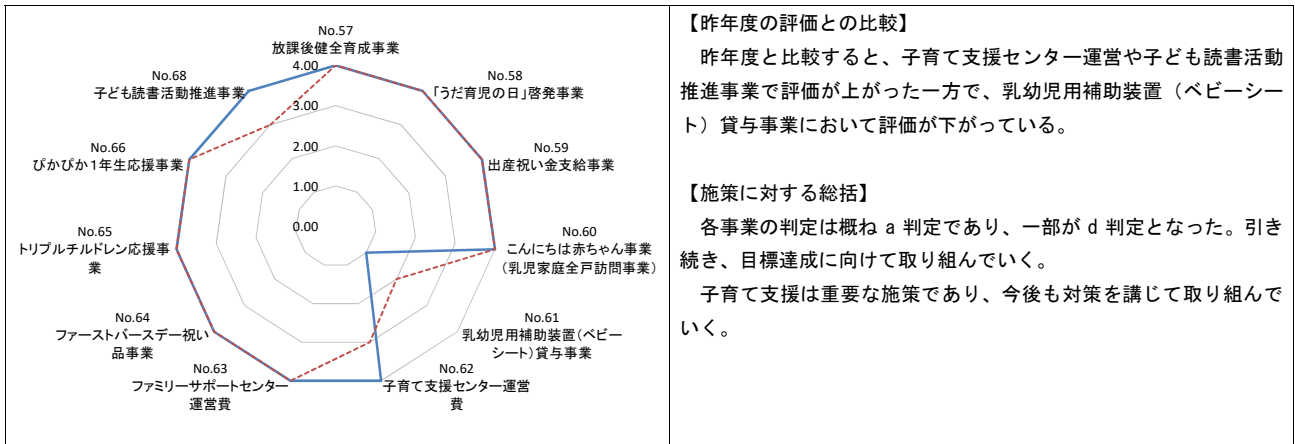
< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-3-2	子育て支援の充実	A
-------	-------	----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
52	うだ子ども元気づくりプロジェクト事業	こども未来課	子どもの体力向上を目指す	子どもの体力向上を目指す	6回実施	-	コロナ禍で、回数を減らして実施した。	指導回数の増加に向けた検討を行う。
53	菟田野こども園建設事業	こども未来課	開園	開園	竣工、移転開園	-	安全対策を第一に工事管理を行った。	-
54	こども園給食調理業務委託事業	こども未来課	適切な運営	適切な運営	適切な運営	-	菟田野こども園では、旧園舎から、新園舎へスムーズに移行出来た。	乳幼児に良質な給食を提供し、安全・円滑な運営を実施する。
55	児童手当給付事業	こども未来課	対象者への支給	対象者への支給	対象者への支給	-	現況届けの案内、受付等については、すべて郵送で行った。	一定期間内に、現況届けを受理できるシステムづくりが必要である。
56	児童扶養手当給付事業	こども未来課	適正な受給	適正な受給	適正な受給	-	受給要件に該当する方へ、適切な手続きの実施。	支給回数の見直しについて、混乱なく対応を行う。
57	放課後健全育成事業	こども未来課	年間保育人数	255	209	a	コロナ感染対策を講じながら、休室することなく、児童を受け入れを行った。	保護者及び同居の家族が就労などにより昼間家庭にいない小学6年生までの児童を対象に、遊びやレクリエーションを通じて、生活指導等を行う。
58	「うだ育児の日」啓発事業	こども未来課	年間啓発回数	12	12	a	地域や社会全体で子どもを育むことの意識啓発を深められることを目的として、毎月19日の啓発を実施した。	毎月19日を『うだ育児の日』としての定着を目指す。
59	出産祝い金支給事業	こども未来課	支給率	100.0%	100.0%	a	出産後、すぐに転出した方を除いてすべての方に支給した。	子育て世代の経済的負担の軽減と定着を図る。
60	こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)	こども未来課	訪問率	100.0%	97.6%	a	コロナ禍で、訪問を9月以降に延長し実施した。	地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図る。
61	乳幼児用補助装置(ベビーシート)貸与事業	こども未来課	利用者率	30.0%	9.6%	d	レンタル業者と委託契約し、業者より直接貸与により実施した。	制度の活用により、乳児の安全と保護者の経済的負担の軽減を図る。
62	子育て支援センター運営費	こども未来課	すこやかルーム未就園児参加回数 & 出前保育未就園児参加回数	3,500回 & 300回	3,786回 & 284回	a	子育て支援センターの総事業参加人数は、延べ6,175人であった。コロナ禍で施設利用に一部制限をかける必要があった	地域の子育ての支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する。
63	ファミリーサポートセンター運営費	こども未来課	サポート会員数	70	68	a	コロナ禍で、十分な運営が出来なかった。	支援の必要な家庭に適切なサービスを提供する。

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
64	ファーストバースデー祝い品事業	こども未来課	受給率	100.0%	100.0%	a	贈呈人数83件であった。 (絵本、バースデーカード、バック)	親子のふれあいと幼児期から本に親しむ習慣を育む。
65	トリプルチルドレン応援事業	こども未来課	受給率	100.0%	100.0%	a	多子世帯に対する応援給付金を支給した。 第3子 10人 第4子以降 13人	多子世帯の経済負担の軽減を図る。
66	びかびか1年生応援事業	こども未来課	受給率	100.0%	100.0%	a	新1年生へ商品券を支給した。 小学校1年生 165人 中学校1年生 224人 特別支援学校 1人	家庭へのお祝い金として継続的に実施する。
67	子育て支援環境の整備	こども未来課	定住促進	定住促進	定住促進	-	会計年度任用職員制度への円滑な移行が行えた。	正規職員の採用と定着を目指す。
68	子ども読書活動推進事業	中央図書館	0～12歳の利用者数の人口(0～12歳)に対する割合	2.50	2.10	a	令和2年度の目標値設定に当たっては、コロナ禍の影響を踏まえて基準値を算出したが、当該年度は、コロナウイルス感染拡大のため、4月15日～5月31日迄休館。また、その後も利用制限による閉館となった為、利用者数が減となった。	コロナウイルス終息への動向を見つづ、また感染防止対策を行いながら、親子で楽しめるイベントの実施等により、本の魅力を伝え、図書館の利用を促進する。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、子育て支援センター運営や子ども読書活動推進事業で評価が上がった一方で、乳幼児用補助装置（ベビーシート）貸与事業において評価が下がっている。

【施策に対する総括】

各事業の判定は概ね a 判定であり、一部が d 判定となった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。
子育て支援は重要な施策であり、今後も対策を講じて取り組んでいく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

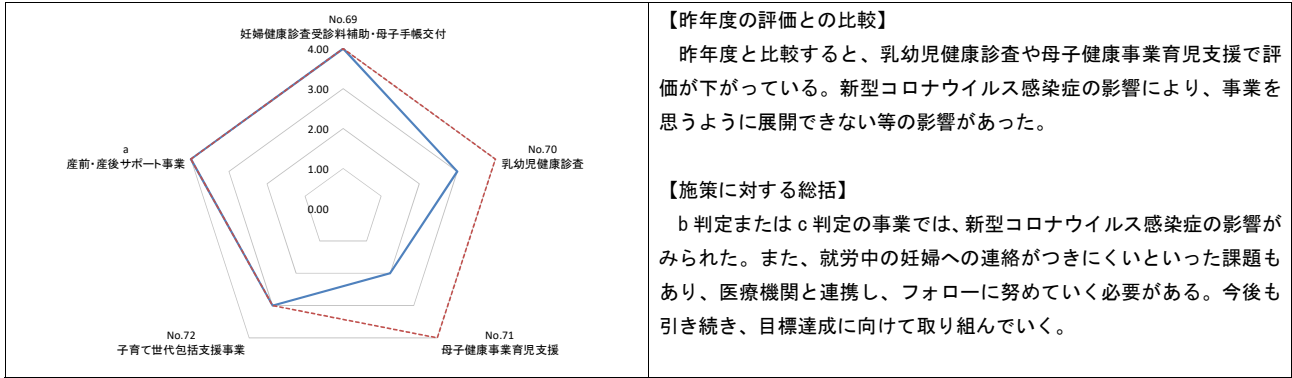
目指すまちのすがた	1	健康なまち
施策の方向性	1-3	結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-3-3	母子保健事業の充実	B
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
69	妊婦健康診査受診料補助・母子手帳交付	健康増進課	妊婦健診未受診率	0.0%	0.0%	a	県内医療機関を受診する妊婦については、毎月受診状況を確認し、未受診の場合は電話にて状況確認および受診勧奨を実施。県外医療機関受診者は産後に受診費用を一括請求するため、事後確認となっている。転出者や流産の方への追跡はできないまま経過し、事後把握となっていた。	月1回の未受診者の確認は継続実施し、未受診の場合は妊娠経過把握と受診勧奨の徹底を図る。
70	乳幼児健康診査	健康増進課	健診受診率 (乳児健診 1歳6月検診 3歳児検診)	100.0%	90.3% (97.1%) & 66.4% (96.3%) & 68.9% (97.5%) (保健等指導実施率)	b	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施体制を保健センターでの集団健診から、内科・歯科診察のみを個別医療機関で受診する方法に変更。特に感染者数の多かった時期は、感染を危惧し保健センターや医療機関へ行くことに抵抗があるという声もきかれた。また、集団健診でないため日を分けて受診する負担等も影響し、受診率の低下を招いた。	保健センターに来所することへの抵抗は軽減しており、海外居住者以外は概ね現認出来ている。医療機関への受診については保護者の仕事の都合もあり伸び悩んでいる。保健センター来所後一定期間経過した時点で未受診者の把握と電話やメールによる受診勧奨を確実に行う必要あり。
71	母子健康事業 育児支援	健康増進課	育児教室 第1子参加率 & 乳児(新生児) ・産婦訪問指導 実施率	64% & 94%	37.5% & 97.6%	c	育児教室は新型コロナウイルス感染予防を考慮して年4回予定のうち1回しか実施できなかったため、第1子参加率は低下し目標未達成。しかし、全対象者に個別に電話や訪問を行い、育児支援を実施。また、試験的に妊産婦交流会をオンラインで実施。新生児・産婦訪問指導は、妊娠期からの継続指導を実施できていたため、早期に訪問実施でき、目標達成。新型コロナウイルス感染予防を考慮して、助産師への外部委託を4月～8月は中止、9月から再開。中止期間は市保健師が訪問実施。	育児教室は実施方法をオンラインへ変更(コロナ感染状況によっては来所型へ戻す)。コロナ禍であっても感染状況に左右されず、自宅にいながら育児学習や悩みの相談、保護者同士の交流ができるように対応。新生児・産婦訪問指導は、産後不安が最も高くなる新生児期に訪問できるように日程調整し、全数実施を目指す。
a	産前・産後サポート事業	健康増進課	育児不安が軽減した産婦や養育者の割合	100.0%	100.0%	a	授乳や離乳食に不安や悩みを持つ保護者に対し、重点的に実施できた。個別に対応することで、個人の生活や実状に寄り添った細やかな指導ができ、不安や悩みの軽減につながっていることを終了後のアンケートで確認している。	フードモデル等の媒体を用いるなど内容を工夫しながら継続実施していく。指導を受けた保護者は100%不安感の軽減が見られたが、相談できていない保護者がいないかを意識し、妊娠前から相談機関として認識してもらえるよう働きかけが必要。
72	子育て世代包括支援事業	中央保健センター	子育てプランシート作成率 & 妊婦電話相談 実施率 & 産婦電話相談 実施率	100% & 100% & 100%	100% & 79.5% & 100%	b	子育てプランシートは、保健センター来所者は妊娠届出時、それ以外は届出後の面接や電話により全対象に作成、指導を実施。全戸電話相談は、就労中の妊婦に連絡がつきにくい状況があったため目標未達成。しかし、メールを用いた電話相談勧奨により前年度より実施率増加。事前連絡のない転出ケースは、事後把握となり、連絡が取れないまま対象外となるケースもあった。	すべての妊婦に妊娠前から電話相談を実施できていないことが課題。妊婦が保健師からの電話をとりやすい及び妊婦自身から保健師に相談しやすいするため、メールの継続活用や妊娠届出時の配布物を工夫し、妊娠期からの切れ目のない支援の充実を図る。
b	緊急風しん抗体検査事業	健康増進課	子育てプランシート作成率 & 妊婦電話相談 実施率 & 産婦電話相談 実施率	85%	28.8%	d	抗体保有率が低い39歳～56歳の男性を対象に、抗体検査とワクチン接種を組み合わせて対応するもの。令和元年度より3年間重点的・集中的な対策。	令和3年度は最終年度であるため、受診勧奨を強化しておこなう。
-	経過観察児のための発達相談	健康増進課	抗体保有率	-	実施	-	コロナ禍で年度前半は実施回数は少なかったが、実施人数は例年並みであった。相談員自身の都合が影響し、タイムリーな実施が難しいことが課題ではあるが、2名に増えたことで以前よりも対象者の希望にも多少沿うことができるようになった。	年間を通じてコンスタントに実施できれば、対象者のニーズに応じたタイムリーな相談ができるが、そのためには今まで以上に対象者と相談員のスケジュールを相談・管理する必要がある。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、乳幼児健康診査や母子健康事業育児支援で評価が下がっている。新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を思うように展開できない等の影響があった。

【施策に対する総括】

b判定またはc判定の事業では、新型コロナウイルス感染症の影響がみられた。また、就労中の妊婦への連絡がつきにくいといった課題もあり、医療機関と連携し、フォローに努めていく必要がある。今後も引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-4	地域医療体制の充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-4-1	医療体制の充実	A
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
73	宇陀市立病院事業(企業会計)	宇陀市立病院経営企画課	単年度収支額【経常損失】(千円)	20,295千円	52,818千円	a	新型コロナウイルス感染症患者の受入体制を整備したことによる県補助金の収入が大きく、診療単価の増加に取り組んだ結果、平成15年度以来の黒字化を達成した。	R3年度は新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金の影響が大きく経常利益を計上する予測であるが、コロナ後の経営を見据え、病病連携・病院連携を強化する取り組みを実施する。
74	宇陀市国民健康保険直営診療所事業(特別会計)	健康増進課	地域に根差したへき地医療機関として地域住民の疾病の早期発見、早期治療を行う場ではあるが、人口減少は避けられず、高齢化に歯止めをかけられない事から数値での目標値等評価するのは困難である	市民の健康の維持	—	—	2019年度は、2018年度に常勤医師が退職したことにより、市立病院からの医師派遣と、菟田野辻村病院からの医師派遣により診療所の運営を行った。従事医師は6名で、2診療所を運営することになった。	常勤1名の医師が退職したことにより、固定された医師での診察で運営することになった。医師が日毎に代わるので、市民にとって安心した診療を提供することはできなかった。半面、さまざまな医師の診察により医師の選択ができるなどの利点もできた。
75	桜井地区病院群輪番制病院運営事業	健康増進課	市民の健康と安全を守り、休日・夜間などの診療時間外における救急患者の診察・入院を確保することが目的であるため、目標値で評価できない	時間外の救急患者の診療確保	時間外の救急患者の診療確保	—	平日の夜間・休日・年末年始における治療を必要とする救急患者に対しての医療を確保する。	今後も継続して実施する。
76	小児深夜診療負担事業	健康増進課	休日深夜応急診療所の初期救急医療体制の充実を図るため、小児科医の確保、診療時間の拡大等の体制整備をはかるため、目標値で評価できない	時間外の救急患者の診療確保	時間外の救急患者の診療確保	—	小児の救急時の受け入れを確保する。	今後も継続して実施する。
77	産婦人科一次救急体制整備事業	健康増進課	周産期医療体制の充実を図るため、産婦人科の一次救急体制を整備し、緊急時に必ず診療できる医療機関を確保し、安心して妊娠・出産できる体制を確保するため、目標値で評価できない	時間外の救急患者の診療確保	時間外の救急患者の診療確保	—	妊婦の救急時の受け入れを確保する。	今後も継続して実施する。
79	地域医療体制整備検討事業	健康増進課	宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座を開設し医師派遣を受け宇陀地区の地域医療体制を推進していくため、数値で掲げられない	適正な医師の招聘	検討会等開催回数 12回	—	地域医療体制についての検討会を設置し具体的な医療体制について協議した。 メンバー:宇陀市立病院地域医療部の医師、看護師、経営企画課、医療介護あんしんセンター、中央保健センター、健康増進課	地域医療体制についての検討会にて継続協議し、具体的な方策を掲げる。

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
b	在宅医療体制構築及び在宅医療推進に係る負担金	健康増進課	①市立病院を拠点とした在宅医療、②奈良県立医科大学での研究により宇陀地域在宅医療向上に寄与、③宇陀市地域包括ケアシステムへの支援であり、数値で掲げられない	適正な医師の招聘	市健康福祉部へ医師1名派遣あり地域医療部が充実された。	-	開業医の閉院、後継者不足による医療過疎地域の医療体制について検討を重ねた結果、医療設備を搭載した診療車による移動診療体制を構築する方向性をみいだした。	移動診療車による医療体制の構築にシフトしていく。
80	市立病院の医療体制整備	宇陀市立病院経営企画課	常勤医師数 宇陀地区をはじめ東部中山間地域の開業医の高齢化及び減少が進み、宇陀地域の医療資源が乏しくなっている。宇陀市では、宇陀地域の一次医療を補完すること、また、地域包括ケアシステムを推進するためには、在宅医療、介護の連携には内科系の医師が必要不可欠である。これらを踏まえ、宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座の開設により医師の派遣を受け、宇陀地域の地域医療体制を推進する	24	21	a	R2.6末に整形外科医が人事異動により退職したため、1名減少することとなった。 一方寄附講座により内科医師が増員されたことによる効果は大きく、内科のコロナ確定患者の受入が可能となったほか、総合診療科医師が増員されたことによる訪問診療の実施や診療所への派遣が引き続きできている。	R3年度から引き続き寄附講座が継続されることとなり、内科医師が確保できていること、総合診療科医師が訪問診療のほか巡回診療に従事する計画もあり、地域医療の発展が見込める状況である。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

今後の地域医療の発展に向け、内科医の確保や巡回診療体制の強化も計画している。今後の新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえつつ、市立病院と宇陀市の連携を進め、地域医療体制の構築を目指していく。

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-4	地域医療体制の充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-4-2	地域医療と福祉の連携の推進	B
-------	-------	---------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
82	在宅医療・介護連携推進事業	医療介護あんしんセンター	退院調整ケアマネが病院に連絡した割合	77.0%	76.8%	a	平成27年から県下に先駆けた「東和医療圏実証事業」を開始し、年々連携が向上していたが今年度については横ばい又新型コロナウイルスの影響がありケアマネの生の声を聴くことが難しく、また医療機関等との合同会議も開催出来なかった。	新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら医療関係者と介護関係者が必要とする情報について理解を深めるために、県が主催する連携会議に参加し、連携の質を向上させる。
83	地域医療介護連携ICT推進事業	健康増進課	同意人数 & 参入施設数	7,000 & 70	加入人数 6551人	a	医療介護従事者の情報連携をICT化することにより、医療介護サービスの充実や安定を図る包括支援システムを推進する。	市民と事業者への啓発を継続して登録数を増やす。宇陀市外(曾爾、御杖、東吉野など)のユーザーを増やす。
84	お薬手帳発行事業(私のおんしん手帳)	医療介護あんしんセンター	配布目標	4,500	1,824	c	新型コロナウイルス感染症の影響により民生児童委員を通じての配布が例年のようにできなかった。また、ケアマネへの継続しての周知も不十分であった。	新型コロナウイルス感染症の影響は継続すると思われるが、ケアマネ等からの配分について再度周知し、有効活用していく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

	<p>【昨年度の評価との比較】</p> <p>昨年度と比較すると、お薬手帳発行事業（私のおんしん手帳）で評価が下がった。今後の新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえつつ、引き続き目標達成および達成を継続していくために地域等との連携の質の向上に取り組む。</p> <p>【施策に対する総括】</p> <p>各事業の判定は a 判定または c 判定であった。</p> <p>今後も医療と介護の連携に取り組み、民生児童委員やケアマネジャー、医師・薬剤師等の関係者の協力を得て事業に取り組んでいく。</p>
--	---

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	1	健幸なまち
施策の方向性	1-4	地域医療体制の充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	1-4-3	国民健康保険・福祉医療費助成の推進	A
-------	-------	-------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
85	人間ドック、脳ドック助成事業(特別会計)	保険年金課	人間ドック、脳ドック助成割合	8.3%	8.1%	a	年度当初に対象者全員に案内を送付するとともに、広報に掲載して周知を図ったが、目標を達成することができなかった。申請受付期間が短いため、期限内に申請がされるよう、申込書等を工夫することが必要である。また、申込者の約15%が未受診だった。	助成割合を引き上げることにより本人の負担を軽減し、全体的な受診率の向上を図る。また、申込者の未受診対策として、対象者へ受診勧奨を行うことなどが必要である。
86	未熟児養育医療給付事業	保険年金課	当該事業については、低体重など身体の発育が十分でないまま産まれる赤ちゃんを医療機関において一定期間、必要な医療の給付を行うものである。対象児が産まれた場合に申請に基づき給付を行うものであるため	申請に基づき給付	申請に基づき実施できた	-	申請に基づき適正に給付、達成済みである。	申請に基づき給付を継続していく。
87	子ども医療費助成事業	保険年金課	乳幼児から中学卒業時までに係る医療費の一部を助成。また宇陀市独自の施策として、子どもの入院医療費(保険診療分)については、中学校卒業時まで全額補助している。対象者全てに申請に基づき随時給付を行うものであるため	申請に基づき給付	申請に基づき実施できた	-	申請に基づき適正に給付、達成済みである。	申請に基づき給付を継続していく。
88	心身障害者医療費助成事業	保険年金課	後期高齢者を除く身障手帳1・2級及び療育手帳A1・A2(A判定)の障がい者に対して、医療費の一部を助成する。対象になられた方全てに申請に基づき随時給付を行うものであるため	申請に基づき給付	申請に基づき実施できた	-	申請に基づき適正に給付、達成済みである。	申請に基づき給付を継続していく。
89	ひとり親家庭等医療費助成事業	保険年金課	ひとり親家庭等の親子等に対し、申請に基づき医療費の一部を助成するものであるため	申請に基づき給付	申請に基づき実施できた	-	申請に基づき適正に給付、達成済みである。	申請に基づき給付を継続していく。
90	重度心身老人等医療費助成事業	保険年金課	後期高齢者医療制度加入者で、福祉医療制度対象者に対し、医療費の一部を助成する。対象になられた方全てに申請に基づき随時給付を行うものであるため	申請に基づき給付	申請に基づき実施できた	-	申請に基づき適正に給付、達成済みである。	申請に基づき給付を継続していく。

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
91	一般不妊治療・不育症治療費助成事業	健康増進課	不妊に悩む夫婦に対し、一般不妊治療にかかった費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図ることを目的としているため、具体的な数値は掲げられない	助成者の増加	15人	－	急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資するための施策として、不妊に悩む夫婦の負担の軽減を図ったが、2017年度の20人を上回ることができなかった。その年によって助成を求める方の波がある。人口減少も影響している。	不妊治療は、2017(H29)年度20人より減少傾向であるが年により差はある。出生数も減少しており、不育症も含め周知していく。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と同様に人間ドック、脳ドック助成事業（特別会計）はa判定であった。

市民の健康を守るため、人間ドック、脳ドック助成事業では申込み後の未受診対策に取り組む。少子高齢化や定住促進に資する取組みとして、一般不妊治療・不育症治療費助成事業等の周知についても検討していく。

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-1	みんなが住み良いまちづくりの実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-1-1	良好な景観や環境に配慮したまちの形成	—
-------	-------	--------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
a	旧宇賀志小学校等解体工事設計等	教育総務課	解体撤去するための設計及びアスペスト調査を行う	旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去工事の実施	解体工事に着手	—	旧宇賀志小学校及び関連施設解体工事に着手。	旧宇賀志小学校及び関連施設解体工事を完了し、次の施設整備がスムーズに行えるよう引き継ぐ。
-	特定空き家の指定事業	環境対策課	-	-	未実施	-	特定空き家指定マニュアルを作成した。	宇陀市空き家対策計画策定により今後の展望を模索したいと考える。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

旧宇賀志小学校等の解体撤去工事に着手することができた。

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-1	みんなが住み良いまちづくりの実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-1-2	交通安全関連の整備	—
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
-	桜井・宇陀・東吉野地区交通安全対策協議会支援事業	総務課	-	-	実施	-	県警からの派遣職員により、桜井警察署管内各機関と連携を密に、啓発を実施した。	桜井警察署管内各機関と連携を密にとり効果的な啓発を計画していく。
-	交通安全協会分会支援事業	総務課	-	-	実施	-	1日・15日の街頭指導をはじめ交通安全啓発を実施した。	より効果的な啓発を計画していく。
-	宇陀市交通安全対策協議会支援事業	総務課	-	-	実施	-	市内の交通安全対策推進のため春秋の啓発を実施した。	より効果的な啓発を計画していく。
-	交通安全母の会支援事業	総務課	-	-	実施	-	市内の交通安全対策推進のため春秋に家庭の目線から啓発を実施した。	より家庭目線からの啓発を計画していく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>交通安全対策の事業はいずれも実施しており、地域の安全のため、引き続き実施していく。また、より効果的な啓発活動についても検討していく。</p>
--

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-1	みんなが住み良いまちづくりの実現

<施策の達成状況>

施策の構成	2-1-3	防犯体制と消費者保護の強化	A
-------	-------	---------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
92	消費者生活相談事業	商工業課	解決率	100.0%	100.0%	a	相談員の努力により達成することができた。引き続き、安全、安心な消費生活実現のため相談窓口の強化に取り組んでいく。	ますます複雑化していく消費者生活相談における窓口の開設について、PRを行い市民の利用を促していく。
93	防犯ブザー配布事業	教育総務課	小中学校の新1年生に全員配付	小中学校の新1年生に全員配付	100.0%	a	小学校1年生及び中学校1年生に対し、全員に配布した。 配布数: 小学校184個 中校186個 合計370個	今後も登下校の安全を図るため、小中学校新1年生に防犯ブザーの配布を継続していく。
-	生活安全対策事業	総務課	-	-	実施	-	防犯灯のLED化を推進した。	要望数を加味し事業を推進する。
-	交通安全施設整備事業	建設課	-	-	実施	-	関係機関等の協議及び地元自治会要望に基づき緊急を要する対策を実施した。	財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	桜井・宇陀・東吉野地区防犯協議会支援事業	総務課	-	-	実施	-	県警からの派遣職員により、桜井警察署管内各機関と連携を密に、啓発を実施した。	桜井警察署管内各機関と連携を密にとり、効果的な啓発を計画していく。
-	宇陀地区保護司会支援事業	厚生保護課	-	-	実施	-	会そのものは自主運営なので、窓口課としての支援を行うにとどめた。	これまでの事業支援を行っていく。
-	署管内少年補導協会支援事業	総務課	-	-	実施	-	県警からの派遣職員により、桜井警察署管内各機関と連携を密に、啓発を実施した。	桜井警察署管内各機関と連携を密にとり、効果的な啓発を計画していく。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と比較すると、a判定を維持している。

消費者生活相談の内容が複雑化していく中で、安全・安心な消費生活を実現するため、地域の方々に向けて相談窓口についてPRを展開していく。

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-2	移住・定住の促進強化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-2-1	土地利用の促進	A
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
94	地籍調査事業	地籍調査課	市内地籍調査済割合	23.77%	23.77%	a	大宇陀岩清水地区及び榛原萩原の一部地区の地籍調査を実施し成果品を作成した。このことにより地籍の明確化が図れた。	継続して地籍調査を計画し、実施していく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と同様に、a 評価であった。本事業は問題なく実施しており、今後も引き続き実施していく。

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-2	移住・定住の促進強化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-2-2	定住につながる環境づくり	C
-------	-------	--------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
95	結婚支援事業	地域振興課	市民参加率	60.0%	0.0%	e	コロナ禍により事業実施できなかった。	実施にあたっては、市外からの参加者について、条件を設ける等検討する。
96	子育て世代定住支援事業	地域振興課	子育て世代定住支援件数	40件	23件	c	目標値を下回る数値となったが、年度末の転出入とコロナ禍が重なった影響が考えられる。	引き続き制度の実施、情報発信に努める。
97	20歳代の同窓会「アタック25」	地域振興課	「アタック25」参加者数	100	0	e	同窓会の開催がなかった。	事業廃止。
98	地方創生事業「まちづくり基本計画(案)」策定事業	まちづくり推進課	進捗率	—	—	—	業務委託については、仕様書のとおり成果品が完了し、100%完了した。	2020年度は、奈良県と4地区全て基本計画の内容について協議を重ねている。今後も基本計画の内容を精査し成案にし、個別協議を行い基本計画に記載している各事業を行う。
99	市営住宅長寿化対策事業	公営住宅課	市営住宅の長寿化対策取り組み割合	46.9%	46.9%	a	新型コロナウイルス感染拡大の影響も心配されたが、屋根資材の搬入も含め、計画通り進捗し無事完了した。	今後は「宇陀市公営住宅等長寿化計画」に基づき、限られた財源と、将来の入居需要に対応できるストック数のバランスを考慮しながら、維持していく団地や、廃止する団地を検討した上で、建替、改善、用途廃止等を計画的に進めていく必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、20歳代の同窓会「アタック25」において、同窓会の開催がなかった。また、結婚支援事業では新型コロナウイルス感染症の影響で事業を実施することができなかった。

【施策に対する総括】

各事業の判定ではa判定以外に、c判定、e判定が含まれている。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。

同窓会の支援事業では同窓会の開催がなかったこと等を踏まえ、事業を廃止する。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-2	移住・定住の促進強化

<施策の達成状況>

施策の構成	2-2-3	U・I・Jターンの促進	C
-------	-------	-------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
100	定住促進奨励事業	地域振興課	奨励金交付世帯数	60	45	b	目標値を下回る数値となったが、年度末の転出入とコロナ禍が重なった影響が考えられる。	引き続き制度の実施、情報発信に努める。
101	空き家情報バンク事業	地域振興課	延べ登録件数	190	210	a	NPO空き家コンシェルジュと提携し、空き家情報バンク制度を改良した。	空き家を探している方の登録は増加しているが、空き家の出で側が少ない現状であることから、情報発信を強化する。
102	移住者向けお試し住宅	地域振興課	移住者向けお試し住宅数	1	0	e	売買契約を締結した。引き渡しは令和3年10月末の予定。	移住体験施設へのリニューアル工事や条例整備が必要となる。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>

	<p>【昨年度の評価との比較】</p> <p>昨年度と比較すると、同様の評価となった。当面の間は新型コロナウイルス感染症の影響が予想されるものの、今後も引き続き事業を実施していく。</p> <p>【施策に対する総括】</p> <p>各事業の判定ではa判定以外に、b判定、e判定が含まれている。e判定であった移住向けお試し住宅は、移住・定住の促進において重要な取組みであり、今後は、移住体験施設の整備に取り組んでいく。</p>
--	--

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-3	公共インフラの持続的な整備・維持・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-3-1	安全で快適な道路環境の維持・整備	A
-------	-------	------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
103	市道萩原12号線道路整備事業	まちづくり推進課	進捗率	100.0%	100.0%	a	達成した。 (一部工事が完了し道路の対面通行が可能となった。)	2020年度分の工事は完了し達成できた。 しかし、市道萩原12号線と駅前広場との接続部付近の道路形態について、桜井警察署との協議により安全性を考慮した計画を行うよう再考を促された。 2021年度事業完了を目指していたが、2022年事業完了を目指す。
104	社会資本整備総合交付金事業(市道春日小附・春日藤井線)	建設課	進捗率	-	-	-	-	事業計画に基づいて執行する。
105	中心市街地周辺の道路整備事業	まちづくり推進課	進捗率	-	-	-	-	近鉄線による道路の南北分断解消を図る。
107	駐車場整備事業	建設課	進捗率	-	-	-	第2工区は完成済で供用している。	2021年度以降の実施予定。 財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	市道舗装等維持補修事業	建設課	-	-	実施	-	計画のとおり実施できた。	財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	橋梁等長寿命化修繕	建設課	-	-	実施	-	定期点検の結果を基に修繕を実施した。	財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	橋梁・トンネル等道路施設点検事業	建設課	-	-	実施	-	対象箇所の点検を年度内に完了した。	財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	社会資本整備総合交付金事業 市道玉立2号線他	建設課	-	-	実施	-	計画のとおり実施できた。	財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	交通安全施設整備事業	建設課	-	-	実施	-	計画のとおり実施できた。	財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	社会資本整備総合交付金事業 道路災害防除	建設課	-	-	未実施	-	土地所有者に対策工法の説明、土地所有者施工同意の承諾に不測の日数が発生。	土地所有者に施工同意の承諾と財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と比較すると、評価は同じで、今後も引き続き必要な事業を実施していく。

事業の判定はa判定であり、今後の整備事業の実施においては財源を確保しながら、効率的・計画的な事業実施を目指す。

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-3	公共インフラの持続的な整備・維持・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-3-2	地域公共交通の充実	C
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
108	代替バス運行事業(市営有償バス運行事業: 榛原大野線・大宇陀南部線)	総合政策課	年間利用者数	7,200	4,002	c	要因として、人口減少に伴う利用率低下及び固定客の減少があげられる。	第2次宇陀市地域公共交通網形成計画にかかる調査事業結果を基に、第2次宇陀市地域公共交通網形成計画を策定した。
109	ほっとバス錦運宮協議会支援事業	総合政策課	年間利用者数	7,200	3,324	c	要因として、人口減少に伴う利用率低下及び固定客の減少があげられる。	令和元年度に利用者増を見込むことのできる買い物施設に停留所を設置したように、今後も利用者を継続的に確保できるように、ほっとバス錦運宮協議会と協議を行う。
110	デマンド型乗合タクシー運行事業	総合政策課	年間利用者数	4,500	2,459	c	要因として、人口減少に伴う利用率低下及び固定客の減少があげられる。	第2次宇陀市地域公共交通網形成計画にかかる調査事業結果を基に、第2次宇陀市地域公共交通網形成計画を策定した。
111	公共交通空白地有償運送事業補助金(らくらくバス)	総合政策課	年間利用者数	1,100	630	c	要因として、高校生の利用減少及び固定客の減少があげられる。	第2次宇陀市地域公共交通網形成計画にかかる調査事業結果を基に、第2次宇陀市地域公共交通網形成計画を策定した。
112	奈良交通バス運行対策費負担金事業	総合政策課	年間利用者数	550,000	370,567	b	要因として、人口減少に伴う利用率低下及び固定客の減少があげられる。さらに、令和元年度に実施した第2次宇陀市地域公共交通網形成計画にかかる調査事業結果によると、「運賃が高くて利用できない」などの意見もあった。	第2次宇陀市地域公共交通網形成計画にかかる調査事業結果を基に、第2次宇陀市地域公共交通網形成計画を策定した。
113	宇陀市地域公共交通活性化再生協議会負担金	総合政策課	現状路線の7路線8系統維持	維持	維持	a	現状路線(7路線8系統)の維持を図った。	第2次宇陀市地域公共交通網形成計画の策定を行った。
114	宇陀地域公共交通活性化協議会負担金	総合政策課	年間利用者数	17,000	8,520	c	要因として、人口減少に伴う利用率低下及び固定客の減少があげられる。	第2次宇陀市地域公共交通網形成計画にかかる調査事業結果を基に、第2次宇陀市地域公共交通網形成計画を策定した。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

Figure 1: Comparison of evaluation scores for public transport projects. The chart shows scores for seven projects (No. 108-114) on a scale of 0.00 to 4.00. The 2020 scores (blue solid line) are generally lower than the 2019 scores (red dashed line). Notable drops are seen for No. 108 (4.00 to 2.00), No. 109 (3.00 to 2.00), No. 110 (3.00 to 2.00), No. 111 (3.00 to 2.00), No. 112 (3.00 to 2.00), and No. 113 (4.00 to 2.00). No. 114 shows a slight increase from 2.00 to 3.00.

【昨年度の評価との比較】
 昨年度と比較すると、多くの事業で評価が下がっている。新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少がみられるが、今後も引き続き利用者の確保を図る。

【施策に対する総括】
 各事業の判定は a 判定以外に、以外に、b 判定、c 判定が含まれている。
 今後の地域公共交通の充実に向けて、第2次宇陀市地域公共交通網形成計画をもとに、住民のニーズに沿った運用の実現に向けて取り組んでいく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

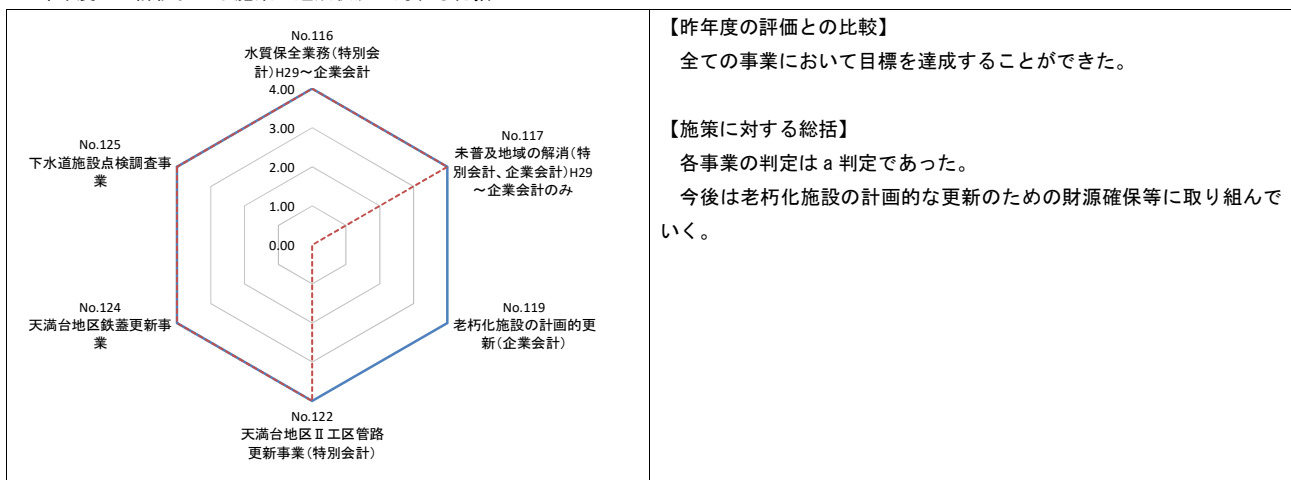
目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-3	公共インフラの持続的な整備・維持・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-3-3	安心・安全な上下水道の維持・整備	A
-------	-------	------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
116	水質保全業務(特別会計)H29～企業会計	水道局施設課	全体の2%を更新	全体の2%を更新	全体の2%を更新	a	水道施設の管理業務委託を実施している。施設修繕について計画を立てるが、突発の修繕が多く予定通りできなかったところもある。	継続的に計画を立てた対策が必要である。
117	未普及地域の解消(特別会計、企業会計)H29～企業会計のみ	水道局施設課	水道普及地域の割合	93.0%	93.0%	a	年次的に進めているが、区域内人口が少ないため普及率が上がらない。	他の未普及地の取り扱いに対する検討が必要と考える。
119	老朽化施設の計画的更新(企業会計)	水道局施設課	全体の2.5%を更新	全体の2.5%を更新	全体の2.5%を更新	a	遠隔監視装置については、令和2年度から令和4年度までの債務負担行為において工事発注した。管路の更新は緊急性があるところのみ実施。	管路を含め施設全体の計画策定も必要であると考ええる。
122	天満台地区Ⅱ工区管路更新事業(特別会計)	水道局下水道課	進捗率	30.0%	30.0%	a	更新工事を実施することにより、施設の長寿命化が図れた。	今後、国庫補助金を活用し更新事業を実施するが、要望額が交付されるかは、不確定である。
124	天満台地区鉄蓋更新事業	水道局下水道課	進捗率	30.0%	30.0%	a	更新工事を実施することにより、施設の長寿命化が図れた。	今後、更新事業を実施するが、国庫補助金が要望額どおり交付されるか不確定である。
125	下水道施設点検調査事業	水道局下水道課	進捗率	20.0%	20.0%	a	下水道施設の点検調査を実施することで施設の状況を把握することができた。	点検調査は年次計画に基づき毎年実施するが、財政的負担が大きいのが課題である。
126	下水道ストックマネジメント計画策定業務委託(特別会計)	水道局下水道課	進捗率	—	—	—	—	—

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-3	公共インフラの持続的な整備・維持・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-3-4	地域情報化の推進	A
-------	-------	----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
127	電子入札システム導入事業	管財課	電子入札システム導入に伴う対象業者数	156	164	a	2018年度からの電子入札運用開始以来、導入範囲を拡大し、令和2年度末時点で、建設工事(市内、土木・建築・舗装)において電子入札の完全運用を実現することができた。建設コンサルタント等委託業務についても同様に電子入札を導入することができた。	完全運用の実現により、入札における透明性の向上につながったといえる。 今後は、競争性の確保のため、引き続き入札制度の適正化を図る。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と同じく事業の判定は a 判定であり、今後も引き続き、適切な運用を図っていく。

目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-4	災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-4-1	災害の未然防止対策の推進	B
-------	-------	--------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
b	ため池浸水マップ作成事業	農林課	ハザードマップ作成ため池数	15.0%	15.0%	a	計画通り遂行し、目標値を達成した。ため池近隣の住民の防災意識の向上が図れる。	事業が完了し、HPで公表しているが近年他府県でため池の決壊等が発生しているので周知活動等を実施する。
b	耐震改修促進計画策定事業	まちづくり推進課	計画策定	計画策定	策定	a	令和2年度耐震改修促進計画の策定を完了した。令和3年度から令和7年度までの5年間の耐震診断、耐震改修事業、ブロック塀等撤去補助事業、建築物土砂災害対策改修促進事業及びシェルター補助に対する国庫交付金事業は継続できた。	2020年度策定済み。
b	建築物土砂災害対策改修促進事業	まちづくり推進課	実績件数	1	0	e	申請者がいないため目標値には達していない。	広報を通じて周知を行う。
b	松山重要伝統的建造物群防災事業	文化財課	松山地区内の自主防災会数に応じた設置数	3	3	a	宇陀松山地区の3カ所に可搬ポンプを設置し、まちづくり協議会による初期消火体制も整った。	ポンプ等操作を熟知するとともに定期的な点検、訓練が必要。
-	急傾斜地崩壊対策事業	建設課	-	-	実施	-	測量調査等実施に向けた取り組みがされた。	奈良県土砂災害対策施設整備計画の策定に対する、市の意見反映が課題となっている。
-	地すべり対策事業	建設課	-	-	実施	-	測量調査等実施に向けた取り組みがされた。	財源の確保や見直しを行いながら、計画的に事業を執行する必要がある。
-	砂防事業	建設課	-	-	未実施	-	対象事業が無かった。	奈良県土砂災害対策施設整備計画の策定に対する、市の意見反映が課題となっている。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

事業の判定はa判定とe判定であり、e判定の事業については申請者がいなかった。今後も引き続き、適切な運用や事業の周知を図っていく。

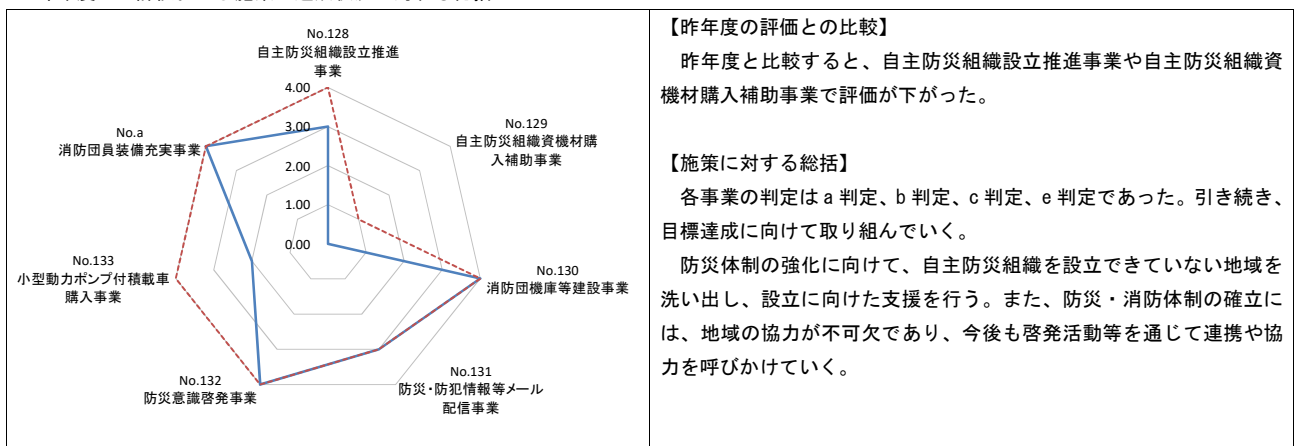
目指すまちのすがた	2	暮らしやすいまち
施策の方向性	2-4	災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	2-4-2	防災・消防体制の確立	B
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
128	自主防災組織設立推進事業	危機管理課	自主防災組織に加入する世帯数の割合	95.0%	74.0%	b	今年度の設立はなし。自治会やまちづくり協議会単位で概ね設立できているが、一部設立できていない地域への啓発が少なかった。	設立できていない地域を洗い出し、設立に向けた支援を行う。
129	自主防災組織資機材購入補助事業	危機管理課	自主防災組織資機材購入補助件数	7	1	e	一度補助を受けると5年間申請ができないため、年度によって申請件数に差が生じる。	自主防災育成補助金と資機材購入事業補助金を各団体が活用しやすいように補助金交付要綱を変更する。
130	消防団機庫等建設事業	危機管理課	消防団機庫等建設箇所数	1	1	a	予定通り、実施設計業務を完了できた。	消防団再編整備と併せて、今後も計画的に建設する。
131	防災・防犯情報等メール配信事業	危機管理課	登録者数	10,000	6,621	b	目標値には届いていないが、前年度に比べ、16% (911名) 上昇しており、広報や防災講座等での啓発効果が表れている。	引き続き市内にある携帯電話会社への啓発依頼や広報、SNSなどを活用した啓発を進めていく。
132	防災意識啓発事業	危機管理課	防災意識啓発回数/年間	2	7	a	うだチャン1回・広報6回を実施した。	今後も引き続き、うだチャン・広報誌等を活用し啓発を継続する。
133	小型動力ポンプ付積載車購入事業	危機管理課	小型動力ポンプ付積載車購入台数	2	1	c	計画通りに消防団へ配置している。今年度は、ポンプ車のため1台のみ。	古い車両から入れ替えを行っており、今後も消防団と協議を行って、計画的に購入していく。
a	消防団員装備充実事業	危機管理課	各分団へ配備	各分団へ配備	各分団へ配備	a	計画どおり消防団員へ配置している。	消防団活動中の安全性と行動性を高めるため、計画的に装備品を購入していく。
b	防火水槽整備事業	危機管理課	防火水槽の設置箇所数	2	2	a	計画どおり設置	住宅密集地や水利確保が困難な地域を選定し、計画的に増設していく。
b	地域防災計画修正事業	危機管理課	-	策定	未策定	-	行政組織改編や新型コロナウイルス対策事務による遅延及び避難所指定や防災拠点等の調整による。	令和3年中に防災会議を開催し、計画修正を完了する。
-	防災行政無線システム維持管理事業	危機管理課	-	-	実施	-	全ての移動系及び同報系の防災無線を計画通りに進めることができた。	雷による突発的な故障や拡声子局周辺の立木の成長による電波障害が多数発生してきているため、伐採などの措置を講じていく必要がある。また、不具合があった際に早急に対応できる予算を確保する必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、自主防災組織設立推進事業や自主防災組織資機材購入補助事業で評価が下がった。

【施策に対する総括】

各事業の判定はa判定、b判定、c判定、e判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。
 防災体制の強化に向けて、自主防災組織を設立できていない地域を洗い出し、設立に向けた支援を行う。また、防災・消防体制の確立には、地域の協力が不可欠であり、今後も啓発活動等を通じて連携や協力を呼びかけていく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

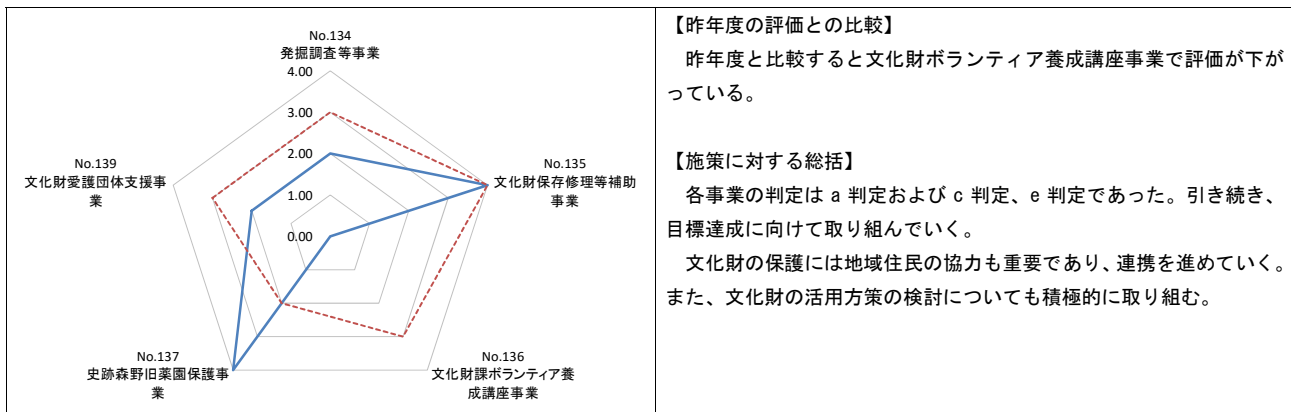
目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-1	地域資源の保全及び産業と連携した活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-1-1	文化財の保護・活用	C
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
134	発掘調査等事業	文化財課	発掘調査箇所数	4	2	c	不動塚古墳群及び災害復旧工事に伴う宇陀松山城跡の発掘調査を行ったが、個人の開発等に伴う発掘調査はなかった。	出土遺物の整理のみでは無く、市独自の包蔵地の積極的な発掘調査を行う必要がある。
135	文化財保存修理等補助事業	文化財課	文化財保存修理件数	17	17	a	指定文化財保護の観点から、要望に添った補助が出来た。	全国で文化財の火災が発生しており防災設備設置等が未設置の指定文化財所有者へ強く設置を働きかける必要がある。
136	文化財課ボランティア養成講座事業	文化財課	養成講座受講人数	10	0	e	3年間の講座のため、講座参加者には変更は無い。	受講生募集時に講座に参加者する方が受けられる優遇等を出して受講者の増加を図る必要がある。
137	史跡森野旧薬園保護事業	文化財課	延べ史跡森野旧薬園修理箇所数	2箇所	2箇所	a	老朽化が進んでいた桃岳庵改修工事を行った。	森野旧薬園は個人所有物件のため、保存事業は所有者の意向も聞きながら進める必要がある。
138	町家公開活用施設整備事業	文化財課	進捗率	100	100.0%	-	国庫補助事業として令和元年度に着工した旧中尾家耐震改修工事が竣工。	令和3年度に観光案内所及び学生の研究活動拠点として「宇陀市松山地区まちかどラボ」としてオープン。
139	文化財愛護団体支援事業	文化財課	文化財愛護団体支援団体数	7	3	c	3団体に対し文化財の伝承活動に対し支援した。	愛護団体が活動しやすい環境整備が必要である。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると文化財ボランティア養成講座事業で評価が下がっている。

【施策に対する総括】

各事業の判定は a 判定および c 判定、e 判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。
文化財の保護には地域住民の協力も重要であり、連携を進めていく。また、文化財の活用方策の検討についても積極的に取り組む。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-1	地域資源の保全及び産業と連携した活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-1-2	歴史・文化資源の整備と充実	A
-------	-------	---------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
141	重要伝統的建造物群保存地区保存事業	文化財課	重要伝統的建造物群保存地区保存戸数	68	67	a	歴史的町並みの特性を維持回復するため、伝統的建造物の修理事業、それ以外の建造物の修景事業に対して補助金を交付。修理 6件、修景 4件	町家の耐震補強により事業費が嵩むため、補助金額のかさ上げの検討が必要な時期に来ている。
142	史跡宇陀松山城跡保存整備事業	文化財課	進捗率	33.3%	-	-	平成29年の台風により、法面が大きく崩落したため、整備事業は一時中断している状況である。	史跡指定は受けたが、まずは災害復旧を優先する。
143	大宇陀福祉会館活用事業	商工産業課	適正な運営	-	-	-	松山地区の歴史を展示する施設として、地元のまちづくり協議会により運営開始された。	適宜展示内容の更新等が必要である。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>事業の判定はa判定で、昨年度と比較すると評価は横ばいであった。</p> <p>今後は史跡宇陀松山城跡における災害復旧等、対応を進めていく。</p>

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-1	地域資源の保全及び産業と連携した活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-1-3	宇陀市産物の利用促進	A
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
145	宇陀市産木材利用促進事業	農林課	宇陀市産木材利用促進件数	20	22件	a	目標値に達成しており、制度のPRや支援対策の効果があらわれている。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
146	県産材生産促進事業	農林課	年間木材運搬量(m)	2,000	1,884	a	県から割り当てられた補助額の範囲内での執行となり、補助額が要望額より少なかったため、目標値より下回った。	目標が達成できるよう、今後も継続して補助額の増額要望を行っていく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

各事業の判定は a 判定で、昨年度と比較すると評価は横ばいであった。宇陀市産木材利用促進事業では、目標値を達成しており、制度の PR や支援対策の効果があらわれている。今後も引き続き制度の PR や支援対策とともに実施していく。

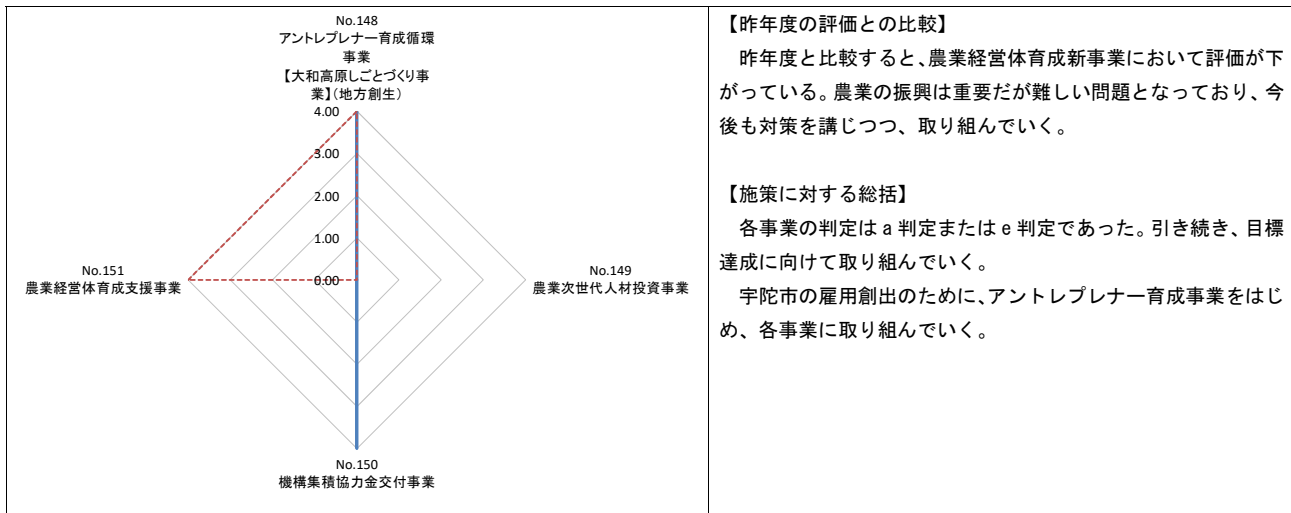
目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-2	地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-2-1	雇用の創出	C
-------	-------	-------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
147	育児をしながら就業できる環境づくり	こども未来課	事業稼働	事業実施	-	-		
148	アントレプレナー育成循環事業【大和高原しごとづくり事業】(地方創生)	総合政策課	起業家人数	10	10	a	2020年度も(一社)ネクストコモンズラボと連携し、募集活動を行い、3名の起業家を新たに採用した。民間とともに、市内での起業に向けて育成を支援している。	2020年度で事業から4年が経ち、順次卒業していく隊員もいることから、地域の産業を担う次世代の人材の確保や育成を図っていく。
149	農業次世代人材投資事業	農林課	新規就農者数	5	0	e	目標は未達成であり、制度のPRや支援対策を継続していく。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
150	機構集積協礼金交付事業	農林課	年間申請農地面積(ha)	3.0	4.7	a	目標は達成であり、今後も制度のPRや支援対策を継続していく。	農家の方がこのようにやってほしいという協力を得て出来るものであるが、今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
151	農業経営体育成支援事業	農林課	年間申請経営体数	1	0	e	目標は未達成であり、制度のPRを行っていく。	今後も、農業経営体から経営規模拡大の申請があれば補助金の交付を行う。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、農業経営体育成新事業において評価が下がっている。農業の振興は重要だが難しい問題となっており、今後も対策を講じつつ、取り組んでいく。

【施策に対する総括】

各事業の判定はa判定またはe判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。

宇陀市の雇用創出のために、アントレプレナー育成事業をはじめ、各事業に取り組んでいく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-2	地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-2-2	イノベーションの創出	A
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
152	産官学金連携	総合政策課	産官学金連携数	2	6	a	奈良県立大及び奈良女子大の研究受け入れを実施した。また、立命館大学のリモート授業に招待され参加した。ほかには、企業等三団体と連携協定を締結した。	大学の研究受け入れを継続的に実施する。また、企業等との連携協定に係る連携事業を推進する。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と同様に a 評価となっている。

今後も連携の輪を広げながら、引き続き事業を実施していく。

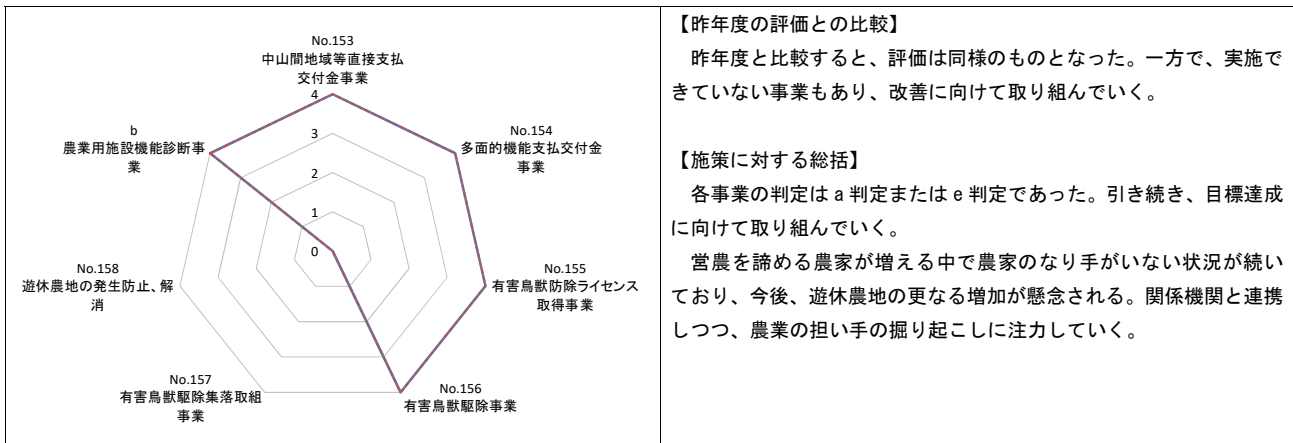
目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-3	基幹産業である農林業の再生・活性化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-3-1	農業生産基盤の整備と農地の保全	B
-------	-------	-----------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
153	中山間地域等直接支払交付金事業	農林課	中山間地域等直接支払交付金集落数	32	29	a	各組織の諸事情により、継続しない組織が出たため、未達成となった。	今後も、協定集落の適切な農業生産活動が、継続的に行われるよう支援を行う。
154	多面的機能支払交付金事業	農林課	年間申請組織数	27	27	a	目標値に達しており、制度が定着している。	今後も、協定組織の地域共同による農地や、農業用水等の資源の保全管理活動等が行われるよう支援を行う。
155	有害鳥獣防除ライセンス取得事業	農林課	有害鳥獣防除ライセンス取得者数	120	110	a	ほぼ目標値に達成しており、制度のPRや支援対策の効果があらわれている。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
156	有害鳥獣駆除事業	農林課	有害鳥獣駆除数	955	1,274	a	目標値を大きく上回っており、制度のPRや支援対策の効果があらわれている。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
157	有害鳥獣駆除集落取組事業	農林課	有害鳥獣駆除取組集落数	5	0	e	自治会からの申請により補助金を交付するため、今年度においては自治会から事業に伴う申請がなかった。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
158	遊休農地の発生防止、解消	農林課	遊休農地の発生防止、解消面積 (ha)	1	0	e	遊休農地の増加が遊休農地の解消を上回ったため、達成できなかった。	今後も中間管理機構と密に連携し担い手の掘り起こしが必要である。
b	農業用施設機能診断事業	農林課	機能診断が必要なパイプライン延長	6,850m	6,900m	-	大宇陀西部農業用水のパイプライン・弁等の付帯設備の動作確認・漏水量調査を実施した。	今回の診断結果では運用に際して支障は見受けられなかったが、供用開始から歳月も経ていることから今後も定期的な機能診断の必要である。
-	有害鳥獣防除施設設置事業	農林課	-	-	実施	-	今年度においても、個人が設置する防護柵に補助金を交付しており、事業制度が定着している。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-3	基幹産業である農林業の再生・活性化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-3-2	農林業経営・生産・流通体制の強化	A
-------	-------	------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
159	薬草栽培調査研究事業	商工産業課	薬草栽培調査研究品目	2品目 セネガ・アマチャ、本格栽培	4品目 トウキ セネガ カコソウ アマチャ	a	セネガの収穫が大きく伸び、新たにカコソウの栽培に成功した。	セネガの種の確保と反収アップが必要である。
b	林道(橋梁)耐震診断調査事業	農林課	点検診断が必要な林道(橋梁)数	12	12	a	目標値を達成したことで、主要林道の状況が判明し、今後の計画を立案することが可能となった。	個別施設計画を立案し、長寿命化を推進する。
-	各直売所連携事業	農林課	-	-	未実施	-	直売所の運営や販売拡大については、現在指定管理を受けた団体が行っているため、特に連携事業は実施していない。	今後も、直売所の運営や販売拡大については、指定管理を受けた団体で行い、連携事業は考えていない。
-	美しい森林づくり基盤整備事業	農林課	-	-	実施	-	個人や森林組合が行う間伐に補助金を交付しており、事業制度が定着している。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>昨年度よりも評価が上がっており、事業の判定はa判定であった。</p> <p>薬草の安定的な生産・流通体制を構築するため、セネガの種確保等、課題に取り組んでいくとともに、引き続き、制度のPRや支援対策を実施していく。</p>

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-3	基幹産業である農林業の再生・活性化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-3-3	付加価値の高い農産物づくりの推進	C
-------	-------	------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
160	水田活用経営所得安定対策交付金事業	農林課	水田活用経営所得安定対策交付金面積(a)	2,000a	896	c	水田の生産調整を行い、大豆・小豆の土地利用型作物を生産する農家が少なかったため、目標値を下回った。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
161	環境保全型農業直接支払交付金事業	農林課	環境保全型農業直接支払交付対象者	13	9	b	要件変更により取り組み数が減ったが、ほぼ目標値に達しており、制度のPRや支援対策の効果があらわれている。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
162	野菜の機能性評価分析支援補助事業	商工業課	年間機能性取得品目	3	0	e	栄養機能評価を取得している大和トウキの機能性表示取得を目指していたが、取得までには至らなかった。	機能性食品の認知度を上げる必要がある。商品販売に結びつかない場合は廃止を検討
163	機能性農産物生産支援事業	商工業課	薬効成分を活用した商品開発	3品目	3品目	a	大和当帰を活用した商品開発が順調に進んでいる。	薬草協議会与連携し、材料提供が必要である。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

	<p>【昨年度の評価との比較】 昨年度と比較すると、野菜の機能性評価分析支援補助事業で評価が下がっている。機能性食品の認知度向上も併せて取り組む必要がある。</p> <p>【施策に対する総括】 各事業の判定は a 判定以外に、b 判定、c 判定、e 判定が含まれている。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。 機能性食品の認知度向上が重要となることから、機能性食品の認知度向上のための啓発活動等とともに取り組んでいく。</p>
--	--

※青：2020 年度の評価、赤：2019 年度の評価 ※4.00：a 判定、3.00：b 判定、2.00：c 判定、1.00：d 判定、0.00：e 判定

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-3	基幹産業である農林業の再生・活性化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-3-4	森林の保全と多面的利用の促進	A
-------	-------	----------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
164	森林環境税施策放置林整備事業	農林課	森林環境税施策放置林整備(ha)	100	120.54ha	a	県から割り当てられた補助額での執行となり、補助額が要望額より多かつたため、目標値を上回った。	目標が維持できるよう、今後も継続して補助額の増額要望を行う。
165	宇陀市産木材を活用した市営住宅等の建設	公営住宅課	宇陀市産木材を活用した市営住宅等の建設戸数	—	—	—	市営住宅の建設に至らず、市営住宅の建設に関する視察なども行うことができなかった。	市営住宅の建設は、今後検討しなければならないが、宇陀市産木材の活用することで建設コストや維持コストを抑えられる。
166	ジビエ利活用施設設置事業	農林課	獣肉利活用施設設置	設置	建設用地測量	—		ジビエ活用プロジェクトで獣肉利活用施設設置に向けて、地形・用地の測量、用地買収、造成工事、建築工事が必要である。
-	森林整備地域活動支援事業	農林課	-	-	実施	-	森林所有者に森林の有する多面的機能が確保されるよう補助金を交付しており、事業制度が定着している。	今後も今までと同様に、制度のPRや支援対策を行う。
-	森林環境譲与税推進事業	農林課	-	-	実施	-	森林が持つ公益的機能などを広く啓発するため、森林整備の重要性について、森林モデルとしてPRを行う里山整備事業の基本設計を行うとともに、宇陀市産木材利用の促進のための木材製品の提供を行った。	今後は、適正な森林施業の補助を行うとともに森林整備の重要性についての啓発を行う事業を展開する。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>昨年度よりも評価が上がっており、事業の判定はa判定であった。</p> <p>今後も制度のPRや支援を実施していくとともに、森林整備の重要性の啓発等も展開していく。</p>

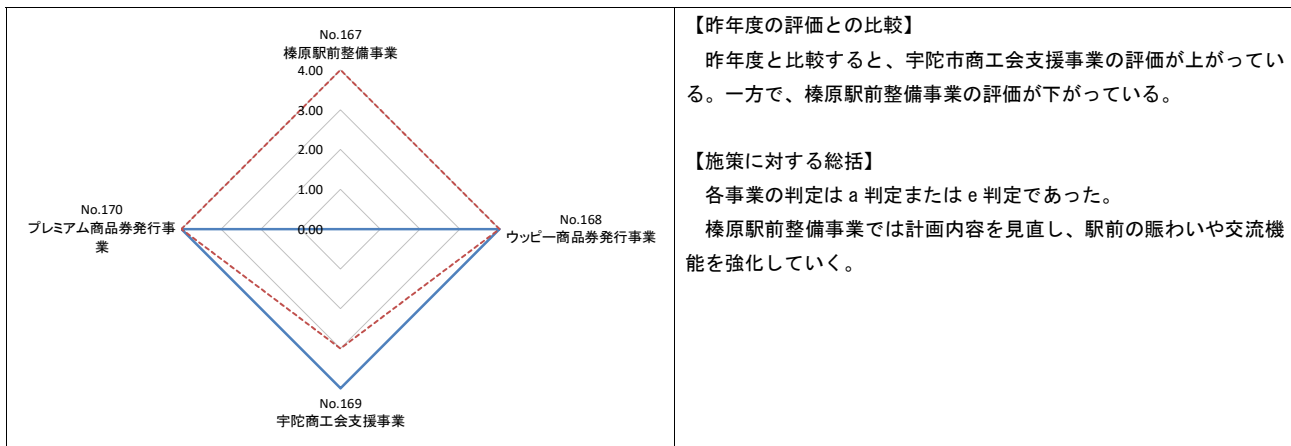
目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-4	商工業の再生・活性化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-4-1	商店街の活性化支援	B
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
167	榛原駅前整備事業	まちづくり推進課	進捗率	60.0%	0.0%	e	具体的な計画には至っていない。	計画内容を見直し駅前の賑わいや交流機能を強化する。
168	ウッピー商品券発行事業	商工業課	換金率	100.0%	98.1%	a	目標どおり発行できた。	現状の取組みを継続していく。
169	宇陀商工会支援事業	商工業課	年間新規商工会員数	25	25	a	経営相談などの商工会活動とヤッピー商品券や給付金、補助金関係で会員17人増え、新規会員数が大幅に増えた。	引き続き経営相談などの商工会活動をさらに魅力あるものとし、事業者に利益が還元されるものに組み立てる必要がある。
170	プレミアム商品券発行事業	商工業課	発行割合	100.0%	100.0%	a	市内で3億9千万円の消費喚起が出来た。	現状の取組みを継続していく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、宇陀市商工会支援事業の評価が上がっている。一方で、榛原駅前整備事業の評価が下がっている。

【施策に対する総括】

各事業の判定は a 判定または e 判定であった。
 榛原駅前整備事業では計画内容を見直し、駅前の賑わいや交流機能を強化していく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

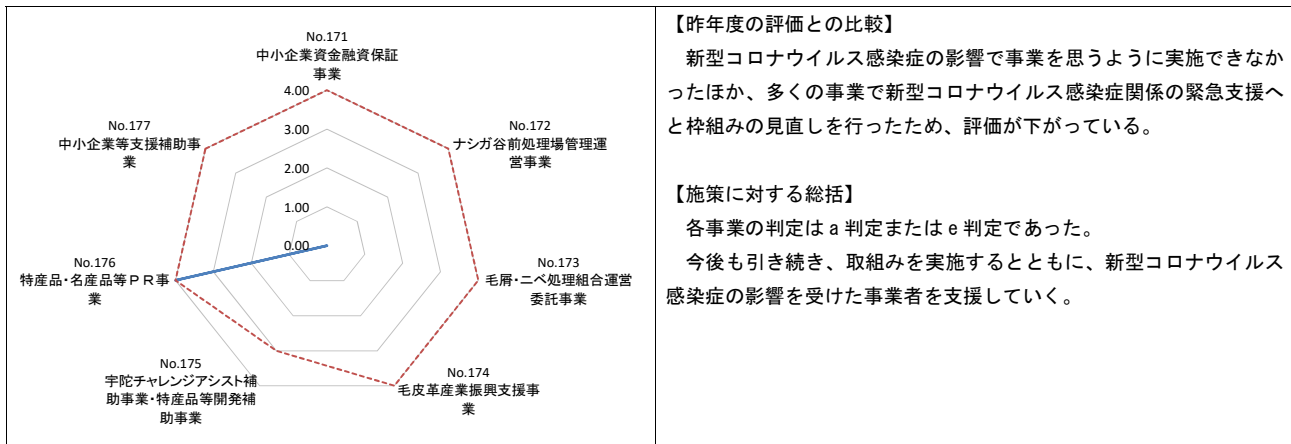
目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-4	商工業の再生・活性化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-4-2	地元事業所活動の促進・支援	D
-------	-------	---------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
171	中小企業資金融資保証事業	商工業課	利用件数	32	0	e	コロナ対策であるセーフティーネット貸付制度に全て移行。	コロナ後については、現状の取組みを継続していく。
172	ナシガ谷前処理場管理運営事業	商工業課	毛皮革関連イベント入場者数	1,800	0	e	—	—
173	毛屑・ニベ処理組合運営委託事業	商工業課	毛皮革関連イベント入場者数	1,800	0	e	—	—
174	毛皮革産業振興支援事業	商工業課	毛皮革関連イベント入場者数	1,800	0	e	—	—
175	うだチャレンジアシスト補助事業・特産品等開発補助事業	商工業課	うだチャレンジアシスト補助事業・特産品等開発補助事業の企業数	6	0	e	コロナ関係の緊急支援の補助金で対応した。	今後制度設計含め検討する。
176	特産品・名産品等PR事業	商工業課	延べ特産品・名産品日数	85	75	a	コロナ渦のため、認定業務ができなかった。	過去からの認定品の整理が必要。認定方法や制度設計の変更が必要。コロナ時代に沿った補助金に対応でブランド化を図る。
177	中小企業等支援補助事業	商工業課	中小企業等支援補助件数	5	0	e	コロナ対策である緊急支援補助金へ移行。	国や県の補助金に移行。
179	中小企業等施策支援事業	商工業課	中小企業等支援補助事業に応募があるものに関して事業内容を精査し、支援補助を行う件数	5	0	e	コロナ対策である再起支援補助金へ移行。	中小企業ポータルサイトを利用していたり、利用度を上げていきたいと考える。今後商工会と連携した施策を検討
b	空き店舗改修補助事業	商工業課	申請件数	5	5	a	コロナ対策である再起支援補助金へ移行。	中小企業ポータルサイトを利用していたり、利用度を上げていきたいと考える。今後商工会と連携した施策を検討

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-4	商工業の再生・活性化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-4-3	新たな産業の展開	B
-------	-------	----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
180	企業立地促進のための優遇制度	商工業課	企業立地促進のための優遇制度を受ける企業数	—	—	—	空き店舗の活用は達成できたが、大規模誘致する土地がない。	土地活用出来るところの整理と掘り起こしが必要
181	創業支援助成事業	商工業課	延べ創業支援助成件数	3	2	b	コロナ渦のため、新規創業が減少	創業支援に係る施策を周知して支援の助成件数を増やしていきたい。
182	地方創生総合事業「薬草を活用したまちづくり事業」	商工業課	葉の買取り(t)	3	1.7	c	特に大和トウキの葉を活用した商品により、ふるさと納税や薬草のまちなかの宣伝効果はあった。	生産者の所得を向上していく必要がある。
182	大和高原宇陀ブランドプロモーション事業	商工業課	動画作成件数	20	20	a	特に大和トウキの葉を活用した商品により、ふるさと納税や薬草のまちなかの宣伝効果はあった。	生産者の所得を向上していく必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

各事業の判定は a 判定以外に、b 判定、c 判定が含まれている。引き続き、目標の達成に向けて取り組んでいく。

今後は、薬草生産者の所得向上に向けた取組みや新型コロナウイルス感染症により影響を受けた新規創業の支援に取り組んでいく。

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-5	観光戦略の推進

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-5-1	観光基盤の維持・整備	B
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
183	観光案内板等整備事業	観光課	緊急度の高いものから順次進める年間件数	5	8	a	目標は達成できた。予算を確保し緊急度の高いものから順次進めていく。	整備必要数に対して整備数が少ないため、予算確保に努めていく。
184	室生口大野駅「おもてなしステーション」事業「地方創生」	観光課	訪問者数	18,900	7,840	c	市外の人や外国人がもっと入りやすい工夫が必要である。	引き続き、市外の人や外国人にも訪れてもらえるようPRを含め、創意工夫していく。
a	美榛苑検討準備事業	観光課	美榛苑環境整備、管理運営の適正化プランを策定する	—	—	—	作業準備会で検討を重ねたが、当初計画の専門家会議等を作成し、検討を重ねる事は、行わなかった。	新しい旅行スタイルの在り方を調査し、周遊・滞在型観光事業計画を策定する。
b	龍王ヶ淵整備事業	観光課	訪問客数	2,000	3,900	a	ホームページ・SNS等での情報発信、情報誌への掲載を行い、誘客を図った。	年次的に環境整備事業を実施していく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

	<p>【昨年度の評価との比較】 昨年度と比較すると、室生口大野駅「おもてなしステーション」事業「地方創生」の評価が下がっている。</p> <p>【施策に対する総括】 各事業の判定は a 判定および c 判定であった。 今後は、市外の人や外国人にも訪れてもらえるようPRを含め、創意工夫していく。</p>
--	---

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

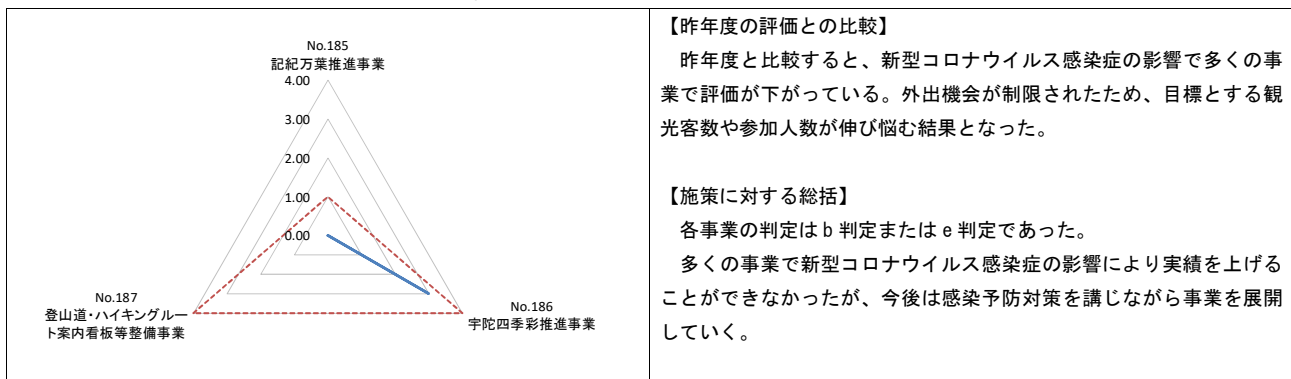
目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-5	観光戦略の推進

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-5-2	地域資源を活かした観光・交流の創出	C
-------	-------	-------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
185	記紀万葉推進事業	観光課	関連イベント参加者数	1,800	0	e	コロナ禍のため、未実施	現状の取組みを、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、継続して行う。
186	宇陀四季彩推進事業	観光課	市内観光客数	1,480,000	976,456	b	コロナ禍のため、イベント等ができなかった。	現状の取組みを、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、継続して行う。
187	登山道・ハイキングルート案内看板等整備事業	観光課	スポーツツーリズム関連イベント参加人数	7,000	800	e	コロナ禍のため、目標値を大きく下回った。	現状の取組みを、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、継続して行う。
b	松阪市・東吉野村・宇陀市観光交流連携負担金	観光課	市内観光客数	1,480,000	976,456	b	2市1村にある道の駅を通じて、特産品や観光誘客の交流を行った。合わせて、ルート166号マップを作成し、構成市村の観光案内を行った。	ルート166号マップについては、国道166号を通過する観光客の利用が多くみられ、引き続き作成していきたい。
-	保養センター事業(企業会計)	観光課	-	-	実施	-	アスク・ゲートによる指定管理により運営を行った。	観光ビジョンやスポーツツーリズムを通して美穂苑の位置づけや存在価値を検証する。
-	保養センター美穂苑施設改修事業	観光課	-	-		-	アスク・ゲートによる指定管理により運営を行った。	観光ビジョンやスポーツツーリズムを通して美穂苑の位置づけや存在価値を検証する。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >



【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業で評価が下がっている。外出機会が制限されたため、目標とする観光客数や参加人数が伸び悩む結果となった。

【施策に対する総括】

各事業の判定はb判定またはe判定であった。多くの事業で新型コロナウイルス感染症の影響により実績を上げることができなかったが、今後は感染予防対策を講じながら事業を展開していく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	3	活力あるまち
施策の方向性	3-5	観光戦略の推進

< 施策の達成状況 >

施策の構成	3-5-3	観光誘客の活性化	D
-------	-------	----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
188	大和高原(東吉野)観光振興協議会負担金	観光課	市内観光客数	1,480,000	976,456	b	広域エリアの観光誘致に寄与している。	大和高原野菜の販売によるブランディングや広域エリアによる情報発信をさらに行い、大和高原地域をブランド化していく取り組み継続する。
189	団体旅行誘致促進事業	観光課	催行人数	9,500	168	e	コロナ禍のため、団体旅行を行えない環境のため、事業実施はできなかった。	現状の取り組みを、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、継続して行う。
190	広域連携観光事業	観光課	インバウンド観光客数	6,000	1,091	e	宇陀市に訪れる外国人は徐々に増えていたが、コロナ禍のため目標値を下回った。	現状の取り組みを継続して行う。外国人に宇陀市の魅力をアピールできる情報発信に取り組む必要がある。
a	飛鳥ニューツーリズム(広域観光連携事業)負担金	観光課	新規の民泊宿泊者数の増加を図る	—	—	—	コロナ禍のため中止	新型コロナウイルス感染症対策のため民泊事業も大きなダメージを受けた。ウイズコロナ時代の観光事業を模索しながら展開を考えていく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

	<p>【昨年度の評価との比較】</p> <p>昨年度と比較すると、新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業で評価が下がっている。外出機会が制限されたため、目標とする観光客数や参加人数が伸び悩む結果となった。</p> <p>【施策に対する総括】</p> <p>各事業の判定はb判定またはe判定であった。</p> <p>多くの事業で新型コロナウイルス感染症の影響により実績を上げることができなかったが、今後は感染予防対策を講じながら事業を展開していく。また、情報発信にも取り組み、大和高原地域のブランド化を推進していく。</p>
--	---

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-1	人権を大切に作る共生のまちづくりの実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-1-1	人権尊重の社会づくり	B
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
191	各種人権集会、研修会の開催	人権推進課	参加者	640	0	e	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種集会等の開催が中止となったが、一部、ケーブルテレビを利用した代替事業を実施した。	集会等が実施できない状況となっても、安易に中止とするのではなく、違った形態で啓発等ができるように工夫しなければならない。
192	人権相談の充実	人権推進課	相談体制の充実	相談体制の充実	おおむね充実できた	-	新型コロナウイルス感染拡大防止のために開設できなかった4月と5月以外は、人権擁護委員相互の調整により、毎月開設が行えた。	開設日における電話での相談を受け付ける等、市民が相談しやすい体制を整え、相談窓口の認知度を進める。
193	DV相談事業	人権推進課	月実施回数	1	1	a	毎月の開設が行えた。	市民が相談しやすい体制を整え、周知方法も工夫し、相談窓口の認知度を進める。
194	菟田野人権交流センター大規模改修事業	人権交流センター	進捗率	100.0%	100.0%	a	耐震・大規模改修により安全・安心な施設として利便性が向上が図られた。	福祉と人権の拠点施設として更なる充実を図る。
-	犯罪被害者等支援推進負担金事業	人権推進課	-	-	実施	-	「なら犯罪被害者支援センター」「奈良県桜井警察署」と連携協定して、「犯罪被害者等支援の連携協力に関する協定」を締結した。	宇陀市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等が再び平穏な生活を取り戻せるよう、市や市民、事業者などが協力し、社会全体で犯罪被害者等を支えるまちづくりをする。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>各事業の判定はa判定またはe判定であった。引き続き、目標の達成に向けて取り組んでいく。</p> <p>今後は、新型コロナウイルス感染症に踏まえた実施方法等についても検討していく。</p>

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-1	人権を大切に共生のまちづくりの実現

< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-1-2	男女共同参画の推進	A
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
196	男女共同参画計画策定事業(第3次)	人権推進課	進捗率	—	—	—	—	第2次計画は2027年度までの期間であり、毎年評価を実施しているが、第3次計画の策定に向けて、社会情勢の変化や計画の進捗状況等により、見直しも必要である。
197	政策形成・意思形成の場への女性の参画推進	人権推進課	政策形成・意思形成の場への女性の参画割合	30.0%	26.1%	a	各課において、審議会等に女性の積極的な登用を図り、徐々に目標値に近づいている。	審議会等における女性登用率に比べ、市職員の管理職(一般行政職)に占める女性の割合(18.2%)は依然低い状況であり、男女共同参画計画に基づき、行政から意識改革を進め、積極的に改善を図る。
-	市女性の会支援事業	生涯学習課	-	実施	実施	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年、女性の会が活動する各種イベントが中止になった。	コロナ禍で制約がある中での活動となるが、事業の実施方法等を検討する必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>a 判定であった。今後も男女共同参画計画にもとづき、行政から意識改革に取り組んでいく。</p>

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-1	人権を大切に作る共生のまちづくりの実現

<施策の達成状況>

施策の構成	4-1-3	家庭と仕事・地域活動のバランスがとれた生活への支援	—
-------	-------	---------------------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
198	ワーク・ライフ・バランスの推進	人権推進課	託児所設置割合	100.0%	—	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集会や研修会が開催されなかったため、託児所を設置することがなかった。	啓発の場には、託児所開設を必須としており、今後も継続して実施する。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で思うように事業が実施できなかった。</p>

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-2	子どもたちの教育環境の充実

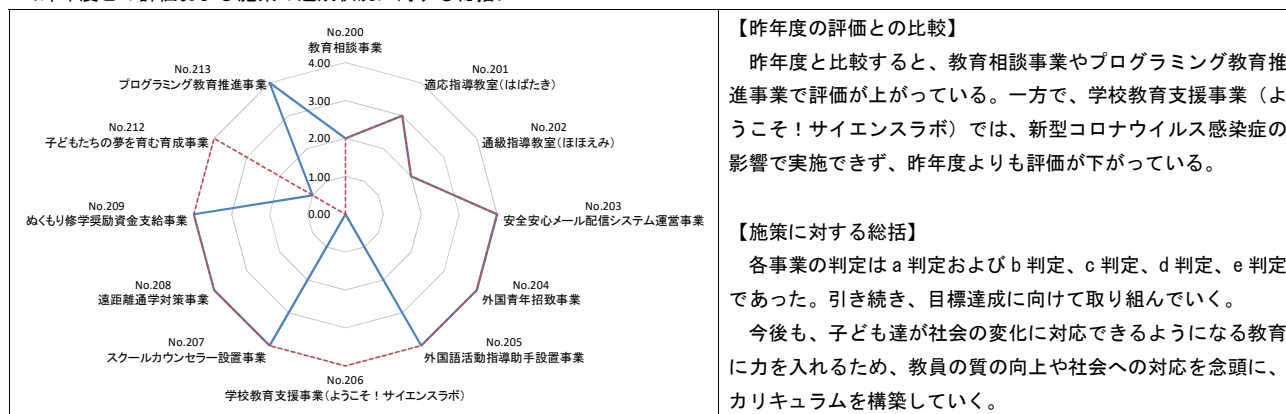
< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-2-1	学校教育内容の充実	B
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
199	教育センター事業	教育総務課	教職員の資質向上	教職員の指導力・質の向上	教育相談コーディネータ研修を実施	-	本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から大半の研修会を実施することが出来なかった。その中で小・中学校の教育相談コーディネータと管理職を対象に研修を実施。17人が参加し、学校の支援体制の強化を図った。	今後も、例年とほぼ同じ規模(回数)での研修等を計画実施していく予定。また研修会の実施方法としてオンラインによるものも取り組んでいきたい。
200	教育相談事業	教育総務課	週の開設日数	2	1	c	週1回(月曜日)の開設を行った。1名の臨床心理士が相談業務にあたった。R2実績 147件230回	適応指導教室(はばたき)とリンクさせて、常設する。
201	適応指導教室(はばたき)	教育総務課	週の開設日数	3	2	b	週2回の開設を行った。令和2年度は、はばたきに6名の生徒が通われた。	現在大宇陀地域事務所で開室しているが、子どもの数が多い榛原地域での開室を検討するとともに、週の開設日数の増加を目指す。
202	通級指導教室(ほほえみ)	教育総務課	通級指導教室開設数	2	1	c	平成23年度から開設している通級指導教室を継続して運営を行った。また令和2年度からは指導員による巡回指導を行い、主に低学年児童は在籍校で通級による指導を受けることができた。令和2年度入級者は37人	市内の通級による指導が必要な児童生徒が、より指導を受けやすいように、訪問通級を実施できるようにしなければならない。巡回指導がよりスムーズに指導できるように指導員を増員して運営する。
b	通級指導教室(ひたまり)	教育総務課	通級指導教室開設数	1	1	a	令和元年度から開設している通級指導教室を継続して運営することができた。令和2年度入級者は19人。	市内に4中学校あるが、通級指導教室を開室しているのは1校のみのため、小学校同様に巡回による指導を進めていく。
203	安全安心メール配信システム運営事業	教育総務課	義務教育就学時保護者の加入率	100%	99.3%	a	在校生の保護者登録データを年度末に更新し、継続利用ができるようにしていること、また、コロナ感染症拡大に伴う小中学校休業時の連絡手段とするため、登録の依頼を積極的に進めた結果、加入率 99.3%となった。	引き続き、未加入者への登録依頼をする。
204	外国青年招致事業	教育総務課	外国人講師人数	2	2	a	2名を任用し、市内の中学校にALTとして派遣した。	中学校における、英語教育を推進していく。
205	外国語活動指導助手設置事業	教育総務課	配置人数	2	3	a	市内の幼稚園・保育所・こども園・小学校・中学校を3名で巡回した。	小学校で英語が教科化されたこともあり、事業継続の必要性があると考えられる。
206	学校教育支援事業(ようこそ！サイエンスラボ)	教育総務課	実施回数	3	0	e	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から三密を避けるため事業を中止した。	専門家による授業を受けることにより、子どもたちの科学に対する興味関心を高める。
207	スクールカウンセラー設置事業	教育総務課	巡回人数	1	2	a	スクールカウンセラー1名、スクールソーシャルワーカー1名をそれぞれ任用し、カウンセラーは主に小学校を中心に巡回し、相談業務等を行い、ソーシャルワーカーは中学校に配置し、家庭環境に悩みを持っている生徒に対応できた。	カウンセラーに加え、ソーシャルワーカーも配置し、教育環境の充実化を図ったところであるが、登校しぶりや家庭での問題等の悩みを持っている児童生徒は後を絶たないため、引き続き安定した配置を継続させる。
208	遠距離通学対策事業	教育総務課	要件を満たす申請者に対する支給割合	100.0%	100.0%	a	要件を満たす申請者には100%支給できた。支給者 30人	継続した事業の実施を行う。

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
209	ぬくもり修学奨励資金支給事業	教育総務課	要件を満たす申請者に対する支給割合	100%	100%	a	要件を満たす申請者には100%支給できた。支給者 高校等8人、大学等7人	継続した事業の実施を行う。
210	学力向上推進事業	教育総務課	全国学力学習状況調査において全国平均以上	全国学力学習状況調査において全国平均以上	緊急事態宣言にともなう臨時休校等のため、実施されず。	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から全国学力学習状況調査が実施されなかったため検証は出来なかった。	例年の傾向では中学校になるとほぼ全国平均に近づいていることから、小学校からの取組が実を結んでいると考える。到達度に注目しながら、一方で自ら学びに向かうための意欲や学習習慣の定着を小中連携しながら育てるUDAスタンダードの定着を一層すすめていきたい。
211	学力・学習状況調査	教育総務課	小4・小5・中2で実施	小5・中1で実施	緊急事態宣言にともなう臨時休校等のため、実施されず。	-	小5・中1で市独自の学力・学習状況調査は未実施	今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休業期間のため実施しなかったが、今後も継続して取り組んでいく必要がある。宇陀市独自では小5・中1に絞って実施する。継続したデータの収集・分析が必要となる。
212	子どもたちの夢を育む育成事業	教育総務課	年間開催回数	幼少期、小学校期、中学校期の各期で1事業を実施	大宇陀中、菟田野中、室生中の3年生で実施	d	夢を育む育成事業(幼少)、宝くじ文化公演事業(小学生)については新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業を中止、ふれあい体験学習事業(中学生)については3中学校で講師による講演を実施した。	今後も幼少期の情操教育の一環として、小学校期では心豊かな子どもの育成を目指し、中学校期では規範意識の向上が図れるよう事業を実施する。
213	プログラミング教育推進事業	教育総務課	実施校数 小学校 & 中学校	6 & 4	6 & 4	a	すべての小学校においては、各教科等の学習の中でプログラミング教育を実施した。	すべての小学校において、プログラミング教育の充実を図るとともに、すべての中学校においても、「情報活用力」を推進する取組を行う。

＜昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括＞



※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価

※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-2	子どもたちの教育環境の充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-2-2	学校の教育環境の充実	B
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
218	学校給食地産地消促進事業	学校給食センター	学校給食地産地消割合	35.0%	37.4%	a	2018年度に目標値を20%から35%に変更した。2019年度については作物の生育不良と新型コロナウイルス感染症による給食停止により、目標値までは届かなかった。	地産地消率については、限界に近づいているようで、今後は生産者の方々の情報交換や献立の検討など工夫が必要である。作況は、天候等の外的要因に影響される。
219	教育環境の整備・充実	学校給食センター	建設	設計	未設計	e	昨年11月に「基本計画資料作成業務」を委託し作業を進め、第1候補地の選定を行い2月に第1回地元説明会を行ったが、新型コロナウイルス感染症によりその後地元説明会は延期した。	第2回地元説明会を開催し建設予定地の決定及び概要を決定する。
a	学校規模適正化検討事業	教育総務課	答申の作成	答申の作成	作成済	a	答申が策定されたことにより、学校の適正な規模と配置について、基本的な考え方の基準が示された。	本答申に基づき、学校適正化の具体的な案を市民に提示し、計画的に進めていく必要がある。
b	学校施設長寿命化計画策定事業	教育総務課	長寿命化計画の策定	策定	策定	a	長寿命化計画は策定した。	長寿命化計画に基づき、施設整備を行う。
-	スクールバス購入事業	教育総務課	-	-	実施	-	菟田野地区の幼児バス1台を購入した。(平成18年3月購入のバス1台を故障により売却)	今後も計画的に買い替えが必要である。老朽化したり走行距離が長い車両から順次更新し、児童等の安全な通学通園を図る。
-	スクールバス運行事業	教育総務課	-	-	実施	-	市内の幼稚園、こども園、小学校、中学校のスクールバスを運行した。	児童数は減少しているが、効率的かつ安全なルートで通学支援等を行う。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

	<p>【昨年度の評価との比較】</p> <p>昨年度と比較すると、学校規模適正化検討事業で評価が上がっている。一方で、教育環境の整備・充実では昨年度と同様であった。</p> <p>【施策に対する総括】</p> <p>各事業の判定は a 判定および e 判定であった。</p> <p>今後の教育においては、学校だけでなく地域との連携の中で、子ども達を育てていく枠組みも重要となっていくことから、地域や庁内横断的な連携にも取り組んでいく。</p>
--	---

※青：2020 年度の評価、赤：2019 年度の評価 ※4.00：a 判定、3.00：b 判定、2.00：c 判定、1.00：d 判定、0.00：e 判定

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-3	多様な学びの場の整備・充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-3-1	生涯学習環境の充実	B
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
220	図書館機能拡充事業	中央図書館	年間貸出冊数	110,000	98,129	a	令和2年度は、コロナウイルス感染拡大防止の為、4月15日～5月31日迄休館を実施。また、利用者への利用制限等の結果、図書の貸出冊数が減ったと考えられる。	少子高齢化に伴い、図書館の利用者については、右肩上がりの推移を期待することは難しいと考えられる。今後は、イベント等を通じて、図書館や読書の魅力を一層アピールすると共に、電子図書を活用いただく等、新規利用者の獲得が必要である。
221	各種講座・教室事業	中央公民館	年間受講参加人数	1,900	1,208	b	コロナ禍の影響により講座開講を一月遅らせた。また、受講生を募集しても申し込みが少なく、講座を中止したことが、目標数値を下回る要因の一つである。	人数を重視した目標値は、達成するために安易に世間のトレンドとなっているような講座を並べてしまいがちとなる。「多様な学び」を社会教育として推進して行くには地域の「必要課題」もきっちりと抑えながら、バランスの取れた講座を展開し、様々な方に興味を持っていただけるような講座を検討する。一方で受講者の年齢層は高齢者に偏りがちである。今後SNS等PRの方法等を検討し、幅広い年齢層の開拓を目指す。
222	市美術展事業	生涯学習課	出展数 & 鑑賞人数	140 & 1,200	98 & 999	b	開催場所を「カエデの郷ひらら」の木造旧校舎を借り開催した。	公民館事業・文化会館活動自主グループの作品の展示を行い、来場者の増加を図ったが、達成できず市美術展のあり方を検討する必要がある。
225	文化会館長寿命化事業	生涯学習課	文化会館長寿命化進捗率	個別施設計画策定	個別施設計画により実施	-	テナント部分のエアコンが老朽化により、動作不能となったため、改善を行った。	経年劣化の部分を計画的に更新する必要がある。
226	社会体育施設長寿命化計画事業	生涯学習課	進捗率	個別施設計画策定	完了	-	市民アンケート調査・施設利用者アンケート調査を実施及び2施設追加の現状評価を実施し、個別施設計画策定の資料として取りまとめた。	収集した資料を基に、スポーツ施設等の個別施設計画を策定するため、策定委員会で協議していただき、各施設の方向性を決定する。
227	室生振興センター改修事業	地域振興課	進捗率	-	-	-	-	公共施設等総合管理計画の個別計画に基づき、進めて行く。
230	宇陀市榎原総合センター管理運営事業	地域振興課	利用者人数	28,000	12,167	c	新型コロナウイルスの影響により、利用人数が減少した。	今後は市外利用者を取り組めるよう工夫する。
-	市文化協会補助事業	生涯学習課	-	-	実施	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を縮小して実施。観客の制限等を実施したため、思ったような活動ができなかった。	コロナ禍で制約がある中での活動となるが、事業の実施方法等を検討する必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

Figure 1: Comparison of evaluation scores for four projects. The chart shows that for No. 220, 2020 scores are generally higher than 2019 scores. For No. 221, 2020 scores are lower than 2019 scores. For No. 222, 2020 scores are higher than 2019 scores. For No. 230, 2020 scores are lower than 2019 scores.

【昨年度の評価との比較】
 昨年度と比較すると、市美術展事業で評価が上がっている。一方、各種講座・教室事業や宇陀市榎原総合センター管理運営事業では評価が下がっている。

【施策に対する総括】
 各事業の判定は a 判定または b 判定、c 判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。
 各種講座・教室事業では新型コロナウイルス感染症の影響で講座開設の中止等が生じ、思うように実績を上げることができなかった。また、今後はより幅広い層に講座へと参加してもらうため、PR 方法等を検討していく。

※青：2020 年度の評価、赤：2019 年度の評価 ※4.00：a 判定、3.00：b 判定、2.00：c 判定、1.00：d 判定、0.00：e 判定

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-3	多様な学びの場の整備・充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-3-2	地域の教育力の醸成	E
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
231	子どもフェスタ事業	生涯学習課	参加者数	1,500	0	e	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となる。子どもたちが密にならないコントロールや、市内高等学校からのボランティア動員が困難である。	コロナ禍でのイベントのあり方を検討する必要がある。
-	子ども活動支援事業	生涯学習課	-	-	実施	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	市子ども会連合会加盟の単位子ども会が減少している。支援の見直しが必要である。
-	青少年育成支援事業	生涯学習課	-	-	実施	-	青少年の健全育成活動(見守り・啓発等)に対し支援し、地域での安全確保を行った。	SNS等によるいじめ問題や虐待、犯罪等から、青少年を守るためには、今後も支援が必要である。
-	学校・地域パートナーシップ事業	生涯学習課	-	-	実施	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業のスタートが遅くなった。小中学校において、環境整備、見守り、放課後支援活動等を通して、地域との交流を図った。	コロナ禍で制約がある中での活動となるが、事業の実施方法等を検討する必要がある。地域とともにある学校を推進するため、調整役の「地域コーディネーター」を各学校委嘱する必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と比較すると、評価は下がりe判定であった。

地域と子ども達とが触れ合う重要な機会となっていることを踏まえつつ、コロナ禍におけるイベントのあり方を検討していく。

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-4	スポーツ・芸術・文化の振興

< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-4-1	スポーツ活動の支援・充実	D
-------	-------	--------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
b	ワールドマスターズゲームズ(還暦野球)	観光課	催行人数	2,000	0	e	コロナ禍のため、事業延期	新型コロナウイルス感染症の状況により、2022年に事業を延期することが決定した。
232	総合体育館長寿命化事業	生涯学習課	総合体育館関係施設年間利用者数	57,000	34,498	b	長寿命化等により、スポーツ施設の改修を計画的に実施する。総合体育館・総合運動場については、スポーツの拠点として整備する。	今後、個別施設計画に基づき、スポーツ施設の修繕等を行い利用しやすい施設運営を図る。利用者数は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、見直しが必要である。
233	総合型地域スポーツクラブの育成	生涯学習課	団体数 & クラブ数	1 & 1	1 & 1	a	新型コロナウイルス感染症対策のため、軽スポーツ教室を中止した。今後は、他の団体と共に、地域のために運営や活動をしていきたい。	構成メンバーの高齢化により各活動の支援が困難な場合がある。現役世代の加入について検討する必要がある。
234	市民マラソン大会事業	生涯学習課	参加者数	1,500	0	e	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。更衣室及びスタート地点が密になるとの判断による。	コロナ過でのイベントのあり方を検討する必要がある。
235	宇陀市駅伝チャレンジ大会事業	生涯学習課	参加者数	120	0	e	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	コロナ過でのイベントのあり方を検討する必要がある。
-	市民スポーツ大会事業	生涯学習課	-	-	一部中止	-	21競技のスポーツ大会は7競技を開催したが、14競技については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。	競技参加者が減少傾向にあるが、スポーツにより生きがいを持ち、他者との協同・仲間と交流することで、地域社会の活性化を促す。
-	スポーツ推進事業	生涯学習課	-	-	実施	-	推進委員全体のレベルアップと、親睦を深めることを目的とした市独自の研修を実施した。	長きにわたり、推進委員として活動していただいている方が多数おり、新たな人材発掘・人材育成が課題である。
-	各種スポーツ団体支援	生涯学習課	-	-	実施	-	青少年の健全な育成活動を行っている5団体を支援し、市スポーツイベントに協力いただいている。	スポーツ少年団に対し、青少年の健全な育成活動のために、今後も支援が必要である。
-	市体育協会補助事業	生涯学習課	-	-	実施	-	体育協会4支部の事業及び23競技団体の円滑な運営を支援し、スポーツの振興にご尽力いただいている。	スポーツ振興、市民の健康づくりのためには、今後も支援が必要である。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

Figure 1: Comparison of evaluation scores for four projects. The chart shows that for all projects, the 2020 score (blue) is lower than the 2019 score (red) due to the impact of the COVID-19 pandemic. Project No. 232 (Sports Facility Longevity Project) has a score of 0.00 in 2020, while in 2019 it was 3.00. Project No. 233 (General Regional Sports Club Development) has a score of 0.00 in 2020, while in 2019 it was 3.00. Project No. 234 (Citizen Marathon) has a score of 0.00 in 2020, while in 2019 it was 3.00. Project No. 235 (Uda City Station Relay Challenge) has a score of 0.00 in 2020, while in 2019 it was 3.00.

【昨年度の評価との比較】
 昨年度と比較すると、宇陀市駅伝チャレンジ大会事業を中止したことで、評価が下がっている。その他にも新型コロナウイルス感染症の影響で市民マラソン大会事業を中止した。

【施策に対する総括】
 各事業の判定は a 判定、b 判定、e 判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。
 新型コロナウイルス感染症の影響で思うように実績を上げることができなかった。今後はコロナ禍におけるイベントのあり方を検討していく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	4	生涯輝くまち
施策の方向性	4-4	スポーツ・芸術・文化の振興

< 施策の達成状況 >

施策の構成	4-4-2	芸術・文化環境の充実	C
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
236	文化芸術活動体験交流施設「ふるさと元気村」運営事業	地域振興課	利用者数	12,000	9,221	b	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用人数が減少した。	引き続き、指定管理者と連携しながら維持管理を行っていく。
237	音楽の森ふれあい館運営事業	地域振興課	利用者数	3,300	2,074	b	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用人数が減少した。	引き続き、指定管理者と連携しながら維持管理を行っていく。
238	地域文化伝習施設(あさぎりホール)運営事業	地域振興課	利用者数	1,500	504	d	要因として、新型コロナウイルス感染症の影響と、地すべり見学館が故障により中止となっていたため、利用者が減少した。	引き続き、指定管理者と連携しながら維持管理を行っていく。また、早急に見学館の修繕を行う。
a	市文化会館自主事業(有料講演、映画上映会)	生涯学習課(文化会館)	演芸会及び映画会を通じて、これまで来館いただく機会の少なかった利用者に来館いただき、生涯学習施設の利用が一層図られるよう啓発するほか、多様な価値観の中、市民のニーズに対応したイベントを開催する	700	0	-	令和2年度においては、コロナウイルス感染拡大防止のため、自主事業の中止を行うことと決定した。	今後においては、参加していただいた方からのアンケート結果を踏まえ、市民のニーズに応えられるものを、有料金額も含め検討していく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>No.236 文化芸術活動体験交流施設「ふるさと元気村」運営事業</p> <p>No.238 地域文化伝習施設(あさぎりホール)運営事業</p> <p>No.237 音楽の森ふれあい館運営事業</p>	<p>【昨年度の評価との比較】</p> <p>昨年度と比較すると、全ての事業で評価が下がっている。新型コロナウイルス感染症の影響で利用者・参加者が減少したため、目標値を達成することができなかった。</p> <p>【施策に対する総括】</p> <p>各事業の判定はb判定またはd判定であった。</p> <p>市民ニーズに沿ったサービスの提供を目指し、関係各所と連携しながら取り組んでいく。</p>
---	---

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	5	自然豊かなまち
施策の方向性	5-1	豊かな自然環境の保全・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	5-1-1	自然環境の保全・活用	B
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
239	中山間地域等直接支払交付金事業	農林課	中山間地域等直接支払交付金集落数	32	29	a	各組織の諸事情により、継続しない組織が出たため、未達成となった。	今後も、協定集落の適切な農業生産活動が、継続的に行われるよう支援を行う。
240	ごみゼロ美化運動	環境対策課	全エリア実施率	100.0%	50.0%	c	R2年度は計画中止。 ※コロナ禍のため市の美化運動は中止したものの、自主活動として希望があった地域が自治会単位で実施。	自然環境の保全・活用に対し更なる意識の向上につながる啓発の推進。
241	天然記念物保存事業(向瀬スズラン群落再生事業)	文化財課	天然記念物保存株数	55,000	50,100	a	生育調査や保護活動によりタヌキヤブ区域では増加してきた。オクシバ区域での改善はみられない。	指定が2箇所となっている。オクシバ区域の生育環境の改善が急務の課題となっている。タヌキヤブ区域は生育数が増加している。
242	特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業	文化財課	特別天然記念物オオサンショウウオ保護数	400	346	a	生息調査により各河川の個体数の確認ができた。生息区域の確認を行い、保護に努めていく。	生息調査により、中国産との雑種の捕獲数も増えてきた。自前の保護施設がないため名張市に必要となる可能性がある。
243	国指定天然記念物カザグルマ自生地再生事業	文化財課	国指定天然記念物カザグルマ自生地個体群	45	27	b	生育調査を継続しているが、個体数が増えてこない。抜本的な生育環境の改善が必要な時期にきている。	有識者の意見も聞き、生育環境の改善を図る必要がある。
244	里山の広葉樹林再生事業	農林課	里山の広葉樹林再生地区	2	0	e	自治会や市民団体等からの申請により補助金を交付するため、今年度、申請がなかった。	今後も今までと同様に、地域の協力を得ながら、制度のPRや支援対策を継続する。
-	不燃物埋立放流水質検査事業	環境対策課	-	-	実施	-	水質検査結果を確認し周辺環境保全に努めた。	現状の体制にて継続調査を行う。
-	地域環境保全推進事業	環境対策課	-	-	実施	-	各地域に配置されている環境保全推進委員と環境保全に努めた。	現状の体制にて啓発活動を行う。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

Figure 1: Comparison of evaluation scores for six projects between 2019 and 2020. The chart uses a scale from 0 to 4. The 2020 scores (blue solid line) are generally lower than the 2019 scores (red dashed line).

Project No.	Project Name	2019 Score (Red Dashed)	2020 Score (Blue Solid)
No. 239	中山間地域等直接支払交付金事業	4	3
No. 240	ごみゼロ美化運動	3	1
No. 241	天然記念物保存事業(向瀬スズラン群落再生事業)	4	3
No. 242	特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業	4	3
No. 243	国指定天然記念物カザグルマ自生地再生事業	3	2
No. 244	里山の広葉樹林再生事業	2	0

【昨年度の評価との比較】
 昨年度と比較すると、ごみゼロ美化運動や国指定天然記念物カザグルマ自生地再生事業で評価が下がっている。
 新型コロナウイルス感染症の影響で美化活動の多くを中止したほか、自治会や市民団体等から申請がなかった里山の広葉樹林再生事業は実施することができなかった。

【施策に対する総括】
 各事業の判定は a 判定、b 判定、c 判定、e 判定であった。
 今後も地域との協力を進めつつ、制度の PR や啓発活動等を実施していく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	5	自然豊かなまち
施策の方向性	5-1	豊かな自然環境の保全・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	5-1-2	環境を活かした持続的発展	A
-------	-------	--------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
245	多面的機能支払交付金事業	農林課	多面的機能支払交付金組織数	27	27	a	目標値に達しており、制度が定着している。	今後も、協定組織の適切な農地や、農業用施設の安全管理が、継続的に行われるよう支援を行う。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と同様に、a 判定であった。

今後も引き続き、事業を実施し、必要な支援を継続していく。

目指すまちのすがた	5	自然豊かなまち
施策の方向性	5-2	生活環境の整備・充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	5-2-1	ごみの適正処理の推進	B
-------	-------	------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
246	集団資源回収助成事業	環境対策課	集団資源回収助成団体数 & 集団資源回収重量(kg)	52 & 535,000	48 & 404,505	b	ほぼ計画どおり達成できた。	引き続き資源ごみの分別を啓発する。
247	生ごみ処理機等購入助成事業	環境対策課	補助件数	15	6	c	未達成	ごみの減量意識を高めるため、目標に見合った啓発に努める。
248	可燃性ごみ収集運搬委託事業	環境対策課	—	委託継続	委託継続	—	現状を維持できた。	ごみ処理広域化計画推進に伴い検討する。
249	不燃焼物収集処理委託事業	環境対策課	不燃物は、市の処理場が無いため、現状の委託による収集処理を継続する方向であるため	委託継続	委託継続	—	現状を維持できた。	ごみ処理広域化計画推進に伴い検討する。
-	リサイクルの推進	環境対策課	-	-	実施	-	分別収集や生ごみ処理機購入助成金	現状の体制にて啓発活動を行う。
-	最終処分場周辺環境整備事業	環境対策課	-	-	実施	-	地域の水質保全のため、周辺の水路改修を行い水質改善に努めた。	周辺の環境状況を把握しながら必要な処理を検討する。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度の a 判定から b 評価、c 評価に下がっている。

今後もごみ減量や分別、リサイクルについての意識啓発とともに、事業を実施していく。また、ごみ処理の広域化にも取り組んでいく。

目指すまちのすがた	5	自然豊かなまち
施策の方向性	5-2	生活環境の整備・充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	5-2-2	生活衛生環境の向上	—
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
250	し尿処理委託事業	環境対策課	生活衛生環境の保全からも必要な事業であり、今後も委託を継続するため	委託継続	委託継続	—	現状を維持できた。	該当エリアには下水道計画もなく現状維持が無難と考える。令和3年に広域化の計画を立てる。
251	宇陀衛生一部事務組合負担金事業	環境対策課	当事務組合は、宇陀市、宇陀郡、東吉野村で構成されており処理量に応じた負担金を支払っており別団体が、単独で事業を運営しているため	委託継続	委託継続	—	現状を維持できた。	施設の基幹改良工事も計画されている。
252	狂犬病予防注射委託事業	環境対策課	狂犬病予防法に基づく事業である。目標値を設定する事業にならないため	委託継続	委託継続	—	現状を維持できた。	獣医師による委託事業で現状で問題はないと考える。
—	合併処理浄化槽整備補助事業	環境対策課	—	—	実施	—	20件の合併処理浄化槽整備事業補助金を交付した。	現状体制で継続する。
—	野良猫の避妊手術補助	環境対策課	—	—	実施	—	奈良県TNR事業により対応した。	今後奈良県TNR事業と協力体制を保ちながら調査・検討を行う。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>今後も引き続き事業を実施していく。</p>

目指すまちのすがた	5	自然豊かなまち
施策の方向性	5-2	生活環境の整備・充実

< 施策の達成状況 >

施策の構成	5-2-3	火葬場等の整備	—
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
-	斎場・火葬業務委託事業	環境対策課	-	-	実施	-	民間葬祭業者に委託し、接客・接遇を改善した。	委託葬祭業者との連絡体制の確立に努める。
-	市霊苑事業(特別会計)	環境対策課	-	-	実施	-	ほぼ計画通りできた。	継続して利用しやすい環境整備に努める。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>今後も引き続き事業を実施していく。</p>

目指すまちのすがた	5	自然豊かなまち
施策の方向性	5-3	公園・緑地の整備・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	5-3-1	公園・緑地の維持・管理	A
-------	-------	-------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
253	ワールドメープルパーク指定管理	観光課	来場者数	45,000	24,636	c	今後、引き続き指定管理を継続し、自然体験や観光施設など幅広く関連させていき、来場者の増加を図り、地域の活性化を図る。	情報発信を高めることにより、観光客の増加を図る必要があると考える。まずはゲストハウス・宿泊事業を進める。
254	室生山上公園芸術の森管理運営事業	公園課	来場者数	9,500	19,192	a	開園以来、1番の入場者数となった。テレビ、雑誌へのPR効果により、目的を達成した。	さらに入場者を増やすため、イベントの実施等を計画する。今後、入場者の増加により駐車スペースが不足しているため、駐車場拡張が必要である。
255	公園施設長寿命化対策支援事業	公園課	公園数累計	3	4	a	長寿命化計画に基づく公園施設整備工事に統合し、公園の長寿命化を図っており、令和2年度の目標が達成できた。	長寿命化計画に基づき、実施していく。
a	長寿命化計画に基づく公園施設整備工事	公園課	整備施設数累計	15	22	a	公園施設長寿命化対策支援事業を統合した。長寿命化計画に基づき、計画公園数の施設更新ができた。	社会資本整備総合交付金の交付金配当による長期化が懸念される。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

	<p>【昨年度の評価との比較】 昨年度と比較すると公園施設長寿命化対策支援事業の評価が上がった。一方で、ワールドメープルパーク指定管理において評価が下がっている。</p> <p>【施策に対する総括】 各事業の判定は a 判定または c 判定であった。 c 判定のワールドメープルパーク指定管理では、今後の来訪者増加を目指して、積極的な情報発信について検討していく。</p>
--	---

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	5	自然豊かなまち
施策の方向性	5-3	公園・緑地の整備・活用

< 施策の達成状況 >

施策の構成	5-3-2	新たな公園・緑地空間の整備	B
-------	-------	---------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
256	都市公園健康遊具設置事業	公園課	設置公園数累計	12	10	a	長寿命化計画実施公園の自治会に意向調査した結果、健康遊具への更新要望がなかった。	公園施設長寿命化対策支援事業に一本化する。
258	宇陀川公園整備事業	公園課	進捗率	0.0%	0.0%	e	—	市有地の境界確定が未確定のため、設計及び工事着手に支障が発生したため、境界確定してから取り組む。係争事案が解決予定(R3.7)であり、境界が確定次第設計を実施し早期の公園整備を図る
259	平成榛原子供のもり公園活性化事業	公園課	来場者数	72,000	74,573	a	来園者の期待できるシーズン(5月)にコロナウイルス対応により閉館をしたが緊急事態宣言解除後は来園者が増加し目標値を上回る結果となった。	市内外を問わず平成榛原子供のもり公園の魅力発信の充実化を図る。
-	アニマルパークと連携した事業	教育総務課・観光課・農林課	-	-	未実施	-	—	すべての小学校がプログラムに参加し、いのちの大切さを学ぶ。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

	<p>【昨年度の評価との比較】 昨年度と比較すると、評価は概ね横ばいであった。</p> <p>【施策に対する総括】 今後も利用促進のために、平成榛原のもり公園の魅力発信に取り組んでいく。</p>
--	---

※青：2019年度の評価、赤：2018年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-1	市民と行政の協働のまちづくり

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-1-1	積極的な情報発信	A
-------	-------	----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
260	広報うだの発行	秘書広報情報課	誰もが読みやすく、親しみやすい広報紙づくり	誰もが読みやすく、親しみやすい広報紙づくり	毎月の発行	-	奈良県で選考され、全国広報コンクールで市の広報紙の部で入賞した。	引き続き、積極的な情報発信、質の向上に努める。
261	宇陀市ホームページ運用事業	秘書広報情報課	年間アクセス数	720,000	880,634	a	アクセス数、ページビューともにコロナウイルス感染症にかかる情報提供を行ったこともあり増加した。	引き続き、積極的な情報発信、質の向上に努める。
262	「うだちゃん」生放送の推進	秘書広報情報課	年間生放送番組数	—	—	-	令和2年度では、収録による撮影を中心に行い、より正確な内容・正確な表現を伝達することを目指した。また、収録後、数時間後に放送できるよう、撮影時から編集時においても工夫を行った。今後も放送までの時間短縮を目指していく。	現場で取材した素材を、いち早く編集し放送できるよう努める。
b	LINE自動応答サービス運用事業	秘書広報情報課	月間アクセスユーザー数	90	67	b	システムの周知不足が原因と思われるため、周知に注力する。	質問に対する回答の精度を高めるとともに、広報及びSNSでの周知を図る。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>昨年度と同様に、a判定であった。新たな事業であるLINE自動応答サービス運用事業については、目標達成に向けた周知や質問に対する回答精度の向上に取り組む。</p>
--

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-1	市民と行政の協働のまちづくり

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-1-2	市民の協働と参画の推進	D
-------	-------	-------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
264	市長と市民の意見交換会	秘書広報情報課	自治会数	92自治会又はまちづくり協議会に対し24回開催(1回あたり2~4自治会合同又はまちづくり協議会)	9	-	市民の意見を行政に反映するしくみを構築し、市民とともに市政を推進することを目的に「市長とまちかどトーク」を開催した。 ・計9回開催(参加者合計108名)	市長が現場に伺い、申込団体が予め決めていたまちづくりの話題や提案などのテーマに基づき自由な意見交換を行った。 対象者は、自治会、まちづくり協議会、市内の各種団体、市内の職場等の方々に、開催時間は1回60分とし、参加者は少人数とした。 今後は、申込を待たずに、こちらから各種団体にアポイントを取ることも検討していく。
265	まちづくり協議会の促進	地域振興課	まちづくり協議会数	22	22	a	市内全域でまちづくり協議会が設立された。	まちづくり協議会による地域活性化を支援していく。
266	市政モニター事業	秘書広報情報課	アンケート年実施回数	6	0	e	自治会だけでなく、対象を拡大した「市長とまちかどトーク」を開催したため、市政モニターは募集しなかった。アンケート及びパブリックコメントの案内を行った。	今後、全庁体制での取り組みが望まれる。
267	ふるさと納税を活用した住民のまちづくり	地域振興課	地域視察数	—	—	-	コロナ禍により実施できなかった。	ふるさと納税を活用したまちづくりの制度設計を引き続き検討。
268	社会教育推進講座の開催	中央公民館	実施まちづくり協議会数	18	2	e	コロナ禍の影響で2団体の申請にとどまった。	今後も事業の啓発を行い、すべてのまちづくり協議会が事業実施してもらうことができるよう事業内容を検討する。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】

昨年度と比較すると、市政モニター事業や社会教育推進講座の開催で評価が下がっている。新型コロナウイルス感染症の影響で申請団体が減少したことが影響した。

【施策に対する総括】

各事業の判定はa判定、e判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。

市民モニター事業の改善に向けては、庁内全体での取組みとしていく必要があり、庁内各所で連携していく。

※青：2020年度の評価、赤：2019年度の評価 ※4.00：a判定、3.00：b判定、2.00：c判定、1.00：d判定、0.00：e判定

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-2	健全な行政運営の推進

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-2-1	行政サービスの向上	A
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
269	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業	市民課	マイナンバーカードの普及率を上げ、コンビニ等で証明書取得件数を上げられるよう継続してコンビニ交付サービス事業を行うことが目的であるため	コンビニ交付サービス事業の維持	維持	-	マイナンバーカード申請促進のため周知機会を拡大し、また国の申請書再送付に対応し臨時特設会場を開設したところ、個人番号カードの交付率が伸び、それに伴い、コンビニでの証明書発行件数が前年の約1.5倍(1,024件)になった。	マイナンバーカードの利点についての啓発を継続し、マイナンバーカードを更に交付促進する予定である。マイナンバーカードの交付率が上昇すれば、コンビニ交付利用頻度も連動して上昇する。(令和3年5月末現在カード交付率37.84%)
270	各種職員研修	人事課	職員研修実施回数	2	2	a	令和2年10月5日～15日、管理職3回、一般職5回、合計8回に分けてハラスメント研修を実施した。職員302名が受講した。 令和3年2月26日～3月4日にかけて課長補佐級以上の職員に人事評価評価者研修を実施。合計145名の職員が受講した。	今後も様々な研修内容を実施し、「風通しのよい職場づくり」を目的に継続していく。
a	総合案内業務委託料	総務課	総合案内による来庁者への均一化したサービスの向上を図るため、総合案内業務を委託し、設置する。	継続	継続	-	総合案内における住民対応の均一化を図った。	引き続き総合案内における住民対応の均一化を図る。
a	スマホ決済アプリによる市税納付	税務課	納税通知書ヘチランを同封し、納付方法の利便性拡大など住民周知を図り、納税の向上を図る。	継続	継続	-	当初納税通知時のお知らせチラシに記載するほか、市広報紙へも記事掲載。また紹介動画を作成し、宇陀チャンネル11でCM放送するほか、市ホームページ、SNSへも投稿した スマホ収納によるデジタル化が進むことにより、収納事務の簡素化・効率化及び確実性の確保が図れる	引き続き利用促進に向けたPRを展開する
b	情報セキュリティ対策等事業	秘書広報情報課	セキュリティポリシーの改定の周知	職員周知100%	職員周知0%	-	国の地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドラインの改定の発表が令和2年12月25日と遅くなったため、年度内の改定が間に合わなかった。	宇陀市セキュリティポリシー基本方針、対策基準について、国のガイドラインに見合った改定を行うとともに、職員に対しセキュリティ対策を周知徹底し、インシデントが起きた場合に対応できる体制を構築していく。
-	地方税共通納税サービス開始に伴うシステム改修等	税務課	-	-	実施	-	R元年10月1日より実施している。 【実績】R2年度末 市県民税(特徴)711件 法人住民税32件	○対象税目の拡大 固定資産税と軽自動車税種別割割について、R5年度以後の課税分が適用となる。 ○利用拡大を周知広報する

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

事業の判定はa判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。

今後も行政サービスの向上を目指し、マイナンバーカードの交付促進やスマホ決済アプリでの市税納付等、セキュリティ対策と並行しつつ、デジタル化に取り組んでいく。

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-2	健全な行政運営の推進

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-2-2	効率的な業務運営体制の構築	—
-------	-------	---------------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
271	職員提案制度	総合政策課	職員提案制度の継続	継続	継続実施できた	—	職員提案制度は良い制度と考える。	引き続き、若手職員の新たな提案を期待するため、継続する。
a	出退勤システム保守・使用料	人事課	事業効果として職員の時間外勤務や休暇についてシステムで管理することで、職員の時間外勤務や休暇の取得状況を容易に把握することが可能となる。また従来はタイムカードを基に担当者が手で計算していたが、システム導入により賃金計算を容易にすることができ、事務の効率化に繋げる	—	—	—	予定通りシステム導入が完了し、令和2年1月より本稼働済である。 システム導入により、時間外勤務の状況、休暇の取得状況等、容易に把握できるようになった。	出退勤システムの書類添付において、令和3年1月から人間ドックの受診表や医師の診断書等、書類をPDF化し添付し決裁できるように対応した。
a	会計年度任用職員導入に係る委託料(制度導入)	人事課	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律(平成29年法律第29号、以下「改正法」という。)が2020年4月1日より施行されるため、システムの変更が必要となる	—	—	—	会計年度任用職員制度について、導入済である。	会計年度任用職員の任用替えや新規事業に伴う年度途中での任用が非常に多く、人事課における会計年度任用職員に関する業務が非常に負担となっている。
b	議事録作成支援システム導入事業	総務課	導入	導入	活用	—	R2.9よりシステム導入・活用	マイク利用により録音精度を高めることにより活字変換が正確になり、業務の効率化を図る
-	人事考課制度	人事課	-	-	実施	—	部長級を除く全職員(医療職・介護職を除く)に能力評価、管理職には業績評価を年2回実施し、勤勉手当に反映した。 令和3年度から全職員に業績評価を導入するために、課長補佐級以上の職員に評価者研修を実施した。	評価する職員の評価水準を均衡にしていかなければならない。R3年度から全職員に業績評価を導入するため、評価制度等の研修を継続して実施する必要がある。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

各事業ともに問題なく実施できた。今後も引き続き、取組みを実施していく。

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-2	健全な行政運営の推進

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-2-3	健全な財政運営	A
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
272	指定管理者制度導入事業	総合政策課	指定管理者制度の継続	継続	継続	-	ふるさと元気村、音楽の森、あさぎりの指定管理者制度を継続した。	「指定管理者制度の導入に係る基本方針」の改訂を令和3年度中に行う。
273	市債残高削減推進事業	財政課	市債借入額	25,331	24,317	a	効率的な投資の見極めにより、公共事業など伴う市債の発行を最小限に抑えるとともに、長期的な観点からコストの削減を図った。市債の発行にあたっては交付税算入率の高い優良起債を借り入れた。	令和3年度から10年間新たに「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が議員立法により成立された。今後の過疎債の発行にあたり、中長期的な財政運営の視点に立ち事業の選択と集中に努める。
274	市税等徴収対策事業	徴収対策課	徴収率	96.6%	94.9%	a	現年課税分97.91%、滞納繰越分22.89%、合計徴収率94.93%で、前年度と比して0.9ポイント低下となった。要因としては、コロナ禍の影響による納付困難者への特例的な徴収猶予等である。一方で、差押の強化により、滞納事業の長期化、複雑化を防止している。後年効果が現れる見込みである。	分納計画の履行監視方法の合理化、早期対応案件の抽出、差押の強化及び県との連携等を通じ、滞納整理対象の選定方針を策定し、技術向上を図っていく。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>昨年度と同様に、各事業の判定はa判定であった。今後も引き続き、取組みを展開していく。</p>
--

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-3	広域行政の推進

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-3-1	広域行政の推進	E
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
275	桜井宇陀広域連合事業	総合政策課	事業継続	事業継続	継続	-	引き続き広域連合を維持し、連携強化していくことが重要と考える。	引き続き、事業を継続する。
276	姉妹都市提携	総合政策課	延べ姉妹都市提携数	1	0	e	姉妹都市提携締結は実施できなかった。	今後、丹波市を含め、新たな姉妹都市を結ぶ都市を模索し、連携していく。
277	室生ダム事業促進協議会負担金事業	総合政策課	事業継続	事業継続	継続	-	引き続き協議会を維持し、連携強化していくことが重要となる。	引き続き、事業を継続する。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

<p>【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】</p> <p>昨年度と同様に、e判定であった。</p> <p>目標とした姉妹都市提携は実現できなかったが、今後も姉妹都市提携に向けた取組みを推進していく。</p>
--

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-4	地域力の再生・強化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-4-1	地域力の向上・強化	E
-------	-------	-----------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
278	地域・NPO支援講座	地域振興課	参加団体数	21	0	e	奈良県からの権限移譲が行われる予定であったが、なされなかった。	市が先行して行うものではないので、奈良県、県内自治体の状況を適宜把握していく。
279	市連合自治会支援事業	総務課	自治会活動に対する支援であり、補助により自治会に目標値を強要するものではないため	継続	継続	-	自治会との連携がスムーズに行えた。	引き続き自治会支援に取り組んでいく。
280	自治会掲示板設置事業補助金	総務課	自治会活動に対する支援であり、補助により自治会に目標値を強要するものではないため	継続	継続	-	自治会との連携がスムーズに行えた。	前年度同様、要望に基づき実施していく。
281	まちづくり活動応援補助金	地域振興課	事業団体数	6	0	e	本制度の認知度が上がり、まちづくり活動が様々な形で実施される一助となっている。	引き続き制度の実施、情報発信に努める。

< 昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括 >

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

事業の判定は a 判定または e 判定であった。引き続き、目標達成に向けて取り組んでいく。

まちづくり活動応援補助金は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったが、今後もまちづくり活動を支援していく。

目指すまちのすがた	6	地域力を発揮するまち
施策の方向性	6-4	地域力の再生・強化

< 施策の達成状況 >

施策の構成	6-4-2	市民活動の支援	—
-------	-------	---------	---

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
282	自治会集会所・公民館改修整備事業	総務課	自治会活動に対する支援であり、補助により自治会に目標値を強要するものではないため	継続	継続	—	自治会との連携がスムーズに行えた。	緊急の場合の改修工事の対応について検討が必要である。
283	自治会集会所・公民館改修整備事業	菟田野地域事務所	要望箇所の全件実施が目標であるが、前年度要望に基づき実施する。自治会活動に対する支援であり、補助により自治会に目標値を強要するものではないため	前年度要望に基づく実施	実施	—	当初の計画どおり達成できた。これにより、地域における住民の自主的な活動の支援、住民福祉の増進、ふれあい豊かな地域社会の育成の場としての継続・維持に貢献できた。	各集会所の老朽化が進んでいる。地域コミュニティが希薄になる中で、当該施設は重要な役割を担っている。このため、今後も事業の推進を図っていきたい。
284	国際交流推進補助事業	総合政策課	事業継続	事業継続	継続実施できなかった	—	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた2団体からの申請がなく、補助金の交付はなかった。	引き続き、事業を継続する。
285	地域活性化推進事業(大宇陀)	大宇陀地域事務所	大会の継続。集客数の目標値が設けられないのは、市民を対象としたイベントであり、警備の関係上市外へのPRは特にやっていないため	大会の継続(ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ライトアップ事業は規模縮小、夏まつりは中止を決定)	大会の継続(ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ライトアップ事業は規模縮小、夏まつりは中止を決定)	—	ライトアップは、3日間でのべ約800人の来場者があり、新しい試みにも挑戦しつつ地域内外に宇陀の魅力を発信できた。夏まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実行委員会の判断で中止となった。	実行委員のメンバーは、委員会発足以来ほとんど変わらず、高齢化による活動力の低下、人材不足が顕著になってきている。そこで、地域文化の高揚と人々の交流を促すためにも、地元自治会をはじめ、まちづくり協議会にも協力を求め、幅広い人材が協働でイベントを成功させられるよう努めている。また、従来より慢性的に運営資金が不足している。より多くの方々に資金面でも協力を得られるように、イベントの魅力を地域内外に、より強力に発信していく。
286	地域活性化推進事業(菟田野)	菟田野地域事務所	事業の継続実施。自治会活動に対する支援であり、補助により自治会に目標値を強要するものではないため	事業の継続実施	一部実施	—	新型コロナウイルス感染防止により集客を伴う事業については、中止せざるを得なかった。そのため、計画どおりには達成できなかった。	今後も新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、各事業を発端に、継続的な地域のにぎわいづくりに繋げていきたい。
287	地域活性化推進事業(室生)	室生地域事務所	今後も大会を継続してしていくことが目標である。継続していくことにより、室生地域の活性化に寄与することが期待できる。また、他の地域へ情報発信を波及させることで室生独自の文化交流事業へ進展させる	大会の継続	新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を中止した	—	主催者である室生地域づくり実行委員会としては、コロナ渦に大会を強硬実施すればウイルスの感染を更に拡大させる可能性があり、多くの住民の生命を危険に晒すことはできないと判断し令和2年度は開催を中止した。しかし、開催すれば祭りへの参加者は毎年約4千人を見込んでおり、地域内外から参加する多くの住民たちとの交流を図ることができ、室生地域の活性化に繋がることから、コロナ終息後には再開実施したい。	今後も継続していくことにより、祭りを通じて一人ひとりのふれあいの輪を広げ、交流の場を提供していく。また、インターネットを利用して市外へも情報を発信することで宇陀市を広くPRし、地域の更なる発展を図る。

No	事業名	主な担当課	数値目標の設定・根拠等	2020年度単年度目標値又は目標	2020年度実績値又は結果	判定	2020年度の達成、未達成に関する要因又は振り返り	今後の課題や改善に関する対応方針
288	一般コミュニティ助成事業	地域振興課	事業を継続実施する。一般財団法人自治総合センターが、宝くじの売上金の収益により、各都道府県別に採択件数を決めており、さらに県下の申請した市町村別に採択件数を県が決めいている。このように、毎年県の採択される枠、市町村の申請数が異なるため、当市に配分される件数も不確定であるため、目標値が設定出来ない	事業の継続実施	1	—	近年は事業採択される件数がきわめて少なく、1団体のみの採用となっている。	事業採択は自治総合センターであるため、採択団体数を増加させることは困難であることに加えて、まちづくり協議会は助成対象団体となっている。
289	地域活性化推進事業補助金(榛原)	地域振興課	有用な補助事業の実施	有用な補助事業の実施	—	—	コロナ禍により事業中止	引き続き、事業を継続する。

<昨年度との評価および施策の達成状況に対する総括>

【昨年度の評価との比較】・【施策に対する総括】

昨年度と同様に地域との連携を深め、今後も引き続き市民による活動を支えるための取組みを展開していく。

第2次宇陀市総合計画 施策の体系

目指すまちの姿	施策の方向性	施策の構成				
1 健康なまち	1-1 「健康都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現 E	1-1-1 健康づくり活動の支援 14	1-1-2 保健事業の充実	1-1-3 介護予防の推進 23		
	1-2 みんなの幸せを支える福祉環境づくり G	1-2-1 介護・福祉サービスの充実 14	1-2-2 障がい者の生活支援 15	1-2-3 困難を抱えた家庭への自立支援	1-2-4 地域福祉の環境づくり 14	
	1-3 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 H	1-3-1 仕事と子育ての両立支援の充実	1-3-2 子育て支援の充実 5,21,26	1-3-3 母子保健事業の充実 24		
	1-4 地域医療体制の充実 D,E	1-4-1 医療体制の充実 8,11,12,13,15,21	1-4-2 地域医療と福祉の連携の推進 13	1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進		
2 暮らしやすいまち	2-1 みんなが住み良いまちづくりの実現	2-1-1 良好な景観や環境に配慮したまちの形成 10	2-1-2 交通安全関連の整備 35	2-1-3 防犯体制と消費者保護の強化 35		
	2-2 移住・定住の促進強化 J	2-2-1 土地利用の推進 3	2-2-2 定住につながる環境づくり 26,27,30	2-2-3 U・I・Jターンの促進		
	2-3 公共インフラの持続的な整備・維持・活用	2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・整備 2	2-3-2 地域公共交通の充実 29	2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備 34	2-3-4 地域情報化の推進	
	2-4 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現 M	2-4-1 災害の未然防止対策の推進 16,35	2-4-2 防災・消防体制の確立 35			
3 活力あるまち	3-1 地域資源の保全及び産業と連携した活用 C,F	3-1-1 文化財の保護・活用 9	3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実 9	3-1-3 宇陀市産物の利用促進 4		
	3-2 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成 A,G	3-2-1 雇用の創出 5	3-2-2 イノベーションの創出			
	3-3 基幹産業である農林業の再生・活性化 A,B,F	3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全 20	3-3-2 農林業経営・生産・流通体制の強化 20	3-3-3 付加価値の高い農産物づくりの推進 17,18	3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進 16,17	
	3-4 商工業の再生・活性化 A,B	3-4-1 商店街の活性化支援	3-4-2 地元事業所活動の促進・支援 1	3-4-3 新たな産業の展開 1		
	3-5 観光戦略の推進 C	3-5-1 観光基盤の維持・整備 6,10	3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出 7,8,10	3-5-3 観光誘客の活性化 7,8		
4 生涯輝くまち	4-1 人権を大切に共生のまちづくりの実現 K	4-1-1 人権尊重の社会づくり 24	4-1-2 男女共同参画の推進	4-1-3 家庭と仕事・地域活動のバランスがとれた生活への支援		
	4-2 子どもたちの教育環境の充実 I	4-2-1 学校教育内容の充実 22	4-2-2 学校の教育環境の充実 22,25			
	4-3 多様な学びの場の整備・充実	4-3-1 生涯学習環境の充実 22,23	4-3-2 地域の教育力の醸成 25			
	4-4 スポーツ・芸術・文化の振興	4-4-1 スポーツ活動の支援・充実 23	4-4-2 芸術・文化環境の充実			
5 自然豊かなまち	5-1 豊かな自然環境の保全・活用 F	5-1-1 自然環境の保全・活用 9,16	5-1-2 環境を活かした持続的発展			
	5-2 生活環境の整備・充実	5-2-1 ごみの適正処理の推進 34	5-2-2 生活衛生環境の向上	5-2-3 火葬場等の整備		
	5-3 公園・緑地の整備・活用	5-3-1 公園・緑地の維持・管理	5-3-2 新たな公園・緑地空間の整備			
6 地域力を発揮するまち	6-1 市民と行政の協働のまちづくり L	6-1-1 積極的な情報発信	6-1-2 市民の協働と参画の推進			
	6-2 健全な行政運営の推進	6-2-1 行政サービスの向上 31,33	6-2-2 効率的な業務運営体制の構築	6-2-3 健全な財政運営 32,33		
	6-3 広域行政の推進 L	6-3-1 広域行政の推進				
	6-4 地域力の再生・強化 L	6-4-1 地域力の向上・強化	6-4-2 市民活動の支援 28			

■金剛市長マニフェスト

大目標		目指すもの	区分	通し	取り組むこと	関係部署							
1	経済が活発な宇陀市へ	I 若者、女性、高齢者の働く場を創ります II 宇陀市が地域商社となりトップセールスで経済を活性化します	1-①	①	地元企業の育成と企業誘致で宇陀市民の働く場を確保	農林商工部 商工業課	総務部 管財課	総務部 総務課	農林商工部 農林課	建設部 まちづくり推進課	教委 教育総務課	教委 生涯学習課	水道局
				②	企業活動、通勤の利便性向上のための、名阪国道アクセスをはじめ宇陀を中心とした南北の道路・東西の国道165号の整備を進め、経済を活性化	建設部 まちづくり推進課	建設部 建設課	市長公室 総合政策課					
				③	新しい「宇陀の土地利用計画」を策定し、経済を活性化	建設部 まちづくり推進課	農林商工部 商工業課	総務部 管財課	総務部 総務課	農林商工部 農林課	教委 教育総務課	教委 生涯学習課	水道局
				④	宇陀産の誇れるものを開発。「大和高原宇陀ブランド」として県と協働でブランド戦略を展開。都市圏や海外にPR	農林商工部 商工業課	市長公室 秘書広報情報課						
				⑤	宇陀で働く・起業する人を応援するため、子育てしやすい環境づくり、起業しやすい環境づくり	農林商工部 商工業課	健康福祉部 こども未来課	建設部 まちづくり推進課	市長公室 総合政策課				
2	にぎわいのある宇陀市へ	I 誇りある歴史と文化を元手に、にぎわいと交流を生み出します	2-①	⑥	近鉄榛原駅周辺地区、宇陀松山周辺地区、うたの古市場周辺地区、室生寺門前・室生口大野駅周辺地区でキラリ光るまちづくりを県と一体となって推進	建設部 まちづくり推進課	市民環境部 人権交流センター	農林商工部 観光課	各地域事務所	各関係課			
				⑦	東西の「伊勢街道ルート」の中心地として南北の「吉野・大峰ルート」と連結した県東部の観光周遊ルートを創出	農林商工部 観光課							
				⑧	地域資源を活かした「医療ツーリズム」を展開。周遊・滞在型の上質な観光地を創出	農林商工部 観光課	健康福祉部 健康増進課						
				⑨	豊かな自然を活かすとともに、宇陀松山城跡など歴史・文化資源による地域の再生を県と協力して推進	教委 文化財課	農林商工部 観光課						
				⑩	県の「なら四季彩の庭」計画と連携した、植栽による「花の都・宇陀」づくりで景観の向上と観光振興	農林商工部 観光課	教育委員会 文化財課						
3	健康長寿の宇陀市へ	I 宇陀市立病院を県東部の中核病院へグレードアップします II 面倒見の良い地域医療・介護・福祉・健康づくりを推進します	3-①	⑪	高度医療・緊急医療・回復療養医療すべての医療がそろった宇陀市	市立病院	健康福祉部 健康増進課						
				⑫	県立医大・南奈良医療総合医療センター・済生会中和病院との連携を強め市立病院を奈良県東部の中核病院にグレードアップ	市立病院	健康福祉部 健康増進課						
				⑬	地域の民間病院・クリニックと協力し、在宅での医療環境を向上。高度な地域包括ケアシステムを確立	健康福祉部 健康増進課	健康福祉部 医療介護あんしんセンター						
				⑭	介護システム・健康増進プログラムを充実させ、高齢者の快適な生活を確保	健康福祉部 健康増進課	健康福祉部 介護福祉課	健康福祉部 医療介護あんしんセンター	健康福祉部 中央保健センター				
				⑮	宇陀市立病院を軸として県東部での重症心身障がい児(者)の居場所づくりを県と協力して、誰もが健やかに育つまちづくりを推進	市立病院	健康福祉部 介護福祉課	健康福祉部 医療介護あんしんセンター					
4	農・林・畜産が元気な宇陀市	I 大和高原宇陀ブランドとして農業・林業・畜産業を振興し、美しく元気な里山を創ります	4-①	⑯	県の森林環境制度の力を利用して宇陀の森林の環境維持・災害防止を図る	農林商工部 農林課							
				⑰	宇陀の木のブランド化で宇陀の林業・木材産業を活性化	農林商工部 農林課							
				⑱	宇陀の気候・伝統を活かした高原農産物の安定生産と首都圏などでの販路拡大	農林商工部 農林課	農林商工部 商工業課						
				⑲	宇陀産和牛のブランド化と販路拡大で畜産を振興	農林商工部 農林課	農林商工部 商工業課						
				⑳	「特定農業振興ゾーン」を導入し、耕作放棄地の解消と担い手育成で高収益産物の安定供給を図る	農林商工部 農林課	農林商工部 商工業課						

■金剛市長マニフェスト

大目標		目指すもの	区分	通し	取り組むこと	関係部署								
5	子ども、女性、高齢者が元気な宇陀市	I 子育て世代や女性、高齢者の就業を支援します	5-①	㉑	就学前児童を育む場所、病児保育の場所を確保	健康福祉部 こども未来課	市長公室 秘書広報情報課							
			5-②	㉒	子どもの学ぶ意欲、助け合う力、スポーツ、芸術活動を応援。健やかな「宇陀っこ」を育てる	教委 教育総務課	教委 生涯学習課	健康福祉部 こども未来課						
			5-③	㉓	高齢者も元気に学べる・運動できるプログラムを推進	健康福祉部 健康増進課	教委 生涯学習課	健康福祉部 医療介護あんしんセンター						
			5-④	㉔	子どもや女性を虐待や暴力から守る取り組みを強化。社会的養護の子どもを育ちを支援	健康福祉部 こども未来課	市民環境部 人権推進課	健康福祉部 中央保健センター	教委 教育総務課					
			5-⑤	㉕	子ども食堂を各小学校で展開。市民と協力して宇陀の食べ物を提供。多世代が交流できる場をつくる	農林商工部 農林課	健康福祉部 こども未来課							
6	住みやすい、住みたい宇陀市へ	I 「美しい高原都市」としてブランド力を磨き、定住移住を促進	6-①	㉖	子育て世代が転入したくなる安心できる地域づくり	市長公室 地域振興課	健康福祉部 こども未来課	健康福祉部 健康増進課	健康福祉部 介護福祉課	教育委員会 学校給食センター				
			6-②	㉗	農山村で安定して働き・住むことができる地域づくり	市長公室 地域振興課	農林商工部 農林課							
			6-③	㉘	「わがまち・ひと」を大切に作る祭りやコミュニティ活動など市民活動を活性化	市長公室 地域振興課	教育委員会 生涯学習課	教育委員会 中央公民館						
			6-④	㉙	通院や買い物など暮らしのニーズに応じた多様な移動手段の確保	市長公室 総合政策課	健康福祉部 健康増進課	健康福祉部 医療介護あんしんセンター	健康福祉部 介護福祉課	市立病院				
			6-⑤	㉚	空き家・空き店舗などストックの積極的な利活用	市長公室 地域振興課	市民環境部 環境対策課	商工産業課						
7	財政が安定し、将来に希望が持てる宇陀市へ	I 市・県・市民が「チーム宇陀」として未来づくりの力を強化します	7-①	㉛	行政を効率化し住民サービスを強化。新しい時代の要請に対応	市長公室 秘書広報情報課	教委 教育総務課	全部署						
			7-②	㉜	財政の基盤をバランスよく強化し公正・公平な行政を推進する	総務部 財政課	全部署							
			7-③	㉝	美榛苑をはじめとして公有資産のあり方を検討。公有資産の活用・民間活力の導入を財政健全化に役立てる	農林商工部 観光課	総務部 管財課	総務部 総務課	教委 教育総務課					
			7-④	㉞	奈良モデルで上下水道事業・ごみ処理事業を効率化し、財政健全化を図る	水道局	市民環境部 環境対策課 (宇陀クリーンセンター)							
			7-⑤	㉟	危機管理意識・体制を強化。新型コロナウイルスや自然災害に立ち向かい、防犯、交通安全、消防救急の充実で市民の命を守る	総務部 危機管理課	健康福祉部 健康増進課	健康福祉部 医療介護あんしんセンター	総務部 総務課					

※市長マニフェストに基づき、全庁で事業を推進していくための資料になります。

SDGsと自治体の取組み

国は、自治体において、SDGsを活用することで、客観的な自己分析により、特に注力すべき政策課題の明確化や、経済・社会・環境の三側面の相互関連性の把握による政策の推進の全体最適化が実現するとしています。

また、自治体と各ステークホルダー間において、SDGsという共通言語を持つことにより、政策目標の共有と連携促進、パートナーシップの深化が実現するとしています。

したがって、SDGsの17の目標に紐づく169のターゲットの達成を目指すことが、日本の各地域における諸問題の解決に貢献し、地方創生を推進するものであるとしています。

1. SDGsの17の目標と自治体行政の関係

SDGsの17の目標が我が国の自治体行政とどのような関係にあり、そのゴールの達成に向けて貢献し得るかについて検討され、次のとおり示されています。

	貧困	<p>【目標1】あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。</p> <p>自治体行政は貧困で生活に苦しむ人々を支援する上で最も適したポジションにいます。各自治体において、すべての市民が必要最低限の暮らしを確保することができるよう、きめ細やかな支援策が求められています。</p>
	飢餓	<p>【目標2】飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。</p> <p>自治体は土地や水資源を含む自然資産を活用して農業や畜産などの食料生産の支援を行うことが可能です。そのためにも適切な土地利用計画が不可欠です。公的・私的な土地で都市農業を含む食料生産活動を推進し、安全な食料確保に貢献することもできます。</p>
	保健	<p>【目標3】あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。</p> <p>住民の健康維持は自治体の保健福祉行政の根幹です。国民皆保険制度の運営も住民の健康維持に貢献しています。都市環境を良好に保つことが住民の健康状態の維持・改善に必要であるという研究も報告されています。</p>
	教育	<p>【目標4】すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。</p> <p>教育の中でも特に義務教育等の初等教育においては自治体が果たすべき役割は非常に大きいといえます。地域住民の知的レベルを引き上げるためにも、学校教育と社会教育の両面における自治体行政の取り組みは重要です。</p>
	ジェンダー	<p>【目標5】ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化（エンパワーメント）を行う。</p> <p>自治体による女性や子供等の弱者の人権を守る取り組みは大変重要です。また、自治体行政や社会システムにジェンダー平等を反映させるために、行政職員や審議会委員等における女性の割合を増やすのも重要な取り組みといえます。</p>
	水・衛生	<p>【目標6】すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。</p> <p>安全で清潔な水へのアクセスは住民の日常生活を支える基盤です。水道事業は自治体の行政サービスとして提供されることが多く、水源地の環境保全を通して水質を良好に保つことも自治体の大事な責務です。</p>
	エネルギー	<p>【目標7】すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。</p> <p>公共建築物に対して率先して省エネや再エネ利用を推進したり、住民が省/再エネ対策を推進するのを支援する等、安価かつ効率的で信頼性の高い持続可能なエネルギー源利用のアクセスを増やすことも自治体の大きな役割といえます。</p>

	経済成長と雇用	<p>【目標8】包摂的かつ持続可能な経済成長、及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。</p> <p>自治体は経済成長戦略の策定を通して地域経済の活性化や雇用の創出に直接的に関与することができます。また、勤務環境の改善や社会サービスの制度整備を通して労働者の待遇を改善することも可能な立場にあります。</p>
	インフラ、産業化、イノベーション	<p>【目標9】強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進、及びイノベーションの推進を図る。</p> <p>自治体は地域のインフラ整備に対して極めて大きな役割を有しています。地域経済の活性化戦略の中に、地元企業の支援などを盛り込むことで新たな産業やイノベーションを創出することにも貢献することができます。</p>
	不平等	<p>【目標10】各国内及び各国間の不平等を是正する。</p> <p>差別や偏見の解消を推進する上でも自治体は主導的な役割を担うことができます。少数意見を吸い上げつつ、不公平・不平等のないまちづくりを行うことが求められています。</p>
	持続可能な都市	<p>【目標11】包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。</p> <p>包摂的で、安全、レジリエントで持続可能なまちづくりを進めることは首長や自治体行政職員にとって究極的な目標であり、存在理由そのものです。都市化が進む世界の中で自治体行政の果たし得る役割は益々大きくなっています。</p>
	持続可能な生産と消費	<p>【目標12】持続可能な生産消費形態を確保する。</p> <p>環境負荷削減を進める上で持続可能な生産と消費は非常に重要なテーマです。これを推進するためには市民一人一人の意識や行動を見直す必要があります。省エネや3Rの徹底など、市民対象の環境教育などを行うことで自治体はこの流れを加速させることが可能です。</p>
	気候変動	<p>【目標13】気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。</p> <p>気候変動問題は年々深刻化し、既に多くの形でその影響は顕在化しています。従来の温室効果ガス削減といった緩和策だけでなく、気候変動に備えた適応策の検討と策定を各自治体で行うことが求められています。</p>
	海洋資源	<p>【目標14】持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。</p> <p>海洋汚染の原因の8割は陸上の活動に起因しているといわれています。まちの中で発生した汚染が河川等を通して海洋に流れ出ることがないように、臨海都市だけでなくすべての自治体で汚染対策を講じることが重要です。</p>
	陸上資源	<p>【目標15】陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。</p> <p>自然生態系の保護と土地利用計画は密接な関係があり、自治体が大きな役割を有するといえます。自然資産を広域に保護するためには、自治体単独で対策を講じるのではなく、国や周辺自治体、その他関係者との連携が不可欠です。</p>
	平和	<p>【目標16】持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。</p> <p>平和で公正な社会を作る上でも自治体は大きな責務を負っています。地域内の多くの市民の参画を促して参加型の行政を推進して、暴力や犯罪を減らすのも自治体の役割といえます。</p>
	実施手段	<p>【目標17】持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。</p> <p>自治体は公的/民間セクター、市民、NGO/NPOなどの多くの関係者を結び付け、パートナーシップの推進を担う中核的な存在になり得ます。持続可能な世界を構築していく上で多様な主体の協力関係を築くことは極めて重要です。</p>

ワークショップ企画案

■ワークショップの概要

- 市長と市民・事業者の座談会形式
- 10人程度の少人数での対面

※コロナ感染状況によってはオンラインでの開催とすることもある。

- コロナ禍への対応、多様化する市民ニーズへの対応、SDGsへの取組みなど、市のこれからのまちづくりにおいて重要な市民・地域経済の新たな動きを把握する
- 市の今後の重点施策に活かす

ワークショップ企画案

■ワークショップの目的

次の視点で若手事業者、子育て中のママ・パパ、若手行政職員の生の声を拾い上げ、重点施策に活かすことを目的とする。

ワークショップの視点	対象者
高原野菜など農林畜産・毛皮革など商工業の地元産品を「 <u>大和高原宇陀ブランド</u> 」としてトップセールスでブランド戦略を展開	若手事業者
地元企業の育成、企業誘致など働く場を確保	
<u>子育てしやすい環境づくり</u>	子育て中のママ・パパ
<u>これからのまちづくり</u>	若手行政職員

ワークショップ企画案

■開催スケジュール

- 第2回総合計画審議会 8月31日
- 対象者の選定 9月
- 実施予定 10月上旬

